

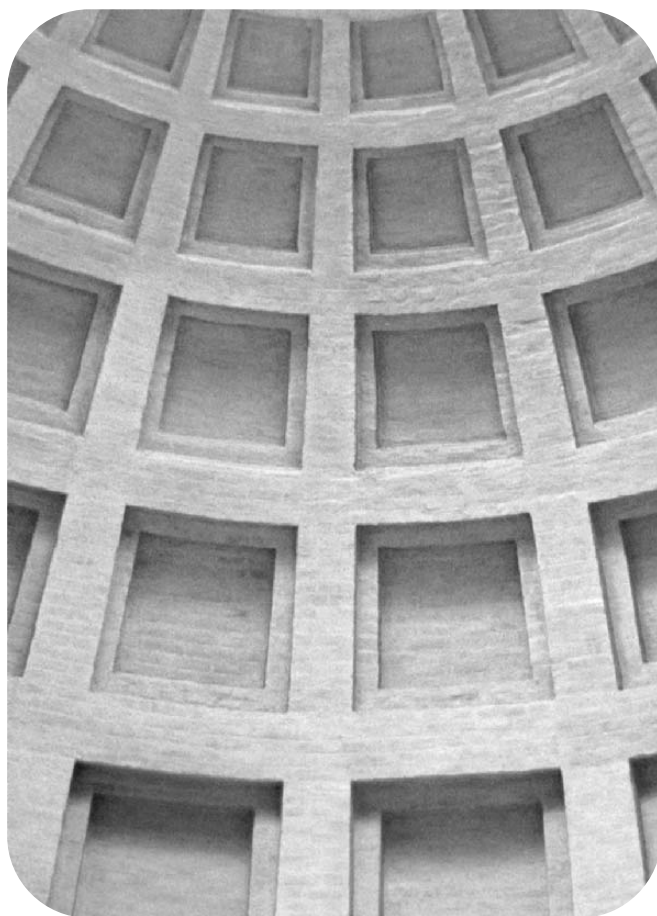


hp color LaserJet 5550、
5550n、5550dn、
5550dtn、5550hdn



i n v e n t

使用



ご安心ください。
あなたのビジネス
に必要なソリュー
ションを提供します。

HP Global Solutions Catalog (HP グローバル ソリューション カタログ)

www.hp.com/go/gsc

ビジネスに次のようなニーズは ありませんか？

- 用紙を取り扱う別のソリューション
- プリンタに安全に印刷する
- 電子ファイル形式または Web ベースのドキュメントを印刷する
- すべての種類の印刷またはデジタル イメージングソリューション

HP 印刷およびデジタル イメージング製品のための多数のソリューションをご利用いただけます。用紙トレイやセキュリティ ファームウェアからプリンタ管理ソフトウェアまであります。

HP Global Solutions Catalog (GSC) にアクセスして、あなたのビジネスに合うように設計されている、Hewlett-Packard や他社のソリューションを見つけてください。

GSC は印刷およびデジタル イメージング ソリューションを探すのに最も簡単な方法です。



HP Color LaserJet 5550、5550n、5550dn、
5550dtn、5550hdn

ユーザーズ ガイド

著作権およびライセンス

© 2004 Copyright Hewlett-Packard
Development Company, L.P.

著作権法で許可されている場合を除き、事前の許可なしに複製、翻案、または翻訳を行うことは禁止されています。

本書に記載されている情報は、断りなく変更される場合があります。

HP 製品およびサービスの唯一の保証は、当該製品およびサービスに付属の保証書に規定されています。本書に記載されている内容は一切追加保証とはなりません。HP は、本書に記載されている内容の誤りや記載漏れについて一切責任を負いません。

パーツ番号 : Q3713-90932

Edition 1, 9/2004

商標に関して

Adobe® および Adobe Postscript® 3™ は、Adobe Systems Incorporated の商標です。

Bluetooth® は所有権者が商標を所有しており、Hewlett-Packard 社はライセンスに基づき使用しています。

Energy Star® および Energy Star のロゴ® は、米国環境保護局の米国における登録商標です。

Microsoft® は、Microsoft Corporation の米国における登録商標です。

生成された PANTONE®* PANTONE®* カラーは PANTONE®* の標準色と一致しない場合があります。正確な色については PANTONE®* の最新の出版物で確認してください。PANTONE® およびその他の Pantone®*, Inc. の商標は、Pantone®*, Inc. © Pantone®*, Inc., 2000 の所有物です。

UNIX® は Open Group の登録商標です。

Windows®, MS Windows®, および Windows NT® は、Microsoft Corporation の米国における登録商標です。

HP カスタマ ケア

オンライン サービス

インターネットから 24 時間アクセス可能です。

WWW リンク：HP Color LaserJet 5550 シリーズ プリンタ、更新された HP プリンタ ソフトウェア、製品とサポート情報、および各言語のプリンタ ドライバについては、<http://www.hp.com/support/clj5550> から取得してください (言語は英語です)。

HP Instant Support Professional Edition (ISPE) は、デスクトップ コンピューティングおよび印刷用製品向けの一連の Web ベースのトラブルシューティング ツールです。ISPE は、コンピューティングと印刷に関する問題のすばやい識別、診断、および解決に役立ちます。ISPE ツールには <http://instantsupport.hp.com> からアクセスしてください。

電話サポート

HP では保証期間中に無料電話サポートを提供しています。電話サポートに待機する対応チームが、お客様のご質問にお答えします。お客様の居住する国/地域の電話サポート番号については、製品に同梱のリーフレット、または <http://www.hp.com/support/callcenters> をご覧ください。電話でお問い合わせいただく前に、製品名およびシリアル番号、購入日、問題の発生状況などの情報をご用意ください。

サポート関連情報は、<http://www.hp.com> でも入手することができます。[support & drivers] ブロックをクリックしてください。

ソフトウェア ユーティリティ、ドライバ、およびオンライン情報

HP Color LaserJet 5550 シリーズ プリンタについては、http://www.hp.com/go/clj5550_software にアクセスしてください。ドライバが公開されている Web ページは英語ですが、各言語のドライバをダウンロードすることができます。

問い合わせ先：電話番号については、プリンタに同梱のリーフレットをご覧ください。

アクセサリおよびサプライ品の HP へのご注文

米国では、<http://www.hp.com/sbso/product/supplies> から注文することができます。カナダでは <http://www.hp.ca/catalog/supplies> から、ヨーロッパでは <http://www.hp.com/supplies> から、アジア太平洋の国/地域では <http://www.hp.com/paper/> からご注文ください。

アクセサリは <http://www.hp.com/go/accessories> から注文することができます。

問い合わせ先：1-800-538-8787 (米国) または 1-800-387-3154 (カナダ)

HP サービス情報

HP 認定販売店情報については、1-800-243-9816 (米国) または 1-800-387-3867 (カナダ) にお問い合わせください。お買い上げの製品のサービスについては、お客様の居住する国/地域のカスタマ サポート窓口までお問い合わせください。電話番号については、プリンタに同梱のリーフレットをご覧ください。

HP サービス契約

問い合わせ先：1-800-835-4747 (米国) または 1-800-268-1221 (カナダ)

延長サービス：1-800-446-0522

[HP ツールボックス]

プリンタのステータスおよび設定を確認したり、トラブル解決情報およびオンライン マニュアルを表示したりするには、HP ツールボックスを使用します。HP ツールボックスは、プリンタをコンピュータに直接接続している場合や、ネットワークに接続している場合だけ表示することができます。HP ツールボックスを使用するには、ソフトウェアをフル インストールする必要があります。「[HP ツールボックスの使用](#)」を参照してください。

Macintosh コンピュータに関する HP のサポートおよび情報

Macintosh ユーザー用に特別に設計されている製品については Macintosh OS X サポート情報およびドライバ更新の HP 購読サービスについては、<http://www.hp.com/go/macosex> にアクセスしてください。

Macintosh ユーザー用に特別に設計されている製品については <http://www.hp.com/go/mac-connect> にアクセスしてください。

目次

1 プリンタの基本

プリンタ情報へのクイック アクセス	2
WWW リンク	2
ユーザーズ ガイドのリンク	2
マニュアルおよびヘルプ	2
プリンタの構成	5
HP Color LaserJet 5550	5
HP Color LaserJet 5550n	6
HP Color LaserJet 5550dn	6
HP Color LaserJet 5550dtn	7
HP Color LaserJet 5550hdn	8
プリンタの機能	10
各部の名称	12
プリンタ ソフトウェア	13
ソフトウェア機能	13
プリンタ ドライバ	14
Macintosh コンピュータのソフトウェア	17
印刷システム ソフトウェアのインストール	18
ソフトウェアのアンインストール	24
ネットワーク用のソフトウェア	25
ユーティリティ	26
印刷メディアの仕様	28
使用可能な用紙の重量とサイズ	28

2 コントロール パネル

コントロール パネルの概要	32
ディスプレイ	32
コンピュータからコントロール パネルへのアクセス	33
コントロール パネルのボタン	35
コントロール パネルの表示ランプの説明	36
コントロール パネルのメニュー	37
基本的なセットアップ	37
メニュー階層	38
メニューにアクセスするには	38
ジョブ取得メニュー (ハード ドライブを装備したプリンタの場合)	38
情報メニュー	38
用紙処理メニュー	39
デバイスの設定メニュー	39
診断メニュー	40
ジョブ取得メニュー (ハード ドライブを装備したプリンタの場合)	42
情報メニュー	43
用紙処理メニュー	44

デバイスの設定メニュー	45
印刷メニュー	45
印刷品質メニュー	46
システムのセットアップメニュー	47
I/O メニュー	50
リセット メニュー	50
診断メニュー	52
プリンタのコントロール パネルの構成設定の変更	53
ジョブ保存限界	53
ジョブ保留タイムアウト	53
アドレス表示	54
最適速度/コスト	54
トレイの動作オプション: [要求されたトレイを使用] と [手差し]	55
パワーセーブ時間	56
パーソナリティ	57
解除可能な警告	58
自動継続	58
サプライ品残量少	59
カラー サプライがなくなりました	59
紙詰まり解除	60
言語	60
プリンタのコントロール パネルの共有環境での使用	62

3 I/O 設定

ネットワークの設定	64
Novell NetWare フレーム タイプ パラメータの設定	64
TCP/IP パラメータの設定	65
パラレル設定	71
USB 構成	72
Jetlink 接続構成	73
拡張 I/O (EIO) の設定	74
HP Jetdirect プリント サーバー	74
使用可能な拡張 I/O インタフェース	74
NetWare ネットワーク	75
Windows および Windows NT ネットワーク	75
AppleTalk ネットワーク	75
UNIX/Linux ネットワーク	75
ワイヤレス印刷	76
IEEE 802.11b 規格	76
Bluetooth	76

4 印刷作業

印刷ジョブの制御	78
ソース	78
タイプおよびサイズ	78
印刷設定の優先度	78
印刷メディアの選択	80
使用対象外のメディア	80
プリンタに損傷を与える可能性がある用紙	80
給紙トレイの設定	82
プリンタからプロンプトが表示された場合のトレイの設定	82

トレイ 1 を 1 回使用するためのセット	82
複数の印刷ジョブに同じ用紙を使用する場合のトレイ 1 の設定	84
トレイ 1 を使用した封筒の印刷	86
トレイ 2、トレイ 3、トレイ 4、およびトレイ 5 に対する検出可能なメディアの セット	87
トレイ 2、トレイ 3、トレイ 4、およびトレイ 5 に対する検出できない標準サイ ズメディアのセット	90
トレイ 2、トレイ 3、トレイ 4、およびトレイ 5 に対するカスタム メディアのセ ット	92
[用紙処理] メニューを使用したトレイの設定	95
特殊なメディアへの印刷	97
OHP フィルム	97
光沢紙	97
カラー用紙	98
印刷イメージ	98
封筒	98
ラベル紙	99
厚手用紙	99
HP LaserJet 耐久紙	100
印刷済みフォームおよびレターヘッド用紙	100
再生紙	100
両面印刷	101
自動両面印刷のコントロール パネル設定	102
両面印刷の空白ページ	103
両面印刷ジョブの綴じ込みオプション	103
手差し両面印刷	103
ブックレットの印刷	104
位置合わせ	104
特殊な印刷条件	106
ドキュメントの最初のページに違うメディアを使用する	106
ブランクのバック カバーの印刷	106
カスタムサイズ メディアへの印刷	106
印刷要求の停止	107
ジョブ保存機能	108
印刷ジョブの保存	108
ジョブのクイック コピー	109
ジョブの試し刷りと保留	109
プライベート ジョブ	110
MOPIER モード	112
メモリの管理	113

5 プリンタの管理

プリンタ情報ページ	116
メニュー マップ	116
設定ページ	116
サプライ品ステータス ページ	117
使用状況ページ	117
デモ	118
CMYK サンプルの印刷	118
RGB サンプルの印刷	118
ファイル ディレクトリ	119
PCL または PS フォント リスト	119

イベント ログ	119
内蔵 Web サーバーの使用	120
ネットワーク接続を使用して内蔵 Web サーバーにアクセスするには	120
情報タブ	121
設定タブ	121
ネットワーク タブ	122
その他のリンク	122
HP ツールボックスの使用	123
対応オペレーティング システム	123
対応ブラウザ	123
HP ツールボックスを表示するには	123
HP ツールボックスのセクション	124
その他のリンク	124
Status (ステータス) タブ	124
Troubleshooting (トラブルの解決) タブ	124
[Alerts (警告)] タブ	125
[Documentation (マニュアル)] タブ	125
[Device Settings (デバイスの設定)] ボタン	125
HP ツールボックス リンク	126

6 カラー

カラーの使用	128
用紙選択	128
HP ImageREt 3600	128
最高の画像印刷	128
カラー オプション	128
sRGB	129
4 色印刷 (CMYK)	129
プリンタのカラー オプションの管理	130
グレースケールでの印刷	130
色の自動または手動の調整	130
カラー マッチング	132
PANTONE® カラー マッチング	132
色見本のカラー マッチング	132
カラー サンプルの印刷	133
HP Color LaserJet 4550 プリンタのカラー エミュレーション	133

7 保守

プリントカートリッジの管理	136
HP プリント カートリッジ	136
HP 以外のプリント カートリッジ	136
プリント カートリッジの認証	136
カスタマ ケア センタ	136
プリント カートリッジの保管	137
プリント カートリッジの寿命	137
サプライ品 の交換予定時期	137
プリント カートリッジの寿命の確認	138
プリント カートリッジの交換	139
プリント カートリッジを交換するには	140
サプライ品の交換	144
サプライ品の識別	144

サプライ品交換のガイドライン	144
プリンタの周囲にサプライ品を交換するための間隔を空ける	145
サプライ品ステータスの電子メール アラートの設定	146
定期クリーニング	147
OHT センサーをクリーニングする場合	147
OHT センサーをクリーニングするには	147
静電気放電コンバータをクリーニングする場合	150
静電気放電コンバータをクリーニングするには	151

8 問題解決方法

基本トラブルシューティング チェックリスト	157
プリンタの性能に影響を与える要素	157
トラブルシューティング情報ページ	158
用紙経路テスト ページ	158
レジストレーション ページ	158
イベント ログ	159
コントロール パネルのメッセージの種類	160
ステータス メッセージ	160
警告メッセージ	160
エラー メッセージ	160
致命的エラー メッセージ	160
コントロール パネルのメッセージ	161
紙詰まり	189
紙詰まりの解除	189
紙詰まりの一般的な原因	191
紙詰まりの除去	193
トレイ 1、2、3、4、または 5 での紙詰まり	193
トレイ 3、4、または 5 での紙詰まり	197
上部カバーでの紙詰まり	203
給紙経路または用紙の経路での紙詰まり	208
用紙経路での複数の紙詰まり	211
両面印刷経路での紙詰まり	216
両面印刷経路での複数の紙詰まり	218
メディアの取り扱いに関する問題	225
プリンタが複数枚の用紙を給紙する	225
間違ったページ サイズが給紙される	225
間違ったトレイから給紙される	226
メディアが自動的に給紙されない	226
プリンタのコントロール パネルを使用して、トレイ 2、3、4、または 5 の用紙サイ ズを選択できない	227
トレイ 2、3、4、または 5 からメディアが給紙されない	227
OHP フィルムまたは光沢紙が給紙されない	228
OHP フィルムに正しく印刷されず、トレイのメディアに問題があることを示すエラ ー メッセージがコントロール パネルに表示される	229
封筒の紙詰まり、または封筒がプリンタに給紙されない	229
印刷出力がめくれている、またはしわが寄っている	230
両面印刷しないか、または正しく両面印刷しない	230
プリンタの応答の問題	231
メッセージが表示されない	231
プリンタがオンでも印刷されない	231
プリンタがオンでもデータが受信されない	232
コンピュータからプリンタが選択できない	233

プリンタのコントロール パネルの問題	234
コントロール パネルの設定が適切に動作しない	234
トレイ 3、4、または 5 を選択できない	234
カラー印刷の問題	235
カラーではなく黒で印刷されてしまう	235
陰影が印刷される	235
印刷されない色がある	235
プリント カートリッジを取り付けた後の色の異常	236
印刷した色が画面の色と合わない	236
プリンタ出力の問題	237
印刷されるフォントが違う	237
シンボル セット内のすべての文字を印刷できない	237
印刷出力のテキストのずれ	237
乱丁、文字欠落、または印刷出力のとぎれ	237
印刷出力が欠ける	238
別のフォントで印刷するためのガイドライン	238
ソフトウェア アプリケーションの問題	239
ソフトウェアからシステムを変更できない	239
ソフトウェアからフォントを選択できない	239
ソフトウェアからカラーを選択できない	239
プリンタ ドライバでトレイ 3、4、5、または両面印刷アクセサリが認識されない	239
印字品質のトラブルシューティング	240
用紙に関連する印字品質の問題	240
OHP フィルムの欠陥	240
環境に関連する印字品質の問題	241
紙詰まりに関連する印字品質の問題	241
メンテナンスに関連する印字品質の問題	241
印字品質トラブルの解決ページ	241
プリンタのキャリブレーション	242
印字品質欠陥チャート	242

付録 A メモリ カードとプリント サーバー カードの扱い方

プリンタのメモリとフォント	249
設定ページの印刷	250
メモリとフォントのインストール	251
DDR メモリ DIMM をインストールするには	251
フラッシュ メモリ カードを取り付けるには	254
メモリの有効化	258
HP Jetdirect プリント サーバー カードの取り付け	259
HP Jetdirect プリント サーバー カードを取り付けるには	259

付録 B サプライ品とアクセサリ

予備の部品および消耗品の入手可能期間	263
ネットワーク接続を使用してプリンタの内蔵 Web サーバーから直接注文する	263
プリンタのソフトウェアから直接注文する (コンピュータに直接接続されたプリンタ の場合)	264
コンピュータのソフトウェアから印刷用サプライ品を直接注文するには	264

付録 C サービスおよびサポート

Hewlett-Packard 社製品限定保証	267
-------------------------------	-----

プリント カートリッジおよびイメージ ドラムの限定保証	268
HP の優待保証。Color LaserJet イメージ フューザ キットおよびイメージ トランス ファーマー キットの限定保証	269
HP 社保守契約	270
オンサイト サービス契約	270

付録 D プリンタの仕様

電氣的仕様	272
稼動音 ^{1、2}	273
環境仕様	274

付録 E 規制に関する情報

FCC 規格	275
環境製品スチュワードシップ プログラム	276
環境の保護	276
オゾン放出	276
エネルギー消費量	276
用紙の使用	276
プラスチック	276
HP LaserJet 用サプライ品	276
HP 印刷サプライ品回収およびリサイクル プログラムの説明	277
再生紙	277
材料の制限	277
材料の安全性データシート (MSDS)	277
詳細について	277
適合宣言	278
安全規定	279
レーザの安全性	279
カナダ DOC 規格	279
韓国 EMI 規格	279
VCCI 規格 (日本)	279
フィンランドのレーザ安全規定	280

用語集

索引

1

プリンタの基本

この章では、プリンタのセットアップ方法およびその機能について説明します。以下の項目について説明します。

- [プリンタ情報へのクイック アクセス](#)
- [プリンタの構成](#)
- [プリンタの機能](#)
- [各部の名称](#)
- [プリンタ ソフトウェア](#)
- [印刷メディアの仕様](#)

プリンタ情報へのクイック アクセス

WWW リンク

プリンタ ドライバ、更新された HP プリンタ ソフトウェア、製品情報、およびサポートは次の URL から入手することができます。

- <http://www.hp.com/support/clj5550>

プリンタ ドライバは次のサイトから入手することができます。

- 中国 : <ftp://www.hp.com.cn/support/clj5550>
- 日本 : <ftp://www.jpn.hp.com/support/clj5550>
- 韓国 : <http://www.hp.co.kr/support/clj5550>
- 台湾 : <http://www.hp.com.tw/support/clj5550>
- または、各国/地域のドライバ Web サイト : <http://www.dds.com.tw>

サプライ品を注文するには

- 米国 : <http://www.hp.com/go/ljsupplies>
- 世界各地 : <http://www.hp.com/ghp/buyonline.html>

アクセサリを注文するには

- <http://www.hp.com/go/accessories>

ユーザーズ ガイドのリンク

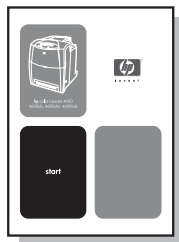
- [各部の名称](#)
- [サプライ品の交換](#)

マニュアルおよびヘルプ

このプリンタをお使いいただくときに参考となる情報をご用意しています。
「<http://www.hp.com/support/clj5550>」を参照してください。

プリンタのセットアップ

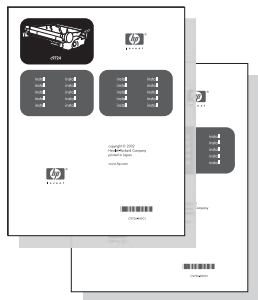
『セットアップ ガイド』—プリンタを設置してセットアップするための手順。このガイドはプリンタに同梱の CD に収録されています。



『**HP Jetdirect プリント サーバー管理者用ガイド**』—HP Jetdirect プリント サーバーを設定し、トラブルを解決するための手順。このガイドはプリンタに同梱の CD に収録されています。



『**Accessory and Consumable Installation Guides**』—プリンタのオプションのアクセサリおよび消耗品と共に供給されている、プリンタのアクセサリおよび消耗品を取り付けるための手順

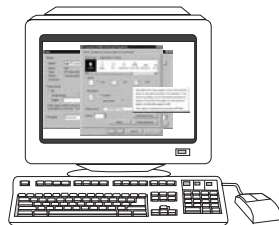


プリンタの使用方法

『**ユーザズ ガイド**』—プリンタの使用とトラブルの解決に関する詳しい情報。プリンタに同梱の CD-ROM に入っています。



『**オンライン ヘルプ**』—プリンタ ドライバで使用可能なプリンタ オプションの説明。ヘルプ ファイルを参照するには、プリンタ ドライバからオンライン ヘルプにアクセスしてください。



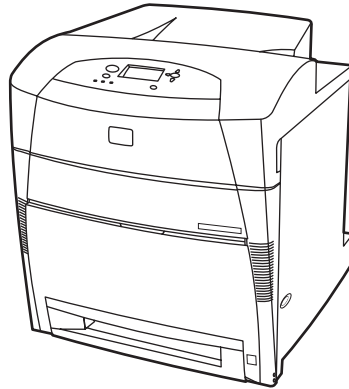
『HTML (オンライン) ユーザーズ ガイド』—プリンタの使用とトラブルの解決に関する詳しい情報。<http://www.hp.com/support/clj5550> で入手可能です。接続したら、[マニュアル] を選択します。



プリンタの構成

HP Color LaserJet 5550 シリーズ プリンタをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。このプリンタは以下の構成で販売されています。

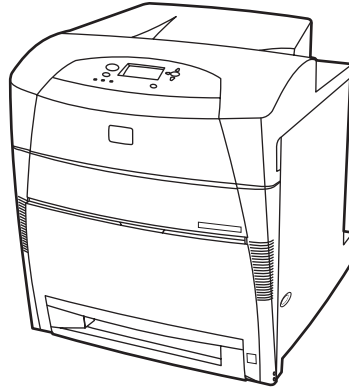
HP Color LaserJet 5550



HP Color LaserJet 5550 プリンタは、A4 サイズ用紙で最大 28 ページ/分 (ppm)、レターサイズ用紙で最大 27 ページ/分 (ppm) 印刷できる 4 色レーザ プリンタです。以下はプリンタの機能の一覧です。各機能の詳細については、「[プリンタの機能](#)」を参照してください。

- トレイ 1 は最高 100 枚の各種印刷メディア、または 20 枚の封筒を保持する汎用トレイです。
- トレイ 2 は、レター、レター回転、A4、A4 回転、エグゼクティブ、A5 (JIS)、B4 (JIS)、B5 (JIS)、11 x 17、A3、16K、8K、エグゼクティブ (JIS)、8.5 x 13、およびリーガルのサイズをセットできる 500 枚用紙フィーダです。このトレイには、カスタムメディアもセットできます。
- パラレルポート、ネットワークポート、および Jetlink ポートを使用して接続できます。拡張入出力 (EIO) スロット 3 つ、Jetlink ポート、USB 1.1 接続コネクタ、および標準双方向パラレルケーブルインタフェース (IEEE-1284-C 準拠) も付いています。
- 160 MB の DDR 同期ダイナミック ランダム アクセス メモリ (SDRAM)。128 MB DDR、さらにフォーマッタ ボードに 32 MB の増設メモリが搭載されています。また、デュアル インライン メモリ モジュール (DIMM) スロットも 1 基付いています。

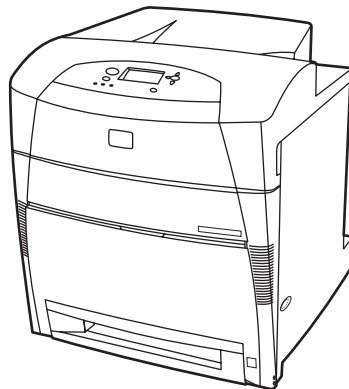
HP Color LaserJet 5550n



HP Color LaserJet 5550n プリンタは、A4 サイズ用紙で最大 28 ページ/分 (ppm)、レターサイズ用紙で最大 27 ページ/分 (ppm) 印刷できる 4 色レーザ プリンタです。以下はプリンタの機能の一覧です。各機能の詳細については、「[プリンタの機能](#)」を参照してください。

- トレイ 1 は最高 100 枚の各種印刷メディア、または 20 枚の封筒を保持する汎用トレイです。
- トレイ 2 は、レター、レター回転、A4、A4 回転、エグゼクティブ、A5 (JIS)、B4 (JIS)、B5 (JIS)、11 x 17、A3、16K、8K、エグゼクティブ (JIS)、8.5 x 13、およびリーガルのサイズをセットできる 500 枚用紙フィーダです。このトレイには、カスタムメディアもセットできます。
- パラレルポート、ネットワークポート、および Jetlink ポートを使用して接続できます。拡張入出力 (EIO) スロット 3 つ、Jetlink ポート、USB 1.1 接続コネクタ、および標準双方向パラレルケーブルインタフェース (IEEE-1284-C 準拠) も付いています。また、HP Jetdirect 620N には、プリントサーバー EIO ネットワークカードも使用できます。
- 160 MB の DDR 同期ダイナミックランダムアクセスメモリ (SDRAM)。128 MB DDR、さらにフォーマッタボードに 32 MB の増設メモリが搭載されています。また、デュアルインラインメモリモジュール (DIMM) スロットも 1 基付いています。

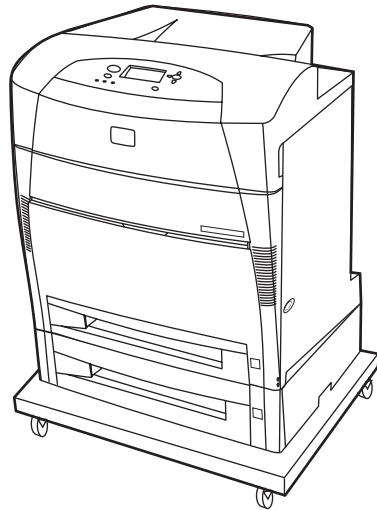
HP Color LaserJet 5550dn



HP Color LaserJet 5550dn プリンタは、A4 サイズ用紙で最大 28 ページ/分 (ppm)、レター サイズ用紙で最大 27 ページ/分 (ppm) 印刷できる 4 色レーザ プリンタです。以下はプリンタの機能の一覧です。各機能の詳細については、「[プリンタの機能](#)」を参照してください。

- トレイ 1 は最高 100 枚の各種印刷メディア、または 20 枚の封筒を保持する汎用トレイです。
- トレイ 2 は、レター、レター回転、A4、A4 回転、エグゼクティブ、A5 (JIS)、B4 (JIS)、B5 (JIS)、11 x 17、A3、16K、8K、エグゼクティブ (JIS)、8.5 x 13、およびリーガルのサイズをセットできる 500 枚用紙フィーダです。このトレイには、カスタムメディアもセットできます。
- 自動両面印刷機能が装備されています。
- パラレルポート、ネットワークポート、および Jetlink ポートを使用して接続できます。拡張入出力 (EIO) スロット 3 つ、Jetlink ポート、USB 1.1 接続コネクタ、および標準双方向パラレルケーブルインタフェース (IEEE-1284-C 準拠) も付いています。また、HP Jetdirect 620N には、プリントサーバー EIO ネットワークカードも使用できます。
- 160 MB の DDR 同期ダイナミック ランダム アクセス メモリ (SDRAM)。128 MB DDR、さらにフォーマッタ ボードに 32 MB の増設メモリが搭載されています。また、デュアル インライン メモリ モジュール (DIMM) スロットも 1 基付いています。

HP Color LaserJet 5550dtn

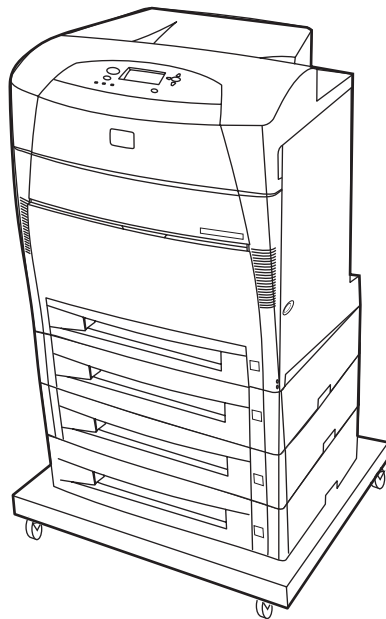


HP Color LaserJet 5550dtn プリンタは、A4 サイズ用紙で最大 28 ページ/分 (ppm)、レター サイズ用紙で最大 27 ページ/分 (ppm) 印刷できる 4 色レーザ プリンタです。以下はプリンタの機能の一覧です。各機能の詳細については、「[プリンタの機能](#)」を参照してください。

- トレイ 1 は最高 100 枚の各種印刷メディア、または 20 枚の封筒を保持する汎用トレイです。
- トレイ 2 は、レター、レター回転、A4、A4 回転、エグゼクティブ、A5 (JIS)、B4 (JIS)、B5 (JIS)、11 x 17、A3、16K、8K、エグゼクティブ (JIS)、8.5 x 13、およびリーガルのサイズをセットできる 500 枚用紙フィーダです。トレイ 3 は、500 枚のレター、レター回転、A4、A4 回転、エグゼクティブ、A5 (JIS)、B4 (JIS)、B5 (JIS)、11 x 17、A3、16K、8K、エグゼクティブ (JIS)、8.5 x 13、およびリーガルのサイズを保持できます。どちらのトレイにもカスタムメディアをセットできます。

- 自動両面印刷機能が装備されています。
- パラレルポート、ネットワークポート、および Jetlink ポートを使用して接続できます。拡張入出力 (EIO) スロット 3 つ、Jetlink ポート、USB 1.1 接続コネクタ、および標準双方向パラレルケーブルインタフェース (IEEE-1284-C 準拠) も付いています。また、HP Jetdirect 620N には、プリントサーバー EIO ネットワークカードも使用できます。
- 288 MB の SDRAM :256MB の DDR、さらにフォーマッタボードに 32MB の増設メモリが搭載されています、さらに予備 DIMM スロットも付いています。このプリンタには、128 MB RAM または 256MB RAM を取り付け可能な 200 ピン スモール アウトラインデュアルインラインメモリモジュール (SODIMM) スロットが 2 基付いています。オプションでハードディスクドライブも使用できます。
- プリンタスタンド

HP Color LaserJet 5550hdn



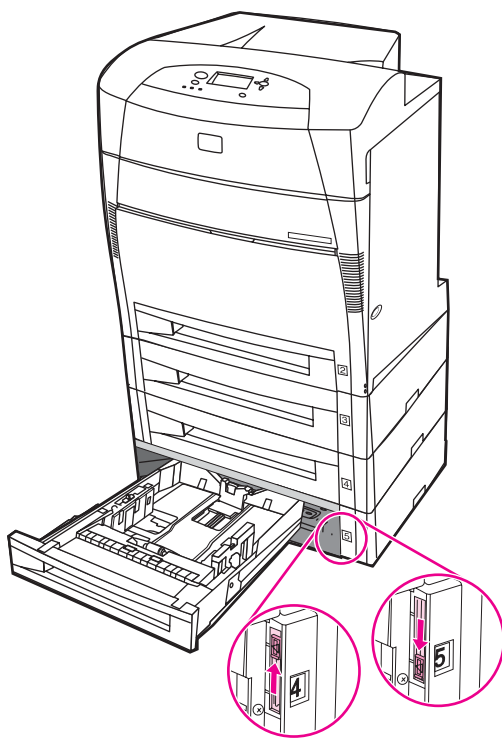
HP Color LaserJet 5550hdn プリンタは、A4 サイズ用紙で最大 28 ページ/分 (ppm)、レターサイズ用紙で最大 27 ページ/分 (ppm) 印刷できる 4 色レーザープリンタです。以下はプリンタの機能の一覧です。各機能の詳細については、「[プリンタの機能](#)」を参照してください。

- トレイ 1 は最高 100 枚の各種印刷メディア、または 20 枚の封筒を保持する汎用トレイです。
- トレイ 2 は、レター、レター回転、A4、A4 回転、エグゼクティブ、A5 (JIS)、B4 (JIS)、B5 (JIS)、11 x 17、A3、16K、8K、エグゼクティブ (JIS)、8.5 x 13、およびリーガルのサイズをセットできる 500 枚用紙フィーダです。このトレイには、カスタムメディアもセットできます。
- トレイ 3、4、および 5 は、500 枚のレター、レター回転、A4、A4 回転、エグゼクティブ、A5 (JIS)、B4 (JIS)、B5 (JIS)、11 x 17、A3、16K、8K、エグゼクティブ (JIS)、8.5 x 13、およびリーガルのサイズを保持できます。これらのトレイには、カスタムメディアもセットできます。

- プリンタ スタンド
- 自動両面印刷機能が装備されています。
- パラレル ポート、ネットワーク ポート、および Jetlink ポートを使用して接続できます。拡張入出力 (EIO) スロット 3 つ、Jetlink ポート、USB 1.1 接続コネクタ、および標準双方向パラレル ケーブル インタフェース (IEEE-1284-C 準拠) も付いています。また、HP Jetdirect 620N には、プリント サーバー EIO ネットワーク カードも使用できます。
- 288 MB の SDRAM :256MB の DDR、さらにフォーマッタ ボードに 32MB の増設メモリが搭載されています、さらに予備 DIMM スロットも付いています。このプリンタには、128 MB または 256 MB の RAM を取り付けることができる 200 ピン スモール アウトライン デュアル インライン メモリ モジュール (SODIMM) スロットが付いています。さらに、このプリンタにはハードドライブも装備されています。

注記

プリンタを購入後にトレイ 5 を追加する場合、トレイ位置のインジケータに誤った番号が表示されることがあります。番号を変更するには、位置のインジケータ スイッチを数字の 5 にスライドさせてください。



プリンタの機能

このプリンタは、Hewlett-Packard の品質および信頼性に以下の機能を兼ね備えています。プリンタの機能の詳細については、Hewlett-Packard の Web サイト <http://www.hp.com/support/clj5550> をご覧ください。

機能

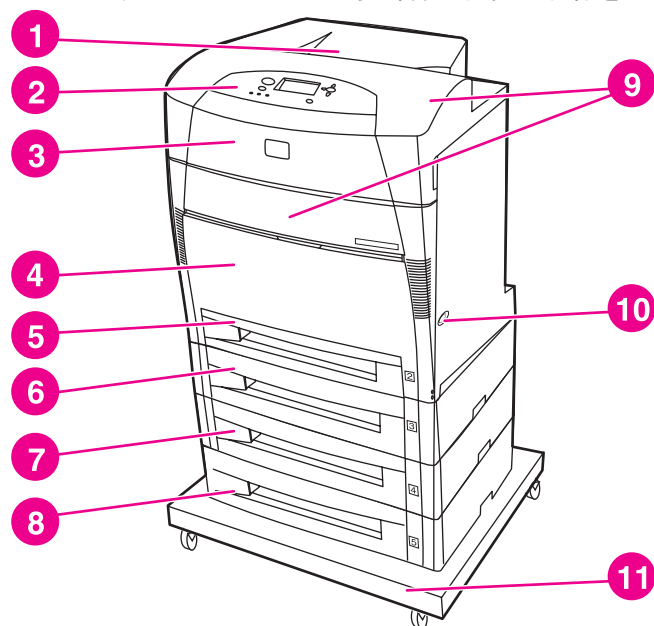
性能	<ul style="list-style-type: none">• A4 サイズの用紙で最大 28 ページ/分 (ppm)、レターサイズの用紙で最大 27 ページ/分 (ppm) 印刷できます。• OHP フィルムおよび光沢紙も印刷します。詳細は、「使用可能な用紙の重量とサイズ」をご覧ください。
メモリ	<ul style="list-style-type: none">• HP Color LaserJet 5550、HP Color LaserJet 5550n、および HP Color LaserJet 5550dn モデルには、128 MB の SDRAM、フォーマッタ ボードに 32 MB の増設メモリ、および予備の DIMM スロットが付いています。 メモリの仕様：すべての HP Color LaserJet 5550 シリーズ プリンタでは、128 MB または 256 MB の RAM を取り付けることができる 200 ピン SODIMM を使用します。• HP Color LaserJet 5550dtn および HP Color LaserJet 5550hdn モデルには、288 MB の SDRAM が搭載されています。256MB の DDR、さらにフォーマッタ ボードに 32MB の増設メモリが搭載されています。さらに予備 DIMM スロットも付いています。これらのプリンタ モデルには、128 MB または 256 MB の RAM を取り付けることができる 200 ピン SODIMM スロットが 2 基付いています。• オプションで、EIO スロット (HP Color LaserJet 5550hdn プリンタに搭載) を使用して、ハード ドライブを追加できます。
ユーザー インタフェース	<ul style="list-style-type: none">• コントロール パネルのグラフィックス表示• アニメーション グラフィックスによる拡張ヘルプ• サポートへのアクセスおよびサプライ品の注文を行う内蔵 Web サーバー (ネットワーク接続プリンタ)• プリンタのステータスおよびアラートの表示、プリンタの設定、ドキュメントおよびトラブル解決情報の表示、内蔵プリンタ情報ページの印刷が可能な HP ツールボックス ソフトウェア。
サポートされているプリンタ パーソナリティ	<ul style="list-style-type: none">• HP PCL 6• HP PCL 5c• PostScript 3 エミュレーション• 自動言語切替• ダイレクト PDF サポート• XHTML サポート
ユーザー データ保存	<ul style="list-style-type: none">• ジョブの保存。詳細については、「ジョブ保存限界」をご覧ください。• 暗証番号 (PIN) 印刷 (ハード ドライブを装備したプリンタの場合)• フォントおよびフォーム

機能 (続き)

フォント	<ul style="list-style-type: none"> 80 種類の内蔵フォントが PCL と PostScript エミュレーションの両方で使用可能です。 80 種類の TrueType™ 書体プリンタ対応スクリーン フォントがソフトウェア ソリューションで使用可能です。 HP Web Jetadmin を使用してハード ドライブでフォームおよびフォントをサポートします。
用紙処理	<ul style="list-style-type: none"> 76 x 127 mm サイズから 306 x 470 mm サイズまでの用紙に印刷します。 60 ~ 200g/m² の重さの用紙に印刷します。 光沢紙、ラベル、OHP フィルム、封筒など、さまざまなメディア タイプに印刷します。 多様な光沢レベル 148 x 210 mm サイズから 297 x 432 mm サイズまでの用紙をセットできる 500 枚用紙フィーダ (トレイ 2) 148 x 210 mm サイズから 297 x 432 mm サイズまでの用紙をセットできる 500 枚用紙フィーダ。HP Color LaserJet 5550dtn (トレイ 3) および HP Color LaserJet 5550hdn (トレイ 3、4、および 5、オプション) プリンタで標準仕様。詳細は、「使用可能な用紙の重量とサイズ」をご覧ください。 HP Color LaserJet 5550dn、HP Color LaserJet 5550dtn、および HP Color LaserJet 5550hdn プリンタの自動両面印刷。 250 枚用フェースダウン排紙ビン
アクセサリ	<ul style="list-style-type: none"> ジョブ記憶領域に加え、フォントおよびマクロに記憶領域を提供するプリンタ ハード ドライブ。HP Color LaserJet 5550hdn 標準仕様 スモール アウトライン デュアル インライン メモリ モジュール (SODIMM) プリンタのスタンド (オプションのトレイの追加を推奨) 148 x 210 mm サイズから 297 x 432 mm サイズまでの用紙をセットできるオプションのトレイ 3、4、および 5。HP Color LaserJet 5550dtn (トレイ 3) および HP Color LaserJet 5550hdn (トレイ 3、4、および 5) プリンタで標準仕様。
接続性	<ul style="list-style-type: none"> オプションの拡張 I/O (EIO) ネットワーク カード。HP Color LaserJet 5550n、HP Color LaserJet 5550dn、HP Color LaserJet 5550dtn、および HP Color LaserJet 5550hdn プリンタで標準仕様。 USB 1.1 接続コネクタ HP Web Jetadmin ソフトウェア 標準双方向パラレル ケーブル インタフェース (IEEE -1284-C 準拠) このプリンタは、用紙処理入力デバイスの Jetlink 接続をサポートしています。 USB 接続とパラレル接続の両方がサポートされていますが、両方を同時に使用することはできません。
サプライ品	<ul style="list-style-type: none"> サプライ品ステータス ページには、トナー レベル、ページ数、および印刷可能なページ数の予測に関する情報が表示されます。 装着時に振る必要のないカートリッジ設計 プリンタはカートリッジの装着時に HP プリント カートリッジの信頼性をチェックします。 インターネット対応のサプライ品注文体制 (内蔵 Web サーバーまたは「プリンタ ステータスと警告」ソフトウェアを使用)

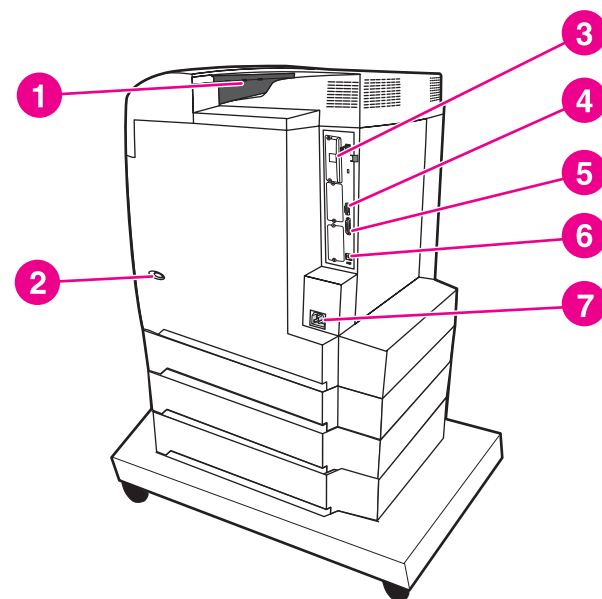
各部の名称

次の図は、このプリンタの主要部品の位置と名称を示しています。



正面図

- 1 排紙ビン
- 2 プリンタのコントロール パネル
- 3 上部カバー
- 4 トレイ 1 (使用可能)
- 5 トレイ 2 (500 枚の普通紙)
- 6 トレイ 3 (オプション、500 枚の普通紙)
- 7 トレイ 4 (オプション、500 枚の普通紙)
- 8 トレイ 5 (オプション、500 枚の普通紙)
- 9 プリントカートリッジ、トランスファー ユニット、およびフューザへのアクセス
- 10 オン/オフ スイッチ
- 11 スタンド



背面/側面図

- 1 排紙ビン
- 2 オン/オフ スイッチ
- 3 EIO 接続
- 4 Jetlink 接続
- 5 パラレル ポート
- 6 USB 接続用コネクタ
- 7 電源接続

プリンタ ソフトウェア

プリンタに同梱されている CD-ROM には、印刷システム ソフトウェアが含まれています。この CD-ROM のソフトウェア コンポーネントとプリンタ ドライバを使用すると、プリンタの機能を最大限に活用することができます。インストール手順については、『セットアップガイド』を参照してください。

注記

印刷システム ソフトウェア コンポーネントの最新情報については、<http://www.hp.com/support/clj5550> に公開されている ReadMe ファイルを参照してください。プリンタ ソフトウェアのインストール手順については、プリンタに付属の CD-ROM に収録されているインストール ノートを参照してください。

このセクションでは、CD-ROM に含まれているソフトウェアを要約します。印刷システムには、以下の動作環境で使用しているエンド ユーザーやネットワーク管理者向けのソフトウェアが収録されています。

- Microsoft Windows 98、Me
- Microsoft Windows NT 4.0、2000、XP、および Server 2003
- Apple Mac OS バージョン 8.6 ~ 9.2.x、および Apple Mac OS バージョン 10.1 以降

注記

ネットワーク管理ソフトウェア コンポーネントによってサポートされるネットワーク環境の一覧については、「[ネットワークの設定](#)」を参照してください。

注記

プリンタ ドライバの一覧、最新の HP プリンタ ソフトウェア、および製品のサポート情報については、<http://www.hp.com/support/clj5550> にアクセスしてください。

ソフトウェア機能

HP Color LaserJet 5550 シリーズ プリンタには、自動設定、"今すぐ更新"、プレコンフィギュレーションなどの機能が用意されています。

ドライバの自動設定

Windows 対応 HP LaserJet PCL 6 および PCL 5c ドライバ、Windows 2000 および Windows XP 対応 PS ドライバは、インストール時、プリンタ アクセサリを自動的に検出して設定する機能があります。ドライバの自動設定がサポートされているアクセサリとしては、両面印刷ユニット、オプションの用紙トレイ、およびデュアル インライン メモリ モジュール (DIMM) があります。

今すぐ更新

インストール後に HP Color LaserJet 5550 プリンタの設定を変更した場合、双方向通信をサポートしている環境では、ドライバを新しい設定に自動的に更新できます。新しいドライバ設定を自動的に反映させるには、**[今すぐ更新]** ボタンをクリックします。

注記

共有されている Windows NT 4.0 クライアント、Windows 2000 クライアント、Windows Server 2003 クライアント、または Windows XP クライアントが Windows NT 4.0 ホスト、Windows 2000 ホスト、または Windows XP ホストに接続されている環境では、"今すぐ更新" 機能はサポートされていません。

HP Driver Preconfiguration (HP ドライバのプレコンフィギュレーション)

HP Driver Preconfiguration (HP ドライバのプレコンフィギュレーション機能) はソフトウェアアーキテクチャで、管理された社内印刷環境で HP ソフトウェアをカスタマイズし配布できるようにする一連のツールです。HP Driver Preconfiguration (HP ドライバのプレコンフィギュレーション機能) を使用すると、情報技術 (IT) 管理者は、ネットワーク環境にドライバをインストールする前に HP プリンタ ドライバの印刷デフォルト値およびデバイス デフォルト値を事前設定できます。詳細については、<http://www.hp.com/support/clj5550> で公開されている『HP Driver Preconfiguration Support Guide (HP ドライバ プレコンフィギュレーション サポート ガイド)』を参照してください。

プリンタ ドライバ

プリンタ ドライバによってプリンタ機能にアクセスできるようになり、またコンピュータとプリンタとの通信がプリンタ制御言語を介して可能になります。ソフトウェアおよび言語の詳細については、プリンタに付属の CD-ROM に収録されているインストール ノート、ReadMe、および最新の ReadMe ファイルを参照してください。

以下のプリンタ ドライバがプリンタに付属しています。最新ドライバは <http://www.hp.com/support/clj5550> で入手できます。Windows コンピュータの設定にもよりますが、プリンタソフトウェアのインストール時に、インターネット経由で最新ドライバを入手する必要があるかどうかコンピュータを自動的にチェックします。

オペレーティング システム ¹	PCL 6	PCL 5c	PS	PPD ²
Windows 98、Me	✓	✓	✓	✓
Windows NT 4.0	✓	✓	✓	✓
Windows 2000	✓	✓	✓	✓
Windows XP	✓	✓	✓	✓
Windows Server 2003	✓	✓	✓	✓
Macintosh OS	✓	✓	✓	

¹ ドライバやオペレーティング システムによっては、使用できないプリンタ機能があります。使用可能な機能については、ご使用のドライバで状況依存型ヘルプを参照してください。

² PostScript プリンタ記述ファイル

注記

ソフトウェアのインストール時に、最新のドライバかどうかをシステムがインターネット経由で自動的にチェックしなかった場合は、<http://www.hp.com/support/clj5550> からドライバをダウンロードしてください。接続後、[ドライバ&ダウンロード] を選択してダウンロードするドライバを探してください。

UNIX® および Linux 用のモデル スクリプトは、インターネットからダウンロードするか、または HP の正規サービスまたはサポート プロバイダに請求して入手できます。プリンタに同梱されている、サポートに関するリーフレットを参照してください。

目的のプリンタ ドライバがプリンタ CD-ROM に収録されていない場合や、上記の表にない場合は、インストール ノート、ReadMe、および最新の ReadMe ファイルを調べて目的のプリンタ ドライバがサポートされているかどうかを確認してください。サポートされていない場合は、使用するドライバの製造元または発売元に問い合わせ、プリンタのドライバを請求してください。

追加ドライバ

以下のドライバは CD-ROM には収録されていません。インターネットまたは HP カスタマ ケアから入手してください。

- Windows 98、Me、NT 4.0、2000、XP、および Server 2003 対応 PLC 5c プリンタ ドライバ
- OS/2 PCL 5c/6 プリンタ ドライバ
- OS/2 PS プリンタ ドライバ
- UNIX モデル スクリプト
- Linux ドライバ
- HP OpenVMS ドライバ

OS/2 ドライバは IBM から入手可能で、OS/2 に付属しています。繁体字中国語、簡体字中国語、韓国語、および日本語版はありません。

適切なプリンタ ドライバの選択

プリンタ ドライバは、プリンタの用途に基づいて選択します。プリンタ機能によっては PCL 6 ドライバでしか利用できない場合があります。利用可能な機能についてはプリンタ ドライバのヘルプを参照してください。

- プリンタ機能を最大限利用するには、PCL 6 ドライバを使用します。一般的な業務印刷の場合は、パフォーマンスと印刷品質が最適化される PCL 6 ドライバをお勧めします。
- 前バージョンの PCL プリンタ ドライバやプリンタとの互換性を維持しなければならない場合は、PCL 5c ドライバを使用します。
- 基本的に Adobe や Corel などの PostScript 専用プログラムで印刷を行ったり、PostScript Level 3 のニーズとの互換性を確保したり、PS フォントを DIMM で追加したりする場合は、PS ドライバを使用します。

PS プリンタ言語と PCL プリンタ言語の切り替えはプリンタによって自動的行われます。

プリンタ ドライバのヘルプ

各プリンタ ドライバにはヘルプが含まれています。ヘルプ画面は、[ヘルプ] ボタンをクリックするか、PC のキーボードの F1 ボタンを押すか、プリンタ ドライバ画面で右上隅の疑問符をクリックして起動できます (使用している Windows オペレーティング システムによって異なります)。これらのヘルプ画面にはインストールするドライバの詳細情報が表示されます。プリンタ ドライバのヘルプとプログラムのヘルプはそれぞれ別個のものです。

プリンタ ドライバへのアクセス

コンピュータからプリンタ ドライバにアクセスするには、次のいずれかの方法に従います。

オペレーティング システム	現在のすべての印刷ジョブの設定を変更する (アプリケーションのその時点までのセッションが終了するまで)	印刷ジョブのデフォルト設定を変更する (たとえば、デフォルトで[両面に印刷(手差し)]をオンにする)	構成設定を変更する (たとえば、トレイなどの物理的なアクセサリを追加したり、[手差し両面印刷を使用可能にする]などのドライバ機能を有効化/無効化したりする)
Windows 98、NT 4.0、および ME	アプリケーションの[ファイル]メニューから[印刷]をクリックします。プリンタを選択し、[プロパティ]をクリックします(手順は変わることがあり、共通ではありません)。	[スタート]をクリックし、[設定]をポイントし、[プリンタ]をクリックします。プリンタアイコンを右クリックし、[プロパティ] (Windows 98 および ME)、または[ドキュメントのデフォルト] (NT 4.0) を選択します。	[スタート]をクリックし、[設定]をポイントし、[プリンタ]をクリックします。プリンタアイコンを右クリックし、[プロパティ]を選択します。[設定] タブを選択します。
Windows 2000 および XP	アプリケーションの[ファイル]メニューから[印刷]をクリックします。プリンタを選択し、[プロパティ]または[基本設定]をクリックします(手順は変わることがあり、共通ではありません)。	[スタート]をクリックし、[設定]をポイントし、[プリンタ]または[プリンタとファックス]をクリックします。プリンタアイコンを右クリックし、[印刷設定]を選択します。	[スタート]をクリックし、[設定]をポイントし、[プリンタ]または[プリンタとファックス]をクリックします。プリンタアイコンを右クリックし、[プロパティ]を選択します。[デバイスの設定] タブを選択します。
Macintosh OS 9.1	[ファイル]メニューで、[プリント]をクリックします。さまざまなポップアップメニューで設定を変更します。	[ファイル]メニューで、[プリント]をクリックします。ポップアップメニューで設定を変更するときは、[設定の保存]をクリックします。	デスクトップのプリンタアイコンをクリックします。[プリント]メニューから[設定の変更]をクリックします。
Macintosh OS X 10.1	[ファイル]メニューで、[プリント]をクリックします。さまざまなポップアップメニューで設定を変更します。	[ファイル]メニューで、[プリント]をクリックします。さまざまなポップアップメニューで設定を変更し、メインポップアップメニューで[カスタム設定の保存]をクリックします。それらの設定は、[カスタム]オプションとして保存されます。新しい設定を使用するには、プログラムを起動して印刷するたびに[カスタム]オプションを選択する必要があります。	プリンタを削除し、再インストールします。再インストール時、ドライバで新しいオプションが自動設定されます(AppleTalk 接続のみ) 注記 Classic モードでは構成設定を変更できません。

オペレーティング システム	現在のすべての印刷ジョブの設定を変更する (アプリケーションのその時点までのセッションが終了するまで)	印刷ジョブのデフォルト設定を変更する (たとえば、デフォルトで [両面に印刷 (手差し)] をオンにする)	構成設定を変更する (たとえば、トレイなどの物理的なアクセサリを追加したり、[手差し両面印刷を使用可能にする] などのドライバ機能を有効化/無効化したりする)
Macintosh OS X.2	[ファイル] メニューで、[プリント] をクリックします。さまざまなポップアップメニューで設定を変更します。	[ファイル] メニューで、[プリント] をクリックします。さまざまなポップアップメニューで設定を変更し、 [Presets (プリセット)] ポップアップメニューで [別名で保存] をクリックし、プリセットの名前を入力します。これらの設定が [Presets (プリセット)] メニューに追加されます。新しい設定を使用するには、プログラムを起動して印刷するたびに [Saved Preset (保存済みのプリセット)] オプションを選択する必要があります。	Print Center を起動します(ハード ディスクドライブを選択し、 [アプリケーション] 、 [ユーティリティ] の順にクリックし、 [Print Center] をダブルクリックします)。印刷キューをクリックします。 [プリンタ] メニューから [情報を見る] をクリックします。 [インストール オプション] メニューを選択します。 注記 Classic モードでは構成設定を変更できません。
Macintosh OS X.3	[ファイル] メニューで、[プリント] をクリックします。さまざまなポップアップメニューで設定を変更します。	[ファイル] メニューで、[プリント] をクリックします。さまざまなポップアップメニューで設定を変更し、 [Presets (プリセット)] ポップアップメニューで [別名で保存] をクリックし、プリセットの名前を入力します。これらの設定が [Presets (プリセット)] メニューに追加されます。新しい設定を使用するには、プログラムを起動して印刷するたびに [Saved Preset (保存済みのプリセット)] オプションを選択する必要があります。	[Printer Setup Utility] を起動します。(ハードドライブを選択し、 [アプリケーション] 、 [ユーティリティ] の順にクリックし、 [Printer Setup Utility] をダブルクリックします)。印刷キューをクリックします。 [プリンタ] メニューから [情報を見る] をクリックします。 [インストール オプション] メニューを選択します。

Macintosh コンピュータのソフトウェア

HP インストーラには、Macintosh コンピュータ用の PostScript プリンタ記述言語 (PPD) ファイル、Printer Dialog Extension (PDE)、および HP LaserJet Utilities が用意されています。

プリンタがネットワークに接続されている場合、Macintosh コンピュータから内蔵 Web サーバーを使用できます。

PPD

PPD は、Apple PostScript ドライバと組み合わせることによって、プリンタ機能にアクセスできるようにします。また、コンピュータとプリンタの通信を可能にします。PPD、PDE、その他のソフトウェアのインストール プログラムは CD-ROM に収録されています。PS ドライバは、オペレーティング システムに付属している適切なものを使用してください。

HP LaserJet Utility

ドライバから利用できない機能を制御するには、HP LaserJet Utility を使用します。図解入り画面によって簡単にプリンタ機能を選択できます。HP LaserJet Utility では次の作業を実行できます。

- プリンタの名前付け、ネットワーク上のゾーンへのプリンタの割り当て、ファイルおよびフォントのダウンロード
- プリンタのインターネット プロトコル (IP) 印刷機能の設定

注記

現在、HP LaserJet Utility には Classic 版のみがあり、OS X 版はありません。

印刷システム ソフトウェアのインストール

次のセクションでは、印刷システム ソフトウェアのインストール手順について説明します。

プリンタの CD-ROM には印刷システム ソフトウェアとプリンタ ドライバが収録されています。プリンタの機能をフルに活用するには、CD-ROM に収録されている印刷システム ソフトウェアをインストールする必要があります。

CD-ROM ドライブがない場合は、<http://www.hp.com/support/clj5550> から印刷システム ソフトウェアをダウンロードしてください。

注記

UNIX® (HP-UX®, Sun Solaris) および Linux ネットワークのモデル スクリプトのサンプルは、<http://www.hp.com/support> からダウンロードできます。

最新のソフトウェアは、<http://www.hp.com/support/clj5550> から無償でダウンロードできます。

Windows 印刷システム ソフトウェアのインストール (直接接続)

このセクションでは、Microsoft Windows 98、Windows Me、Windows NT 4.0、Windows 2000、Windows Server 2003、および Windows XP の印刷システム ソフトウェアをインストールする方法について説明します。

直接接続環境で印刷ソフトウェアをインストールする際は必ず、印刷ソフトウェアをインストールしてからパラレル ケーブルや USB ケーブルを接続してください。ソフトウェアをインストールする前にパラレル ケーブルや USB ケーブルが既に接続されている場合は、「[パラレル ケーブルまたは USB ケーブル接続後のソフトウェアのインストール](#)」を参照してください。

直接接続にはパラレル ケーブルまたは USB ケーブルを使用できます。ただし、パラレル ケーブルと USB ケーブルを同時に使用することはできません。パラレル ポートについては IEEE 1284 互換ケーブルを、USB ケーブルについては標準 2 m USB ケーブルを使用してください。

NT 4.0 は USB ケーブル接続をサポートしていません。

印刷システム ソフトウェアをインストールするには

1. 実行中のすべてのソフトウェア プログラムを終了します。
2. プリンタの CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入します。ようこそ画面が表示されない場合は、次の手順に従って画面を起動します。
 - **[スタート]** メニューから **[ファイル名を指定して実行]** をクリックします。
 - 「X:/SETUP」と入力します。ここで、「X」は CD-ROM ドライブのドライブ文字を表します。
 - **[OK]** をクリックします。
3. プロンプトが表示されたら、**[プリンタのインストール]** をクリックし、画面の指示に従います。
4. インストールが完了したら **[完了]** をクリックします。
5. コンピュータを再起動します。
6. テスト ページを印刷するか、任意のソフトウェア プログラムでページを印刷して印刷システム ソフトウェアが正常にインストールされていることを確認します。

インストールが失敗した場合は、ソフトウェアをインストールし直してください。それでもインストールできない場合は、プリンタ CD-ROM に収録されているインストール ノートまたは ReadMe ファイルを参照するか、プリンタに同梱されているリーフレットを調べるか、あるいは <http://www.hp.com/support/clj5550> にアクセスして原因を特定してください。

Windows 印刷システム ソフトウェアのインストール (ネットワーク)

プリンタ CD-ROM に収録されているソフトウェアは、Microsoft Windows ネットワークでのネットワーク インストールをサポートしています。その他のオペレーティング システムへのネットワーク インストールについては、<http://www.hp.com/support/clj5550> にアクセスするか、またはプリンタに同梱の『Network Installation Guide』を参照してください。

HP LaserJet 5550n、HP LaserJet 5550dn プリンタ、または HP LaserJet 5550dtn プリンタに同梱の HP Jetdirect プリント サーバーには 10/100 Base-TX ネットワーク ポートが付いています。別のタイプのネットワーク ポートが装備された HP Jetdirect プリント サーバーが必要な場合は、「[サプライ品とアクセサリ](#)」を参照するか、または <http://www.hp.com/support/clj5550> にアクセスしてください。

インストーラは、Novell サーバーにプリンタをインストールし、プリンタ オブジェクトを作成することはできません。Windows コンピュータとプリンタを直結した場合のネットワーク インストールのみをサポートしています。Novell サーバーにプリンタをインストールし、プリンタ オブジェクトを作成するには、HP ユーティリティ (HP Web Jetadmin や HP Install Network Printer Wizard) または Novell ユーティリティ (NWadmin など) を使用します。

印刷システム ソフトウェアをインストールするには

1. Windows NT 4.0、Windows 2000、Windows Server 2003、または Windows XP 上にソフトウェアをインストールするには、管理者権限が必要です。

2. 設定ページを印刷して HP Jetdirect プリント サーバーでネットワークが正しく設定されていることを確認します (「[プリンタ情報ページ](#)」を参照)。その次のページで、プリンタの IP アドレスを確認します。このアドレスは、ネットワーク インストールを実行する場合に必要なになります。プリンタが DHCP IP 設定を使用している場合は、2 ページ目の名前を使用します。そうしないと、プリンタが長期間シャットダウンされる場合、DHCP は、同じ IP アドレスが発行されることを保証しません。
3. 実行中のすべてのソフトウェア プログラムを終了します。
4. プリンタの CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入します。ようこそ画面が表示されない場合は、次の手順に従って画面を起動します。
 - **[スタート]** メニューから **[ファイル名を指定して実行]** をクリックします。
 - 「X:\SETUP」と入力します。ここで、"X" は CD-ROM ドライブのドライブ文字を表します。
 - **[OK]** をクリックします。
5. プロンプトが表示されたら、**[プリンタのインストール]** をクリックし、画面の指示に従います。
6. インストールが完了したら、**[完了]** をクリックします。
7. コンピュータを再起動します。
8. テスト ページを印刷するか、任意のソフトウェア プログラムでページを印刷して、印刷システム ソフトウェアが正常にインストールされていることを確認します。

インストールが失敗した場合は、ソフトウェアをインストールし直してください。それでもインストールできない場合は、プリンタ CD-ROM に収録されているインストール ノートまたは ReadMe ファイルを参照するか、プリンタに同梱されているリーフレットを調べるか、あるいは <http://www.hp.com/support/clj5550> にアクセスして原因を特定してください。

Windows の共有機能を使用してネットワーク プリンタを使用できるように Windows コンピュータを設定するには

パラレル ケーブルでプリンタがコンピュータに直結されている場合は、ネットワーク ユーザー間でネットワーク上のプリンタを共有して印刷できます。プリンタに直結されている USB も共有できます。

Windows 共有機能を有効にする方法については、Windows のドキュメントを参照してください。プリンタ共有の準備ができたなら、プリンタを共有するすべてのコンピュータ上にプリンタ ソフトウェアをインストールします。

Macintosh 用印刷システム ソフトウェアのインストール (ネットワーク)

このセクションでは、Macintosh 用印刷システム ソフトウェアのインストール方法について説明します。印刷システム ソフトウェアは、Apple Mac OS バージョン 8.6 ~ 9.2.x、Apple Mac OS バージョン 10.1 以降に対応しています。

印刷システム ソフトウェアには次のコンポーネントが含まれています。

- **[PostScript® Printer Description (PPD) ファイル]**

PPD は Apple PostScript プリンタ ドライバと組み合わせることによって、プリンタ機能にアクセスできるようにします。PPD およびその他のソフトウェアのインストールプログラムは、プリンタに付属の CD-ROM に収録されています。コンピュータに付属の Apple LaserWriter 8 プリンタ ドライバを使用してください。

- **[HP LaserJet Utility]**

HP LaserJet Utility を使用すると、プリンタ ドライバから利用できない機能にアクセスできます。HP LaserJet Utility の図解入りの画面から、プリンタ機能を選択したり、プリンタについて次の作業を実行したりできます。

- プリンタの名前付け
- ネットワーク上のゾーンへのプリンタの割り当て
- プリンタへの IP の割り当て
- ファイルおよびフォントのダウンロード
- プリンタの IP または AppleTalk 印刷機能の設定

注記

現在、HP LaserJet Utility には Classic 版のみがあり、OS X 版はありません。

Mac OS 8.6 ~ 9.2 用のプリンタ ドライバをインストールするには

1. HP Jetdirect プリント サーバーとコンピュータのネットワーク ポートをネットワーク ケーブルで接続します。
2. CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入します。CD-ROM メニューが自動的に実行されます。CD-ROM メニューが自動的に実行されない場合はデスクトップ上の CD-ROM アイコンをダブルクリックし、インストーラ アイコンをダブルクリックします。インストーラ アイコンは、スターター CD-ROM にある Installer (インストーラ) の下の <language> (言語) フォルダにあります (ここで <language> は使用する各言語です)。たとえば、Installer (インストーラ) の下の English (英語) フォルダには、英語のプリンタ ソフトウェアのインストーラ アイコンが含まれています。
3. 画面に表示される指示に従います。
4. 起動ディスクの [アプリケーション/ユーティリティ] フォルダにある Apple Desktop Printer Utility を起動します。
5. **[Printer (AppleTalk)(プリンタ (AppleTalk))]** をダブルクリックします。
6. AppleTalk のプリンタ選択オプションの隣にある **[変更]** をクリックします。
7. プリンタを選択し、**[自動設定]** をクリックし、**[作成]** をクリックします。
8. **[プリント]** メニューで、**[Set Default Printer (デフォルト プリンタの設定)]** をクリックします。

注記

デスクトップ上のアイコンがジェネリック アイコンになります。すべてのプリント パネルがアプリケーションの [プリント] ダイアログに表示されます。

Mac OS 10.1 以降のプリンタ ドライバをインストールするには

1. HP Jetdirect プリント サーバーとコンピュータのネットワーク ポートをネットワーク ケーブルで接続します。

2. CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入します。CD-ROM メニューが自動的に実行されます。CD-ROM メニューが自動的に実行されない場合はデスクトップ上の CD-ROM アイコンをダブルクリックし、インストーラ アイコンをダブルクリックします。インストーラ アイコンは、スターター CD-ROM にある Installer (インストーラ) の下の <language> (言語) フォルダにあります (ここで <language> は使用する各言語です)。たとえば、Installer (インストーラ) の下の English (英語) フォルダには、英語のプリンタソフトウェアのインストーラ アイコンが含まれています。
3. **[HP LaserJet インストーラ]** フォルダをダブルクリックします。
4. 画面に表示される指示に従います。
5. 目的の言語のインストーラ アイコンをダブルクリックします。
6. コンピュータのハード ディスク ドライブから、**[アプリケーション]**、**[ユーティリティ]**、**[Print Center]** の順にダブルクリックします。
7. **[プリンタを追加]** をクリックします。
8. OS X 10.1 の接続タイプは AppleTalk を選択し、OS X 10.2 の接続タイプは Rendezvous を選択します。
9. プリンタ名を選択します。
10. **[プリンタを追加]** をクリックします。
11. 左上隅の [閉じる] ボタンをクリックして Print Center を終了します。

注記

Macintosh コンピュータとプリンタをパラレル ポートで直接接続することはできません。

Macintosh 用印刷システム ソフトウェアのインストール (直接接続、USB)

注記

Macintosh コンピュータはパラレル ポート接続をサポートしていません。

このセクションでは、Mac OS 8.6、Mac OS 9. x、および Mac OS X 以降の印刷システム ソフトウェアをインストールする方法について説明します。

PPD ファイルを使用するには、Apple LaserWriter ドライバをインストールする必要があります。Apple LaserWriter 8 ドライバは Macintosh コンピュータに同梱のものを使用します。

印刷システム ソフトウェアをインストールするには

1. プリンタの USB ポートとコンピュータの USB ポートを USB ケーブルで接続します。標準の 2 m USB ケーブルを使用します。
2. 実行中のすべてのソフトウェア プログラムを終了します。
3. プリンタ CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入し、インストーラを実行します。

CD-ROM メニューが自動的に実行されます。CD-ROM メニューが自動的に実行されない場合はデスクトップ上の CD-ROM アイコンをダブルクリックし、インストーラ アイコンをダブルクリックします。インストーラ アイコンは、スターター CD-ROM にある Installer (インストーラ) の下の <language> (言語) フォルダにあります (ここで <language> は使用する各言語です)。
4. 画面に表示される指示に従います。
5. コンピュータを再起動します。

6. Mac OS 8.6 の場合

- [Macintosh HD]、[アプリケーション]、[ユーティリティ] の順に選択し、Apple Desktop Printer Utility を開きます。
- **[Printer (USB)(プリンタ (USB))]** をダブルクリックします。
- **[USB Printer Selection (USB プリンタの選択)]** の隣にある **[変更]** をクリックします。
- プリンタを選択し、**[自動設定]** をクリックし、**[作成]** をクリックします。
- デスクトップ上に作成されたプリンタ アイコンをクリックします。
- **[プリント]** メニューで、**[Set Default Printer (デフォルト プリンタの設定)]** をクリックします。

Mac OS 9.x の場合

- [Macintosh HD]、[アプリケーション]、[ユーティリティ] の順に選択し、Apple Desktop Printer Utility を開きます。
- **[プリンタ (USB)]** をダブルクリックし、**[OK]** をクリックします。
- **[USB Printer Selection (USB プリンタの選択)]** の隣にある **[変更]** をクリックします。
- プリンタを選択し、**[OK]** をクリックします。
- **[Postscript® Printer Description (PPD) ファイル]** の隣にある **[自動設定]** をクリックし、**[作成]** を選択します。
- プリンタ設定を保存します。
- デスクトップ上に作成されたプリンタ アイコンをクリックします。
- **[プリント]** メニューで、**[Set Default Printer (デフォルト プリンタの設定)]** をクリックします。

Mac OS X の場合

注記

OS X と 9x (Classic) が同じコンピュータにインストールされている場合、インストーラは Classic および OS X 両方のインストール オプションを表示します。

- [Macintosh HD]、[アプリケーション]、[ユーティリティ]、[Print Center] の順に選択して Print Center を起動します。
 - そのプリンタがプリンタ リストに表示される場合は、そのプリンタを削除します。
 - **[追加]** をクリックします。
 - 上部のドロップダウン メニューから、**[USB]** を選択します。
 - プリンタのモデル リストから、**[HP]** を選択します。
 - **[モデル名]** の下で、**[HP Color Laserjet 5550]** を選択し、**[追加]** をクリックします。
7. テスト ページを印刷するか、任意のソフトウェア プログラムでページを印刷して印刷システム ソフトウェアが正常にインストールされていることを確認します。

インストールが失敗した場合は、ソフトウェアをインストールし直してください。それでもインストールできない場合は、プリンタ CD-ROM に収録されているインストール ノートまたは ReadMe ファイルを参照するか、プリンタに同梱されているリーフレットを調べるか、あるいは <http://www.hp.com/support/clj5550> にアクセスして原因を特定してください。

デスクトップ上のアイコンがジェネリックアイコンになります。すべてのプリントパネルがアプリケーションの [プリント] ダイアログに表示されます。

パラレル ケーブルまたは USB ケーブル接続後のソフトウェアのインストール

パラレル ケーブルまたは USB ケーブルで既に Windows コンピュータに接続されている場合、コンピュータの電源を入れると、**[新しいハードウェアが見つかりましたウィザード]**が表示されます。

ウィザードが CD を検索し、プリンタ ソフトウェアを自動的にインストールできるようにするには

1. **[新しいハードウェアが見つかりました]** ダイアログ ボックスで、**[Search CD-ROM Drive (CD-ROM ドライブの検索)]** をクリックします。
2. **[次へ]** をクリックします。
3. 画面に表示される指示に従います。
4. テスト ページを印刷するか、任意のソフトウェア プログラムでページを印刷して印刷システム ソフトウェアが正常にインストールされていることを確認します。

インストールが失敗した場合は、ソフトウェアをインストールし直してください。それでもインストールできない場合は、プリンタ CD-ROM に収録されているインストールノートまたは ReadMe ファイルを参照するか、プリンタに同梱されているリーフレットを調べるか、あるいは <http://www.hp.com/support/clj5550> にアクセスして原因を特定してください。

ソフトウェアのアンインストール

このセクションでは、印刷システム ソフトウェアのアンインストール方法について説明します。

Windows OS からソフトウェアを削除するには

Windows HP 印刷システム コンポーネントを選択して削除するには、プログラム グループの [HP LaserJet 5550]、[ツール] 内のアンインストーラを使用します。

1. **[スタート]** から **[プログラム]** をポイントします。
2. **[HP LaserJet 5550]** をクリックし、**[ツール]** をクリックします。
3. **[Uninstaller (アンインストーラ)]** をクリックします。
4. **[次へ]** をクリックします。
5. アンインストールする HP 印刷システム コンポーネントを選択します。
6. **[OK]** をクリックします。
7. 画面に表示される手順に従ってアンインストールを実行します。

Macintosh OS からソフトウェアを削除するには

[HP LaserJet] フォルダと PPD をゴミ箱にドラッグします。

ネットワーク用のソフトウェア

HP ネットワーク インストールおよび設定ソフトウェア ソリューションの概要については、『HP Jetdirect プリント サーバー管理者用ガイド』を参照してください。このガイドはプリンタに同梱の CD-ROM にあります。

HP Web Jetadmin

HP Web Jetadmin を使用すると、イントラネット内の HP Jetdirect に接続されているプリンタをブラウザで管理することができます。HP Web Jetadmin はブラウザベースの管理ツールです。このツールはネットワーク管理サーバーにのみインストールしてください。HP Web Jetadmin は、Red Hat Linux、Suse Linux、Windows NT 4.0 Server および Workstation、Windows 2000 Professional、Windows 2000 Server、Advanced Server、および Windows XP (サービス パック 1) にインストールして実行できます。

HP Web Jetadmin の現在のバージョンとサポートされているホスト システムの最新リストをダウンロードするには、HP カスタマ ケア <http://www.hp.com/go/webjetadmin> をご覧ください。

HP Web Jetadmin をホスト サーバーにインストールすると、クライアントは、サポートされている Web ブラウザ (Microsoft Internet Explorer 5.5 および 6.0 以降、または Netscape Navigator 7.0) を介して HP Web Jetadmin にアクセスできます。

HP Web Jetadmin には次の特長があります。

- タスク主体のユーザー インタフェースを使用して表示を構成できるので、ネットワーク管理者は大幅に時間を節約することができます。
- ネットワーク管理者はカスタマイズ可能なユーザー プロファイルを使用して、表示または使用する機能を限定することができます。
- ハードウェアの故障、サプライ品残量報告などのプリンタの問題を即座に通知する電子メールをさまざまなユーザーに転送できるようになりました。
- 標準の Web ブラウザだけを使用すると、どのクライアントからでもリモート インストールおよび管理が可能です。
- 高度な自動検出機能によってネットワーク上の周辺機器が検出されるので、各プリンタを手作業でデータベースに入力する必要はありません。
- エンタープライズ管理パッケージに簡単に統合可能です。
- IP アドレス、カラー機能、モデル名などのパラメータに基づいて周辺機器をすばやく検出します。
- 周辺機器を簡単に論理グループに構成し、仮想オフィス マップを使用して簡単に操作することができます。
- 一度に複数のプリンタを管理して設定できます。

HP Web Jetadmin の最新情報については、<http://www.hp.com/go/webjetadmin> にアクセスしてください。

UNIX

HP Jetdirect Printer Installer for UNIX は、HP-UX および Solaris ネットワーク用のシンプルなプリンタ インストール ユーティリティです。このユーティリティは、HP カスタマ ケア http://www.hp.com/support/net_printing からダウンロードすることができます。

ユーティリティ

HP Color LaserJet 5550 シリーズ プリンタには、ネットワーク接続されたプリンタを管理および監視するためのいくつかのユーティリティが付属しています。

内蔵 Web サーバー

このプリンタには、プリンタおよびネットワークのアクティビティに関する情報にアクセスできる内蔵 Web サーバーが装備されています。Web サーバーには、PC 上で Windows のようなオペレーティング システムを使用して Web プログラムを実行するのと同じ環境があります。これらのプログラムの出力を Microsoft Internet Explorer または Netscape Navigator のような Web ブラウザに表示できます。

内蔵 Web サーバーは、ネットワーク サーバーでロードされるソフトウェアではなく、ハードウェア デバイス (プリンタなど) 上またはファームウェア内にあるサーバーを意味します。

内蔵 Web サーバーには、ネットワークに接続されている PC または標準 Web ブラウザからプリンタにアクセスできるという利点があります。特殊なソフトウェアのインストールや設定は必要ありません。HP 内蔵 Web サーバーの詳細については、『*内蔵 Web サーバー ユーザーズ ガイド*』を参照してください。このガイドはプリンタに同梱の CD-ROM にあります。

機能

HP 内蔵 Web サーバーでは、プリンタおよびネットワーク カード ステータスを表示し、PC を使用して印刷機能を管理できます。HP 内蔵 Web サーバーを使用して、次の操作を行うことができます。

- プリンタ ステータス情報の表示
- サプライ品すべての寿命の確認と新しいサプライ品の注文
- トレイ設定の表示と変更
- プリンタのコントロール パネル メニューの設定の表示と変更
- 内部ページの表示と印刷
- プリンタおよびサプライ品のイベント通知の受信
- 他の Web サイトへのリンクの追加またはカスタマイズ
- 内蔵 Web サーバー ページを表示する言語の選択
- ネットワーク設定の表示と変更

内蔵 Web サーバーの機能に関する詳細については、「[内蔵 Web サーバーの使用](#)」を参照してください。

HP ツールボックス

HP ツールボックスは Windows 専用のソフトウェア アプリケーションで、次のタスクを実行するときに使用できます。

- プリンタ ステータスのチェック
- トラブルシューティング情報の参照
- オンライン マニュアルの表示
- 内蔵プリンタ ページの印刷

- ポップアップ ステータス メッセージの受信
- 内蔵 Web サーバーへのアクセス

HP ツールボックスは、プリンタをコンピュータに直接接続している場合や、ネットワークに接続している場合に表示することができます。HP ツールボックスを使用するには、ソフトウェアをフル インストールする必要があります。

その他のコンポーネントおよびユーティリティ

Windows、Macintosh OS ユーザー、およびネットワーク管理者は、複数のソフトウェア アプリケーションを使用することができます。使用可能なプログラムを以下に要約します。

Windows	Macintosh OS	ネットワーク管理者
<ul style="list-style-type: none"> ● ソフトウェア インストーラ — 印刷システムのインストールを自動化します。 ● オンライン Web 登録 ● HP ツールボックス 	<ul style="list-style-type: none"> ● PostScript プリンタ 記述ファイル (PPD) — Mac OS 付属の Apple PostScript ドライバと共に使用します。 ● HP LaserJet Utility (インターネットから入手可能) — Mac OS ユーザーのためのプリンタ管理ユーティリティ ● HP ツールボックス (Mac OS X v10.2 以降) 	<ul style="list-style-type: none"> ● HP Web Jetadmin — ブラウザベースのシステム管理ツール。最新の HP Web Jetadmin ソフトウェアについては、http://www.hp.com/go/webjetadmin を参照してください。 ● HP Jetdirect Printer Installer for UNIX — http://www.hp.com/support/net_printing からダウンロードできます。

印刷メディアの仕様

最良の結果を得るには、通常の 75 g/m² ~ 90 g/m² のコピー用紙を使用してください。用紙が良質であること、および傷、裂け目、しみ、ほぐれ、ほこり、しわがなく、端がめくれていたり折れたりしていないことを確認します。

- 米国からサプライ品を注文するには、<http://www.hp.com/go/ljsupplies> にアクセスしてください。
- その他の国/地域からサプライ品を注文するには、<http://www.hp.com/ghp/buyonline.html> にアクセスしてください。
- アクセサリを注文するには、<http://www.hp.com/go/accessories> にアクセスしてください。
- サポートされている用紙の重量やサイズの詳細については、<http://www.hp.com/support/ljpaperguide> をご覧ください。

使用可能な用紙の重量とサイズ

レターおよび A4 サイズは、ロング エッジまたはショート エッジがプリンタに給紙されるようにセットできます。ロング エッジ給紙が推奨方向です。ロング エッジ給紙にセットすると、スループットが向上し、消耗品の使用も節約することができます。ショート エッジ給紙は回転方向といい、トレイ内では LTR-R および A4-R として認識されます。ショート エッジ給紙は、ミシン目や窓などがある特別なメディアに印刷するときに便利です。

トレイ 1 の用紙サイズとタイプ

トレイ 1	寸法	重量または厚さ	容量
最小サイズ (特に指定がない場合)	76 × 127 mm		
最大サイズ (特に指定がない場合) ¹	306 × 470 mm		
検出不可能な標準サイズ: レター、レター回転、A4、A4 回転、リーガル、エグゼクティブ、A5、A3、RA3、11 × 17、B4 (JIS)、B5 (JIS)、往復はがき (JIS)、16K、8K、エグゼクティブ (JIS)、12 × 18、8.5 × 13、A6、JIS-B6、申告用紙、10 号封筒、DL 封筒、C5 封筒、B5 封筒、モノコ封筒。(トレイ 1 には、自動的に検出可能な標準サイズはありません。)			
普通紙		75 ~ 89 g/m ²	100 枚 (75 g/m ²)

トレイ 1 の用紙サイズとタイプ (続き)

トレイ 1	寸法	重量または厚さ	容量
薄手用紙		60 ~ 74 g/m ²	100 枚
中間紙		90 ~ 104 g/m ²	スタックの最大の高さ: 10 mm
厚手用紙		105 ~ 119 g/m ²	スタックの最大の高さ: 10 mm
超厚手用紙		120 ~ 164 g/m ²	スタックの最大の高さ: 10 mm
カードストック		163 ~ 200 g/m ²	スタックの最大の高さ: 10 mm
光沢紙		75 ~ 105 g/m ²	スタックの最大の高さ: 10 mm
厚手光沢紙		106 ~ 120 g/m ²	スタックの最大の高さ: 10 mm
高光沢イメージ		120 ~ 120 g/m ²	スタックの最大の高さ: 10 mm
OHP フィルム		0.12 ~ 0.13 mm 厚	スタックの最大の高さ: 10 mm
耐久紙		0.10 ~ 0.13 mm 厚	スタックの最大の高さ: 10 mm
封筒		75 ~ 105 g/m ²	20 封筒
ラベル紙			スタックの最大の高さ: 10 mm

¹ 312 mm までの幅の用紙を用紙経路に給紙できますが、多くのドライバは 306 mm までの幅のみをサポートします。

注記

次の表に、トレイ 2 およびオプションのトレイ 3、4、および 5 に給紙したときに、プリンタが自動的に検出できる標準サイズの用紙を示します。検出不可能な標準サイズの用紙の給紙については、「[給紙トレイの設定](#)」を参照してください。

トレイ 2 とオプショントレイ 3、4、および 5 の用紙サイズとタイプ

トレイ 2 とオプション トレイ 3、4、および 5	寸法	重量または厚さ	容量
自動的に検出可能な標準サイズ: レター、レター回転、A4、A4 回転、A3、11x17、リーガル、B4 (JIS)、B5 (JIS)、A5、エグゼクティブ			
検出不可能な標準サイズ: 16K、8K、エグゼクティブ (JIS)、8.5 x 13			

トレイ 2 とオプション トレイ 3、4、および 5 の用紙サイズとタイプ (続き)

トレイ 2 とオプション トレイ 3、4、および 5	寸法	重量または厚さ	容量
最小サイズ (特に指定がない場合)	76 × 127 mm		
最大サイズ (特に指定がない場合)	297 × 431 mm		
普通紙		75 ～ 89 g/m ²	500 枚 (75 g/m ²)
薄手用紙		60 ～ 74 g/m ²	500 枚
中間紙		90 ～ 104 g/m ²	スタックの最大の高さ: 50 mm
厚手用紙		105 ～ 119 g/m ²	スタックの最大の高さ: 50 mm
超厚手用紙 ¹		120 ～ 163 g/m ²	スタックの最大の高さ: 50 mm
光沢紙		75 ～ 105 g/m ²	200 枚
高光沢イメージ		120 ～ 120 g/m ²	スタックの最大の高さ: 10 mm
ラベル紙			スタックの最大の高さ: 50 mm
OHP フィルム		0.12 ～ 0.13 mm 厚	100 枚
耐久紙		0.10 ～ 0.13 mm 厚	100 枚

¹ 超厚手用紙はトレイ 2、3、4、および 5 で使用できますが、これらの用紙は幅にばらつきがあるため性能は保証できません。

自動両面印刷¹

自動両面印刷	寸法	重量または厚さ	容量
標準サイズ用紙、レター、レター回転、A4、A4 回転、リーガル、エグゼクティブ、A3、11x17、B4 (JIS)、B5 (JIS)		60 ～ 120 g/m ²	

¹ 163g/m² までの重量の用紙は自動印刷できます。ただし、この表に記載された最大値より重い重量の用紙に自動両面印刷を行うと、予想外の結果が生じる場合があります。

自動両面印刷機能が装備されています。トレイ 1 からの印刷用にリストされたサポートされている用紙サイズは、どのサイズも手動で両面印刷することができます。詳細については、「[両面印刷](#)」を参照してください。

2

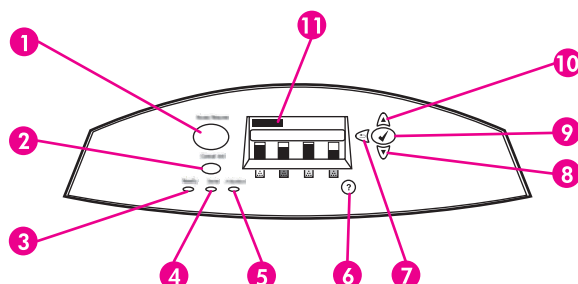
コントロール パネル

この章では、プリンタの機能を制御し、プリンタと印刷ジョブに関する情報をやりとりする、プリンタのコントロール パネルについて説明します。以下の項目について説明します。

- [コントロール パネルの概要](#)
- [コントロール パネルのボタン](#)
- [コントロール パネルの表示ランプの説明](#)
- [コントロール パネルのメニュー](#)
- [メニュー階層](#)
- [ジョブ取得メニュー \(ハード ドライブを装備したプリンタの場合\)](#)
- [情報メニュー](#)
- [用紙処理メニュー](#)
- [デバイスの設定メニュー](#)
- [診断メニュー](#)
- [プリンタのコントロール パネルの構成設定の変更](#)
- [プリンタのコントロール パネルの共有環境での使用](#)

コントロール パネルの概要

コントロール パネルはプリンタの機能を制御し、プリンタおよび印刷ジョブに関する情報を通信します。ディスプレイにはプリンタおよびサプライ品のステータスに関する情報がグラフィックス表示され、簡単に問題を識別し訂正することができます。



コントロール パネルのボタンとランプ

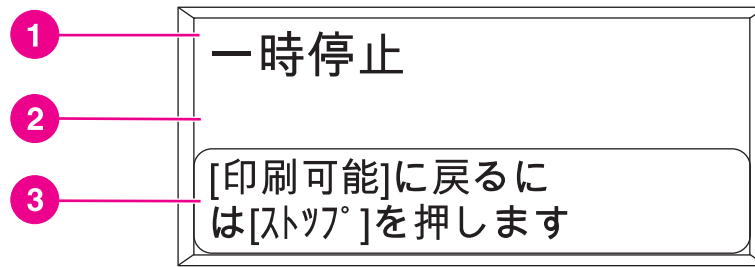
- 1 **メニュー** ボタン
- 2 **ストップ** ボタン
- 3 **印刷可能** ランプ
- 4 **データ** ランプ
- 5 **注意** ランプ
- 6 **ヘルプ (?)** ボタン
- 7 **左矢印/終了 (←)** ボタン
- 8 **下矢印 (▼)** ボタン
- 9 **選択 (✓)** ボタン
- 10 **上矢印 (▲)** ボタン
- 11 ディスプレイ

プリンタの状態は、ディスプレイおよびコントロール パネルの左下側にあるランプによって表示されます。印刷可能、データ、注意ランプはプリンタの状態に関する情報をわかりやすく表示し、印刷上の問題を警告します。メニュー、ヘルプ情報、アニメーション、およびエラー メッセージと共に、ディスプレイにはより詳細なステータス情報も表示されます。

ディスプレイ

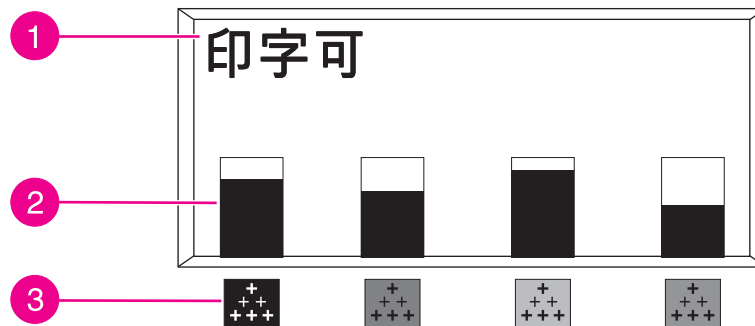
プリンタのディスプレイはプリンタと印刷ジョブに関する詳細でタイムリーな情報を提供します。グラフィックスはサプライ品のレベル、紙詰まりの位置、およびジョブのステータスを示します。メニューはプリンタの機能と詳細な情報へのアクセスを提供します。

ディスプレイの一番上の画面には、3つの領域があります。メッセージ、プロンプト、およびサプライ品ゲージの3つの領域があります。



プリンタ ディスプレイ

- 1 メッセージ領域
- 2 メッセージ領域
- 3 プロンプト領域



プリンタ ディスプレイ

- 1 メッセージ領域
- 2 サプライ品ゲージ
- 3 プリントカートリッジのカラーは、左から黒、マゼンタ、イエロー、シアンの順に表示されます。

ディスプレイのメッセージ領域およびプロンプト領域はプリンタの状態を警告し、対応方法を指示します。

サプライ品ゲージはプリントカートリッジ (黒、マゼンタ、イエロー、シアン) の消費レベルを示します。消費レベルが不明な場合は "?" と表示されます。プリントカートリッジの消費レベルが不明になるのは、次の状況が発生した場合です。

- カートリッジが取り付けられていない
- カートリッジが正しく装着されていない
- カートリッジが不良品である
- HP 以外のカートリッジが使用されている

プリンタのコントロールパネルに警告なしで [印字可] 状態が表示されるたびにサプライ品ゲージが表示されます。また、コントロールパネルにプリントカートリッジや複数のサプライ品に関する警告やエラーメッセージが表示される場合も、サプライ品ゲージが表示されます。

コンピュータからコントロールパネルへのアクセス

内蔵 Web サーバーの設定ページを使用して、コンピュータからプリンタのコントロールパネルにアクセスすることもできます。

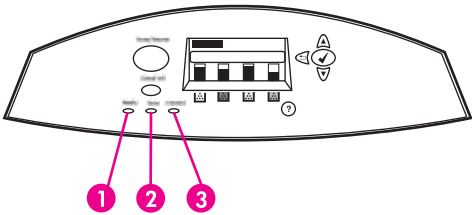
コンピュータはコントロール パネルが示している情報と同じ情報を表示します。サプライ品のステータスのチェック、メッセージの表示、トレイの設定の変更などのコントロール パネルの機能をコンピュータから実行することもできます。詳細については、「[内蔵 Web サーバの使用](#)」をご覧ください。

コントロール パネルのボタン

コントロール パネルのボタンを使用して、プリンタ機能の実行、画面上のメニューやメッセージへの移動および応答を行います。

ボタン名	機能
✓ 選択	選択したり、修復可能なエラーの後で印刷を再開したりします。
▲ 上矢印 ▼ 下矢印	ディスプレイのメニューやテキストを移動したり、数字項目の値を増減したりします。
↶ 左矢印/終了	縮小されたメニューに戻ったり、メニューやヘルプを取り消したりします。
メニュー	メニューにアクセスしたり、メニューを終了したりします。
ストップ	現在のジョブを一時停止し、印刷を再開するか、現在のジョブを取り消すかいずれかのオプションを表示します。
? ヘルプ	アニメーション グラフィックスと詳細情報をプリンタ メッセージまたはメニューに表示します。

コントロール パネルの表示ランプの説明



コントロール パネルの表示ランプ

- 1 印刷可能
- 2 データ
- 3 注意

表示	オン	オフ	点滅
印刷可能 (緑色)	プリンタはオンライン状態です (データを受け入れて処理することができます)。	プリンタがオフライン状態か電源が切れています。	プリンタは印刷を停止し、オフラインに移行しようとしています。
データ (緑色)	プリンタに処理済みのデータがありますが、ジョブを終了するにはデータが不十分です。	プリンタでは処理またはデータの受け取りを停止しています。	プリンタが処理中でデータを受け取っています。
注意 (オレンジ色)	重大なエラーが発生しました。注意してください。	注意する必要はありません。	エラーが発生しました。注意してください。

コントロール パネルのメニュー

コンピュータのプリンタ ドライバまたはソフトウェア アプリケーションを使用して通常のほとんどの印刷タスクを行うことができます。また、コンピュータからプリンタを操作する場合は、プリンタのコントロール パネル設定が上書きされます。詳細については、ソフトウェアのヘルプ ファイルを参照してください。また、プリンタ ドライバへのアクセスの詳細については、「[プリンタ ソフトウェア](#)」を参照してください。

プリンタのコントロール パネルの設定を変えることによってプリンタを制御することもできます。コントロール パネルを使用して、プリンタのドライバやソフトウェア アプリケーションではサポートされていない機能を使用することができます。コントロール パネルを使用して用紙サイズやタイプに対応するトレイを設定できます。

基本的なセットアップ

- メニューに進み、(✓) ボタンを押して選択した機能をアクティブにします。
- 上矢印または下矢印を使用してメニュー全体を移動します。メニューの移動の他に、上矢印および下矢印 (▲ ▼) を押して数値の選択を増加または減少させることができます。上矢印または下矢印を押したままにすると、速くスクロールします。
- 左矢印ボタン (↶) を使用すると、前のメニューの選択に戻ります。また、プリンタの設定時に数値を選択することもできます。
- すべてのメニューを終了するには、**メニュー** ボタンを押します。
- 30 秒間キーを押さないと、プリンタは **[印字可]** 状態になります。
- メニュー項目の隣の鍵マークは、その項目の使用に PIN 番号が必要なことを意味します。通常、この番号はユーザーのネットワーク管理者から指定されます。

メニュー階層

以下の表では、各メニューの階層をリストしています。

メニューにアクセスするには

- 1. **メニュー**を1回押して【メニュー】にアクセスします。
- 2. ▲または▼を押して、リストを移動します。
- 3. ✓を押して適切なオプションを選択します。
- 4. ⬅を押して、前のレベルに戻ります。
- 5. **メニュー**を押してメニューを終了します。

【メニュー】	【ジョブ取得】 【情報】 【用紙処理】 【デバイスの設定】 【診断】 【サービス】
--------	--

ジョブ取得メニュー (ハード ドライブを装備したプリンタの場合)

詳細については、「[ジョブ取得メニュー \(ハード ドライブを装備したプリンタの場合\)](#)」を参照してください。

【ジョブ取得】	保存されているジョブの一覧が表示されます。 【保存されている ジョブはありません】
---------	--

情報メニュー

詳細については、「[情報メニュー](#)」を参照してください。

[情報]	[メニュー マップの 印刷] [設定の 印刷] [サプライ品のステータス ページ の印刷] [サプライ品の ステータス] [使用状況ページの 印刷] [デモ印刷] [RGB サンプルの印刷] [CMYK サンプルの印刷] [ファイルディレクトリの 印刷] [PCL フォント リストの印刷] [PS フォント リストの印刷]
------	--

用紙処理メニュー

詳細については、「[用紙処理メニュー](#)」を参照してください。

[用紙処理]	[トレイ 1 サイズ] [トレイ 1 タイプ] [トレイ <N> サイズ] N = 2、3、4、または 5 [トレイ <N> タイプ] N = 2、3、4、または 5
--------	--

デバイスの設定メニュー

詳細については、「[デバイスの設定メニュー](#)」および「[プリンタのコントロールパネルの構成設定の変更](#)」を参照してください。

[デバイスの設定]	[印刷]	[部数] [デフォルトの 用紙サイズ] [デフォルトの最大 用紙サイズ] [両面印刷] [両面綴じ込み] [A4/レター置き換え] [手差し] [COURIER フォント] [ワイド A4] [PS エラーの印刷] [PCL]
-----------	------	---

	[印刷品質]	[カラー調節] [登録の設定] [印刷モード] [最適化] [今すぐクイック校正] [今すぐ完全に校正] [カー-RET]
	[システム セットアップ]	[ジョブ保存限界] (ハード ドライブを装備したプリンタの場合) [ジョブ保留 タイムアウト] (ハード ドライブを装備したプリンタの場合) [アドレス表示] [最適速度/コスト] [トレイの設定] [パワーセーブ時間] [パーソナリティ] [解除可能な警告] [自動継続] [サプライ品 残量少] [カー-サプライがなくなりました。] [紙詰まり解除] [RAM ディスク] [言語]
	[I/O]	[I/O タイムアウト] [パラレル入力] [EIO X] (ここで x = 1、2、または 3)
	[リセット]	[出荷時の設定に戻す] [パワーセーブ] [サプライ品の リセット]

診断メニュー

詳細については、「[診断メニュー](#)」を参照してください。

[診断]	[イベント ログの 印刷] [イベント ログの 表示] [印刷品質の トラブルの解決] [カートリッジ確認 を無効にする] [用紙経路センサー] [用紙経路の テスト] [手動センサー テスト] [コンポーネント テスト] [印刷/停止テスト]
------	--

ジョブ取得メニュー (ハード ドライブを装備したプリンタの場合)

[ジョブ取得] メニューを使用すると、保存されたすべてのジョブのリストを表示することができます。

メニュー項目	説明
保存されているジョブのリストが表示されます。	リストをスクロールして保存されている特定のジョブを検索します。
[保存されている ジョブはありません]	保存されたジョブがない場合は、このメッセージがリストに表示されます。

情報メニュー

特定のプリンタ情報にアクセスして印刷するには、[情報] メニューを使用します。

メニュー項目	説明
[メニュー マップの 印刷]	コントロール パネルのメニュー マップを印刷します。このメニュー マップは、コントロール パネルのメニュー項目のレイアウトおよび現在の設定を示します。「 プリンタ情報ページ 」を参照してください。
[設定の 印刷]	プリンタの設定ページを印刷します。
[サプライ品のステータス ページの 印刷]	サプライ品の推定残量を印刷し、印刷されたページおよびジョブの総数の統計、プリント カートリッジの製造月日、シリアル番号、ページ数、および保守点検情報を報告します。
[サプライ品の ステータス]	スクロール可能な一覧にサプライ品のステータスを表示します。
[使用状況ページの 印刷]	プリンタを経由したすべてのメディア サイズの総数を印刷し、片面、両面、白黒、またはカラーを一覧に表示し、ページ数を報告します。
[デモ印刷]	デモンストレーション ページを印刷します。
[RGB サンプルの印刷]	各 RGB 値の色見本を印刷します。色見本は、HP Color LaserJet 5550 でカラー マッチングを行う場合のガイドとして役立ちます。
[CMYK サンプルの印刷]	各 CMYK 値の色見本を印刷します。色見本は、HP Color LaserJet 5550 でカラー マッチングを行う場合のガイドとして役立ちます。
[ファイルディレクトリの 印刷]	オプションのハード ドライブのプリンタに保存されたファイルの名前およびディレクトリを印刷します。
[PCL フォント リストの印刷]	使用可能な PCL フォントを印刷します。
[PS フォント リストの印刷]	使用可能な PS (PostScript エミュレーション) フォントを印刷します。

用紙処理メニュー

[用紙処理] メニューを使用すると、サイズやタイプに基づいて給紙トレイを設定することができます。初めて印刷する場合は、その前にこのメニューを使用してトレイを正しく設定する必要があります。

注記

旧バージョンの HP Color LaserJet プリンタを使用したことがある場合、トレイ 1 をファースト モードまたはカセット モードに設定することに慣れている場合があります。ファースト モードに似た設定にするには、トレイ 1 をサイズ = [任意のサイズ]、タイプ = [任意のタイプ] に設定します。カセット モードに似た設定にするには、トレイ 1 のサイズまたはタイプのいずれかを [任意] 以外に設定します。

メニュー項目	値	説明
[トレイ 1 サイズ]	使用可能なサイズの一覧が表示されます。	トレイ 1 のメディア サイズを設定することができます。デフォルトは [任意のサイズ] です。使用可能なサイズの一覧については、「 使用可能な用紙の重量とサイズ 」を参照してください。
[トレイ 1 タイプ]	使用可能なタイプの一覧が表示されます。	トレイ 1 のメディア タイプを設定することができます。デフォルトは [任意のタイプ] です。使用可能なタイプの一覧については、「 使用可能な用紙の重量とサイズ 」を参照してください。
[トレイ <N> サイズ] N = 2、3、4、または 5	使用可能なサイズの一覧が表示されます。	トレイ 2、3、4、および 5 のメディア サイズを設定することができます。デフォルトは、トレイのガイドによって検出されたサイズです。カスタム サイズを使用するには、トレイのスイッチを CUSTOM の位置に切り替えます。使用可能なサイズの一覧については、「 使用可能な用紙の重量とサイズ 」を参照してください。
[トレイ <N> タイプ] N = 2、3、4、または 5	使用可能なタイプの一覧が表示されます。	トレイ 2、3、4、および 5 のメディア タイプを設定することができます。デフォルトは [標準] です。使用可能なタイプの一覧については、「 使用可能な用紙の重量とサイズ 」を参照してください。

デバイスの設定メニュー

[デバイスの設定] メニューを使用して、デフォルトの印刷設定の変更またはリセット、印字品質の調整、およびシステム設定と I/O オプションの変更を行うことができます。

印刷メニュー

これらの設定は識別されたプロパティのないジョブのみに影響を与えます。ほとんどのジョブがすべてのプロパティを識別し、このメニューから設定された値を上書きします。このメニューは、デフォルトの用紙サイズおよびタイプを設定するときも使用できます。

メニュー項目	値	説明
[部数]	[1 - 32000]	コピーのデフォルトの数を設定することができます。
[デフォルトの 用紙サイズ]	使用可能なサイズの一覧が表示されます。	デフォルトの用紙サイズを設定することができます。
[デフォルトの拡張用紙サイズ]	[計測単位] [X の寸法] [Y の寸法]	寸法のないすべてのジョブにデフォルトのサイズを設定することができます。
[両面印刷]	[オ]	両面印刷機能のあるモデルで、両面印刷機能を有効または無効にすることができます。
[両面綴じ込み]	[ロング エッジ] [ショート エッジ]	この項目は、プリンタに両面印刷ユニットがあり、[両面印刷] が [オ] に設定されている場合のみ表示されます。両面印刷ジョブの綴じ込みに使用する用紙のエッジを選択できます。
[A4/レター置き換え]	[NO] [YES]	A4 の用紙がセットされていないときに A4 のジョブをレターサイズ用の紙に印刷したり、レターサイズのジョブを印刷したりする、A3 の用紙がセットされていないときに A3 のジョブを 11 × 17 サイズの用紙に印刷する、11 × 17 サイズの用紙がセットされていないときに 11 × 17 サイズのジョブを A3 用紙に印刷するなどの設定ができます。
[手差し]	[オ] [オ]	用紙を手差しすることができます。
[COURIER フォント]	[標準] [濃い]	Courier フォントのバージョンを選択することができます。

メニュー項目	値	説明
[ワイド A4]	[NO] [YES]	10 ピッチの文字を 1 行に 80 文字印刷できるように、A4 用紙の印刷可能範囲を変更することができます。
[PS エラーの印刷]	[オフ] [オン]	PS エラー ページの印刷を選択することができます。
[PDF エラーの印刷]	[オフ] [オン]	PDF エラー ページの印刷を選択することができます。デフォルトは [オフ] です。
[PCL]	[用紙の長さ] [印刷の向き] [フォント ソース] [フォント番号] [フォント ピッチ] [フォント ポイント サイズ] [シンボル セット] [LF に CR を追加] [ブランク ページ を 作らない]	PCL メニュー項目にアクセスできるサブメニューです。

印刷品質メニュー

このメニューを使用して、キャリブレーション、登録、およびカラーハーフトーン設定を含む、すべての印字品質を調整することができます。

メニュー項目	値	説明
[カラー調節]	[ハイライト] [中間トーン] [影] [出荷時の設定に 戻す]	各カラーのハーフトーン設定を変更することができます。各カラーのデフォルトは [0] です。
[登録の設定]	[テスト ページの 印刷] [ソース] [*<N>] [トレイ 1] [トレイ 2] [トレイ 3] [トレイ 4]	片面印刷と両面印刷の画像をアライメントできます。[ソース] のデフォルトは [トレイ 2] です。[トレイ <N> タイプ]、[トレイ 1 タイプ]、[トレイ 2 タイプ]、[トレイ 3 タイプ]、および [トレイ 4 タイプ] サブ項目のデフォルトは [0] です。
[印刷モード]	利用できるモードのリストが表示されます。	各メディア タイプと特定の印刷モードを関連付けることができます。

メニュー項目	値	説明
[最適化]	[バックラウンド] [トランスファー] [OHP フィルム] [フーザ ウォーム アップ] [メディア タイプ] [最適化モードを 復元します]	コール センタに指示された場合 以外は、デフォルト設定を変更 しないでください。
[今すぐクイック校正]		簡単なプリンタ キャリブレーション を実行します。 詳細については、「 プリンタの キャリブレーション 」をご覧ください。
[今すぐ完全に校正]		すべてのプリンタ キャリブレーション を実行します。 詳細については、「 プリンタの キャリブレーション 」をご覧ください。
[カラー RET]	[オ]	[カラー RET] メニュー項目を使用 すると、カラー プリンタの REt (Resolution Enhancement Technology) 設定のオン/オフを 切り替えることができます。デ フォルトは [オ] です。

システムのセットアップメニュー

[システム セットアップ] メニューを使用すると、パワーセーブ時間、プリンタのパーソナリティ (言語)、紙詰まりの解消などの一般的なプリンタのデフォルトの設定を変更することができます。詳細については、「[プリンタのコントロール パネルの構成設定の変更](#)」を参照してください。

メニュー項目	値	説明
[ジョブ保存限界]	[1-100]	プリンタのハード ドライブに格納されているジョブの最大数の制限を設定します。 詳細については、「 ジョブ保存限界 」を参照してください。
[ジョブ保留 タイムアウト]	[オ] [1 時間] [4 時間] [1 日] [1 週]	ハード ドライブを装備したプリンタの場合、キューからファイルを削除する前に、システムがジョブ記憶領域にファイルを保持する時間を設定します。 詳細については、「 ジョブ保留タイムアウト 」を参照してください。

メニュー項目	値	説明
[アドレス表示]	[自動] [オフ]	この項目は、[印字可] メッセージと共にプリンタの IP アドレスをディスプレイに表示するかどうかを指定します。複数の EIO カードがインストールされている場合は、最初のスロットに装着されているカードの IP アドレスが表示されます。デフォルトは [オフ] です。
[最適速度/コスト]	[自動] [ほぼカラーページ] [ほぼ黒ページ]	<p>[自動] では、プリンタが出荷時のデフォルト設定にリセットされます。</p> <p>[ほぼカラーページ] は、[絶対に切り替えないでください] 動作を表示し、性能を最大限にします。</p> <p>[ほぼ黒ページ] は、[LOOK AHEAD FIRST] 動作を表示し、性能への影響を最小限に抑えた状態で、ページにかかるコストをできる限り改善します。</p>
[トレイの設定]	[要求されたトレイ を使用] [手差しプロンプト] [PS メディア遅延]	<p>トレイの動作オプションにアクセスできるサブメニューです (この設定を使用すると、トレイの動作を旧バージョンの一部の HP プリンタに似せて設定することができます)。</p> <p>詳細については、「トレイの動作オプション：[要求されたトレイを使用] と [手差し]」を参照してください。</p> <p>[PS メディア遅延] では、Adobe PS プリンタ ドライバで印刷する際用の紙処理方法を設定します。[使用可能] では HP 用紙ハンドリング方法が使用されます。[使用不可] では Adobe PS 用紙ハンドリング方法が使用されます。デフォルトは [使用可能] です。</p>
[パワーセーブ時間]	[1 分] [15 分] [30 分] [60 分] [90 分] [2 時間] [4 時間]	一定時間プリンタが動作していないときに消費電力を減らします。「 プリンタのコントロールパネルの構成設定の変更 」を参照してください。

メニュー項目	値	説明
[パーソナリティ]	[自動] [PCL] [PDF] [MIME] [PS]	デフォルトのパーソナリティを自動切り替え、PCL、またはPostScript エミュレーションに設定します。 詳細については、「 パーソナリティ 」を参照してください。
[解除可能な警告]	[ジョブ] [オン]	他のジョブが送信されたときに、コントロールパネルで警告を解除するかどうかを設定します。 詳細については、「 解除可能な警告 」を参照してください。
[自動継続]	[オフ] [オン]	システムが自動継続エラーを発生した場合のプリンタの動作を決定します。 詳細については、「 自動継続 」を参照してください。
[サプライ品 残量少]	[停止] [継続]	サプライ品の残量が少ないときの報告オプションを設定します。 詳細については、「 サプライ品 残量少 」を参照してください。
[カラー サプライがなくなりました。]	[autoContinueBlack] [停止]	[カラー サプライがなくなりました。] でプリンタ動作を設定します。カラー インクが空で、プリンタ動作が [autoContinueBlack] に設定されている場合は黒トナーだけで印刷が続行されます。
[紙詰まり解除]	[オフ] [オン] [自動]	紙詰まりの後で、プリンタがページを再度印刷するかどうかを設定します。 詳細については、「 紙詰まり解除 」を参照してください。
[RAM ディスク]	[自動] [オフ]	RAM ディスクの設定方法を指定できます。 [自動] に設定すると、空きメモリ容量に基づいて最適な RAM ディスク サイズが決定されます。デフォルトは [自動] です。このメッセージは、ハードドライブがインストールされているプリンタ モデルで表示されます。
[言語]	使用可能な言語の一覧が表示されます。	デフォルトのコントロール パネル言語を設定します。 詳細については、「 言語 」を参照してください。

I/O メニュー

このメニューを使用して、プリンタの I/O オプションを設定することができます。

「[ネットワークの設定](#)」を参照してください。

メニュー項目	値	説明
[I/O タイムアウト]	[5 - 300]	秒単位で I/O タイムアウトを選択することができます。
[パラレル入力]	[高速] [高度な機能]	パラレル入力オプションにアクセスできるサブメニューです。パラレルポートがホストと通信する速度を選択したり、双方向のパラレル通信を有効または無効にしたりできます。 [高速] のデフォルトは [YES] です。[高度な機能] のデフォルトは [オ] です。
[EIO X] (ここで、X=1、2、または 3)	可能な値は次のとおりです。 [TCP/IP] [IPX/SPX] [APPLETALK] [DLC/LLC] [リンク速度]	スロット 1、2、または 3 に取り付けられた EIO デバイスを設定することができます。

リセット メニュー

[リセット] メニューを使用すると、出荷時のデフォルト設定のリセット、パワーセーブの無効化または有効化、および新しいサプライ品を取り付けた後にプリンタのアップデートを行うことができます。

メニュー項目	値	説明
[出荷時の設定に 戻す]		ページ バッファのクリア、壊れやすいパーソナリティ データすべての削除、印刷環境のリセット、およびすべてのデフォルト設定を出荷時のデフォルトに戻すことができます。ただし、このメニューを使用して HP Jetdirect ネットワーク設定を出荷時のデフォルト設定に戻すことはできません。
[パワーセーブ]	[オ] [オ]	パワーセーブを有効または無効にすることができます。デフォルトは [オ] です。

メニュー項目	値	説明
[サプライ品の リセット]	[新しいトランスファー キット] [新しいフューザ キット]	新しいトランスファー キットまたは新しいフューザ キットを取り付けたことをプリンタに知らせます。

診断メニュー

[診断] メニューを使用すると、プリンタの問題を識別し解決するときに役立つテストを実行することができます。

メニュー項目	説明
[イベント ログの 印刷]	プリンタのイベント ログに最近の 50 のエントリを表示するイベント ログを印刷します。
[イベント ログの 表示]	コントロール パネルのディスプレイに最近のイベントから 50 のイベントを表示します。
[印刷品質の トラブルの解決]	印字品質問題の解決に役立つ一連の印字品質評価ページを印刷します。
[カートリッジ確認 を無効にする]	問題の原因であるカートリッジを特定するためにプリント カートリッジを取り外すことができます。
[用紙経路の テスト]	トレイの設定などのプリンタの用紙処理機能をテストするときに役立ちます。
[用紙経路センサー]	この項目は、プリンタの各センサーをテストし、センサーが正常に動作しているかどうかを調べ、各センサーのステータスを表示します。
[手動センサー テスト]	この項目は、用紙経路センサーが正常に動作することを確認するためのテストを実施します。
[コンポーネント テスト]	この項目は、個々の部品を単独でアクティブにし、ノイズ、漏洩電流、および他のハードウェアの問題を分離します。
[印刷/停止テスト]	プリンタを印刷サイクル中に停止させて、印刷品質の不具合をより正確に識別します。サイクルの途中で印刷を停止すると、画像がどこで劣化し始めているかを特定することができます。プリンタを印刷サイクル中に停止させると、紙詰まりが発生し、手作業で用紙を取り除かなければならない場合があります。このテストは、サービス エンジニア以外は実行しないでください。

プリンタのコントロール パネルの構成設定の変更

プリンタのコントロール パネルを使用することによって、トレイ サイズおよびタイプ、パワーセーブ時間、プリンタ パーソナリティ (言語)、紙詰まりからの回復などの一般的なプリンタ構成のデフォルト設定を変更することができます。

また、プリンタのコントロールパネルは、内蔵 Web サーバーの設定ページを使用することによって、コンピュータからアクセスすることができます。コンピュータはコントロール パネルが示している情報と同じ情報を表示します。詳細については、「[内蔵 Web サーバーの使用](#)」をご覧ください。

注意

多くの場合、構成設定を変更する必要はありません。Hewlett-Packard では、システム管理者のみが構成設定を変更することをお勧めします。

ジョブ保存限界

このオプションは、プリンタのハード ドライブに保存されたジョブの最大数の制限を設定します。保存できる最大数は 100 で、デフォルト値は 32 です。

注記

このオプションは、ハード ドライブがインストールされている場合のみ使用することができます。

ジョブ保存限界を設定するには

1. **メニュー**を押して **[メニュー]** を表示します。
2. **▼**を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. **✓**を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. **▼**を押して **[システム セットアップ]** をハイライトします。
5. **✓**を押して **[システム セットアップ]** を選択します。
6. **✓**を押して **[ジョブ保存限界]** を選択します。
7. **▲**または **▼**を押して、値を変更します。
8. **✓**を押して値を設定します。
9. **メニュー**を押します。

ジョブ保留タイムアウト

このオプションは、ファイルがキューから消去されるまで、システムがジョブ記憶領域内にファイルを保持する時間を設定します。このオプションのデフォルト設定は **[7]** です。その他の設定値は **[1 時間]**、**[4 時間]**、**[1 日]**、および **[1 週]** です。

注記

このオプションは、ハード ドライブがインストールされている場合のみ使用することができます。

ジョブ保留タイムアウトを設定するには

1. **メニュー**を押して **[メニュー]** を表示します。

2. ▼を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✓を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ▼を押して **[システム セットアップ]** をハイライトします。
5. ✓を押して **[システム セットアップ]** を選択します。
6. ▼を押して **[ジョブ保留 タイムアウト]** をハイライトします。
7. ✓を押して **[ジョブ保留 タイムアウト]** を選択します。
8. ▲または▼を押して適切な時間を選択します。
9. ✓を押して、時間を設定します。
10. **メニュー**を押します。

アドレス表示

この項目は、**[印字可]** メッセージと共にプリンタの IP アドレスをディスプレイに表示するかどうかを指定します。複数の EIO カードがインストールされている場合は、最初のスロットに装着されているカードの IP アドレスが表示されます。

IP アドレスを表示するには

1. **メニュー**を押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✓を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ▼を押して **[システム セットアップ]** をハイライトします。
5. ✓を押して **[システム セットアップ]** を選択します。
6. ▼を押して **[アドレス表示]** をハイライトします。
7. ✓を押して **[アドレス表示]** を選択します。
8. ▲または▼を押して目的のオプションを選択します。
9. ✓を押してオプションを選択します。
10. **メニュー**を押します。

最適速度/コスト

この項目を使用すると、プリンタを設定して印刷環境におけるプリンタおよびカートリッジのパフォーマンスを最適化できます。基本的に黒で印刷する場合 (ページの 3 分の 2 以上が黒) は、プリンタ設定を **[ほぼ黒ページ]** に変更します。基本的にカラー印刷する場合は、プリンタ設定を **[ほぼカラーページ]** に変更します。黒とカラーを組み合わせて印刷する場合は、デフォルト値である **[自動]** を使用するようにお勧めします。カラー印刷のパーセンテージを調べるには設定ページを印刷します。設定ページの印刷方法については、「**プリンタ情報ページ**」を参照してください。設定ページには、印刷された総ページ数と、そのうちの総カラー ページ数が表示されます。印刷されたカラー ページのパーセンテージを割り出すには、カラー ページ数を総ページ数で除算してください。

最適速度/コストを設定するには

1. **メニュー**を押して**[メニュー]**を表示します。
2. **▼**を押して**[デバイスの設定]**をハイライトします。
3. **✓**を押して**[デバイスの設定]**を選択します。
4. **▼**を押して**[システム セットアップ]**をハイライトします。
5. **✓**を押して**[システム セットアップ]**を選択します。
6. **▼**を押して**[最適速度/コスト]**をハイライトします。
7. **✓**を押して**[最適速度/コスト]**を選択します。
8. **▲**または**▼**を押して目的のオプションを選択します。
9. **✓**を押してオプションを選択します。
10. **メニュー**を押します。

トレイの動作オプション：[要求されたトレイを使用] と [手差し]

トレイの動作には、ユーザー定義の3つのオプションがあります。

- **[要求されたトレイ を使用]— [優先]**を選択すると、特定のトレイの使用を指定した場合は、プリンタが自動的に別のトレイを選択することはありません。**[最初]**を選択すると、指定されたトレイが空の場合、2番目のトレイからプリンタに給紙することができます。**[優先]**はデフォルト設定です。
- **[手差し]— [常に使用]** (デフォルト値)を選択すると、汎用トレイから給紙する前にプロンプトを表示します。**[セットしてから使用]**を選択すると、システムは、汎用トレイが空の場合のみプロンプトを表示します。
- **[PS メディア遅延]—**これは、HP 以外の PostScript ドライバによるデバイスの処理方法を指定します。HP 製のドライバを使用する場合は、この設定を変更する必要はありません。**[使用可能]**に設定すると、HP 以外の PostScript ドライバは、HP ドライバと同じ HP トレイ選択方法を使用します。**[使用不可]**に設定すると、HP 以外の PostScript ドライバは、HP ではなく PostScript 自体のトレイ選択方法を使用します。

[要求されたトレイを使用] を設定するには

1. **メニュー**を押して**[メニュー]**を表示します。
2. **▼**を押して**[デバイスの設定]**をハイライトします。
3. **✓**を押して**[デバイスの設定]**を選択します。
4. **▼**を押して**[システム セットアップ]**をハイライトします。
5. **✓**を押して**[システム セットアップ]**を選択します。
6. **▼**を押して**[トレイの設定]**をハイライトします。
7. **✓**を押して**[トレイの設定]**を選択します。
8. **✓**を押して**[要求されたトレイ を使用]**を選択します。
9. **▲**または**▼**を押して**[優先]**または**[最初]**を選択します。
10. **✓**を押して、動作を設定します。
11. **メニュー**を押します。

手差しプロンプトを設定するには

1. **メニュー**を押して**[メニュー]**を表示します。
2. **▼**を押して**[デバイスの設定]**をハイライトします。
3. **✓**を押して**[デバイスの設定]**を選択します。
4. **▼**を押して**[システム セットアップ]**をハイライトします。
5. **✓**を押して**[システム セットアップ]**を選択します。
6. **▼**を押して**[トレイの設定]**をハイライトします。
7. **✓**を押して**[トレイの設定]**を選択します。
8. **▼**を押して**[手差しプロンプト]**をハイライトします。
9. **✓**を押して**[手差しプロンプト]**を選択します。
10. **▲**または**▼**を押して**[常に使用]**または**[セットしてから使用]**を選択します。
11. **✓**を押して、動作を設定します。
12. **メニュー**を押します。

PS メディア遅延のプリンタ デフォルト値を設定するには

1. **メニュー**を押して**[メニュー]**を表示します。
2. **▼**を押して**[デバイスの設定]**をハイライトします。
3. **✓**を押して**[デバイスの設定]**を選択します。
4. **▼**を押して**[システム セットアップ]**をハイライトします。
5. **✓**を押して**[システム セットアップ]**を選択します。
6. **▼**を押して**[トレイの設定]**をハイライトします。
7. **✓**を押して**[トレイの設定]**を選択します。
8. **✓**を押して**[PS メディア遅延]**を選択します。
9. **[使用可能]**または**[使用不可]**を押すか、または選択します。
10. **✓**を押して、動作を設定します。
11. **メニュー**を押します。

パワーセーブ時間

パワーセーブ時間機能は調整可能で、プリンタが長時間使用されない場合に消費電力を削減します。プリンタがパワーセーブ モードに切り替わるまでの時間の長さは、**[1 分]**、**[15 分]**、**[30 分]**、**[60 分]**、**[90 分]**、**[2 時間]**、または**[4 時間]**に設定することができます。デフォルト設定は**[30 分]**です。

注記

プリンタがパワーセーブ モードの場合、プリンタの表示は薄くなります。プリンタのパワーセーブ モードが 8 時間を超えなければ、パワーセーブ モードはプリンタの起動時間に影響を与えません。

パワーセーブの時間を設定するには

1. **メニュー**を押して**[メニュー]**を表示します。
2. **▼**を押して**[デバイスの設定]**をハイライトします。
3. **✓**を押して**[デバイスの設定]**を選択します。
4. **▼**を押して**[システム セットアップ]**をハイライトします。
5. **✓**を押して**[システム セットアップ]**を選択します。
6. **▼**を押して**[パワーセーブ時間]**をハイライトします。
7. **✓**を押して**[パワーセーブ時間]**を選択します。
8. **▲**または**▼**を押して適切な時間を選択します。
9. **✓**を押して、時間を設定します。
10. **メニュー**を押します。

パワーセーブを無効化/有効化するには

1. **メニュー**を押して**[メニュー]**を表示します。
2. **▼**を押して**[デバイスの設定]**をハイライトします。
3. **✓**を押して**[デバイスの設定]**を選択します。
4. **▼**を押して**[リセット]**をハイライトします。
5. **✓**を押して**[リセット]**を選択します。
6. **▼**を押して**[パワーセーブ]**をハイライトします。
7. **✓**を押して**[パワーセーブ]**を選択します。
8. **▲**または**▼**を押して**[オ]**または**[オフ]**を選択します。
9. **✓**を押して、オプションを設定します。
10. **メニュー**を押します。

パーソナリティ

このプリンタには、パーソナリティ (プリンタ言語) 自動切り替え機能があります。

- **[自動]** は、プリンタが自動的に印刷ジョブのタイプを検出し、そのジョブに対応するパーソナリティを構成するように設定します。
- **[PCL]** は、プリンタ制御言語を使用するように設定します。
- **[PDF]** は PDF ファイルを印刷するようにプリンタを設定します。
- **[MIME]** は、携帯電話や PDA などのハンドヘルド デバイスを使用できるようにプリンタを設定します。
- **[PS]** は、プリンタが PostScript エミュレーションを使用するように設定します。

パーソナリティを設定するには

1. **メニュー**を押して**[メニュー]**を表示します。
2. **▼**を押して**[デバイスの設定]**をハイライトします。

3. ✓を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ▼を押して **[システム セットアップ]** をハイライトします。
5. ✓を押して **[システム セットアップ]** を選択します。
6. ▼を押して **[パーソナリティ]** をハイライトします。
7. ✓を押して **[パーソナリティ]** を選択します。
8. ▲または▼を押して適切なパーソナリティ (**[自動]**、**[PS]**、**[PCL]**、または **[PDF]**) を選択します。
9. ✓を押してパーソナリティを設定します。
10. **メニュー**を押します。

解除可能な警告

このオプションで **[オ]** または **[ジョブ]** を選択することによって、コントロール パネルの解除可能な警告の表示時間を設定することができます。デフォルト値は **[ジョブ]** です。

- **[オ]** は、✓を押すまで解除可能な警告を表示します。
- **[ジョブ]** は、警告が発生したジョブが終了するまで、解除可能な警告を表示します。

解除可能な警告を設定するには

1. **メニュー**を押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✓を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ✓を押して **[システム セットアップ]** をハイライトします。
5. ✓を押して **[システム セットアップ]** を選択します。
6. ▼を押して **[解除可能な警告]** をハイライトします。
7. ✓を押して **[解除可能な警告]** を選択します。
8. ▲または▼を押して適切な設定を選択します。
9. ✓を押して、オプションを設定します。
10. **メニュー**を押します。

自動継続

プリンタに自動継続エラーが発生した場合のプリンタの動作を設定することができます。**[オ]** はデフォルト設定です。

- **[オ]** は、エラー メッセージを 10 秒間表示した後、自動的に印刷を継続します。
- **[オ]** は、プリンタがエラー メッセージを表示するたびに ✓が押されるまで印刷を一時停止します。

自動継続を設定するには

1. **メニュー**を押して **[メニュー]** を表示します。

2. ▼を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✓を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ▼を押して **[システム セットアップ]** をハイライトします。
5. ✓を押して **[システム セットアップ]** を選択します。
6. ▼を押して **[自動継続]** をハイライトします。
7. ✓を押して **[自動継続]** を選択します。
8. ▲または▼を押して適切な設定を選択します。
9. ✓を押して、オプションを設定します。
10. **メニュー**を押します。

サプライ品残量少

プリンタには、サプライ品の残量が少ないことを報告するための2つのオプションがあります。デフォルト設定は **[継続]** です。

- **[継続]** を使用すると、警告を表示したまま、サプライ品を交換するまで印刷を継続します。
- **[停止]** を選択すると、プリンタは、サプライ品を交換するまで印刷を一時停止します。
✓を押すと警告を表示したまま印刷を再開することができます。

サプライ品残量少の報告を設定するには

1. **メニュー**を押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✓を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ▼を押して **[システム セットアップ]** をハイライトします。
5. ✓を押して **[システム セットアップ]** を選択します。
6. ▼を押して **[サプライ品 残量少]** をハイライトします。
7. ✓を押して **[サプライ品 残量少]** を選択します。
8. ▲または▼を押して適切な設定を選択します。
9. ✓を押して、オプションを設定します。
10. **メニュー**を押します。

カラー サプライがなくなりました

このメニュー項目には2つのオプションがあります。

- **[autoContinueBlack]** では、カラー インクが空になっている場合のみ黒トナーで印刷が
続行されます。プリンタがこのモードになると、コントロール パネルに警告メッセージ
が表示されます。このモードになった場合は、特定数のページしか印刷できません。特
定数のページを印刷し終わると、カラー インクが補充されるまで印刷を停止します。
- **[停止]** は、カラー インクが補充されるまで印刷を一時停止します。

カラー インクが切れた場合の対応を設定するには

1. **メニュー**を押して**[メニュー]**を表示します。
2. **▼**を押して**[デバイスの設定]**をハイライトします。
3. **✓**を押して**[デバイスの設定]**を選択します。
4. **▼**を押して**[システム セットアップ]**をハイライトします。
5. **✓**を押して**[システム セットアップ]**を選択します。
6. **▼**を押して**[カーガリがなくなりました。]**をハイライトします。
7. **✓**を押して**[カーガリがなくなりました。]**を選択します。
8. **▲**または**▼**を押して適切な設定を選択します。
9. **✓**を押して、オプションを設定します。
10. **メニュー**を押します。

紙詰まり解除

このオプションを使用すると、紙詰まりが発生したページの処理方法を含む、紙詰まりに対するプリンタの対応を設定することができます。**[自動]**はデフォルト設定です。

- **[自動]**— プリンタは、メモリが十分であれば、自動的に紙詰まり解除を実行します。
- **[オン]**— プリンタは紙詰まりが発生したページを印刷し直します。増設メモリは最後に印刷された数ページを保存します。そのため、プリンタの性能全体が低下します。
- **[オフ]**— プリンタは紙詰まりが発生したページを印刷し直しません。最後の数ページを保存するためにメモリを使用しないので、最適な性能が得られます。

紙詰まり解除を設定するには

1. **メニュー**を押して**[メニュー]**を表示します。
2. **▼**を押して**[デバイスの設定]**をハイライトします。
3. **✓**を押して**[デバイスの設定]**を選択します。
4. **▼**を押して**[システム セットアップ]**をハイライトします。
5. **✓**を押して**[システム セットアップ]**を選択します。
6. **▼**を押して**[紙詰まり解除]**をハイライトします。
7. **✓**を押して**[紙詰まり解除]**を選択します。
8. **▲**または**▼**を押して適切な設定を選択します。
9. **✓**を押して、オプションを設定します。
10. **メニュー**を押します。

言語

コントロール パネルに英語で**[LANGUAGE]**と表示されている場合は、次の手順を実行してください。表示されていない場合は、プリンタの電源を切って入れ直します。**[XXXMB]**と表示されたら、**✓**を押したままにします。コントロール パネルの3つのランプが点灯したら、**✓**を離し、次の手順に従って言語を設定します。

言語を選択するには

1. 英語で **[Select A Language]** と表示されたら ✓ を押し、コントロール パネルに英語で **[LANGUAGE]** と表示されるまで待ちます。
2. ▼ を押して希望の言語を表示します。
3. ✓ を押して言語を保存します。

プリンタのコントロール パネルの共有環境での使用

プリンタが他のユーザーと共有されている場合、次のガイドラインに従ってプリンタの操作を行う必要があります。

- コントロール パネルの設定を変更する前に、システム管理者に問い合わせてください。コントロール パネルの設定を変更すると、他の印刷ジョブに影響を与えることがあります。
- プリンタのデフォルトのフォントを変更したり、ソフト フォントをダウンロードしたりする前に、他のユーザーと調整します。これらの操作の調整によってメモリを保存し、予期しないプリンタ出力を避けてください。
- PostScript エミュレーション、PCL などのプリンタのパーソナリティの切り替えは、他のユーザーの印刷の出力に影響を与えるので注意してください。

注記

ネットワークのオペレーティング システムが各ユーザーの印刷ジョブを他の印刷ジョブの影響から自動的に保護する場合があります。詳細については、システム管理者に問い合わせてください。

3

I/O 設定

この章では、プリンタの特定のネットワーク パラメータの設定方法について説明します。以下の項目について説明します。

- [ネットワークの設定](#)
- [パラレル設定](#)
- [USB 構成](#)
- [Jetlink 接続構成](#)
- [拡張 I/O \(EIO\) の設定](#)
- [ワイヤレス印刷](#)

ネットワークの設定

プリンタでは、ネットワーク パラメータの設定が必要な場合があります。これらのパラメータはプリンタのコントロール パネルや内蔵 Web サーバーから設定するか、またはほとんどのネットワークの場合、HP Web Jetadmin ソフトウェア (Macintosh の場合は HP LaserJet Utility) から設定できます。

注記

内蔵 Web サーバーの使用方法については、「[内蔵 Web サーバーの使用](#)」を参照してください。HP ツールボックスの使用方法については、「[HP ツールボックスの使用](#)」を参照してください。

サポートしているネットワークの詳細リスト、およびソフトウェアからネットワーク パラメータを設定する手順についての詳細は、『[HP Jetdirect プリント サーバー管理者用ガイド](#)』を参照してください。このガイドは、HP Jetdirect プリント サーバーがインストールされているプリンタに付属しています。

このセクションでは、プリンタのコントロール パネルから以下のネットワーク パラメータを設定する方法について説明します。

- TCP/IP パラメータの設定
- 未使用のネットワーク プロトコルの無効化
- Novell NetWare フレーム タイプ パラメータの設定

Novell NetWare フレーム タイプ パラメータの設定

HP Jetdirect プリント サーバーでは、NetWare フレーム タイプが自動的に選択されます。プリント サーバーで間違ったフレーム タイプが選択されたときだけ、手動でフレーム タイプを選択します。HP Jetdirect プリント サーバーで選択されたフレーム タイプを確認するには、プリンタのコントロール パネルから設定ページを印刷します。「[プリンタ情報ページ](#)」を参照してください。

プリンタのコントロール パネルから Novell NetWare パラメータを設定するには

1. **メニュー**を押して **[メニュー]** を表示します。
2. **▼**を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. **✓**を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. **▼**を押して **[I/O]** をハイライトします。
5. **✓**を押して **[I/O]** を選択します。
6. **▼**を押して **[EIO X]** (X は 1、2、または 3) をハイライトします。
7. **✓**を押して **[EIO X]** を選択します。
8. **▼**を押して **[IPX/SPX]** をハイライトします。
9. **✓**を押して **[IPX/SPX]** を選択します。
10. **▼**を押して **[FRAME TYPE]** をハイライトします。
11. **▼**を押してフレーム タイプをハイライトします。
12. **✓**を押して、フレーム タイプを選択します。

13. **メニュー** ボタンを押して 印字可 状態に戻ります。

TCP/IP パラメータの設定

プリンタのコントロール パネルを使用して以下の TCP/IP パラメータを設定できます。

- 設定パラメータの BOOTP ファイルを使用 (デフォルトでは BOOTP ファイルを使用する)
- IP アドレス (4 バイト)
- サブネット マスク (4 バイト)
- デフォルト ゲートウェイ (4 バイト)
- アイドル TCP/IP 接続タイムアウト (秒単位)

プリンタのコントロール パネルから TCP/IP パラメータを自動設定するには

1. **メニュー**を押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✓を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ▼を押して **[I/O]** をハイライトします。
5. ✓を押して **[I/O]** を選択します。
6. ▼を押して **[EIO X]** (X は 1、2、または 3) をハイライトします。
7. ✓を押して **[EIO X]** を選択します。
8. ▼を押して **[TCP/IP]** をハイライトします。
9. ✓を押して **[TCP/IP]** を選択します。
10. ✓を押して **[設定方法]** を選択します。
11. ▼を押して **[自動 IP]** をハイライトします。
12. ✓を押して **[自動 IP]** を選択します。
13. **メニュー** ボタンを押して **[印字可]** 状態に戻ります。

プリンタのコントロール パネルから TCP/IP パラメータを手動で設定するには

IP アドレス、サブネット マスク、ローカルおよびデフォルト ゲートウェイを手動で設定します。

IP アドレスの設定

1. **メニュー**を押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✓を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ▼を押して **[I/O]** をハイライトします。
5. ✓を押して **[I/O]** を選択します。

6. ✓を押して **[EIO X]** を選択します。
7. ▼を押して **[TCP/IP]** をハイライトします。
8. ✓を押して **[TCP/IP]** を選択します。
9. ▼を押して **[手動設定]** をハイライトします。
10. ✓を押して **[手動設定]** を選択します。
11. ▼を押して **[手動]** をハイライトします。
12. ▼を押して **[IP アドレス]** をハイライトします。
13. ✓を押して **[IP アドレス]** を選択します。

注記

最初の 3 セットの数字がハイライトされます。ハイライトする数字がない場合は、ハイライトされた空のアンダースコアが表示されます。

14. ▲ または ▼ を押して数字を増減させ、IP アドレスを設定します。
15. ✓を押して次の数字のセットに移動します。
16. 正しい IP アドレスを入力するまで、手順 15 と 16 を繰り返します。
17. **メニュー** ボタンを押して **[印字可]** 状態に戻ります。

サブネット マスクの設定

1. **メニュー**を押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✓を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ▼を押して **[I/O]** をハイライトします。
5. ✓を押して **[I/O]** を選択します。
6. ▼を押して **[EIO X]** (X は 1、2、または 3) をハイライトします。
7. ✓を押して **[EIO X]** を選択します。
8. ▼を押して **[TCP/IP]** をハイライトします。
9. ✓を押して **[TCP/IP]** を選択します。
10. ▼を押して **[手動設定]** をハイライトします。
11. ✓を押して **[手動設定]** を選択します。
12. ▼を押して **[SUBNET MASK]** をハイライトします。
13. ✓を押して **[SUBNET MASK]** を選択します。

注記

最初の 3 セットの数字がハイライトされます。

14. ▲ または ▼ を押して数字を増減させ、サブネット マスクを設定します。
15. ✓を押して次の数字のセットに移動します。
16. 正しいサブネット マスクを入力するまで、手順 14 と 15 を繰り返します。
17. **メニュー** ボタンを押して **[印字可]** 状態に戻ります。

syslog サーバーの設定

1. **メニュー**を押して **[メニュー]** を表示します。
2. **▼**を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. **✓**を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. **▼**を押して **[I/O]** をハイライトします。
5. **✓**を押して **[I/O]** を選択します。
6. **▼**を押して **[EIO X]** (X は 1、2、または 3) をハイライトします。
7. **✓**を押して **[EIO X]** を選択します。
8. **✓**を押して **[TCP/IP]** をハイライトします。
9. **▼**を押して **[手動設定]** をハイライトします。
10. **✓**を押して **[手動設定]** を選択します。
11. **▼**を押して **[SYSLOG SERVER]** をハイライトします。
12. **✓**を押して **[SYSLOG SERVER]** を選択します。

注記

最初の 4 セットの数字はデフォルト設定です。数字の各セットは、0 ～ 255 の範囲で情報の 1 バイトを表します。

13. **▲** または **▼** 矢印を押して、デフォルト ゲートウェイの最初のバイトの数字を増加または減少させます。
14. **✓**を押して次の数字のセットに移動します。前の数字のセットに移動するには、**↶** を押します。
15. 正しいサブネット マスクを入力するまで、手順 13 と 14 を繰り返します。
16. **✓**を押して syslog サーバーを保存します。
17. **メニュー** ボタンを押して **[印字可]** 状態に戻ります。

ローカルおよびデフォルト ゲートウェイの設定

1. **メニュー**を押して **[メニュー]** を表示します。
2. **▼**を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. **✓**を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. **▼**を押して **[I/O]** をハイライトします。
5. **✓**を押して **[I/O]** を選択します。
6. **▼**を押して **[EIO X]** (X は 1、2、または 3) をハイライトします。
7. **✓**を押して **[EIO X]** を選択します。
8. **▼**を押して **[TCP/IP]** をハイライトします。
9. **✓**を押して **[TCP/IP]** を選択します。
10. **▼**を押して **[手動設定]** をハイライトします。
11. **✓**を押して **[手動設定]** を選択します。
12. **▼**を押して **[LOCAL GATEWAY]** または **[DEFAULT GATEWAY]** をハイライトします。

13. ✓を押して **[LOCAL GATEWAY]** または **[DEFAULT GATEWAY]** を選択します。

注記

最初の 3 セットの数字はデフォルト設定です。ハイライトする数字がない場合は、ハイライトされた空のアンダースコアが表示されます。

14. ▲ または ▼ を押して数字を増減させ、**[LOCAL]** または **[DEFAULT GATEWAY]** を設定します。
15. ✓を押して次の数字のセットに移動します。
16. 正しいサブネット マスクを入力するまで、手順 15 と 16 を繰り返します。
17. **メニュー** ボタンを押して **[印字可]** 状態に戻ります。

ネットワーク プロトコルの無効化 (オプション)

出荷時のデフォルト設定では、サポートされているすべてのネットワークプロトコルが有効になっています。使用しないプロトコルを無効にすると以下の利点があります。

- プリンタで生成されるネットワーク トラフィックが減少します。
- 権限のないユーザーからの印刷を禁止することができます。
- 設定ページに関する情報だけを提供します。
- プリンタのコントロール パネルにプロトコル特有のエラーおよび警告メッセージを表示できます。

注記

HP Color LaserJet 5550 シリーズ プリンタでは、TCP/IP 設定を無効にできません。

IPX/SPX を無効にするには

注記

Windows 95/98、NT、ME、2000、および XP ユーザーがプリンタで印刷する場合は、このプロトコルを無効にしないでください。

1. **メニュー**を押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✓を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ▼を押して **[I/O]** をハイライトします。
5. ✓を押して **[I/O]** を選択します。
6. ▼を押して **[EIO X]** (X は 1、2、または 3) をハイライトします。
7. ✓を押して **[EIO X]** を選択します。
8. ▼を押して **[IPX/SPX]** をハイライトします。
9. ✓を押して **[IPX/SPX]** を選択します。
10. ▼を押して **[有効化]** をハイライトします。
11. ✓を押して **[有効化]** を選択します。
12. ▼を押して **[オ]** または **[オ]** をハイライトします。
13. ✓を押して **[オ]** または **[オ]** を選択します。
14. **メニュー** ボタンを押して **[印字可]** 状態に戻ります。

DLC/LLC を無効にするには

1. **メニュー**を押して**[メニュー]**を表示します。
2. **▼**を押して**[デバイスの設定]**をハイライトします。
3. **✓**を押して**[デバイスの設定]**を選択します。
4. **▼**を押して**[I/O]**をハイライトします。
5. **✓**を押して**[I/O]**を選択します。
6. **▼**を押して**[EIO X]**(Xは1、2、または3)をハイライトします。
7. **✓**を押して**[EIO X]**を選択します。
8. **▼**を押して**[DLC/LLC]**をハイライトします。
9. **✓**を押して**[DLC/LLC]**を選択します。
10. **▼**を押して**[有効化]**をハイライトします。
11. **✓**を押して**[有効化]**を選択します。
12. **▼**を押して**[オ]**または**[オ]**をハイライトします。
13. **✓**を押して**[オ]**または**[オ]**を選択します。
14. **メニュー** ボタンを押して**[印字可]**状態に戻ります。

アイドル タイムアウトの設定

1. **✓**を押して**[メニュー]**を表示します。
2. **▼**を押して**[デバイスの設定]**をハイライトします。
3. **✓**を押して**[デバイスの設定]**を選択します。
4. **▼**を押して**[I/O]**をハイライトします。
5. **✓**を押して**[I/O]**を選択します。
6. **▼**を押して**[EIO X]**(Xは1、2、または3)をハイライトします。
7. **✓**を押して**[EIO X]**を選択します。
8. **✓**を押して**[TCP/IP]**をハイライトします。
9. **▼**を押して**[手動設定]**をハイライトします。
10. **✓**を押して**[手動設定]**を選択します。
11. **▼**を押して**[アイドルタイムアウト]**をハイライトします。
12. **✓**を押して**[アイドルタイムアウト]**を選択します。
13. **▲**または**▼**矢印を押して、アイドル タイムアウトの秒数を増加または減少させます。
14. **✓**を押してアイドル タイムアウトを保存します。
15. **メニュー** ボタンを押して**[印字可]**状態に戻ります。

リンク速度の設定

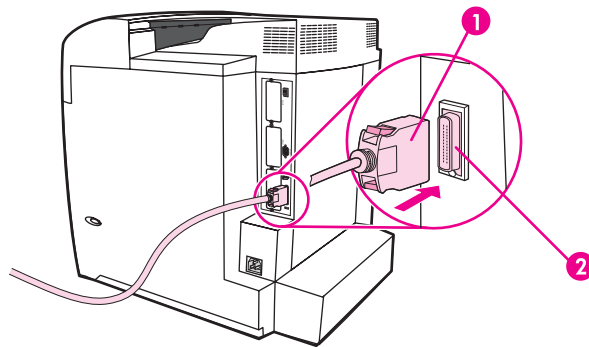
出荷時のデフォルトでは、リンク速度は**【自動】**に設定されています。特定の速度に設定するには、次の手順に従ってください。

1. ✓を押して **【メニュー】** を表示します。
2. ▼を押して **【デバイスの設定】** をハイライトします。
3. ✓を押して **【デバイスの設定】** を選択します。
4. ▼を押して **【I/O】** をハイライトします。
5. ✓を押して **【I/O】** を選択します。
6. ▼を押して **【EIO X】** (X は 1、2、または 3) をハイライトします。
7. ✓を押して **【EIO X】** を選択します。
8. ✓を押して **【リンク速度】** をハイライトします。
9. ▼を押して **【リンク速度】** を選択します。
10. ▼を押してリンク速度をハイライトします。
11. ✓を押してリンク速度を選択します。
12. **メニュー** ボタンを押して **【印字可】** 状態に戻ります。

パラレル設定

HP Color LaserJet 5550 シリーズ プリンタは、ネットワークとパラレル接続を同時にサポートします。パラレル接続は、双方向パラレル ケーブル (IEEE-1284 準拠) を使用して C コネクタをプリンタのパラレルポートに差し込み、プリンタをコンピュータに接続することによって構成されます。ケーブルの長さは、最大 10m です。

パラレル インタフェースを説明する場合、**双方向**という用語は、プリンタがパラレルポートを介して、コンピュータからのデータの受信とコンピュータへのデータの送信の両方を実行できることを意味します。



パラレル ポート接続

- 1 C コネクタ
- 2 パラレル ポート

注記

コンピュータとプリンタ間の双方向通信、データの高速度転送、プリンタ ドライバの自動設定などの双方向パラレル インタフェースの拡張機能を使用するには、最新のプリンタ ドライバがインストールされていることを確認してください。詳細については、「[プリンタ ドライバ](#)」をご覧ください。

注記

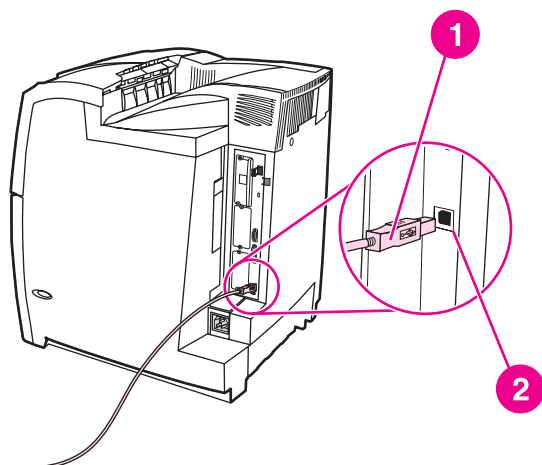
出荷時のデフォルト設定は、プリンタのパラレルポートと1つ以上のネットワーク接続の自動切替をサポートします。問題が生じた場合は、「[ネットワークの設定](#)」を参照してください。

USB 構成

このプリンタは USB 1.1 接続をサポートしています。次の図のように、ポートはプリンタの背面にあります。A-to-B タイプの USB ケーブルを使用する必要があります。

注記

Windows 95 または Windows NT 4.0 を使用しているコンピュータでは、USB はサポートされていません。

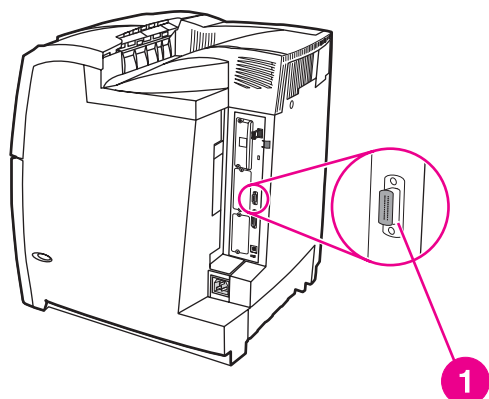


USB 接続用コネクタ

- 1 USB コネクタ
- 2 USB ポート

Jetlink 接続構成

このプリンタは、用紙処理入力デバイスの Jetlink 接続をサポートしています。次の図のように、ポートはプリンタの背面にあります。



Jetlink 接続

- 1 Jetlink 接続ポート

拡張 I/O (EIO) の設定

このプリンタは、3 つの EIO スロットを装備しています。3 つの EIO スロットには、HP Jetdirect プリント サーバー ネットワーク カード、HP EIO ハード ドライブ、それ以外のデバイスなど、互換性のある外付けデバイスを接続することができます。EIO ネットワーク カードをスロットに差し込むと、プリンタが使用可能なネットワーク インタフェースの数が増加します。

EIO ネットワーク カードを使用すると、ネットワークから印刷する場合、プリンタの性能を最大限に高めることができます。さらに、EIO ネットワーク カードによって、プリンタをネットワーク上のどこにでも置くことができます。このため、プリンタをサーバーまたはワークステーションに直接接続する必要がなくなり、プリンタをネットワーク ユーザーのそばに配置することができます。

EIO ネットワーク カードを介してプリンタを設定した場合、コントロール パネルのデバイス設定メニューからカードを設定します。

HP Jetdirect プリント サーバー

HP Jetdirect プリント サーバー (ネットワーク カード) は、プリンタのいずれかの EIO スロットに取り付けることができます。ネットワーク カードは、複数のネットワーク プロトコルおよびオペレーティング システムをサポートします。HP Jetdirect プリント サーバーを使用すると、プリンタをどこでもネットワークに直接接続できるので、ネットワークの管理が容易になります。また、HP Jetdirect プリント サーバーは、Simple Network Management Protocol (SNMP) をサポートします。SNMP は、HP Web Jetadmin ソフトウェアを介したリモート プリンタ管理およびトラブルの解決を含むネットワーク管理を提供します。

注記

これらのカードの取り付けおよびネットワーク設定は、ネットワーク管理者が行います。コントロール パネル、プリンタ インストール ソフトウェア、または HP Web Jetadmin ソフトウェアのいずれかを介してカードを設定します。

注記

サポートされている外付けデバイスまたは EIO ネットワーク カードの詳細については、HP Jetdirect プリント サーバーのマニュアルを参照してください。

使用可能な拡張 I/O インタフェース

HP Jetdirect プリント サーバー (ネットワーク カード) は、以下の OS にソフトウェア ソリューションを提供します。日本でご使用いただける OS の最新の状況については、弊社ホームページをご覧ください。

- Novell NetWare ネットワーク
- Microsoft Windows および Windows NT ネットワーク
- Apple Mac OS (AppleTalk)
- UNIX (HP-UX および Solaris)
- Linux (Red Hat および SuSE)
- インターネットによる印刷

使用可能なネットワーク ソフトウェア ソリューションの要約は、『*HP Jetdirect プリント サーバー管理者用ガイド*』を参照するか、HP カスタマ ケア (Customer Care online) http://www.hp.com/support/net_printing をご覧ください。

NetWare ネットワーク

Novell NetWare 製品を HP Jetdirect プリント サーバーと共に使用する場合、キュー サーバー モードは、リモート プリンタ モードよりもさらに優れた印刷性能を提供します。HP Jetdirect プリント サーバーは、Novell Directory Services (NDS) とバイナリ モードをサポートします。詳細については、『*HP Jetdirect プリント サーバー管理者用ガイド*』を参照してください。

Windows 95、98、Me、NT 4.0、2000、および XP システムの場合は、プリンタ インストール ユーティリティを使用して NetWare ネットワークでプリンタをセットアップします。

Windows および Windows NT ネットワーク

Windows 98、Me、NT 4.0、2000、および XP システムの場合は、プリンタ インストール ユーティリティを使用して Microsoft Windows ネットワークでプリンタのセットアップを行います。このユーティリティは、ピアツーピアまたはクライアント/サーバー ネットワーク環境のいずれの場合も、プリンタのセットアップをサポートします。

AppleTalk ネットワーク

EtherTalk または LocalTalk ネットワーク上にプリンタをセットアップするには、HP LaserJet Utility を使用します。詳細については、『*HP Jetdirect プリント サーバー管理者用ガイド*』 (HP Jetdirect プリント サーバー搭載のプリンタに付属) を参照してください。

UNIX/Linux ネットワーク

HP Jetdirect printer installer for UNIX ユーティリティを使用して、HP-UX または Sun Solaris ネットワーク上にプリンタをセットアップします。

UNIX または Linux ネットワークのセットアップおよび管理には、HP Web Jetadmin を使用します。

UNIX/Linux ネットワーク用の HP ソフトウェアを取得するには、HP カスタマ ケア http://www.hp.com/support/net_printing をご覧ください。HP Jetdirect プリント サーバーがサポートするその他のインストール オプションについては、『*HP Jetdirect プリント サーバー管理者用ガイド*』 (HP Jetdirect プリント サーバー搭載のプリンタに付属) を参照してください。

ワイヤレス印刷

ワイヤレス ネットワークは、従来の有線ネットワーク接続に代わる安全でコスト効率のよい手段です。使用可能なワイヤレス プリント サーバーのリストについては、「[サプライ品とアクセサリ](#)」を参照してください。

IEEE 802.11b 規格

ワイヤレス HP Jetdirect 802.11b 外付けプリント サーバーを使用すると、オフィスや家庭のどこにでも HP の周辺機器を配置して、Microsoft、Apple、Netware、UNIX、または Linux ネットワーク オペレーティング システムを使用しているワイヤレス ネットワークに接続できます。このワイヤレス テクノロジーにより、配線の物理的な諸条件を満たさずに高品質の印刷ソリューションを使用できます。周辺機器をオフィスや家庭のどこにでも便利に配置でき、ネットワーク ケーブルを配線し直さずに簡単に移動できます。

HP Install Network Printer Wizard を使用して簡単にインストールできます。

HP Jetdirect 802.11b プリント サーバーでは、USB およびパラレル接続にワイヤレス印刷を使用できます。

Bluetooth

Bluetooth ワイヤレス テクノロジーは、コンピュータ、プリンタ、携帯情報端末 (PDA)、携帯電話、およびその他の機器をワイヤレスに接続するときに使用できる、低電力の短波無線テクノロジーです。

赤外線テクノロジーとは異なり、Bluetooth は無線信号によるものであり、そのため各機器は通信するために同じ部屋、オフィス、またはパーティションで区切られた小空間になくてもよく、機器間の障害物を取り除く必要はありません。このワイヤレス テクノロジーによりビジネス ネットワークへの応用における可搬性と効率性が向上します。

HP Color LaserJet 5550 シリーズ プリンタには Bluetooth アダプタ (hp bt1300) が使用され、Bluetooth ワイヤレス テクノロジーが組み込まれています。アダプタでは USB 接続またはパラレル接続のいずれかを使用できます。アダプタは、2.5GHz の ISM 帯域で 10m の見通し範囲で動作し、最大 723kbps の転送速度を達成します。この機器では、次の Bluetooth プロファイルをサポートしています。

- Hardcopy Cable Replacement Profile (HCRP)
- Serial Port Profile (SPP)
- Object Push Profile (OPP)
- Basic Imaging Profile (BIP)
- XHTML-Print を使用する Basic Printing Profile (BPP)

4

印刷作業

この章では、基本的な印刷作業の実行方法について説明します。以下の項目について説明します。

- [印刷ジョブの制御](#)
- [印刷メディアの選択](#)
- [給紙トレイの設定](#)
- [特殊なメディアへの印刷](#)
- [両面印刷](#)
- [特殊な印刷条件](#)
- [ジョブ保存機能](#)
- [メモリの管理](#)

印刷ジョブの制御

3つの設定が、プリンタへの給紙方法を指定するプリンタドライバの機能に影響を与えます。ほとんどのソフトウェアプログラムでは、**[ページ設定]**、**[印刷]**、または**[印刷のプロパティ]**ダイアログボックスに**[ソース]**、**[タイプ]**、および**[サイズ]**設定が表示されます。これらの設定を変更しない場合は、デフォルトのプリンタ設定を使用して自動的にトレイが選択されます。

ソース

[ソース]による印刷は、プリンタが給紙する特定のトレイをユーザーが選択することを意味します。どのタイプまたはサイズの用紙がセットされていても、プリンタはこのトレイから印刷しようとしています。設定されたトレイを選択して、そのタイプまたはサイズが印刷ジョブに適さない場合、プリンタは自動的に印刷せず、印刷用紙のタイプまたはサイズが印刷ジョブに適したトレイをユーザーがセットするまで待ちます。トレイを正しくセットすると、印刷が始まります。✓を押すと、セットされた別のトレイを選択できます。

注記

[ソース]による印刷ができず、指定されたトレイを自動的に切り替える場合は、「[トレイの動作オプション：\[要求されたトレイを使用\]と\[手差し\]](#)」を参照してください。

タイプおよびサイズ

[タイプ]または**[サイズ]**による印刷は、ユーザーが選択したタイプまたはサイズに合う、セットされている最初のトレイから給紙または印刷を行うことを意味します。**[ソース]**ではなく**[タイプ]**による用紙の選択は、トレイをロックアウトすることになり、誤って特別な用紙を使用しないようにします。(ただし、**[Any (任意)]**設定を選択した場合は、このトレイロックアウト機能は無効になります)。たとえば、トレイがレターヘッド用に設定されている場合に、普通紙に印刷するようにドライバを指定すると、プリンタはそのトレイからレターヘッドを給紙しません。その代わりに、普通紙がセットされており、プリンタのコントロールパネルで普通紙用に設定されているトレイから給紙します。**[タイプ]**および**[サイズ]**によって用紙を選択すると、厚手用紙、光沢紙、およびOHPフィルムの場合に印刷の品質が大幅に向上します。間違った設定を使用すると、満足な印刷の品質が得られないことがあります。ラベル紙やグレースケールOHPフィルムなどの特別な印刷メディアの場合は、必ず**[タイプ]**による印刷を行ってください。封筒の場合は、必ず**[サイズ]**による印刷を行ってください。

- **[タイプ]**または**[サイズ]**による印刷を行う場合、トレイが特定のタイプまたはサイズに設定されていないときには、プリンタドライバの**[ページ設定]**ダイアログボックス、**[印刷]**ダイアログボックス、または**[印刷のプロパティ]**ダイアログボックスから**[タイプ]**または**[サイズ]**を選択します。タイプおよびサイズを設定するように指示するプロンプトが表示されます。
- 特定のタイプまたはサイズの用紙に頻繁に印刷する場合は、印刷管理者(ネットワークプリンタの場合)またはユーザー自身(ローカルプリンタの場合)がトレイをそのタイプまたはサイズに設定することができます(「[内蔵 Web サーバーの使用](#)」または「[給紙トレイの設定](#)」を参照)。その後、ジョブを印刷する際にタイプまたはサイズを選択すると、そのタイプまたはサイズに設定されたトレイから給紙されます。

印刷設定の優先度

印刷設定の変更は、変更が行われた場所によって優先度が決まります。

コマンドおよびダイアログ ボックスの名前はプログラムによって異なる場合があります。

- **[ページ設定] ダイアログ ボックス**：ご使用のプログラムの **[ファイル]** メニューで **[ページ設定]** またはそれと同様のコマンドをクリックすると、このダイアログ ボックスが開きます。このダイアログ ボックスで変更された設定は、他のどの場所でも変更された設定よりも優先されます。
- **[印刷] ダイアログ ボックス**：ご使用のプログラムの **[ファイル]** メニューで **[印刷]**、**[印刷設定]**、またはそれと同様のコマンドをクリックすると、このダイアログ ボックスが開きます。**[印刷]** ダイアログ ボックスの優先度は低く、**[ページ設定]** ダイアログ ボックスで行われた変更が優先されます。
- **[プリンタのプロパティ] ダイアログ ボックス (プリンタ ドライバ)**：**[印刷]** ダイアログ ボックスで **[プロパティ]** をクリックすると、プリンタ ドライバが開きます。**[プリンタのプロパティ]** ダイアログ ボックスで変更された設定よりも、他のいずれかの場所で行われた設定が優先されます。
- **プリンタ メニューの設定**：優先度が最も低く、ソフトウェア ドライバに該当するオプションがない場合によく使用します。
- **デフォルトのプリンタ設定**：上記の **[ページ設定]**、**[印刷]**、または **[プリンタのプロパティ]** ダイアログ ボックスで設定が変更されない限り、デフォルトのプリンタ ドライバの設定がすべての印刷ジョブで使用される設定を決定します。オペレーティング システムのデフォルトのプリンタ設定を変更するには、いくつかの方法があります。1) **[スタート]**、**[設定]**、**[プリンタ]** の順にポイントし、プリンタ アイコンを右クリックしてから、**[プロパティ]** をクリックします。2) **[スタート]**、**[コントロール パネル]** をクリックし、**[プリンタ]** フォルダを選択します。プリンタ アイコンを右クリックし、**[プロパティ]** をクリックします。

他のユーザーの印刷ジョブに影響を与えないようにするには、できるだけソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバからプリンタ設定を変更してください。コントロール パネルから行われたプリンタ設定の変更は、それ以降のジョブのデフォルト設定となります。アプリケーションまたはプリンタ ドライバから行われた変更は、特定のジョブだけに影響を与えます。

印刷メディアの選択

このプリンタでは、多くのタイプの用紙および印刷メディアを使用することができます。このセクションでは、さまざまな印刷メディアの選択および使用方法のガイドラインと仕様を説明します。

用紙または特別のフォームを購入する前に、用紙のサプライヤが『HP LaserJet Printer Family Print Media Guide』に指定された印刷メディアの必要条件を入手して理解していることを確認します。

『HP LaserJet Family Print Media Guide』の注文方法については、「[サプライ品とアクセサリ](#)」を参照してください。『HP LaserJet Printer Family Print Media Guide』のコピーをダウンロードするには、<http://www.hp.com/support/lj5500> にアクセスして、[マニュアル]を選択します。

用紙がこの章のガイドラインのすべてを満たしても、満足できる印刷にならない可能性があります。これは、例外的な印刷環境特性または Hewlett-Packard によって制御できないその他の変動 (温度および湿度の極端な状態など) による場合があります。

Hewlett-Packard では、用紙を大量に購入する場合は、購入前にテストすることをお勧めします。

注意

この一覧または印刷メディア ガイドに示した仕様に準拠しない用紙を使用すると、サービスを必要とする問題を生じる可能性があります。このサービスは、Hewlett-Packard の保証またはサービス契約の対象になりません。

使用対象外のメディア

HP Color LaserJet 5550 シリーズ プリンタは、さまざまな用紙タイプを処理することができます。プリンタの仕様以外の用紙を使用すると、印刷品質低下の原因となり、紙詰まりが頻繁に発生します。

- 過度に起伏のある用紙は使用しないでください。
- 切り抜きがある用紙または三穴標準パンチ用紙以外の穴が開いた用紙は使用しないでください。
- 複写用紙は使用しないでください。
- 印刷済みの用紙またはコピー機で使用した用紙は使用しないでください。
- 塗りつぶしパターンを印刷する場合は、透かし印刷のある用紙は使用しないでください。

プリンタに損傷を与える可能性がある用紙

まれに、用紙がプリンタに損傷を与える場合があります。損傷の可能性を防ぐために、次の用紙を避ける必要があります。

- ホッチキスの針が付いた用紙は使用しないでください。
- インクジェットプリンタまたは他の低温のプリンタ用に設計された OHP フィルムは使用しないでください。HP Color LaserJet プリンタで使用するよう指定された OHP フィルム以外は使用しないでください。
- インクジェット プリンタ用の写真紙は使用しないでください。

- 浮き出し模様のある用紙、コーティングされた用紙、HP Color LaserJet 5550 イメージフューザに使用できない用紙は使用しないでください。190°C の温度に 0.1 秒間耐えることができる用紙を選択してください。HP は、HP Color LaserJet 5550 シリーズ プリンタ用に設計された用紙を提供しています。
- 低温用の染料またはサーモグラフィを使用したレターヘッド用紙は使用しないでください。印刷済みのフォームまたはレターヘッド用紙は、190°C の温度に 0.1 秒間耐えることができるインクを使用している必要があります。
- 190°C の温度に 0.1 秒間さらすと危険なガスを発生したり、溶けたり、トナーが流れたり、変色したりするメディアを使用しないでください。

HP Color LaserJet 印刷用のサプライ品を注文するには、米国からは <http://www.hp.com/go/ljsupplies> に、米国以外からは <http://www.hp.com/ghp/buyonline.html> にアクセスしてください。

給紙トレイの設定

HP Color LaserJet 5550 シリーズ プリンタを使用すると、給紙トレイをタイプとサイズで設定することができます。プリンタの給紙トレイに異なる用紙をセットし、次にタイプまたはサイズによって用紙を指定します。

注記

前バージョンの HP Color LaserJet プリンタを使用したことがある場合は、トレイ 1 をファースト モードまたはカセット モードで使用していたことが考えられます。ファースト モードに似た設定にするには、トレイ 1 のサイズを **[任意]**、タイプを **[任意]** に設定します。印刷ジョブが他のトレイを指定していないときは、まずトレイ 1 から給紙します。異なるタイプまたはサイズの用紙を使用している場合は、この設定をお勧めします。カセット モードに似た設定にするには、トレイ 1 のサイズかタイプのいずれかを **[任意]** 以外に設定します。トレイ 1 で同じサイズおよびタイプの用紙を使用している場合は、この設定をお勧めします。

注記

両面印刷を使用する場合は、セットされた用紙が両面印刷の仕様を満たしていることを確認します（「[使用可能な用紙の重量とサイズ](#)」を参照）。

プリンタのコントロール パネルのトレイを設定するには、次の手順を実行します。内蔵 Web サーバーにアクセスすることによって、コンピュータからトレイを設定することもできます。「[内蔵 Web サーバーの使用](#)」を参照してください。

注記

レターおよび A4 サイズは、ロング エッジまたはショート エッジがプリンタに給紙されるようにセットできます。ロング エッジ給紙が推奨方向です。ロング エッジ給紙にセットすると、スルーputtが向上し、消耗品の使用も節約することができます。ショート エッジ給紙は回転方向といい、トレイ内では LTR-R および A4-R として認識されます。ショート エッジ給紙は、ミシン目や窓などがある特別なメディアに印刷するとき便利です。

プリンタからプロンプトが表示された場合のトレイの設定

次のような場合は、トレイのタイプおよびサイズを設定するように指示するプロンプトが、自動的に表示されます。

- 用紙をトレイにセットし、トレイを閉じると、**[トレイ X <タイプ> <サイズ>]** というメッセージが表示されます。タイプまたはサイズを変更するには、✓ を押します。
- プリンタ ドライバまたはソフトウェア アプリケーションを使用して特定のトレイまたはメディア タイプを印刷ジョブに指定したが、印刷ジョブの設定に合うようにトレイが設定されていない場合 **[トレイ X <タイプ> <サイズ> をセット]** というメッセージが表示されます。

コントロール パネルに **[トレイ X <タイプ> <サイズ> をセット]** と表示されます。サイズまたはタイプを変更するには、✓ を押します。次の手順は、プロンプトが表示された後にトレイを設定する方法を示しています。

注記

トレイ 1 から印刷する場合に、トレイ 1 に **[任意のサイズ]** および **[任意のタイプ]** が設定されていると、プロンプトが表示されません。

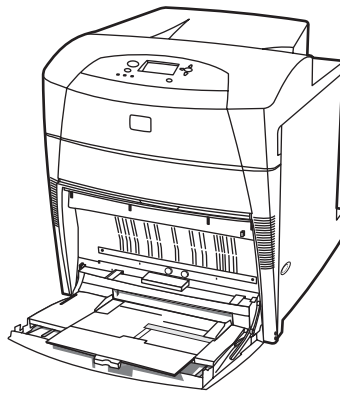
トレイ 1 を 1 回使用するためのセット

トレイが通常は空で、さまざまなサイズやタイプの用紙に使用する場合は、この手順を実行します。

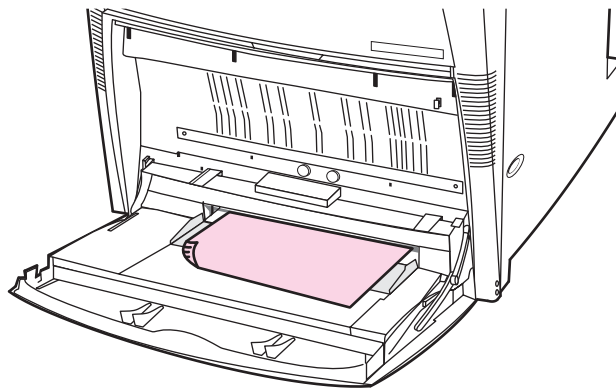
注意

紙詰まりを避けるために、印刷中は給紙トレイを取り付けたり外したりしないでください。

1. トレイを開きます。



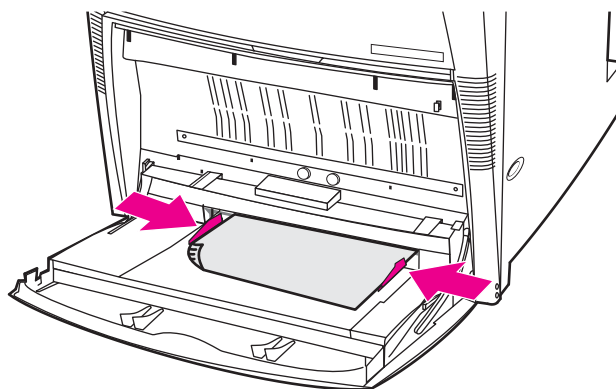
2. トレイ内の用紙を取り除きます。
3. 両側のガイドを全開にスライドします。
4. 印刷面を下向きにし、用紙の上端を左側にして、トレイに用紙をセットします。用紙の高さが、トレイの最大スタック高を示すマークを超えていないことを確認します。



注記

両面印刷の場合の用紙のセット方法については、「[両面印刷](#)」を参照してください。

5. 両側のガイドを、用紙に軽く触れるように適切な位置までスライドします。用紙が折れ曲がらないよう注意してください。



6. 用紙をセットした後数秒間ディスプレイに注目します (セットしてから時間が経過している場合は用紙をセットし直します)。**[トレイ X <タイプ> <サイズ>]** というメッセージが表示されない場合は、トレイを使用できます。
7. **[トレイ X <タイプ> <サイズ>]** というメッセージが表示された場合は、✓ を押し、サイズおよびタイプの設定を変更します。

8. [サイズ] メニューが表示されます。
9. ▲を押して [任意のサイズ] をハイライトします。
10. ✓を押して [任意のサイズ] を選択します。
11. [タイプ] メニューが表示されます。
12. ▲を押して [任意のタイプ] をハイライトします。
13. ✓を押して [任意のタイプ] を選択します。
14. [トレイ 1: 任意サイズ、任意タイプ] というメッセージが表示されます。⏮を押して、サイズおよびタイプの設定を受け入れ、メッセージを終了します。トレイを使用できます。

複数の印刷ジョブに同じ用紙を使用する場合のトレイ 1 の設定

トレイ 1 で同じ用紙を継続して使用し、ジョブの間にトレイから用紙を取り除かない場合は、次の手順を実行します。この手順では、トレイ 1 から印刷する際のプリンタのパフォーマンスも向上します。

注意

紙詰まりを避けるために、印刷中は給紙トレイを取り付けたり外したりしないでください。

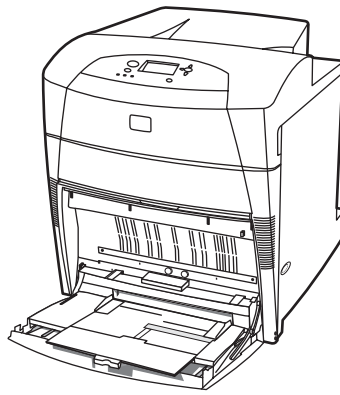
1. 用紙をセットする前に、コントロール パネルで、メニュー ボタンを押し、[メニュー] を表示します。
2. ▼または▲を押して[用紙処理] をハイライトします。
3. ✓を押して [用紙処理] メニューを表示します。
4. ▼または▲を押して、[トレイ 1 サイズ] をハイライトします。
5. ✓を押して [トレイ 1 サイズ] 値を表示します。
6. ▼または▲を押して、正しいサイズをハイライトします。
7. ✓を押してサイズを選択します。

注記

[カスタム] を選択する場合は、測定単位、X の寸法および Y の寸法も選択します。

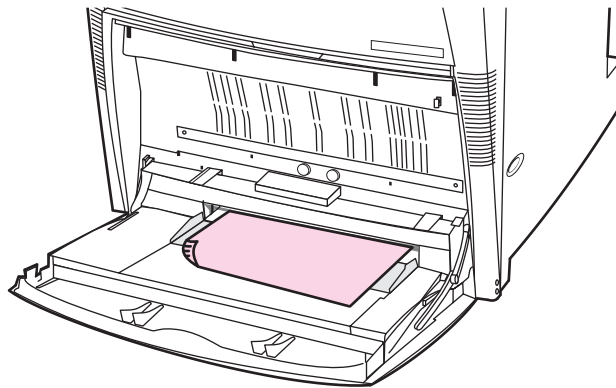
8. ▼または▲を押して [トレイ 1 タイプ] をハイライトします。
9. ✓を押して [トレイ 1 タイプ] 値を表示します。
10. ▼または▲を押して正しいタイプをハイライトします。
11. ✓を押してタイプを選択します。
12. メニュー ボタンを押して [メニュー] を終了します。

13. トレイを開きます。



14. 両側のガイドをスライドします。

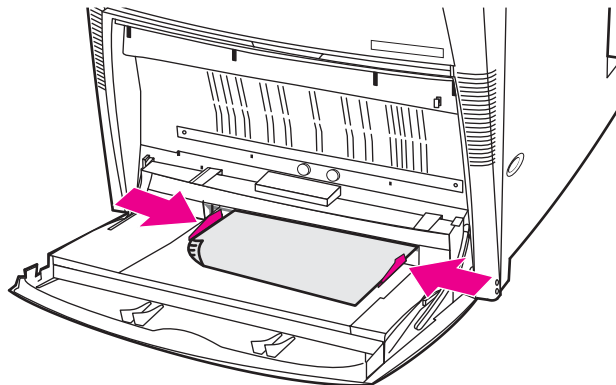
15. 印刷面を下向きにし、用紙の上端を左側にして、トレイに用紙をセットします。用紙の高さが、トレイの最大スタック高を示すマークを超えていないことを確認します。



注記

両面印刷の場合の用紙のセット方法については、「[両面印刷](#)」を参照してください。

16. 両側のガイドを調整し、用紙に軽く触れるようにします。用紙が折れ曲がらないよう注意してください。



17. プリンタにトレイの設定が表示されます。上記の手順 1 ～ 12 で設定したサイズおよびタイプと一致する必要があります。↵ を押して設定を受け入れ、メッセージを終了します。トレイを使用できます。

トレイ 1 を使用した封筒の印刷

注意

止め具類や窓の付いた封筒、内側がコーティングされた封筒、粘着部分が露出している封筒、あるいはその他の合成素材を使用した封筒を使用すると、プリンタに重大な故障が起きる可能性があります。紙詰まりやプリンタの故障を避けるために、封筒の両面印刷はしないでください。封筒を給紙する前に、封筒が平らで、破損部分がなく、互いに貼り付いていないことを確認してください。圧力で粘着する封筒は使用しないでください。紙詰まりを避けるために、印刷中は封筒を取り出したり挿入したりしないでください。

トレイ 1 を使うとさまざまなタイプの封筒を印刷できます。トレイには最高 20 枚まで封筒を挿入することができます。印刷速度は封筒の形状によって異なります。

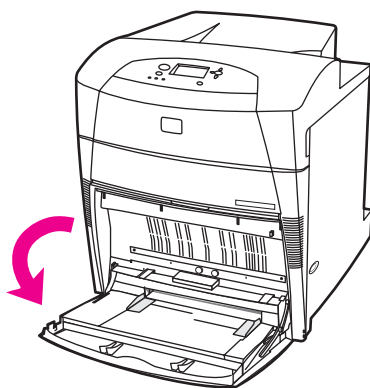
ソフトウェアでは、封筒の端からのマージンを少なくとも 15 mm 以上に設定してください。

トレイ 1 に封筒をセットするには

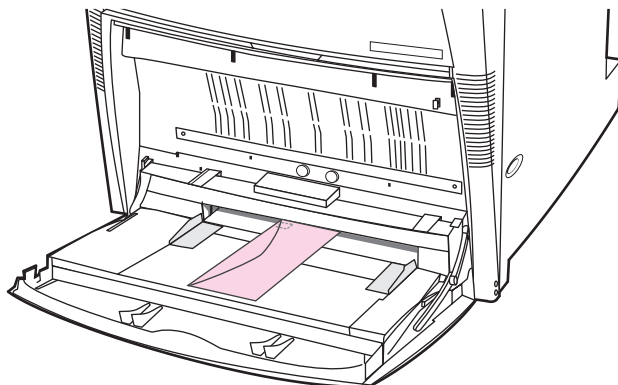
注意

紙詰まりを避けるために、印刷中は封筒を取り出したり挿入したりしないでください。

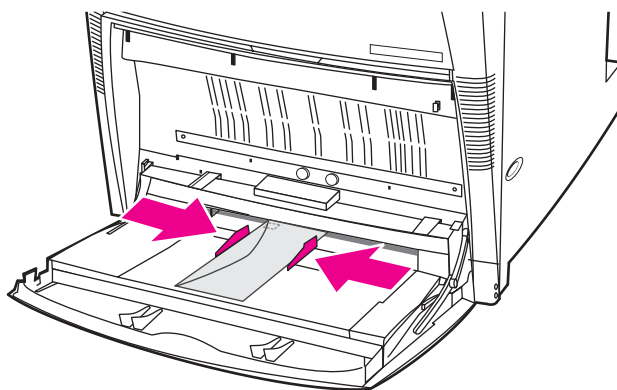
1. トレイ 1 を開きます。



2. 最高 20 枚の封筒をトレイ 1 の中央に、印刷面を下にし、上端を左側にし、ショートエッジをプリンタに入れます。強く押しすぎないでください。



3. 封筒を曲げない程度にガイドを封筒の束に合わせます。ガイドのタブの下に封筒が収まっていることを確認します。



封筒の印刷

1. 印刷する封筒のサイズと合うように、トレイ 1 の用紙サイズをプリンタのコントロールパネルに設定します。
2. トレイ 1 を指定するか、プリンタ ドライバでサイズによって用紙ソースを選択します。
3. ソフトウェアで自動的に封筒がフォーマットされないときは、ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバでページの向きを横向きに指定します。次の表のガイドラインを使用して、10 号封筒または DL 封筒に差出人と宛先の住所のマージンを設定します。

注記

他のサイズの封筒の場合は、マージンの設定を適切に調整します。

4. ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバから **[プリント]** を選択します。

住所のタイプ	左マージン	上部マージン
差出人	15 mm	15 mm
宛先	102 mm	51 mm

トレイ 2、トレイ 3、トレイ 4、およびトレイ 5 に対する検出可能なメディアのセット

次の手順に従って、検出可能な標準サイズ of 用紙をトレイにセットします。検出できるサイズはトレイに表示されています。レター、レター回転、A4、A4 回転、A3、11 × 17 リーガル、B4 (JIS)、B5 (JIS)、A5、およびエグゼクティブです。

注意

紙詰まりを避けるために、印刷中は給紙トレイを取り付けたり外したりしないでください。

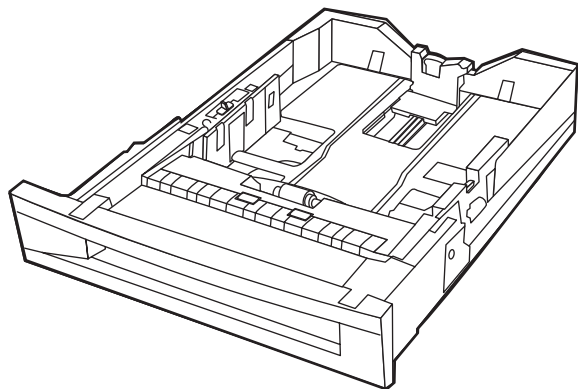
注意

トレイ 3 の用紙経路はトレイ 2 を通過します。したがって、トレイ 2 が部分的にはみ出していたり取り外されていたりすると、トレイ 3 の用紙は給紙されません。これによって、プリンタが停止し、トレイ 2 を取り付ける必要があるというメッセージが表示されます。同様に、トレイ 5 の用紙をプリンタに給紙する場合は、トレイ 2、トレイ 3、およびトレイ 4 を閉じる必要があります。

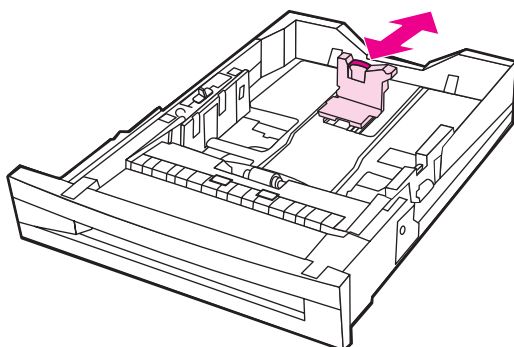
注意

トレイ 2、トレイ 3、トレイ 4、またはトレイ 5 を使用して、カードストック、封筒、またはサポートされていないサイズのメディアに印刷しないでください。これらのタイプのメディアに印刷するときは、トレイ 1 以外は使用しないでください。給紙トレイに補充しすぎたり、使用中に給紙トレイを開けたりしないでください。プリンタが紙詰まりを起こす可能性があります。

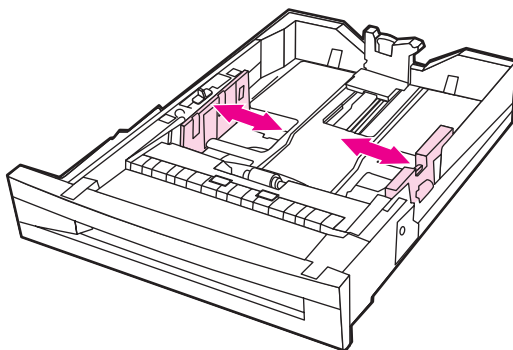
1. トレイを開きます。



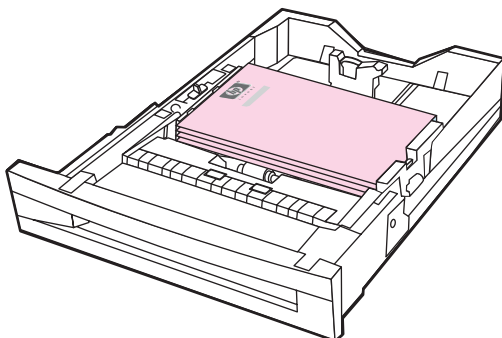
2. ガイド調節ラッチを強く押し、使用するメディアの長さまでガイドをスライドさせて、後ろ側の用紙ガイドを調整します。



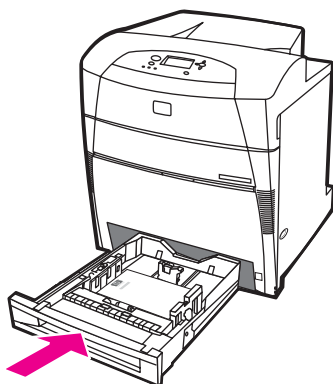
3. ガイド調節ラッチを強く押し、使用するメディアの幅までガイドをスライドさせて、後ろ側の用紙幅ガイドを調整します。



- メディアを上向きにセットし、用紙のスタック高がトレイの最大スタック高のマークを超えていないことを確認します。



- トレイスイッチが [STANDARD] の位置に設定されていることを確認します。
- トレイを閉めてください。



- プリンタに、トレイのサイズおよびタイプの設定が表示されます (トレイの設定が表示されない場合は、もう一度トレイを開けてから閉じます)。
- サイズおよびタイプが正しい場合は、**↵** を押して設定を受け入れます。
- サイズまたはタイプを変更するには、トレイの設定が表示されたときに **✓** を押します。
[トレイ X サイズ= *<サイズ>] メニューが表示されます。
- ▼** または **▲** を押して、正しいサイズをハイライトします。
- ✓** を押してサイズを選択します。[設定は保存済み] というメッセージに続いてトレイタイプメニューが表示されます。

注記

選択したサイズによっては、トレイのスイッチを別の位置に移動するか、長さガイドと幅ガイドを移動するように指示するプロンプトが表示される場合があります。プロンプトに表示された説明に従います。トレイを閉じ、次の手順を最初から実行します。

- タイプを変更するには、**▼** または **▲** を押して正しい用紙タイプをハイライトします。
- ✓** を押して用紙タイプを選択します。[設定は保存済み] というメッセージが表示され、さらに現在のタイプおよびサイズの設定が再度表示されます。
- サイズとタイプが正しい場合は、**↵** を押してサイズおよびタイプの設定を受け入れ、メッセージを終了します。トレイを使用できます。

トレイ 2、トレイ 3、トレイ 4、およびトレイ 5 に対する検出できない標準サイズメディアのセット

次の手順に従って、検出できない標準サイズ of 用紙をトレイにセットします。検出できない標準サイズは、16K、8K、エグゼクティブ (JIS)、8.5 × 13 などです。

注意

紙詰まりを避けるために、印刷中は給紙トレイを取り付けたり外したりしないでください。

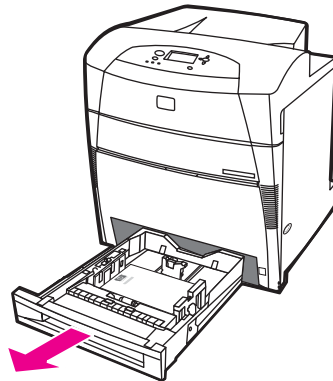
注意

トレイ 3 の用紙経路はトレイ 2 を通過します。したがって、トレイ 2 が部分的にはみ出していたり取り外されていたりすると、トレイ 3 の用紙は給紙されません。これによって、プリンタが停止し、トレイ 2 を取り付ける必要があるというメッセージが表示されます。同様に、トレイ 5 からプリンタに給紙する場合は、トレイ 2、トレイ 3、およびトレイ 4 を閉じる必要があります。

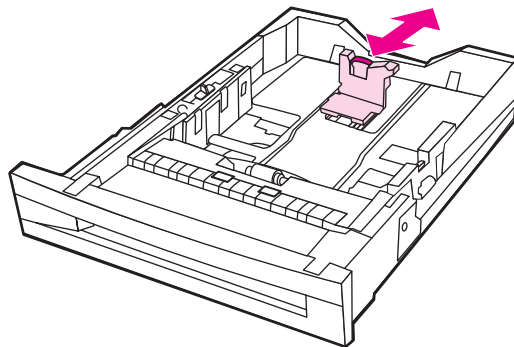
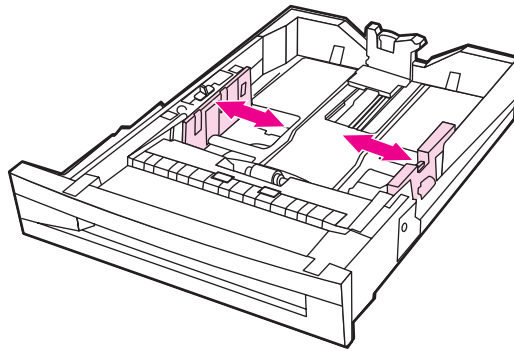
注意

トレイ 2、トレイ 3、トレイ 4、またはトレイ 5 を使用して、カードストック、封筒、またはサポートされていないサイズのメディアに印刷しないでください。これらのタイプのメディアに印刷するときは、トレイ 1 以外は使用しないでください。給紙トレイに補充しすぎたり、使用中に給紙トレイを開けたりしないでください。プリンタが紙詰まりを起こす可能性があります。

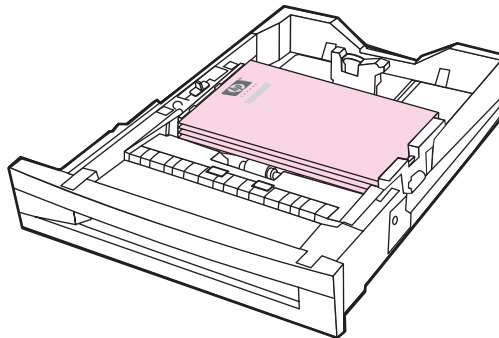
1. トレイを開きます。



2. 用紙幅ガイドと用紙長さガイドを全開にスライドします。

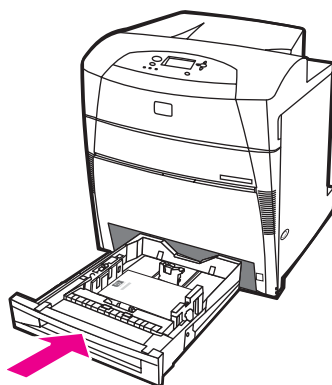


3. メディアを上向きにセットし、用紙のスタック高がトレイの最大スタック高のマークを超えていないことを確認します。



4. 用紙幅ガイドと用紙長さガイドを内側にスライドさせ、用紙に触れる程度にします。
5. トレイのスイッチが [CUSTOM] に設定されていることを確認します。

6. トレイを閉めてください。



7. プリンタに、トレイのサイズおよびタイプの設定が表示されます。
8. サイズとタイプが正しい場合は、**↩** を押して設定を受け入れ、メッセージを終了します。
9. サイズまたはタイプを変更するには、トレイの設定が表示されたときに **✓** を押します (トレイの設定が表示されない場合は、もう一度トレイを開けてから閉じます)。【**トレイ X サイズ = *<サイズ>**】メニューが表示されます。
10. **▼** または **▲** を押して、正しいサイズをハイライトします。
11. **✓** を押してサイズを選択します。【**設定は保存済み**】というメッセージに続いてトレイタイプメニューが表示されます。
12. タイプを変更するには、**▼** または **▲** を押して正しい用紙タイプをハイライトします。
13. **✓** を押して用紙タイプを選択します。【**設定は保存済み**】というメッセージが表示され、さらに現在のタイプおよびサイズの設定が再度表示されます。
14. サイズとタイプが正しい場合は、**↩** を押してサイズおよびタイプの設定を受け入れ、メッセージを終了します。トレイを使用できます。

注記

選択したサイズによっては、トレイのスイッチを別の位置に移動するか、長さガイドと幅ガイドを移動するように指示するプロンプトが表示される場合があります。プロンプトに表示された説明に従います。トレイを閉じ、次の手順を最初から実行します。

トレイ 2、トレイ 3、トレイ 4、およびトレイ 5 に対するカスタムメディアのセット

次の手順に従って、カスタム サイズの用紙をトレイにセットします。

注意

紙詰まりを避けるために、印刷中は給紙トレイを取り付けたり外したりしないでください。

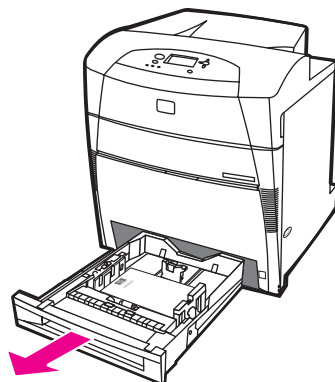
注意

トレイ 3 の用紙経路はトレイ 2 を通過します。したがって、トレイ 2 が部分的にはみ出していたり取り外されていたりすると、トレイ 3 の用紙は給紙されません。これによって、プリンタが停止し、トレイ 2 を取り付ける必要があるというメッセージが表示されます。同様に、トレイ 5 の用紙をプリンタに給紙する場合は、トレイ 2、トレイ 3、およびトレイ 4 を閉じる必要があります。

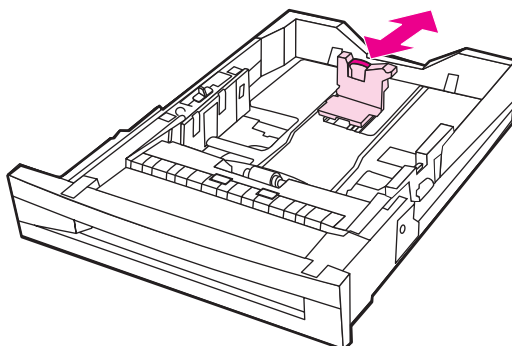
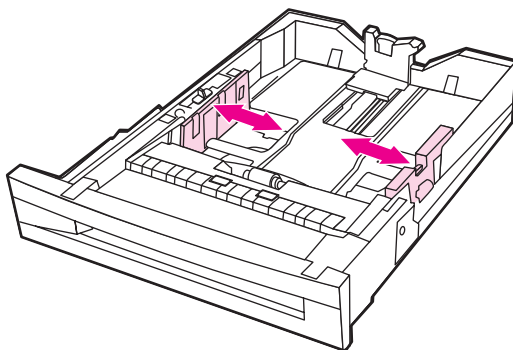
注意

トレイ 2、トレイ 3、トレイ 4、またはトレイ 5 を使用して、カードストック、封筒、またはサポートされていないサイズのメディアに印刷しないでください。これらのタイプのメディアに印刷するときは、トレイ 1 以外は使用しないでください。給紙トレイに補充しすぎたり、使用中に給紙トレイを開けたりしないでください。プリンタが紙詰まりを起こす可能性があります。

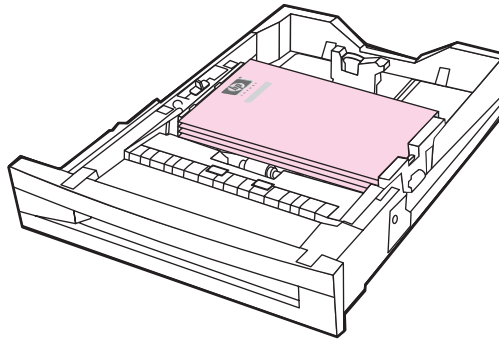
1. トレイを開きます。



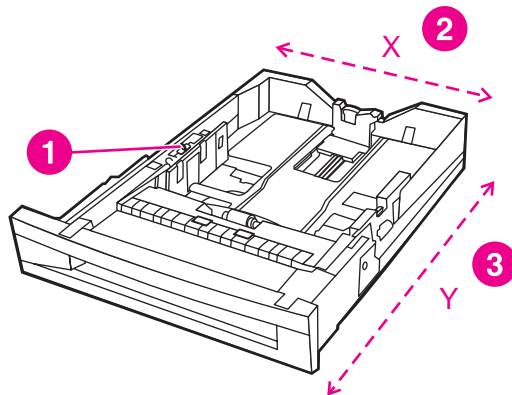
2. 用紙幅ガイドと用紙長さガイドを全開にスライドします。



3. メディアを上向きにセットし、用紙のスタック高がトレイの最大スタック高のマークを超えていないことを確認します。

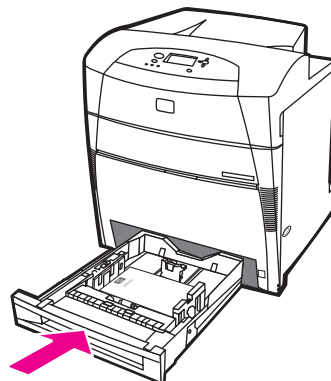


4. 用紙幅ガイドと用紙長さガイドを内側にスライドさせ、用紙に触れる程度にします。
5. 用紙の向き、X 寸法、および Y 寸法を確認します。便宜上、X 寸法と Y 寸法はトレイに表示されています。




- 1 CUSTOM/STANDARD スイッチ
- 2 ページの幅 (X の寸法)
- 3 ページの長さ (Y の寸法)

6. トレイのスイッチが [CUSTOM] に設定されていることを確認します。
7. トレイを閉めてください。




8. プリンタにトレイの設定が表示されます。表示を確認します。

9. サイズとタイプが正しい場合は、 を押して設定を受け入れ、メッセージを終了します。設定が正しくない場合は、この手順を続行します。

注記














サイズが **[カスタム]** と表示された場合は、トレイ サイズが **[任意カスタム]** に設定されており、寸法が異なっても任意のカスタム ジョブと一致することを示します。サイズは、必要に応じて、正確な寸法の **[カスタム]** に変更できます。**[カスタム]** に設定すると、トレイ設定メッセージに **[カスタム]** という文字列の代わりに寸法が表示されます。

10. サイズまたはタイプを変更するには、トレイの設定が表示されたときに  を押します (トレイの設定が表示されない場合は、もう一度トレイを開けてから閉じます)。**[トレイ X サイズ = * <サイズ>]** メニューが表示されます。

11.  を押して **[カスタム]** を選択します。**[計測単位]** メニューが表示されます。

注記








選択したサイズによっては、トレイのスイッチを別の位置に移動するか、長さ/幅ガイドを移動することを示すプロンプトが表示される場合があります。プロンプトに表示された説明に従います。トレイを閉じ、次の手順を最初から実行します。

12.  または  を押して、正しい単位 (ミリメートルまたはインチ) をハイライトします。
13.  を押して X 値を選択します。**[X の寸法]** メニューが表示されます。
14.  または  を押して正しい X 寸法の値に変更します。
15.  を押して値を選択します。**[Y の寸法]** メニューが表示されます。
16.  または  を押して正しい Y 寸法の値に変更します。
17.  を押して値を選択します。**[設定は保存済み]** というメッセージが表示され、**[トレイ X タイプ]** メニューが表示されます。
18. タイプを変更するには、 または  を押して正しい用紙タイプをハイライトします。
19.  を押して用紙タイプを選択します。**[設定は保存済み]** というメッセージが表示され、さらに現在のタイプおよびサイズの設定が再度表示されます。
20. サイズとタイプが正しい場合は、 を押して設定を受け入れ、メッセージを終了します。トレイを使用できます。

[用紙処理] メニューを使用したトレイの設定

プロンプトを表示せずに、トレイのタイプおよびサイズを設定することもできます。**[用紙処理]** メニューを使用し、次の手順に従ってトレイを設定してください。

用紙サイズの設定

1.  **メニュー** を押して **[メニュー]** を表示します。
2.  を押して **[用紙処理]** をハイライトします。
3.  を押して **[用紙処理]** を選択します。
4.  を押して **[トレイ <N> サイズ]** をハイライトします。N は、設定するトレイの数を表します。
5.  を押して **[トレイ <N> サイズ]** を選択します。
6.  または  を押して、正しいサイズをハイライトします。

7. ✓を押してサイズを選択します。

注記

設定するトレイおよび選択したサイズによっては、トレイ ガイドを調整したり、トレイの CUSTOM/STANDARD スイッチを反対側の位置に切り替えるように指示するプロンプトが表示されることがあります。プロンプトの指示に従い、その後でトレイを閉めます。

用紙タイプの設定

1. **メニュー**を押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼を押して **[用紙処理]** をハイライトします。
3. ✓を押して **[用紙処理]** を選択します。
4. ▼を押して **[トレイ <N> タイプ]** をハイライトします。N は、設定するトレイの数を表します。
5. ✓を押して **[トレイ <N> タイプ]** を選択します。
6. ▼または ▲を押して、正しい用紙タイプをハイライトします。
7. ✓を押して用紙タイプを選択します。

[設定は保存済み] というメッセージが表示され、さらに現在のタイプおよびサイズの設定が表示されます。

特殊なメディアへの印刷

特殊なメディアに印刷する場合は次のガイドラインに従ってください。

注記

封筒やカードストックなど特殊なメディアはトレイ 1 から印刷する必要があります。

これらの特殊なメディアに印刷するには、次の手順を実行します。

1. 給紙トレイにメディアをセットします。
2. 用紙タイプを指定するように指示するプロンプトが表示されたら、給紙トレイにセットされた用紙のメディア タイプを選択します。たとえば、HP 高光沢レーザ用紙をセットする場合は、**[高光沢イメージ]** を選択します。
3. ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバで、給紙トレイにセットされているメディア タイプと一致するメディア タイプを設定します。

注記

最良の印刷品質を得るためには、プリンタのコントロール パネルで選択されるメディア タイプと、アプリケーションまたはプリンタ ドライバで選択されるメディア タイプが、給紙トレイにセットされているメディアのタイプと一致していることを必ず確認してください。

OHP フィルム

OHP フィルムに印刷するときは、次のガイドラインを参考にしてください。

- OHP フィルムは縁を持って取り扱います。指の油が OHP フィルムに付着すると、印刷品質に問題を生じることがあります。
- このプリンタ用の推奨 OHP フィルム以外は使用しないでください。Hewlett-Packard では、このプリンタには HP Color LaserJet OHP フィルムを使用することをお勧めしています。HP 製品は、適切な用紙を使用すると最良の印刷結果を得られるように設計されています。
- ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバで、メディア タイプとして **[OHP フィルム]** を選択し、OHP フィルム用に設定されたトレイから印刷します。コントロール パネルを使用して、メディア タイプを設定します。

プリンタ ドライバへのアクセス方法については、「[プリンタ ドライバへのアクセス](#)」を参照してください。

注意

LaserJet での印刷用に設計されていない OHP フィルムはプリンタ内で柔らかくなる場合があります。プリンタの損傷の原因になります。

光沢紙

- ソフトウェア アプリケーションまたはドライバで、メディア タイプとして **[光沢紙]**、**[厚手光沢紙]**、**[高光沢イメージ]** を選択するか、光沢紙用に設定されたトレイから印刷します。

105 g/m² までのメディア重量の用紙には **[光沢紙]** を選択します。105 g/m² 以上の重量の用紙には **[厚手光沢紙]** を選択します。

- コントロール パネルで、使用している給紙トレイのメディア タイプを **[光沢紙]** または **[厚手光沢紙]** に設定します。

Hewlett-Packard は、このプリンタに HP Color LaserJet Soft Gloss 用紙を使用することをお勧めします。HP 製品は、適切な用紙を使用すると最良の印刷結果を得られるように設計されています。HP Color LaserJet Soft Gloss 用紙を使用しないと、印刷品質が低下する場合があります。

カラー用紙

- カラー用紙はコピー用紙と同様に高品質なものを使用してください。
- 使用された顔料は、190℃ のプリンタの溶解温度で、退色せずに 0.1 秒間耐えることができる必要があります。
- 製造後にカラー コーティングされた用紙は使用できません。
- プリンタはパターンの点を印刷し、上塗りしてその間隔を変化させて色を作成し、さまざまな色を生成します。用紙の濃淡や色の変化は、印刷された色の濃淡に影響を与えます。

印刷イメージ

写真やポスターなど、イメージの印刷で最良の印刷品質を得るためには、メディア タイプを [高光沢イメージ] に設定して高光沢レーザ用紙 (Q2420A) を使用します。

- ソフトウェア アプリケーションまたはドライバで、メディアタイプとして [高光沢イメージ] を選択するか、光沢紙用に設定されたトレイから印刷します。
- プリンタのコントロール パネルの設定を使用して、プリンタを設定することもできます。詳細については、「[給紙トレイの設定](#)」を参照してください。
- コントロール パネルで、使用している給紙トレイのメディア タイプを [高光沢イメージ] に設定します。

封筒

封筒はトレイ 1 からのみ印刷することができます。トレイのメディア サイズを特定の封筒のサイズに設定します。「[トレイ 1 を使用した封筒の印刷](#)」を参照してください。

次のガイドラインに従うと、封筒を確実に印刷し、プリンタの紙詰まりを防ぐことができます。

- 20 枚を超える封筒をトレイ 1 に入れないでください。
- 封筒の重さの規格が 105 g/m² を超えないようにしてください。
- 封筒は平らである必要があります。
- 窓付き封筒や、留め金のある封筒は使用できません。
- 封筒にはしわ、傷、その他の損傷があってはなりません。
- 接着剤付きの開封口がある封筒では、プリンタの溶解処理の熱と圧力に耐える接着剤を使用している必要があります。
- 封筒は、表を下にし、封筒の上端を左側にして、ショート エッジからプリンタに入れます。

注記

高湿度の環境では、印刷時に折り返し片が密着しないように、折り返しのある方から先に印刷する必要があります。ロング エッジ印刷の場合、封筒のロング エッジから、表を下にしてプリンタに入れます。封筒の向きを変更する方法については、「[トレイ 1 を使用した封筒の印刷](#)」を参照してください。

ラベル紙

注記

ラベル紙の印刷の場合は、プリンタのコントロール パネルで、トレイの用紙のタイプを[ラベル]に設定します。「[給紙トレイの設定](#)」を参照してください。ラベル紙に印刷するときは、次のガイドラインに従ってください。

- ラベル紙の接着剤の材料が 190°C の温度に 01. 秒間耐えるものであることを確認します。
- ラベル紙の間に露出している接着剤がないことを確認します。露出箇所があると、印刷時にラベル紙が剥がれ、プリンタの紙詰まりの原因になります。また、接着剤が露出しているとプリンタに損傷を与える場合があります。
- ラベル紙は再給紙しないでください。
- ラベル紙が平らであることを確認します。
- しわ、浮き、その他の損傷のあるラベル紙は使用しないでください。

厚手用紙

HP Color LaserJet 5550 シリーズ プリンタで使用できる厚手用紙のタイプは、次のとおりです。

[用紙タイプ]	用紙の重さ
厚手用紙	105 ~ 119 g/m ² 28 ~ 31 ポンド
超厚手用紙	120 ~ 163 g/m ² 32 ~ 43 ポンド
カードストック	164 ~ 200 g/m ² 44 ~ 53 ポンド

厚手用紙に印刷するときは、次のガイドラインに従ってください。

- 163 g/m² から 200 g/m² より厚手の用紙には、トレイ 1 を使用します。
- 厚手用紙の印刷時に最適な結果を得るには、プリンタのコントロール パネルを使用して、トレイのメディア タイプを用紙のタイプと一致するように設定します。
- ソフトウェア アプリケーションかまたはドライバで、メディア タイプとして [厚手]、[超厚手]、または [カードストック] を選択するか、厚手用紙用に設定されたトレイから印刷します。
- この設定はすべての印刷ジョブに影響を与えるので、印刷が終了したら必ず元の設定に戻します。「[給紙トレイの設定](#)」を参照してください。

一般に、このプリンタでは、用紙の仕様を超える厚手の用紙を使用しないでください。そのような用紙を使用すると、用紙の給紙ミス、紙詰まり、印刷品質の低下、および機械の過度な磨耗の原因になることがあります。

HP LaserJet 耐久紙

耐久紙は、強力なプラスチック フィルムで破れず、退色もしません。HP LaserJet 耐久紙に印刷する場合は、次のガイドラインに従ってください。

- HP LaserJet 耐久紙は端を持って取り扱います。指の油が HP LaserJet 耐久紙に付着すると、印字品質に問題を生じることがあります。
- このプリンタでは Hewlett-Packard LaserJet 耐久紙を使用します。HP 製品は、適切な用紙を使用すると最良の印刷結果を得られるように設計されています。
- ソフトウェア アプリケーションまたはドライバで、メディア タイプとして **[耐久紙]** を選択し、HP LaserJet 耐久紙用に設定されたトレイから印刷します。

印刷済みフォームおよびレターヘッド用紙

印刷済みフォームおよびレターヘッド用紙で最善の結果を得るには、次のガイドラインに従ってください。

- フォームおよびレターヘッド用紙は、約 190°C のプリンタの溶解温度に 0.1 秒さらされても、溶けたり、蒸発したり、危険なガスを排出したりしない、熱に強いインクで印刷されている必要があります。
- インクは不燃性であり、プリンタ ローラーに悪影響を与えてはなりません。
- フォームおよびレターヘッド用紙は湿気を防ぐ包装内に密封され、保管時の変化を防ぐ必要があります。
- フォームやレターヘッド用紙などの印刷済みの用紙を入れる前に、用紙のインクが乾燥していることを確認します。溶解処理時に、印刷済み用紙のインクが濡れていると消える可能性があります。
- 両面印刷を行う場合は、表ページを下向きにし、ページの上端をプリンタの左側に向けて、印刷済みのフォームやレターヘッド用紙をトレイ 2、トレイ 3、トレイ 4 およびトレイ 5 に入れます。印刷済みフォームやレターヘッド用紙をトレイ 1 に入れるには、表ページを上にし、ページの上端を左側にします。
- 片面印刷を行う場合は、表ページを下向きにし、ページの上端をプリンタの左側に向けて、印刷済みのフォームやレターヘッド用紙をトレイ 2、トレイ 3、トレイ 4 およびトレイ 5 に入れます。印刷済みフォームやレターヘッド用紙をトレイ 1 に入れるには、表ページを下にし、ページの上端を左側にします。

再生紙

このプリンタは再生紙をサポートしています。再生紙は、標準の用紙と同じ仕様を満たす必要があります。『HP LaserJet Printer Family Print Media Guide』を参照してください。Hewlett-Packard では、5% 以下の木質が含まれている再生紙をお勧めします。

両面印刷

一部のプリンタ モデルでは、自動両面印刷、すなわち、ページの両面に印刷することができます。自動両面印刷をサポートしているモデルを確認するには、「[プリンタの構成](#)」を参照してください。手動両面印刷は、すべてのプリンタ モデルでサポートされています。

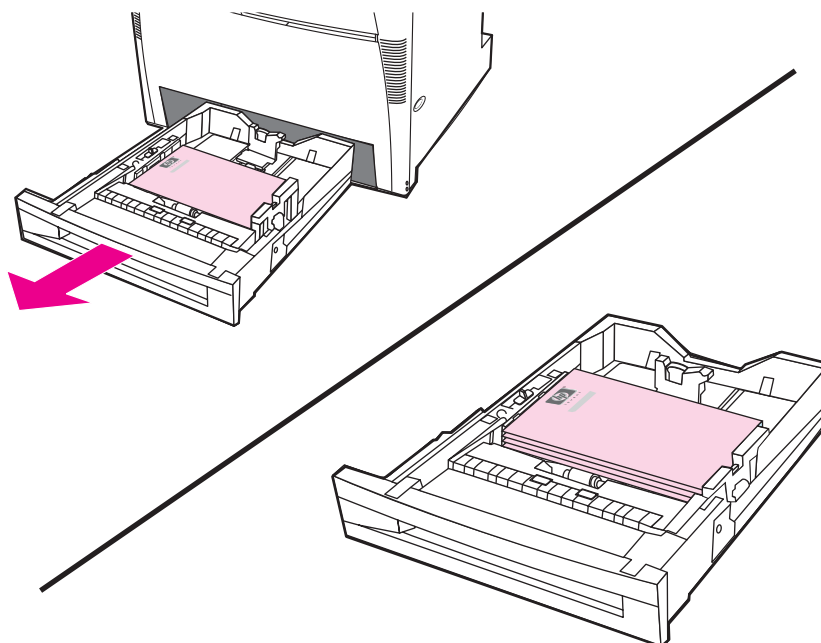
注記

ページの両面に印刷するには、ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバで両面印刷オプションを指定する必要があります。このオプションがソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバで表示されない場合は、次の情報を使用して、両面印刷オプションを利用できるようにしてください。

両面印刷を使用するには

- プリンタ ドライバが設定され、両面印刷オプションが自動または手動、あるいはその両方が表示されていることを確認します。手順については、オンライン ヘルプのプリンタ ドライバのトピックを参照し、プリンタ ドライバにアクセスする方法の詳細については、「[プリンタドライバへのアクセス](#)」を参照してください。
- 両面印刷オプションが表示されたら、プリンタ ドライバ ソフトウェアで正しい両面印刷オプションを選択します。両面印刷オプションには、ページおよび綴じ込みの向きがあります。両面印刷ジョブの閉じこみオプションの詳細については、「[両面印刷ジョブの綴じ込みオプション](#)」を参照してください。
- 自動両面印刷は、OHP フィルム、封筒、カードストック、耐久紙やラベルなど特定のメディア タイプには使用できません。
- 自動両面印刷は、11 × 17、A3、レター、レター回転、リーガル、A4、A4-R、B5、B4、およびエグゼクティブにのみ使用できます。
- 手動両面印刷では、すべての用紙サイズがサポートされ、より多くの種類のメディアがサポートされています。ただし、OHP フィルム、封筒、およびラベルはサポートされていません。
- 自動両面印刷と手動両面印刷の両方がソフトウェア ドライバで使用可能な場合は、サイズおよびタイプが両面印刷ユニットでサポートされている場合に限って、プリンタは自動的に両面印刷を実行します。そうでない場合は、手動印刷が実行されます。

- 両面印刷で最高の印刷結果を得るために、表面が粗いメディアや厚手のメディアを使用しないでください。
- レターヘッドやフォームなど印刷済みのメディアに両面印刷するときには、片面印刷の場合とは逆に用紙をセットします。表を下にしてメディアをトレイ 2、トレイ 3、トレイ 4、またはトレイ 5に入れます。特殊メディアは、表を上にしてトレイ 1に入れます (このプロセスは、片面印刷の場合のプロセスと異なります)。



自動両面印刷のコントロール パネル設定

両面印刷の設定は、多くのソフトウェアで変更できます。ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバで両面印刷設定を調整できない場合は、コントロール パネルからこれらの設定を調整できます。出荷時のデフォルト設定は、**[オ]** です。

注意

ラベル紙に印刷するときは両面印刷を使用しないでください。両面印刷にするとプリンタが破損します。

プリンタのコントロール パネルから両面印刷を有効または無効にするには

注記

プリンタのコントロール パネルから両面印刷設定を変更すると、すべての印刷ジョブに反映されます。可能であれば、ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバを使用して両面印刷設定を変更するようにしてください。

1. **メニュー**を押して**[メニュー]**を表示します。
2. **▼**を押して**[デバイスの設定]**をハイライトします。
3. **✓**を押して**[デバイスの設定]**を選択します。
4. **✓**を押して**[印刷中...]**を選択します。
5. **▼**を押して**[両面印刷]**をハイライトします。
6. **✓**を押して**[両面印刷]**を選択します。

7. ▲ または ▼ を押し、**[オ]** を選択して両面印刷を有効にするか、**[オ]** を選択して両面印刷を無効にします。
8. ✓ を押し、値を設定します。
9. ▼ を押し、**[両面綴じ込み]** をハイライトします。
10. ✓ を押し、**[両面綴じ込み]** を選択します。
11. **メニュー** を押します。
12. 可能であれば、ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバから両面印刷を選択してください。

注記

プリンタ ドライバから両面印刷を選択するにはまず、ドライバが正しく設定されている必要があります (手順については、オンライン ヘルプのプリンタ ドライバのトピックを参照してください)。

両面印刷の空白ページ

ソフトウェア ドライバでソースまたはタイプを選択した場合は、両面印刷ページの一方の空白ページには印刷されないため、より短時間で印刷できます。ただし、用紙タイプが **[任意のタイプ]**、**[レター]**、**[印刷済み用紙]**、または **[穴あき用紙]** に設定されている場合は、テキストが間違った面に印刷されるのを防ぐため、両面印刷ページの空白ページは印刷されません。

両面印刷ジョブの綴じ込みオプション

両面ドキュメントを印刷する前に、プリンタ ドライバで、印刷されたドキュメントの綴じ込み側を選択します。ロングエッジまたはブック綴じ込みは、製本で採用されている通常のレイアウトです。ショートエッジまたはタブレット綴じ込みは、通常のカレンダーの綴じ込み方式です。

注記

デフォルトの綴じ込み設定では、ページが縦長の向きに設定されているときにロング エッジが綴じ込まれます。ショートエッジ綴じ込みに変更するには、**[ページ順反転]** チェック ボックスをオンにします。

手差し両面印刷

両面印刷は手動で行うことができます (手差し両面印刷)。手差し両面印刷は、自動両面印刷ではサポートされていない用紙サイズや厚手の用紙 (カードストックやカスタム サイズの用紙など) に役立ちます。自動両面印刷をサポートしていないプリンタ モデルでも使用できます。

注記

破れていたたり一度使った用紙を使用すると紙詰まりが発生するので使用しないでください。

注記

手差し両面印刷は、PS ドライバを使用している Windows 98 および Windows NT 4.0 システムでは、サポートされていません。

手差しで両面印刷するには

1. 手差し両面印刷ができるようにプリンタ ドライバが設定されていることを確認します。プリンタ ドライバで **[手差し両面印刷を可能にする]** を選択します。「[プリンタ ドライバへのアクセス](#)」を参照してください。
2. アプリケーションから、プリンタ ドライバを起動します。

3. 適切な用紙サイズおよびタイプを選択します。
4. **[仕上げ]** タブで、**[両面印刷]** または **[手差し両面印刷]** をクリックします。
5. デフォルトの綴じ込みオプションでは、縦長の向きに設定されているページのロングエッジが綴じ込まれます。設定を変更するには、**[仕上げ]** タブをクリックし、**[上綴じ]** チェックボックスをオンにします。
6. **[OK]** をクリックします。**[両面印刷]** の手順が表示されます。指示に従って、文書を印刷します。

注記

トレイ 1 の容量を超える枚数を手差し両面印刷する場合は、最初の 100 枚の用紙を差し込み、✓を押します。プロンプトが表示されたら、次の 100 枚の用紙を差し込み、✓を押します。排紙スタックのすべての用紙がトレイ 1 にセットされるまで、この操作を繰り返します。

プリンタ ドライバへのアクセス方法については、「[プリンタ ドライバへのアクセス](#)」を参照してください。

ブックレットの印刷

プリンタ ドライバのバージョンによっては、両面印刷の際にブックレットの印刷をコントロールできる場合があります。用紙がレター、リーガル、または A4 の場合は、用紙の左側または右側のいずれかの綴じ込みを選択できます。Windows 2000 および Windows XP では、すべての用紙サイズについて、ブックレットの印刷がサポートされています。

ブックレットの印刷機能の詳細については、プリンタ ドライバのオンライン ヘルプを参照してください。

位置合わせ

位置合わせを行うことで、すべてのジョブをページ中央に配置できます。これは、次の 2 つのプロセスから構成されます。1) 中央での位置合わせを予測します。2) シフト値を設定します。

次の手順を実行して、中央での位置合わせを予測します。

1. ルーラーを使用し、印刷したテスト ページの表側の左右のマージンをミリメートル単位で測定します。2 つの測定を比べます。
2. ページ中央での位置合わせに必要な調整を予測します。調整シフトの単位は約 0.25 mm です。これは、X1 シフト値になります。
3. ルーラーを使用し、印刷したテスト ページの裏面の左右のマージンをミリメートル単位で測定します。2 つの測定を比べます。
4. ページ中央での位置合わせに必要な調整を予測します。調整シフトの単位は約 0.25 mm です。これは、X2 シフト値になります。
5. ルーラーを使用し、印刷したテスト ページの上下のマージンをミリメートル単位で測定します。2 つの測定を比べます。
6. ページ中央での位置合わせに必要な調整を予測します。調整シフトの単位は約 0.25 mm です。これは、Y シフト値になります。

次の手順を実行して、シフト値を設定します。

1. **メニュー** を押して **[メニュー]** を表示します。
2. **▲** または **▼** を押して **[デバイスの設定]** をハイライトし、✓を押して選択します。

3. ▲または▼を押して **[印刷品質]** をハイライトし、✓を押して選択します。
 4. ▲または▼を押して **[登録の設定]** をハイライトし、✓を押して選択します。
 5. ▲または▼を押して調整するトレイをハイライトします。 (**[トレイ <N> の調節]**, **[トレイ 1 の調節]**, **[トレイ 2 の調節]**, **[トレイ 3 の調節]** または **[トレイ 4 の調節]**) というメッセージが表示された場合は、✓を押して選択します。
 6. ▲または▼を押して **[トレイ X の調整]** をハイライトし、✓を押して選択します。
 7. ▲または▼を押して **[X1 シフト]** をハイライトし、✓を押して選択します。
 8. ▲または▼を押して手順 2 の X1 の値をハイライトし、✓を押して選択します。
 9. ▲または▼を押して **[X2 シフト]** をハイライトし、✓を押して選択します。
 10. ▲または▼を押して手順 4 の X2 の値をハイライトし、✓を押して選択します。
 11. ▲または▼を押して **[Y シフト]** をハイライトし、✓を押して選択します。
 12. ▲または▼を押して手順 6 の Y の値をハイライトし、✓を押して選択します。
- これらの手順を、プリンタに取り付けられている各トレイで繰り返します。

特殊な印刷条件

特殊なタイプの用紙に印刷する場合は次のガイドラインに従ってください。

ドキュメントの最初のページに違うメディアを使用する

異なるタイプの用紙にドキュメントの最初のページを印刷する場合、たとえば、名入り便箋にドキュメントの最初のページを印刷し、残りを無地の用紙に印刷するには、次の手順に従ってください。

1. アプリケーションまたはプリンタ ドライバから、最初のページに使用するトレイと残りのページに使用するトレイを指定します。

プリンタ ドライバへのアクセス方法については、「[プリンタ ドライバへのアクセス](#)」を参照してください。

2. 使用する用紙を、手順 1 で指定したトレイに入れます。
3. そのドキュメントの残りのページに使用する用紙をもう 1 つのトレイに入れます。

また、プリンタのコントロール パネルまたはプリンタ ドライバから、トレイに入れる用紙を設定し、最初のページと残りのページを用紙別を選択して印刷することもできます。

ブランクのバック カバーの印刷

ブランクのバック カバーを印刷するには、次の手順を実行します。代替の用紙トレイを選択したり、他の文書とは異なるメディア タイプに印刷したりすることもできます。

1. プリンタ ドライバの **[用紙]** タブで、**[別の用紙を使用]** を選択し、ドロップダウン リストから **[バック カバー]** を選択して、**[ブランクのバック カバーを追加]** をオンにし、**[OK]** をクリックします。
2. プリンタ ドライバへのアクセス方法については、「[プリンタ ドライバへのアクセス](#)」を参照してください。

代替の用紙トレイを選択したり、他の文書とは異なるメディア タイプに印刷したりすることもできます。必要に応じて、ドロップダウン リストから他の用紙トレイやメディア タイプを選択してください。

カスタムサイズ メディアへの印刷

カスタムサイズ of 用紙の場合、片面印刷および手動両面印刷が可能です。トレイ 1 は、76 × 127 mm ~ 312 × 470 mm までの用紙サイズをサポートしています。トレイ 2、オプションのトレイ 3、トレイ 4、およびトレイ 5 は、148 × 210 mm ~ 297 × 432 mm までのメディア サイズをサポートしています。

カスタムサイズ of 用紙に印刷する場合、プリンタのコントロール パネルで、トレイ 1 が **[トレイ 1 タイプ = 任意]** および **[トレイ 1 サイズ = 任意]** と設定されている場合、トレイ 1 にどのようなタイプの用紙を入れても、用紙のタイプに関係なく印刷されます。トレイ 2、トレイ 3、トレイ 4、およびトレイ 5 からカスタムサイズ of 用紙に印刷する場合は、トレイのスイッチを **[CUSTOM]** 位置に切り替え、コントロール パネルで、用紙サイズを **[カスタム]** または **[任意カスタム]** に設定します。

ソフトウェア アプリケーションおよびプリンタ ドライバによっては、カスタム サイズ用紙の大きさを指定できます。必ず、ページ設定および印刷ダイアログ ボックスの両方で正しい用紙サイズを設定してください。ご使用のソフトウェアで指定できない場合は、プリンタのコントロール パネルの [用紙処理] メニューでカスタム サイズ用紙の大きさを指定します。詳細については、「[用紙処理メニュー](#)」を参照してください。

注記

プリンタ フィーダは最大幅 312 mm に対応していますが、プリンタ ドライバは 304 mm に制限されています。

プリンタ ドライバへのアクセス方法については、「[プリンタ ドライバへのアクセス](#)」を参照してください。

ソフトウェア アプリケーションにおいて、カスタムサイズ用紙のマージンを指定しなければならない場合は、該当アプリケーションのオンライン ヘルプを参照してください。

印刷要求の停止

印刷要求の取り消しは、プリンタのコントロール パネルまたはソフトウェア アプリケーションから行うことができます。ネットワーク接続されたコンピュータから印刷要求を取り消すには、使用しているネットワーク ソフトウェアのオンライン ヘルプを参照してください。

注記

印刷ジョブをキャンセルしてからすべての印刷が解除されるまでにはしばらく時間がかかります。

プリンタのコントロール パネルから現在の印刷ジョブを取り消すには

1. 印刷中のジョブを停止するには、プリンタのコントロール パネルの **ストップ** を押します。コントロール パネルのメニューには、印刷を再開したり、現在のジョブをキャンセルしたりするオプションがあります。
2. **メニュー** を押してメニューを終了し、印刷を再開します。または、**[継続するには[ジョブのキャンセル]を押す]** をハイライトし、**✓** を押してジョブをキャンセルします。

ストップ を押しても、プリンタのバッファに保存されている後続の印刷ジョブはキャンセルされません。

ソフトウェア アプリケーションから現在の印刷ジョブを取り消すには

しばらくの間、印刷ジョブをキャンセルするためのオプションがあるダイアログ ボックスがディスプレイに表示されます。

複数の印刷要求がユーザー自身のソフトウェアを使用してプリンタに送信されている場合、要求は印刷キュー (Windows Print Manager など) 内で待機状態になります。コンピュータから印刷要求をキャンセルする手順については、ソフトウェアのマニュアルを参照してください。

印刷ジョブが印刷キュー (コンピュータのメモリ) または印刷スプーラ (Windows 98、2000、XP、Me) 内で待機状態になっている場合は、その場所で印刷ジョブを消去します。

Windows 98、2000、XP、Me では、**[スタート]**、**[設定]**、**[プリンタ]** の順にクリックします。**[HP Color LaserJet 5550 シリーズ プリンタ]** のアイコンをダブルクリックして、印刷スプーラを開きます。キャンセルする印刷ジョブを選択し、Delete キーを押します。

ジョブ保存機能

HP Color LaserJet 5550 シリーズ プリンタには、後で印刷できるように、プリンタのメモリにジョブを保存する機能があります。ジョブ保存機能は、ハードドライブとランダム アクセス メモリ (RAM) の両方のメモリを使用します。次に、これらのジョブ保存機能について説明します。

複雑なジョブでのジョブ保存機能をサポートするために、また、複雑なグラフィックスやポストスクリプト (PS) 文書を印刷したり、ダウンロードしたフォントを多数使用したりする場合は、プリンタにメモリを追加することをお勧めします。メモリを追加すると、クイックコピーなど、ジョブ保存機能のサポートをより柔軟に行うことができますようになります。

注記

[プライベート ジョブ] および [試し刷り後、保留] 機能を使用するには、少なくとも 192 MB のメモリが必要です。また、フォーマッタ ボードには 160 MB DDR に加えて、32 MB までの追加メモリを増設できます。クイックコピー機能およびジョブ保存機能を使用するには、プリンタにオプションのハードドライブ (HP Color LaserJet 5550、5550n、5550dn、5550dtn の各モデル) を取り付けて、ドライブを正しく設定する必要があります。

注意

印刷開始前に、プリンタ ドライバ内のジョブを一意に識別してください。デフォルト名を使用すると、同じデフォルト名を付けた以前のジョブが無効になるか、ジョブが消去されてしまいます。プリンタ ドライバへのアクセス方法については、「[プリンタドライバへのアクセス](#)」を参照してください。

印刷ジョブの保存

ユーザーは、印刷ジョブを印刷せずにプリンタにダウンロードできます。その後、いつでもプリンタのコントロールパネルからそのジョブを印刷できます。たとえば、あるユーザーが、個人情報用紙、カレンダー、時間割、経理の用紙などをダウンロードしておいて、他のユーザーがアクセスして印刷できるようにする場合などが考えられます。

印刷ジョブを永久的に保存するには、ジョブの印刷中に、ドライバから **[保存ジョブ]** オプションを選択します。

1. **メニュー**を押して **[メニュー]** を表示します。
2. **[ジョブ取得]** がハイライトされます。
3. **✓**を押して **[ジョブ取得]** を選択します。
4. **▼**を押して **[ユーザ名]** をハイライトします。
5. **✓**を押して **[ユーザ名]** を選択します。
6. **▼**を押して **[ジョブ名]** をハイライトします。
7. **✓**を押して **[ジョブ名]** を選択します。
[印刷] がハイライトされます。
8. **✓**を押して **[印刷]** を選択します。
9. **▲**または **▼**を押して PIN の第 1 桁を選択します。
10. **✓**を押して第 1 桁を選択します。数字はアスタリスク (*) で表示されます。
11. 手順 9 ~ 10 を繰り返して、PIN の残り 3 つの数字を変更します。
12. PIN を入力したら、**✓**を押します。
13. **▲**または **▼**を押してコピーの必要部数を選択します。

14. ✓を押してジョブを印刷します。

ジョブのクイック コピー

クイック コピーを実行すると、印刷ジョブのコピーがハード ドライブに保存され、コントロール パネルを使用して印刷ジョブの数を追加して印刷することができます。プリンタに保存できるクイック コピー印刷ジョブの数は、プリンタのコントロール パネルから設定します。

この機能は、ドライバからオフにしたりオンにしたりできます。

1. **メニュー**を押して**[メニュー]**を表示します。
2. **[ジョブ取得]**がハイライトされます。
3. ✓を押して**[ジョブ取得]**を選択します。
4. ▼を押して**[ユーザ名]**をハイライトします。
5. ✓を押して**[ユーザ名]**を選択します。
6. ▼を押して**[ジョブ名]**をハイライトします。
7. ✓を押して**[ジョブ名]**を選択します。
[印刷]がハイライトされます。
8. ✓を押して**[印刷]**を選択します。
9. ▲または▼を押して、コピー部数を選択します。
10. ✓を押してジョブを印刷します。

ジョブの試し刷りと保留

「試し刷り後、保留」機能は、ジョブを 1 部印刷し校正してから、必要な部数を印刷するための簡単で手短な方法を提供します。このオプションを使用すると、印刷ジョブをハードドライブまたはプリンタの RAM に保存し、印刷ジョブの最初の 1 ページだけを印刷して、印刷状態をチェックすることができます。文書が正しく印刷されていれば、コントロール パネルから指示して、その印刷ジョブの残りの枚数を印刷することができます。プリンタに保存できる「試し刷り後、保留」印刷ジョブの数は、プリンタのコントロール パネルから設定します。

ジョブを永久的に保存し、そのジョブがプリンタによって消去されないようにするには、ドライバから**[保存ジョブ]**オプションを選択します。

保存ジョブの印刷

1. **メニュー**を押して**[メニュー]**を表示します。
[ジョブ取得]がハイライトされます。
2. ✓を押して**[ジョブ取得]**を選択します。
3. ▼を押して**[ユーザ名]**をハイライトします。
4. ✓を押して**[ユーザ名]**を選択します。
5. ▼を押して**[ジョブ名]**をハイライトします。

6. ✓を押して **[ジョブ名]** を選択します。
 [印刷] がハイライトされます。
7. ✓を押して **[印刷]** を選択します。
8. ▲ または ▼ を押して、コピー部数を選択します。
9. ✓を押してジョブを印刷します。

保存ジョブの消去

ユーザーが保存ジョブを送ると、プリンタは同じユーザー名とジョブ名を持った以前のジョブをすべて上書きしてしまいます。同じユーザー名とジョブ名を持ったジョブが保存されておらず、プリンタがスペースをもっと必要としている場合、プリンタは保存されているジョブを古い方から順に消去します。保存できるジョブのデフォルト数は 32 です。保存できるジョブの数はコントロールパネルから変更できます。ジョブの保存制限の詳しい設定方法については、「[システムのセットアップメニュー](#)」を参照してください。

プリンタの電源を切ると、保存されているすべてのジョブは削除されます。ジョブは、コントロールパネル、内蔵 Web サーバー、または HP Web Jetadmin から削除できます。コントロールパネルからジョブを消去するには、次の手順を実行します。

1. **メニュー**を押して **[メニュー]** を表示します。
2. **[ジョブ取得]** がハイライトされます。
3. ✓を押して **[ジョブ取得]** を選択します。
4. ▼を押して **[ユーザ名]** をハイライトします。
5. ✓を押して **[ユーザ名]** を選択します。
6. ▼を押して **[ジョブ名]** をハイライトします。
7. ✓を押して **[ジョブ名]** を選択します。
8. ▼を押して **[削除]** をハイライトします。
9. ✓を押して **[削除]** を選択します。
10. ✓を押してジョブを消去します。

プライベート ジョブ

このオプションを使用すると、印刷ジョブをプリンタ メモリに直接送信することができます。**[プライベート ジョブ]** を選択すると、PIN フィールドがアクティブになります。印刷ジョブは、プリンタのコントロールパネルに PIN を入力した後でのみ、印刷できます。印刷ジョブが印刷されると、プリンタはそのジョブをプリンタ メモリから削除します。この機能は、印刷後排紙ビンに残しておきたくないような機密性の高い文書や極秘の文書を印刷する場合に役立ちます。**[プライベート ジョブ]** を使用すると、印刷ジョブはハードドライブまたはプリンタの RAM に保存されます。印刷が実行されると、プライベート ジョブは直ちにプリンタから消去されます。同じジョブをさらに印刷する必要がある場合は、プログラムからジョブを再印刷する必要があります。既存のプライベート ジョブと同じユーザー名およびジョブ名を持つプライベート ジョブを再びプリンタに送信した時に、まだ最初のジョブが印刷されて解放されていないと、PIN に関係なく 2 番目のジョブが既存のジョブに上書きされます。プリンタの電源を切ると、プライベート ジョブは消去されます。

注記

ジョブ名の隣に鍵のマークがあるジョブはプライベート ジョブです。

ドライバから、ジョブをプライベート ジョブとして指定します。**[プライベート ジョブ]** オプションを選択し、4 桁の PIN を入力します。同じ名前のジョブを上書きしないように、ユーザー名とジョブ名も指定します。

プライベート ジョブの印刷

1. **メニュー**を押して**[メニュー]**を表示します。
[ジョブ取得]がハイライトされます。
2. **✓**を押して**[ジョブ取得]**を選択します。
3. **▼**を押して**[ユーザ名]**をハイライトします。
4. **✓**を押して**[ユーザ名]**を選択します。
5. **▼**を押して**[ジョブ名]**をハイライトします。
6. **✓**を押して**[ジョブ名]**を選択します。
[印刷]がハイライトされます。
7. **✓**を押して**[印刷]**を選択します。
8. **▲**または**▼**を押して PIN の第 1 桁を選択します。
9. **✓**を押して第 1 桁を選択します。数字はアスタリスク (*) で表示されます。
10. 手順 8 ~ 9 を繰り返して、PIN の残り 3 つの数字を変更します。
11. PIN を入力したら、**✓**を押します。
12. **▲**または**▼**を押して、コピー部数を選択します。
13. **✓**を押してジョブを印刷します。

プライベート ジョブの消去

プライベート ジョブは、プリンタのコントロール パネルから削除できます。ジョブは、印刷せずに消去することもできますが、印刷が完了すると自動的に消去されます。

1. **メニュー**を押して**[メニュー]**を表示します。
[ジョブ取得]がハイライトされます。
2. **✓**を押して**[ジョブ取得]**を選択します。
3. **▼**を押して**[ユーザ名]**をハイライトします。
4. **✓**を押して**[ユーザ名]**を選択します。
5. **▼**を押して**[ジョブ名]**をハイライトします。
6. **✓**を押して**[ジョブ名]**を選択します。
7. **▼**を押して**[削除]**をハイライトします。
8. **✓**を押して**[削除]**を選択します。
9. **▲**または**▼**を押して PIN の第 1 桁を選択します。
10. **✓**を押して第 1 桁を選択します。数字はアスタリスク (*) で表示されます。
11. 手順 9 ~ 10 を繰り返して、PIN の残り 3 つの数字を変更します。
12. PIN を入力したら、**✓**を押します。

13. ✓ を押してジョブを消去します。

MOPIER モード

ドライバで MOPIER モードが有効な場合は、1 つの印刷ジョブから複数の丁合いコピーを作成することができます。複数部オリジナル印刷（MOPY 機能）を使用すると、ジョブはプリンタに一度送信されるとプリンタの RAM に保存されるため、プリンタのパフォーマンスが向上し、ネットワークトラフィックが減少します。残りの部数は、プリンタの最高速で印刷されます。すべてのドキュメントはデスクトップから作成、制御、管理、仕上げが可能であるため、コピー機を使用する余分な手間が省けます。

HP Color LaserJet 5550 シリーズ プリンタは、合計メモリが十分あれば、MOPY 機能をサポートできます。必要な合計メモリは少なくとも 192 MB です。フォーマッタ ボードの場合は 160 MB DDR に加えて 32 MB が必要です。また、**[デバイスの設定]** タブで **[MOPIER モード]** の設定が **[有効]** になっている場合は、デフォルト設定で MOPY 機能が有効です。

メモリの管理

このプリンタには、メモリを 544 MB まで増設できます。また、フォーマッタ ボードには 512 MB DDR に加えて、32 MB までの追加メモリを増設できます。DDR (デュアル データ レート) メモリを取り付けることによってメモリを増設できます。プリンタには、それぞれ 128 MB または 256 MB の RAM を取り付けることができる 2 基の DDR スロットが実装され、メモリを増設できるようになっています。メモリ取り付け方法の詳細については、「[メモリカードとプリント サーバー カードの扱い方](#)」を参照してください。

注記

メモリの仕様： HP Color LaserJet 5550 シリーズ プリンタでは、128 MB または 256 MB の RAM を装着できる 200 ピンのスモール アウトライン デュアル インライン メモリ モジュール (SO-DIMM) を使用しています。

このシリーズのプリンタは、MET (Memory Enhancement Technology: メモリ強化テクノロジー) を特長としています。このテクノロジーは、プリンタの RAM を効率よく使用できるようにページ データを自動的に圧縮します。

また、このプリンタは DDR SODIMM を使用しています。拡張データ出力 (EDO) DIMM はサポートされていません。

注記

複雑なグラフィックスを印刷する際にメモリに問題が発生した場合は、ダウンロードしたフォント、スタイル シート、マクロをプリンタのメモリから削除することによってメモリを増やすことができます。アプリケーション内から複雑な印刷ジョブを減らすと、メモリ問題を解消するのに役立ちます。

5

プリンタの管理

この章では、プリンタの管理方法について説明します。以下の項目について説明します。

- [プリンタ情報ページ](#)
- [内蔵 Web サーバーの使用](#)
- [HP ツールボックスの使用](#)

プリンタ情報ページ

プリンタのコントロールパネルから、プリンタとその現在の設定についての詳細を確認するページを印刷できます。このセクションでは、以下の情報ページを印刷する手順について説明します。

- メニュー マップ
- 設定ページ
- サプライ品ステータス ページ
- 使用状況ページ
- デモ ページ
- RGB および CMYK サンプルの印刷
- ファイル ディレクトリ (ハード ドライブを装備したプリンタのみ使用可能)
- PCL または PS フォント リスト
- イベント ログ

メニュー マップ

コントロールパネルで利用できるメニューと項目の現在の設定を確認するには、コントロールパネルのメニュー マップを印刷します。

1. **メニュー**を押して **[メニュー]** を表示します。
2. **▼**を押して **[情報]** をハイライトします。
3. **✓**を押して **[情報]** を選択します。
4. **[メニュー マップの 印刷]** がハイライトされていない場合は、**▲** または **▼** を押してハイライトします。
5. **✓**を押して **[メニュー マップの 印刷]** を選択します。

メニュー マップの印刷中は、**[メニュー マップを 印刷中...]** というメッセージが表示されます。メニュー マップの印刷が終了すると、**[印字可]** 状態に戻ります。

後で参考にできるようにメニュー マップをプリンタの近くに保管すると便利です。メニュー マップの内容は、現在プリンタにインストールされているオプションによって異なります (これらの値の多くは、プリンタ ドライブまたはソフトウェア アプリケーションから無効にすることができます)。

コントロールパネルのメニューおよび可能な値の完全な一覧は、「**メニュー階層**」を参照してください。

設定ページ

設定ページを使用して、現在のプリンタの設定を確認したり、プリンタの問題のトラブルの解決に役立てたり、メモリ (DIMM)、用紙トレイ、プリンタ言語などのオプション アクセサリのインストール状況を確認したりすることができます。

1. **メニュー**を押して **[メニュー]** を表示します。
2. **▼**を押して **[情報]** をハイライトします。

3. ✓を押して **[情報]** を選択します。
4. ▼を押して **[設定の 印刷]** をハイライトします。
5. ✓を押して **[設定の 印刷]** を選択します。

設定ページの印刷中は、**[印刷が停止しました]** というメッセージが表示されます。設定ページの印刷が終了すると、**[印字可]** 状態に戻ります。

注記

プリンタが EIO カード (たとえば、HP Jetdirect プリント サーバー) やオプションのハードドライブを使用するように設定されている場合は、それらのデバイスに関する追加の設定ページが印刷されます。

サプライ品ステータス ページ

サプライ品ステータス ページでは、以下のプリンタのサプライ品の寿命を示します。

- プリント カートリッジ (全色)
- トランスファー ユニット
- フューザ

サプライ品ステータス ページを印刷するには

1. **メニュー**を押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼を押して **[情報]** をハイライトします。
3. ✓を押して **[情報]** を選択します。
4. ▼を押して **[サプライ品のステータス ページの 印刷]** をハイライトします。
5. ✓を押して **[サプライ品のステータス ページの 印刷]** を選択します。

サプライ品ステータス ページの印刷中は、**[サプライ品ステータス を印刷中...]** というメッセージが表示されます。サプライ品ステータス ページの印刷が終了すると、**[印字可]** 状態に戻ります。

注記

HP 以外のサプライ品を使用している場合は、サプライ品のステータス ページにそれらのサプライ品の残りの寿命が表示されません。詳細については、「[HP 以外のプリント カートリッジ](#)」をご覧ください。

使用状況ページ

使用状況ページには、プリンタを通過した用紙のサイズごとのページ数が記載されています。このページ数には、用紙のサイズごとに片面印刷されたページ数、両面印刷されたページ数、および片面印刷と両面印刷の合計ページ数が含まれています。また、各色のページ適用範囲の平均パーセンテージも記載されています。

1. **メニュー**を押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼を押して **[情報]** をハイライトします。
3. ✓を押して **[情報]** を選択します。
4. ▼を押して **[使用状況ページの 印刷]** をハイライトします。
5. ✓を押して **[使用状況ページの 印刷]** を選択します。

使用状況ページの印刷中は、**[使用ページ数を印刷中...]** というメッセージが表示されます。使用状況ページの印刷が終了すると、**[印字可]** 状態に戻ります。

デモ

デモ ページは印刷品質を示すカラー写真です。

1. **メニュー**を押して**[メニュー]**を表示します。
2. **▼**を押して**[情報]**をハイライトします。
3. **✓**を押して**[情報]**を選択します。
4. **▼**を押して**[デモ印刷]**をハイライトします。
5. **✓**を押して**[デモ印刷]**を選択します。

デモ ページの印刷中は、**[デモ ページを印刷中...]** というメッセージが表示されます。デモ ページの印刷が終了すると、**[印字可]** 状態に戻ります。

CMYK サンプルの印刷

[CMYK サンプルの印刷] ページを使用して、CMYK カラー サンプルを印刷し、アプリケーションのカラー値に合わせます。

1. **メニュー**を押して**[メニュー]**を表示します。
2. **▼**を押して**[情報]**をハイライトします。
3. **✓**を押して**[情報]**を選択します。
4. **▼**を押して**[CMYK サンプルの印刷]**をハイライトします。
5. **✓**を押して**[CMYK サンプルの印刷]**を選択します。

デモ ページの印刷中は、**[印刷中... CMYK サンプル]** というメッセージが表示されます。デモ ページの印刷が終了すると、**[印字可]** 状態に戻ります。

RGB サンプルの印刷

[RGB サンプルの印刷] ページを使用して、RGB カラー サンプルを印刷し、アプリケーションのカラー値に合わせます。

1. **メニュー**を押して**[メニュー]**を表示します。
2. **▼**を押して**[情報]**をハイライトします。
3. **✓**を押して**[情報]**を選択します。
4. **▼**を押して**[RGB サンプルの印刷]**をハイライトします。
5. **✓**を押して**[RGB サンプルの印刷]**を選択します。

デモ ページの印刷中は、**[印刷中... RGB サンプル]** というメッセージが表示されます。RGB サンプル ページの印刷が終了すると、**[印字可]** 状態に戻ります。

ファイル ディレクトリ

ファイル ディレクトリ ページには、インストールされたすべてのマス ストレージ デバイスに関する情報が含まれています。このオプションは、マス ストレージ デバイスがインストールされていない場合は表示されません。

1. **メニュー**を押して **[メニュー]** を表示します。
2. **▼**を押して **[情報]** をハイライトします。
3. **✓**を押して **[情報]** を選択します。
4. **▼**を押して **[ファイル ディレクトリの 印刷]** をハイライトします。
5. **✓**を押して **[ファイル ディレクトリの 印刷]** を選択します。

ファイル ディレクトリ ページの印刷中は、**[印刷中... ファイルディレクトリ]** というメッセージが表示されます。ファイル ディレクトリ ページの印刷が終了すると、**[印字可]** 状態に戻ります。

PCL または PS フォント リスト

プリンタに現在インストールされているフォントを確認するには、フォント リストを使用します(また、フォント リストには、オプションのハード ディスク アクセサリやフラッシュ DIMM に存在するフォントも表示されます)。

1. **メニュー**を押して **[メニュー]** を表示します。
2. **▼**を押して **[情報]** をハイライトします。
3. **✓**を押して **[情報]** を選択します。
4. **▼**を押して **[PCL フォント リストの印刷]** または **[PS フォント リストの印刷]** をハイライトします。
5. **✓**を押して **[PCL フォント リストの印刷]** または **[PS フォント リストの印刷]** を選択します。

フォント リスト ページの印刷中は、**[フォント リストを 印刷中...]** というメッセージが表示されます。フォント リスト ページの印刷が終了すると、**[印字可]** 状態に戻ります。

イベント ログ

イベント ログには、プリンタの紙詰まり、サービス エラー、プリンタのその他の状態などのイベントが記載されています。

1. **メニュー**を押して **[メニュー]** を表示します。
2. **▼**を押して **[診断]** をハイライトします。
3. **✓**を押して **[診断]** を選択します。
4. **▼**を押して **[イベント ログの 印刷]** をハイライトします。
5. **✓**を押して **[イベント ログの 印刷]** を選択します。

イベント ログの印刷中は、**[印刷中... イベント ログ]** というメッセージが表示されます。イベント ログの印刷が終了すると、**[印字可]** 状態に戻ります。

内蔵 Web サーバーの使用

プリンタがコンピュータに直接接続されている場合、内蔵 Web サーバーは Windows 98 以降でサポートされます。直接接続で内蔵 Web サーバーを使用するには、プリンタ ドライバのインストール時に [カスタム] インストール オプションを選択する必要があります。このオプションを選択してプリンタ ステータスおよびアラート ソフトウェアをロードしてください。プロキシ サーバーは、プリンタ ステータスおよびアラート ソフトウェアの一部としてインストールされます。

プリンタをネットワークに接続すると、内蔵 Web サーバーが自動的に使用可能になります。内蔵 Web サーバーには Windows 95 以降からアクセスできます。

内蔵 Web サーバーを使用すると、プリンタのコントロール パネルの代わりにコンピュータを使用して、プリンタとネットワークのステータスの確認や、印刷機能の管理を行うことができます。以下は、内蔵 Web サーバーを使用して実行できる機能の例です。

- プリンタ制御ステータス情報の表示
- 各トレイにセットされている用紙のタイプ設定
- サプライ品すべての寿命の確認と新しいサプライ品の注文
- トレイ設定の表示と変更
- プリンタのコントロール パネル メニューの設定の表示と変更
- 内部ページの表示と印刷
- プリンタおよびサプライ品のイベント通知の受信
- ネットワーク設定の表示と変更

内蔵 Web サーバーを使用するには、Microsoft Internet Explorer 4 以降、または Netscape Navigator 4 以降をインストールする必要があります。内蔵 Web サーバーは、プリンタが IP ベースのネットワークに接続されている場合に機能します。内蔵 Web サーバーは、IPX ベースのプリンタ接続をサポートしていません。内蔵 Web サーバーを起動して使用する場合は、インターネットに接続する必要はありません。HP 内蔵 Web サーバーの詳細については、『*HP Embedded Web Server User's Guide (HP 内蔵 Web サーバー ユーザーズ ガイド)*』を参照してください。このガイドはプリンタに同梱の CD-ROM にあります。

ネットワーク接続を使用して内蔵 Web サーバーにアクセスするには

コンピュータでサポートされている Web ブラウザで、プリンタの IP アドレスを入力します (IP アドレスを確認するには設定ページを印刷します。設定ページの印刷方法の詳細については、「[プリンタ情報ページ](#)」を参照してください)。

注記

URL を開いたら、いつでもすぐに表示できるようにお気に入り (ブックマーク) に追加することができます。

1. 内蔵 Web サーバーには、プリンタに関する設定や情報を確認するための[情報] タブ、[設定] タブ、[ネットワーク] タブがあります。表示するタブをクリックしてください。
2. 各タブの詳細については、以下のセクションを参照してください。

情報タブ

[情報] ページ グループには、以下のページがあります。

- **[デバイスのステータス]**：プリンタ ステータスと HP サプライ品の寿命を表示します。寿命が 0% のときはサプライ品が空になっている状態を示します。各トレイにセットされている印刷用紙のタイプとサイズも表示されます。デフォルトの設定を変更する場合は、**[設定の変更]** をクリックします。
- **[設定ページ]**：プリンタの設定ページの情報を表示します。
- **[サプライ品のステータス]**：HP サプライ品の寿命を表示します。寿命が 0% のときはサプライ品が空になっている状態を示します。サプライ品のパーツ番号も表示されます。新しいサプライ品を注文する場合は、ウィンドウの左側にある **[その他のリンク]** 領域の **[サプライ品の注文]** をクリックします。Web サイトにアクセスする場合は、インターネットに接続する必要があります。
- **[イベント ログ]**：プリンタのすべてのイベントとエラーを表示します。
- **[使用状況ページ]**：プリンタから印刷されたページ数を用紙のサイズとタイプごとに分類して表示します。
- **[デバイス情報]**：このページには、プリンタのネットワーク名、アドレス、およびモデル情報も表示されます。これらのエントリを変更する場合は、**[設定]** タブの **[デバイス情報]** をクリックします。
- **[コントロール パネル]**：**[印字可]**、**[パワーセーブ]** など、コントロール パネルにはプリンタのメッセージが表示されます。

設定タブ

このタブを使用すると、コンピュータからプリンタを設定することができます。**[設定]** タブはパスワードで保護できます。プリンタがネットワークに接続されている場合は、このタブで設定を変更する前に必ずプリンタ管理者に相談してください。

[設定] タブには、以下のページがあります。

- **[デバイスの設定]**：このページでプリンタのすべての設定を変更できます。このページには、プリンタのコントロール パネル ディスプレイを使用してアクセスできる従来のメニューが表示されます。メニューには、**[情報]**、**[用紙処理]**、**[デバイスの設定]**、**[診断]** があります。
- **[警告]**：ネットワーク プリンタ専用です。さまざまなプリンタおよびサプライ品のイベントの電子メール アラートを設定できます。
- **[電子メール]**：ネットワーク プリンタ専用です。**[警報]** ページと合わせて使用し、受信および送信メールの設定の他に電子メール アラートの設定も行います。
- **[セキュリティ]**：**[設定]** および **[ネットワーク]** タブにアクセスするためのパスワードを設定します。EWS の任意の機能を有効または無効にします。
- **[その他のリンク]**：別の Web サイトへのリンクを追加またはカスタマイズできます。このリンクは、内蔵 Web サーバーのすべてのページの **[その他のリンク]** 領域に表示されます。**[その他のリンク]** 領域に常時表示される固定リンクは、**[HP Instant Support™]**、**[サプライ品の注文]**、および **[製品サポート]** です。
- **[デバイス情報]**：プリンタに名前を付けて、リソース番号を割り当てることができます。プリンタに関する情報を受信するユーザーの名前と電子メール アドレスを入力します。

- **[言語]** : 内蔵 Web サーバーの表示言語を指定します。
- **[タイム サービス]** : ネットワーク タイム サーバーと時間の同期をとります。

ネットワーク タブ

プリンタが IP ベース ネットワークに接続されている場合、ネットワーク管理者は、このタブを使用してプリンタのネットワーク関連の設定を制御できます。このタブは、プリンタがコンピュータに直接接続されている場合、またはプリンタが HP Jetdirect プリント サーバー カード以外を使用してネットワークに接続されている場合は表示されません。

その他のリンク

このセクションには、インターネットに接続するさまざまなリンクが表示されます。これらのリンクを使用するには、インターネットにアクセスできる環境が必要です。ダイヤルアップ接続を使用しており、内蔵 Web サーバーを最初に起動したときにインターネットに接続しなかった場合は、これらの Web サイトにアクセスする前にインターネットに接続する必要があります。インターネットに接続する場合は、内蔵 Web サーバーをいったん閉じて再起動しなければならない場合があります。

- **[HP Instant Support™]** : トラブルの解決方法を参照するために HP の Web サイトに接続します。このサービスは、プリンタのエラー ログと設定情報を分析して、そのプリンタに合った診断とサポート情報を提供するものです。
- **[サプライ品の注文]** : このリンクをクリックすると、プリント カートリッジや用紙などの HP 純正サプライ品を注文できる HP の Web サイトに接続されます。
- **[製品サポート]** : HP Color LaserJet 5550 シリーズ プリンタのサポート サイトに接続します。一般的なトピックに関連したヘルプを検索できます。

HP ツールボックスの使用

HP ツールボックスは Web アプリケーションで、次の作業を行うことができます。

- プリンタ ステータスをチェックする。
- プリンタを設定する (デバイスの Web ページ設定にアクセスする)。
- トラブルシューティング情報を参照する。
- オンライン マニュアルを表示する。
- 内蔵プリンタの情報ページを印刷する。
- ポップアップ ステータス メッセージを受信する。

HP ツールボックスは、プリンタをコンピュータに直接接続している場合に表示できます。プリンタがネットワークに接続されている場合は、**[Custom Installer (カスタム インストーラ)]** を使用してください。HP ツールボックス ソフトウェアは、一般的なソフトウェアのインストールの一部として自動的にインストールされます。

注記

HP ツールボックスを起動して使用する場合にインターネットに接続する必要はありません。ただし、**[その他のリンク]** 内のリンクをクリックしてリンク先のサイトにアクセスするには、インターネットに接続する必要があります。詳細については、「**その他のリンク**」を参照してください。

対応オペレーティング システム

HP ツールボックスは次の OS に対してサポートされています。

- Windows 98、2000、Me、Server 2003、および XP
- Mac OS 10.2 以降

対応ブラウザ

HP ツールボックスを使用するには、次のいずれかのブラウザがインストールされている必要があります。

- Microsoft Internet Explorer 5.5 以降 (Macintosh の場合は Internet Explorer 5.2 以降)
- Netscape Navigator 7.0 以降 (Macintosh の場合は Netscape Navigator 7.0 以降)
- Windows 用 Opera Software ASA Opera™ 6.05 および 7.0
- Macintosh 用 Safari 1.0 ソフトウェア

すべてのページはブラウザで印刷することができます。

HP ツールボックスを表示するには

[スタート] メニューで **[プログラム]**、**[HP Color LaserJet 5550]**、**[HP LaserJet toolbox (HP LaserJet ツールボックス)]** の順に選択します。

注記

システム トレイ アイコンまたはデスクトップ アイコンをクリックして、HP ツールボックスを表示することもできます。

HP ツールボックスによって Web ブラウザが起動します。

URL を開いたら、いつでもすぐに表示できるようにお気に入り (ブックマーク) に追加することができます。

HP ツールボックスのセクション

HP ツールボックス ソフトウェアには次のセクションがあります。

- [Status \(ステータス\) タブ](#)
- [Troubleshooting \(トラブルの解決\) タブ](#)
- [\[Alerts \(警告\)\] タブ](#)
- [\[Documentation \(マニュアル\)\] タブ](#)
- [\[Device Settings \(デバイスの設定\)\] ボタン](#)

その他のリンク

HP ツールボックスの各ページには、次の情報に関する HP Web サイトへのリンクが表示されます。

- Product registration
- Product support
- Ordering supplies
- HP Instant Support™

これらのリンクを使用するには、インターネットにアクセスできる環境が必要です。接続方法がダイヤルアップ接続で、HP ツールボックスの初回起動時に接続しなかった場合は、インターネットに接続してからこれらの Web サイトにアクセスする必要があります。

Status (ステータス) タブ

[Status (ステータス)] タブには、次の主なページへのリンクがあります。

- **デバイスのステータス**：プリンタ ステータス情報が表示されます。紙詰まりやトレイが空であることなどの、プリンタの状態を確認することができます。このページの仮想コントロール パネル ボタンを使用して、プリンタの設定を変更します。プリンタの問題を解消してから **[更新]** ボタンをクリックすると、デバイス ステータスが更新されます。
- **[Supplies Status (サプライ品のステータス)]**：プリント カートリッジのトナー残量 (% 単位) や使用中のカートリッジで印刷可能なページ数など、サプライ品の詳しいステータスが表示されます。また、サプライ品を注文するリンクやリサイクル情報を提供するリンクもあります。
- **[Print Info Pages (情報の印刷ページ)]**：設定ページや、プリンタに関するその他の情報ページ ([Supplies Status (サプライ品ステータス)] ページ、**[デモ]** ページ、**[メニューマップ]** など) を印刷できます。

Troubleshooting (トラブルの解決) タブ

[Troubleshooting (トラブルの解決)] タブには、紙詰まりの解消や印字品質の問題の解決、その他のプリンタ内部の問題の解決、一部のプリンタ ページの印刷など、プリンタのさまざまなトラブルシューティングに役立つリンクが用意されています。

[Alerts (警告)] タブ

[Alerts (警告)] タブでは、プリンタの警告を自動的に表示するようにプリンタを設定することができます。[Alerts (警告)] タブには次のメイン ページのリンクがあります。

- Set up status alerts (ステータス アラートの設定)
- Administrative settings (管理設定)

Set up status alerts (ステータス アラートの設定) ページ

[Set up status alerts (ステータス アラートの設定)] ページでは、アラート表示の有効化/無効化の切り替え、プリンタからアラートを送信するタイミングの指定、およびアラートの種類の選択を行うことができます。アラートには次の 2 種類があります。

- ポップアップ メッセージ
- タスクバー アイコン

設定値を有効にするには、[Apply (適用)] をクリックします。

Administrative settings (管理設定) ページ

[Administrative settings (管理設定)] ページでは、HP ツールボックスでプリンタ アラートをチェックする頻度を設定することができます。次の 3 つの設定値があります。

- [Less often (低頻度)] : 15,000 ミリ秒ごと
- [Normal (標準)] : 8,000 ミリ秒ごと
- [More often (高頻度)] : 4,000 ミリ秒ごと

ネットワーク I/O トラフィックを減らすには、プリンタが警告をチェックする頻度を減らします。

[Documentation (マニュアル)] タブ

[Documentation (マニュアル)] タブには次の情報源のリンクがあります。

- ユーザーズ ガイド : プリンタの使用方法、保証、仕様、サポートに関する情報が含まれています。現在お読みのガイドです。ユーザーズ ガイドには HTML バージョンと PDF バージョンがあります。
- インストール ノート : プリンタのインストール情報が含まれています。

[Device Settings (デバイスの設定)] ボタン

[Device Settings (デバイスの設定)] ボタンをクリックするとプリンタの内蔵 Web サーバーに接続されます。詳細については、「[内蔵 Web サーバーの使用](#)」を参照してください。

HP ツールボックス リンク

画面の左側にある HP ツールボックス リンクには、次のオプションへのリンクがあります。

- **[Select a device (デバイスの選択)]** : すべての HP ツールボックス対応デバイスから選択します。
- **[View current alerts (現在のアラートを表示)]** : すべてのセットアップ済みプリンタに対する現在のアラートを表示します(現在のアラートを表示するには印刷中である必要があります)。
- **[Text only page (テキスト専用ページ)]** : HP ツールボックスを、テキスト専用ページにリンクするサイト マップとして表示します。

6

カラー

この章では、HP Color LaserJet 5550 シリーズ プリンタを使用して美しいカラー印刷を行う方法について説明します。また、最適なカラー印刷を出力する方法についても説明します。以下の項目について説明します。

- [カラーの使用](#)
- [プリンタのカラー オプションの管理](#)
- [カラー マッチング](#)

カラーの使用

HP Color LaserJet 5550 シリーズ プリンタでは、プリンタ設定後に即座に美しい色を再現できます。このプリンタは、さまざまな自動カラー処理機能を組み合わせて、一般的なオフィスユーザー向けに優れた色彩を提供するだけでなく、色の再現性に厳密なプロフェッショナル向けの高機能ツールも用意しています。

HP Color LaserJet 5550 シリーズ プリンタには、綿密に設計され、テストでも実証されたカラー テーブルが用意されており、印刷可能なすべての色を簡単かつ正確に再現できます。

用紙選択

最高のカラーおよび画像品質を得るには、プリンタ メニューまたはフロント パネルから適切な用紙タイプを選択することが重要です。「[印刷メディアの選択](#)」を参照してください。

HP ImageREt 3600

HP ImageREt 3600 プリント テクノロジは HP だけが開発した革新的なテクノロジー システムであり、優れた印字品質を提供します。HP ImageREt システムは、進化したテクノロジーを統合し印刷システムの各要素を最適化することにより、業界から一線を画したものになっています。HP ImageREt の一部のカテゴリは、ユーザーのさまざまなニーズに対応するために開発されました。

システムの基礎は、イメージ エンハンスメント、取り扱いやすいサプライ品、高解像度イメージングなどの中核となるカラー レーザ テクノロジから構成されています。ImageREt のレベルが上がりカテゴリが増加して、より進化したシステムで使用できるようにこれらの中核テクノロジーが改善され、さらにその他のテクノロジーが統合されています。HP ImageREt 3600 は HP だけが提供できる印刷ソリューションであり、HP Color LaserJet 5550 シリーズ プリンタ用に開発され実装されました。HP では、一般的なオフィス用ドキュメントとマーケティング用カタログ向けに優れたイメージ エンハンスメントを提供します。HP ImageREt 3600 はさまざまな環境や状況で多様なメディアに対応しています。このプリント システムのイメージ モードは HP 高光沢レーザ用紙での印刷に最適です。

最高の画像印刷

HP Color LaserJet 5550 シリーズ プリンタで最高の画像品質を得るには、特殊イメージ モードで HP 高光沢レーザ用紙を使用してください。イメージ モードを選択するには、メディア タイプを **[高光沢イメージ]** に設定します。詳細については、「[特殊なメディアへの印刷](#)」を参照してください。

カラー オプション

カラー オプションを使用すると、さまざまなタイプのドキュメントに最適化されたカラー出力を自動的に生成できます。

カラーオプションではオブジェクト タギングが採用されています。オブジェクト タギングによって、最適な色とハーフトーン設定を、ページの各種オブジェクト (テキスト、グラフィック、および写真) に使用できるようになります。プリンタ ドライバでは、ページにどのオブジェクトを使用するかを指定したり、各オブジェクトを最高の品質で印刷できるハーフトーンおよび色設定を指定したりすることができます。最適化されたデフォルト設定値でオブジェクト タギングを使用すると、美しい色を即座に再現できます。

Windows 環境では、プリンタ ドライバの **[カラー]** タブに、**[自動]** および **[手動]** カラー オプションがあります。

プリンタ ドライバへのアクセス方法については、「[プリンタ ドライバへのアクセス](#)」を参照してください。

sRGB

sRGB (Standard red-green-blue) はそもそも、モニタ、入力デバイス (スキャナ、デジタルカメラ)、出力デバイス (プリンタ、プロッタ) の共通カラー言語として HP および Microsoft によって開発された国際色彩規格です。sRGB は、HP 製品、Microsoft オペレーティングシステム、World Wide Web、および現在市販されているほとんどのオフィス用ソフトウェアで採用されている標準的な色空間です。また、sRGB は、現在の代表的な Windows PC モニタで使用されており、ハイビジョン テレビのコンバージェンスの規格です。

注記

使用するモニタのタイプや部屋の照明などの要因によって、画面に表示される色は影響を受けます。詳細については、「[カラー マッチング](#)」をご覧ください。

Adobe PhotoShop、CorelDRAW™、Microsoft Office、およびその他のアプリケーションの最新バージョンでは、色彩信号の伝達に sRGB が採用されています。また、Microsoft オペレーティングシステムの標準色空間である sRGB は、一般ユーザーでも色彩をより正確に一致させることのできる一般的な精細度を利用してアプリケーションとデバイス間の色彩情報をやり取りする方法として、広く採用されるようになりました。sRGB を採用することによって、色彩の専門知識がなくても、プリンタ、PC モニタ、および他の入力デバイス (スキャナ、デジタル カメラ) の間で色を自動的に一致させる機能が向上しています。

4 色印刷 (CMYK)

シアン、マゼンタ、イエロー、および黒 (CMYK) は印刷プレスで使用されるインクです。そのプロセスは、4 色印刷とも呼ばれます。CMYK データ ファイルは通常、グラフィック アート (印刷および出版) 環境で使用され、その環境に由来します。プリンタは PS プリンタドライバから CMYK カラーを受け入れます。プリンタの CMYK カラー レンダリングは、テキストやグラフィックに豊かな色彩を再現するために設計されています。

CMYK インク セット エミュレーション (PostScript のみ)

プリンタの CMYK カラー レンダリングは、標準的なオフセット プレスのインク セットのよう
に作成できます。

- **[デフォルト]** : CMYK データの汎用レンダリングに適しています。写真のレンダリング用に設計され、同時にテキストやグラフィックに豊かな色彩を再現します。
- **Web オフセット印刷規格 (SWOP)** : 米国およびその他の国/地域で一般的なインクです。
- **[Euroscale]** : ヨーロッパおよびその他の国/地域で一般的なインクです。
- **DIC (大日本インキ化学工業)** : 日本およびその他の国/地域で一般的なインクです。
- **[装置]** : エミュレーションはオフです。このオプションを使用して写真を正しくレンダリングするには、アプリケーションまたはオペレーティング システムで画像の色を管理する必要があります。

プリンタのカラー オプションの管理

カラー オプションを [自動] に設定すると、カラー ドキュメントの印字品質は最高になります。ただし、カラー ドキュメントをグレースケール (白黒) で印刷したり、プリンタのカラー オプションを変更したりしなければならない場合があります。

- Windows を使用している場合は、グレースケールで印刷できます。または、プリンタドライバで **[カラー]** タブの設定値を使用してカラー オプションを変更できます。
- Macintosh コンピュータを使用している場合は、グレースケールで印刷したり、**[プリンタ]** ダイアログ ボックスの **[カラー マッチング]** ポップアップ メニューでカラー オプションを変更したりできます。

プリンタ ドライバへのアクセス方法については、「[プリンタ ドライバへのアクセス](#)」を参照してください。

グレースケールでの印刷

プリンタ ドライバから **[グレースケールで印刷]** オプションを選択すると、文書が白黒で印刷されます。このオプションは、コピーまたはファックス送信するカラー文書の印刷に役立ちます。

色の自動または手動の調整

[自動] カラー調整オプションを使用すると、ドキュメントの各要素に使用する無彩色のグレイ カラー処理、ハーフトーン、およびエッジ強調を最適化できます。詳細については、プリンタ ドライバのオンライン ヘルプを参照してください。

注記

[自動] はデフォルト設定です。この設定は、色を使った文書の印刷にお勧めします。

[手動] カラー調整オプションを使用すると、テキスト、グラフィック、および写真の無彩色のグレイ カラー処理、ハーフトーン、エッジ強調をユーザーが調整できます。[手動] カラー オプションにアクセスするには、**[カラー]** タブで、**[手動] - [設定]** を選択します。

手動カラー オプション

[手動] カラー調整を使用すると、テキスト、グラフィック、写真のカラー(またはカラーマップ) およびハーフトーンオプションを個別に調整できます。

注記

一部のアプリケーションでは、テキストまたはグラフィックはラスター画像に変換されます。その場合は、**[写真]** 設定を使用してテキストおよびグラフィックを制御できます。

ハーフトーン オプション。ハーフトーン オプションは、カラー出力の解像度と鮮明度を制御します。テキスト、グラフィック、写真のハーフトーン設定は個別に選択できます。ハーフトーン オプションには、**[スムーズ]** および **[詳細]** の2つがあります。

- **[スムーズ]** オプションは、塗りつぶされた領域が広範囲にわたっている場合に適しています。また、細かいカラー グラデーションを平滑化することによって写真の品質も高くなります。均一で滑らかな結果を優先する場合は、このオプションを選択してください。
- **[詳細]** オプションは、線または色を厳密に区別しなければならないテキストやグラフィック、または、パターンや細部が含まれている画像に適しています。鮮明なエッジおよび細部を優先する場合は、このオプションを選択してください。

[グレー中間色] : [グレー中間色] 設定は、テキスト、グラフィック、および写真で使用するグレー色を生成するための方法を指定します。

[グレー中間色] 設定には 次の 2 つの値があります。

- **[黒のみ]** は、黒いトナーだけを使用して無彩色 (グレーと黒) を印刷します。これによって、カラー印刷でなく白黒印刷されます。
- **[4 色]** は、全色のトナーを組み合わせることによって無彩色 (グレーと黒) を生成します。この方法では、有彩色への変化がよりスムーズで、深みのある黒が生成されます。

[エッジコントロール] : [エッジコントロール] 設定は、エッジのレンダリング方法を指定します。エッジコントロールには、適合ハーフトーン設定、REt、およびトラッピングという 3 つのコンポーネントがあります。適合ハーフトーン設定はエッジの鮮明度を上げます。トラッピングは、隣接するオブジェクトのエッジをわずかに重ね合わせることによって、カラー プレーンのずれの影響を減らします。カラー REt オプションは、エッジを滑らかにするために各ドットを配置して見かけの解像度を向上します。

エッジコントロールには次の 4 つのレベルがあります。

- **[最大]** は、最も強力なトラッピング設定です。この設定では、適合ハーフトーン設定はオンになります。
- **[標準]** は、デフォルトのトラッピング設定です。この場合、トラッピングは中程度で、適合ハーフトーン設定とカラー REt はオンになります。
- **[薄い]** では、トラッピングは最低レベルになり、適合ハーフトーン設定とカラー REt はオンになります。
- **[オフ]** は、トラッピング、適合ハーフトーン設定、カラー REt をオフにします。

[RGB カラー] : [RGB カラー] 設定には次の 2 つの値があります。

- **[デフォルト]** は、RGB カラーを sRGB として解釈するようにプリンタに指示します。sRGB は、Microsoft および World Wide Web 機関 (www) 認定の規格です。
- **[鮮明]** を指定するとミッドトーンの色彩度が高くなり、カラーのオブジェクトはより鮮やかになります。青と緑はモニタに表示されるよりも暗く印刷される場合があります。このオプションは、ビジネス グラフィック、または HP Color LaserJet 4550 と同様に色を生成する場合に適しています。
- **[デバイス]** は、生のデバイス モードで RGB データを印刷するようにプリンタに指示します。このオプションを使用して写真を正しくレンダリングするには、アプリケーションまたはオペレーティング システムで画像の色を管理する必要があります。

注記

HP Color LaserJet 4550 シリーズのカラー エミュレーションには、プリンタ ドライバの [プリント タスク クイック設定] からアクセスできます。

カラー マッチング

プリンタとコンピュータのモニタが異なるカラー生成方法を採用しているため、プリンタの出力カラーとユーザーのコンピュータ画面のカラー マッチング プロセスは非常に複雑になります。モニタは、RGB (赤、緑、青) カラー処理を利用して光ピクセルで色を表示し、プリンタは、CMYK (シアン、マゼンタ、イエロー、黒) 処理で色を印刷します。

印刷物の色をモニタに表示される色と一致させる機能は、いくつかの要因の影響を受けます。これらの要因には次のものがあります。

- 印刷メディア
- プリンタの着色剤 (インクやトナーなど)
- 印刷プロセス (インクジェット、プレス、またはレーザ方式など)
- 上部からの照明
- 色の認識の個人差
- ソフトウェア アプリケーション
- プリンタ ドライバ
- コンピュータのオペレーティング システム
- モニタ
- ビデオ カードおよびドライバ
- 動作環境 (湿度など)

画面に表示される色が印刷物の色と完全に一致しない場合は、上記の要因が考えられます。

ほとんどのユーザーの場合、画面の色とプリンタの出力カラーを一致させる最適な方法は、sRGB カラーで印刷することです。

PANTONE®* カラー マッチング

PANTONE®* にはいくつかのカラー マッチング システムがあります。PANTONE®* カラー マッチング システムは非常にポピュラーで、ソリッド インクを使用してさまざまな色調と色合いを生成します。このプリンタでの PANTONE®* カラー マッチング システムの使用方法は、http://www.hp.com/support/clj5550_software をご覧ください。

色見本のカラー マッチング

色見本および標準のカラー基準にプリンタ出力を一致させるプロセスは複雑です。一般的に、色見本の作成にシアン、マゼンタ、イエロー、および黒のインクが使用されている場合は、正確なカラー マッチングを得ることができます。通常、これらはプロセス色見本と呼ばれます。

色見本の中にはスポット カラーから作成されるものもあります。スポット カラーは特別に作成された色です。これらのスポット カラーの多くはプリンタの範囲外です。ほとんどのスポット色見本には、スポット カラーに CMYK 近似を提供するプロセス色見本が付属しています。

ほとんどのプロセス色見本には、色見本の印刷に使用されたプロセス標準が記載されています。通常は SWOP、EURO、または DIC です。プロセス色見本に最適なカラー マッチングを得るには、プリンタ メニューから対応するインク エミュレーションを選択します。プロセス標準がわからない場合は、SWOP インク エミュレーションを使用します。

カラー サンプルの印刷

カラー サンプルを使用するには、目的の色に最もよく一致するカラー サンプルを選択します。アプリケーションでサンプルのカラー値を使用し、一致させる対象を記述します。カラーは、使用する用紙のタイプおよびソフトウェア アプリケーションによって異なります。カラー サンプルの使用方法については、<http://www.hp.com/support/clj5550> にアクセスしてください。

次の手順を使用して、コントロール パネルを使用してプリンタでカラー サンプルを印刷します。

1. **メニュー**を押して **[メニュー]** を表示します。
2. **▼**を押して **[情報]** をハイライトします。
3. **✓**を押して **[情報]** を選択します。
4. **▼**を押して **[CMYK サンプルの印刷]** または **[RGB サンプルの印刷]** をハイライトします。
5. **✓**を押して **[CMYK サンプルの印刷]** または **[RGB サンプルの印刷]** を選択します。

注記

これらのサンプルは、デフォルト設定を変更していない場合のみ正確です。

HP Color LaserJet 4550 プリンタのカラー エミュレーション

PCL、PS、および HP Color LaserJet 5550 シリーズ プリンタ ドライバには、「HP Color LaserJet 4550 カラー エミュレーション」というプリント タスク クイック セットがあります。このプリント タスク クイック セットを使用して、HP Color LaserJet 4550 プリンタのカラーをエミュレートするようにプリンタを簡単に設定できます。一般に、エミュレーション カラー レンダリングはコントラストが強く、暗く表示されます。このエミュレーションは、グラフィックを含んでいるドキュメントに適しています。

7

保守

この章では、プリンタを維持する方法について説明します。以下の項目について説明します。

- [プリントカートリッジの管理](#)
- [プリント カートリッジの交換](#)
- [サプライ品の交換](#)
- [サプライ品ステータスの電子メール アラートの設定](#)
- [定期クリーニング](#)
- [静電気放電コンバータをクリーニングする場合](#)
- [静電気放電コンバータをクリーニングするには](#)

プリントカートリッジの管理

最高の印刷結果を得るために、必ず HP 純正プリント カートリッジを使用してください。このセクションでは、HP プリント カートリッジの適切な使用方法と保存方法について説明します。HP 製品ではないプリント カートリッジの使用についても説明します。

HP プリント カートリッジ

新しい HP 純正 プリント カートリッジ (パーツ番号 C9730A、C9731A、C9732A、C9733A) を使用している場合は、次のサプライ品情報を表示することができます。

- サプライ品の残量パーセンテージ
- 予測される残りページ数
- 印刷済みページ数

HP 以外のプリント カートリッジ

Hewlett-Packard 社では、新品または再生品のどちらについても、HP 以外のプリント カートリッジの使用はお勧めしません。HP 純正品ではないため、HP ではその品質を管理することができません。HP 以外のプリント カートリッジを使用した結果必要になったサービスや修理については、プリンタの保証対象となりません。

HP 以外のプリント カートリッジを使用している場合は、トナー残量データなどの特定の機能が使用できない場合があります。

HP 以外のプリント カートリッジが HP 純正品として販売されていた場合は、「[カスタマ ケア センタ](#)」を参照してください。

プリント カートリッジの認証

HP Color LaserJet 5550 シリーズ プリンタは、カートリッジがプリンタに差し込まれると、プリント カートリッジを自動的に認証します。認証時に、カートリッジが HP 純正プリント カートリッジかどうかを示されます。

プリンタのコントロール パネルに、これが HP 純正プリント カートリッジではないことを示すメッセージが表示され、ユーザーが HP プリント カートリッジを購入したと確信している場合は、カスタマ ケア センタにお電話ください。

HP 以外のプリント カートリッジのエラー メッセージを解除するには、✓ ボタンを押してください。

カスタマ ケア センタ

HP プリント カートリッジを取り付けたときに、カートリッジが HP 製でないことを示すメッセージが表示されたら、カスタマ ケア センタへご連絡ください。HP 社はその製品が純正品かどうかを調べ、問題を解決するための措置をとるお手伝いをします。

次の点に気づいた場合、お手元のプリント カートリッジは HP 純正プリント カートリッジでない可能性があります。

- プリント カートリッジに問題が多発している。
- カートリッジの外観が通常の外観と異なる (たとえば、オレンジ色のプル タブがない、パッケージが HP 製のパッケージと違うなど)。

プリント カートリッジの保管

使用するまでは、プリント カートリッジをパッケージから出さないでください。

注意

プリント カートリッジの損傷を防ぐため、数分以上プリント カートリッジに光を当てないでください。

プリント カートリッジの寿命

プリント カートリッジの寿命は、使用パターンと、印刷ジョブが必要とするトナーの量によって異なります。使用条件と印刷内容によって実際の結果は異なります。

次のようにトナー残量を調べることによって、いつでも寿命を確認することができます。

サプライ品 の交換予定時期

次の表に、サプライ品の交換予定時期および各部品の交換を要求するコントロール パネルメッセージを示します。使用条件と印刷内容によって結果は異なります。

項目	プリンタ メッセージ	ページ数	おおよその時期 ¹
カラー カートリッジ	[黒カートリッジを交換してください] [<カラー用紙>カートリッジを交換してください]	13,000 ページ ² 12,000 ページ ²	3.25 か月 3 か月
イメージ トランスファー キット	[トランスファーキットを交換してください]	120,000 ページ	40 か月
イメージ フューザ キット	[フューザキットを交換してください]	150,000 ページ	50 か月

¹ 月あたり 4,000 ページとしての、おおよその寿命。

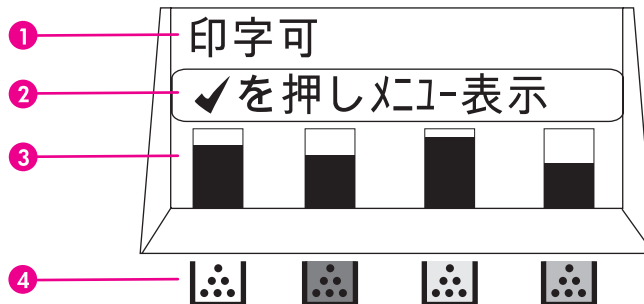
² 各カラーで A4 サイズまたはレターサイズの約 5% の範囲を印刷した場合の、おおよその平均ページ数。

サプライ品を注文するには、<http://www.hp.com/supplies/clj5550> にアクセスしてください。

サプライ品を注文するときには、HP ツールボックスまたは内蔵 Web サーバーを使用できます。詳細については、「[HP ツールボックス](#)」および「[内蔵 Web サーバーの使用](#)」を参照してください。

プリント カートリッジの寿命の確認

プリント カートリッジの寿命は、プリンタのコントロール パネル、内蔵 Web サーバー、プリンタ ソフトウェア、または HP Web Jetadmin ソフトウェアを使用して確認できます。サプライ品のおおよそのレベルについて、プリンタのコントロール パネルのサプライ品ゲージを確認できます。



プリンタ ディスプレイ

- 1 メッセージ領域
- 2 プロンプト領域
- 3 サプライ品ゲージ
- 4 プリント カートリッジのカラーには、左から黒、マゼンタ、イエロー、シアンの順に表示されます。

正確なレベルについては、次の手順に従ってサプライ品ステータス ページを印刷してください。

プリンタのコントロール パネルの使用

1. **メニュー**を押して **[メニュー]** を表示します。
2. **▼**を押して **[情報]** をハイライトします。
3. **✓**を押して **[情報]** を選択します。
4. **▼**を押して **[サプライ品のステータス ページの印刷]** をハイライトします。
5. **✓**を押してサプライ品ステータス ページを印刷します。

内蔵 Web サーバーの使用 (ネットワーク接続プリンタの場合)

1. ご使用のブラウザで、プリンタのホームページの IP アドレスを入力します。プリンタ ステータス ページが表示されます。「[内蔵 Web サーバーの使用](#)」を参照してください。
2. 画面の左側にある **[サプライ品のステータス]** をクリックします。サプライ品ステータス ページが表示されます。このページでプリント カートリッジの情報を参照することができます。

プリンタ ソフトウェアの使用

この機能を使用するには、コンピュータに HP ツールボックス ソフトウェアがインストールされている必要があります。このソフトウェアは、一般的なソフトウェアのインストールの一部として自動的にインストールされます。また、インターネットにアクセスする必要があります。

1. **[スタート]** メニューで **[プログラム]** を選択し、**[HP ツールボックス]** をクリックします。
HP ツールボックスによって Web ブラウザが起動します。
2. ウィンドウの左側の **[Status (ステータス)]** タブをクリックし、**[Supplies Status (サプライ品のステータス)]** をクリックします。

注記

サプライ品を注文する場合は、**[サプライ品の注文]** をクリックします。ブラウザが起動し、サプライ品購入用の URL が表示されます。注文するサプライ品を選択し、それに基づく指示に従ってください。

HP Web Jetadmin の使用

HP Web Jetadmin でプリンタ デバイスを選択します。デバイス ステータス ページにプリント カートリッジ情報が表示されます。

プリント カートリッジの交換

プリントカートリッジの寿命が終わりに近づく、と、コントロールパネルに交換の準備を勧めるメッセージが表示されます。コントロール パネルにカートリッジの交換を指示するメッセージが表示されるまでは、プリンタは現在のプリント カートリッジを使用して印刷を続けることができます。

プリンタは 4 色を使用し、色ごとにプリント カートリッジがあります。黒 (K)、マゼンタ (M)、イエロー (Y)、およびシアン (C) です。

プリンタのコントロール パネルに **[<カラー用紙>カートリッジを 交換してください]** というメッセージが表示されたら、プリント カートリッジを交換します。コントロール パネル ディスプレイには、交換が必要な色も表示されます (現在、HP 社の純正のカートリッジを取り付けていない場合を除く)。

注意

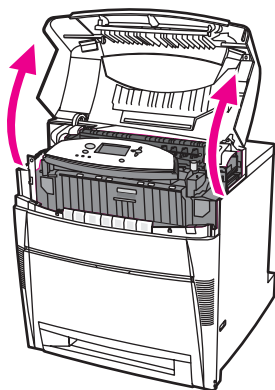
トナーが洋服に付いた場合は、乾いた布で拭き取り、冷水で洗ってください。温水を使用するとトナーが布に染み込みます。

注記

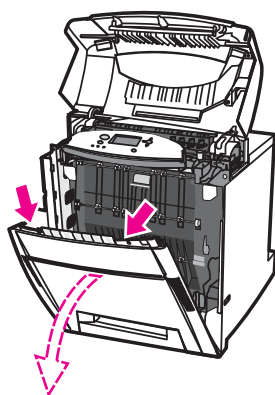
使用済みのプリント カートリッジのリサイクルの詳細については、「[HP 印刷サプライ品回収およびリサイクル プログラムの説明](#)」を参照するか、または HP LaserJet サプライ品 Web サイト <http://www.hp.com/recycle> にアクセスしてください。

プリント カートリッジを交換するには

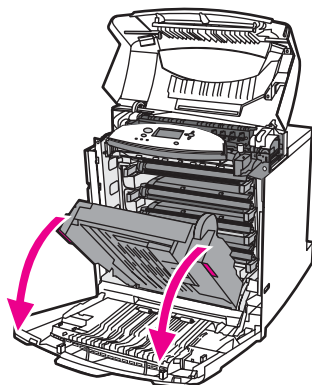
1. プリンタの上部カバーを持ち上げます。



2. 正面カバーをつかみ、下ろします。



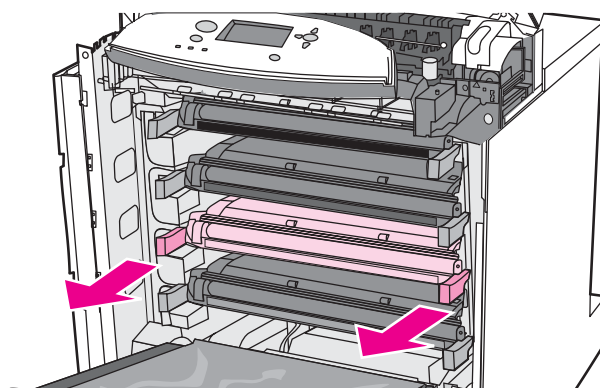
3. トランスファー ユニットの緑色のハンドルをつかみ、下ろします。



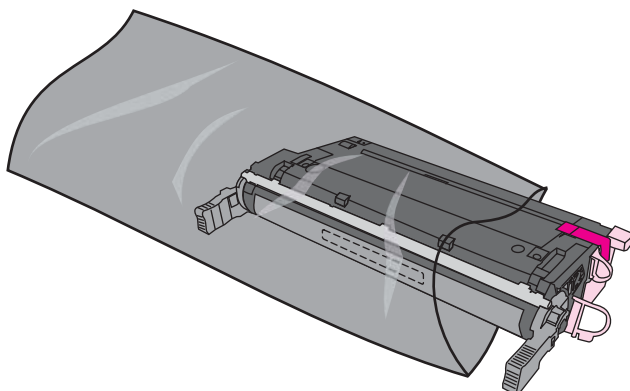
注意

トランスファー ユニットが開いているときは、その上に何も載せないでください。トランスファー ユニットが損傷を受けると、印字品質に問題が発生する場合があります。

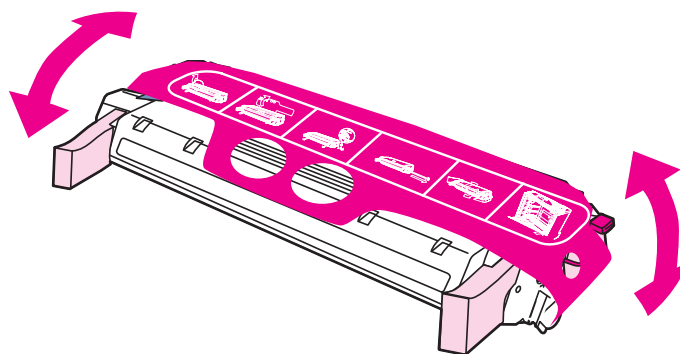
4. プリンタから使用済みプリント カートリッジを取り出します。



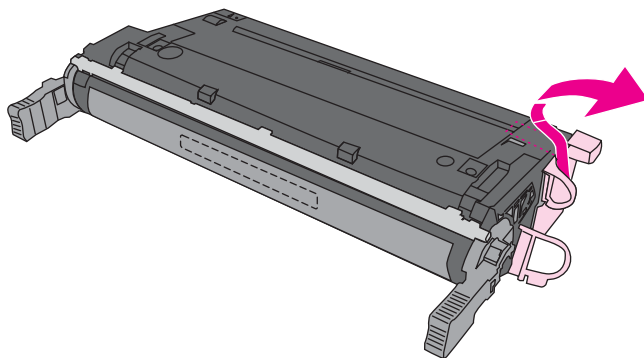
5. 袋から新しいプリント カートリッジを取り出します。再利用のために、使用済みプリント カートリッジを袋に入れます。



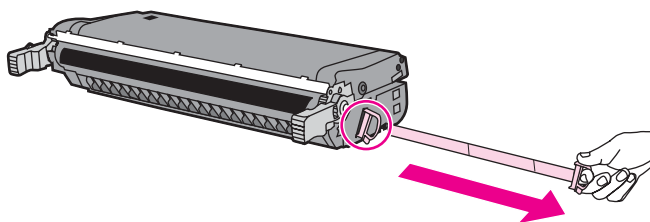
6. カートリッジの両側をつかみ、トナーがカートリッジ全体に行き渡るよう水平方向に軽く振ります。



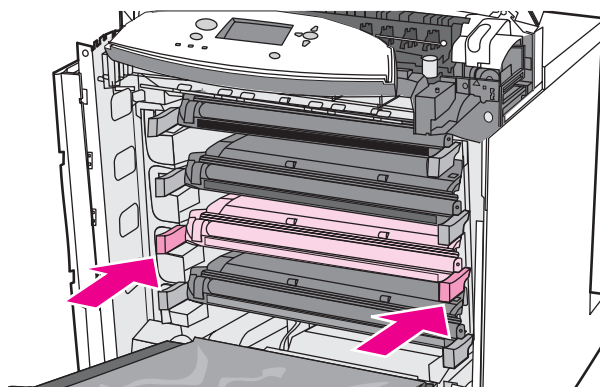
7. 新しいプリントカートリッジからオレンジ色のマイラー ストリップとオレンジ色の搬送用ロックを取り外します。ロックを捨てます。



8. 新しいプリントカートリッジの端にあるオレンジ色のタブを外して内部の密封テープを取り外し、テープを完全に引き出します。テープを捨てます。



9. プリントカートリッジとプリンタ内のトラックの位置を合わせ、完全に設置されるまでカートリッジを挿入します。所定の位置に入るとカチッと音がします。



注記

カートリッジを挿入したスロットが間違っている場合、コントロールパネルには【<カー用紙>カートリッジが正しくありません】または【サプライ品が違います】というメッセージが表示されます。

10. 正面カバーを閉じ、次に上部カバーを閉じます。しばらくすると、コントロールパネルに【印字可】と表示されます。

11. 設置が完了しました。新しいカートリッジが梱包されていた箱に使用済みカートリッジを入れます。リサイクル手順については、同梱されているリサイクル手順書を参照してください。
 12. HP 社以外のプリント カートリッジを使用している場合の詳細な手順については、コントロール パネルを確認してください。
- 補足説明については、<http://www.hp.com/support/clj5550> をご覧ください。

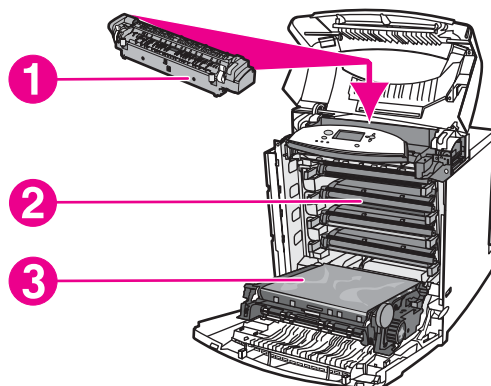
サプライ品の交換

HP 純正サプライ品を使用している場合は、サプライ品の寿命が近づくと自動的に通知されます。サプライ品注文が通知されても、サプライ品を交換する必要があるまでには新しいサプライ品を注文する十分な時間があります。

サプライ品の識別

サプライ品はラベルと青いプラスチック ハンドルで識別します。

次の図に各サプライ品の場所を示します。



サプライ品の場所

- 1 フューザ
- 2 プリント カートリッジ
- 3 トランスファー ユニット

サプライ品交換のガイドライン

簡単にサプライ品を交換するには、プリンタのセットアップ時に次のガイドラインに従ってください。

- サプライ品を取り外すには、プリンタの上および正面には十分な間隔が必要です。
- プリンタは平らでしっかりした場所に設置する必要があります。

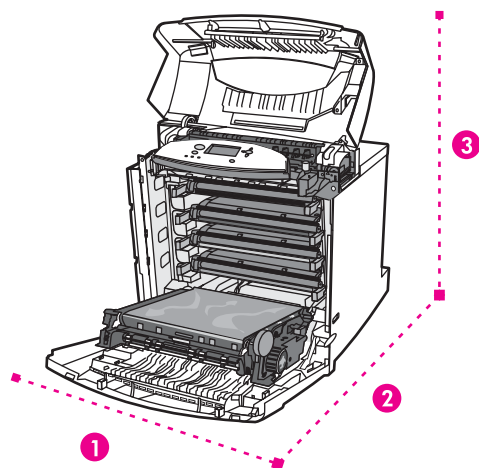
サプライ品の取り付け手順については、各サプライ品に付属のインストール ガイドを参照するか、<http://www.hp.com/support/clj5550> をご覧ください。アクセスした後、[問題の解決] を選択してください。

注意

Hewlett-Packard では、このプリンタには HP 製品を使用することをお勧めします。HP 以外の製品を使用すると、Hewlett-Packard の保証またはサービス契約の対象外のサービスを必要とする問題が発生する場合があります。

プリンタの周囲にサプライ品を交換するための間隔を空ける

次の図に、サプライ品の交換のためにプリンタの正面、上、および側面に必要な間隔を示します。



サプライ品を交換するための間隔

- 1 628 mm
- 2 1,550 mm
- 3 940 mm

サプライ品ステータスの電子メール アラートの設定

HP Web Jetadmin または内蔵 Web サーバーを使用して、プリンタに問題が発生したときに警報を出すようにシステムを設定することができます。警報は、電子メール メッセージの形式でユーザー指定の電子メール アカウントに送信されます。

次の項目を設定することができます。

- 監視するプリンタ
- 受け取る警報の内容 (紙詰まり、用紙切れ、サプライ品ステータス、カバーの開放に関する警報など)
- 警報を送信する電子メール アカウント

ソフトウェア	参照情報
HP Web Jetadmin	警報および警報の設定方法の詳細は、HP Web Jetadmin ヘルプ システムを参照してください。
内蔵 Web サーバー	内蔵 Web サーバーの一般情報については、「 内蔵 Web サーバーの使用 」を参照してください。 警報および警報の設定方法の詳細は、内蔵 Web サーバーのヘルプ システムを参照してください。

HP ツールボックス ソフトウェアを使用して警報を受信することもできます。これらの警報は、ポップアップ ウィンドウまたはアニメーションのタスクバー アイコンのいずれかとして表示されます。HP ツールボックス ソフトウェアでは、電子メール メッセージの形式で警報を送信しません。必要な警報のみが送信されるように HP ツールボックス ソフトウェアを設定できます。また、プリンタのステータスをチェックする頻度を指定することもできます。詳細については、「[HP ツールボックスの使用](#)」を参照してください。

定期クリーニング

プリンタの寿命まで正常に動作させるには、定期クリーニングが必要です。

OHT および両面印刷センサーは、定期的にクリーニングする必要があります。OHT センサーは、プリンタの印刷モードを検出して確認します。また、両面印刷時に、裏面のページを印刷するときの用紙のずれを修正します。

プリンタ上部にある静電気放電コンバータも定期的にクリーニングが必要です。静電気放電コンバータをクリーニングするブラシは、フロント カバー内部にあります。

OHT センサーをクリーニングする場合

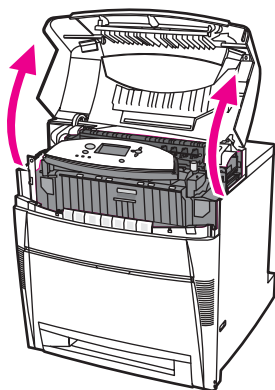
- プリンタのコントロール パネルに、OHP フィルムの代わりに用紙を使用していることが表示されます。
- 印刷済みのページの表面と裏面の画像は位置合わせされません。

OHT センサーをクリーニングするには

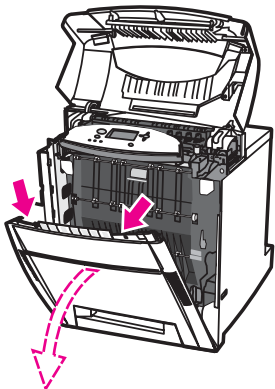
注記

次の手順を実行しても OHT および両面印刷の問題が改善されない場合は、HP サポート <http://www.hp.com/support> までご連絡ください。

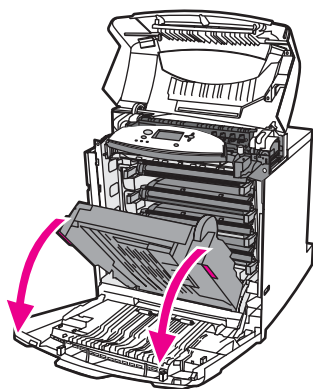
1. プリンタの上部カバーを持ち上げます。



2. 正面カバーをつかみ、下ろします。



3. トランスファー ユニットの緑色のハンドルをつかみ、下ろします。

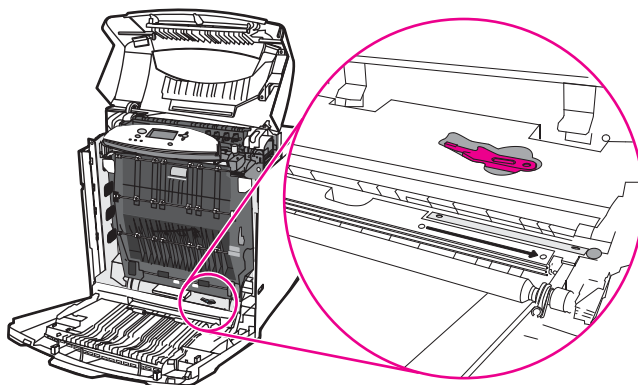


4. プリンタからシアンのプリント カートリッジを取り出します。

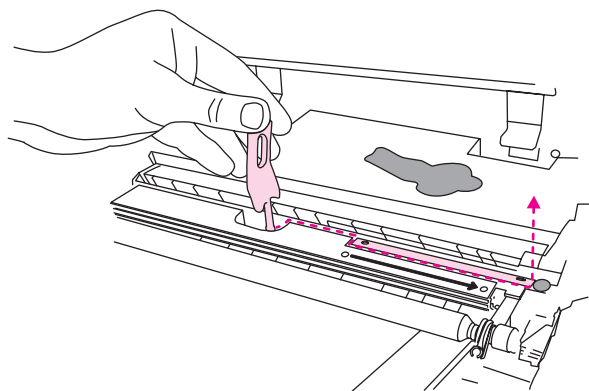
注意

トランスファー ユニットが開いているときは、その上にシアンのプリント カートリッジを載せないでください。トランスファー ユニットが損傷を受けると、印字品質に問題が発生する場合があります。

5. プリンタの下部から OHT センサー クリーニング ブラシを取り出します。



6. くぼみにブラシを差し込み、右から左へ4～5回、ブラシを動かします。

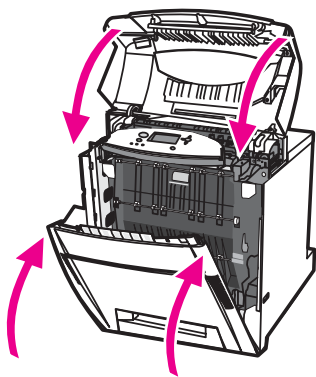


注意

センサーの上でブラシを前後に動かさないでください。センサーを汚し、プリンタ エラーの原因になります。

7. OHT センサー クリーニング ブラシをプリンタの下部に戻します。
8. シアンのプリント カートリッジとプリンタ内のトラックの位置を合わせ、完全に設置されるまでカートリッジを挿入します。

9. 正面カバーを閉じ、次に上部カバーを閉じます。



静電気放電コンバータをクリーニングする場合

黒プリント カートリッジの交換時、イメージ トランスファー キットの交換時、または印刷品質欠陥の発生時に静電気放電コンバータをクリーニングしてください。

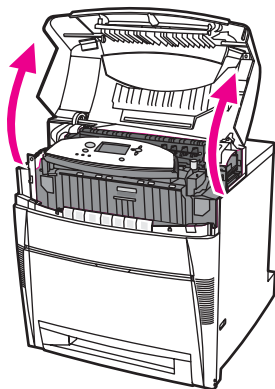
注記

黒プリント カートリッジを交換する場合は、まず静電気放電コンバータをクリーニングしてから黒プリント カートリッジを交換してください。クリーニング中に黒プリント カートリッジにトナーが落ちる場合があります。トナーが洋服に付かないように注意してください。

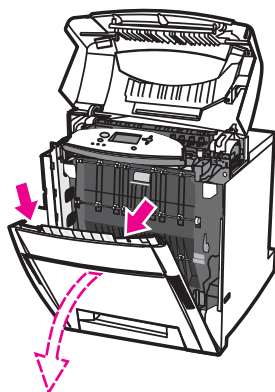
イメージ トランスファー キットを交換する場合は、交換用イメージ トランスファー キットに付属している新しいクリーニング ブラシで静電気放電コンバータをクリーニングしてください。

静電気放電コンバータをクリーニングするには

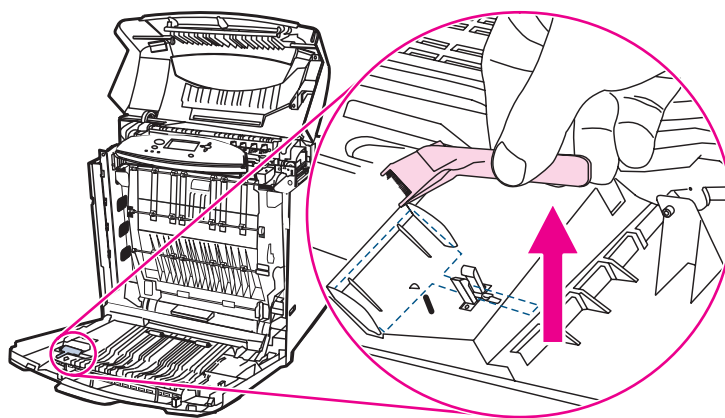
1. プリンタの上部カバーを持ち上げます。



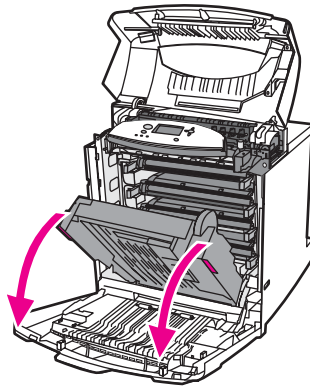
2. 正面カバーをつかみ、下ろします。



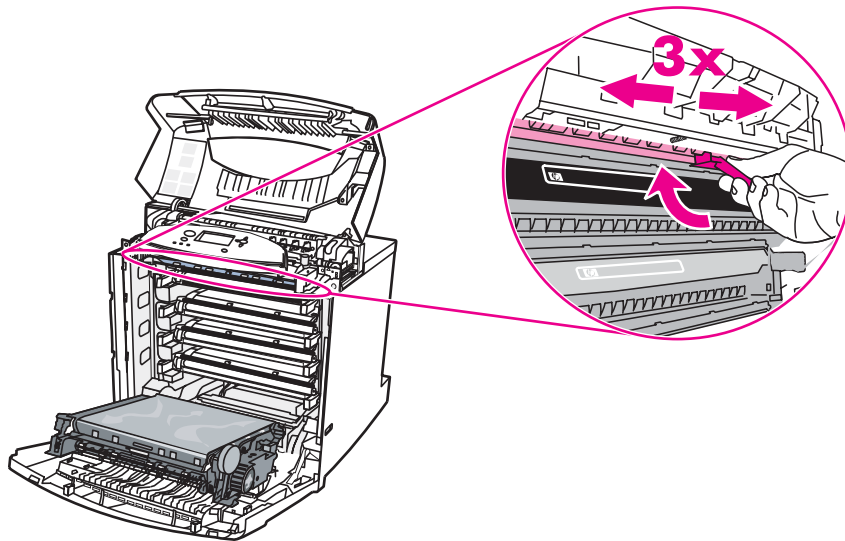
3. 正面カバー内からクリーニング ブラシを取り出します。



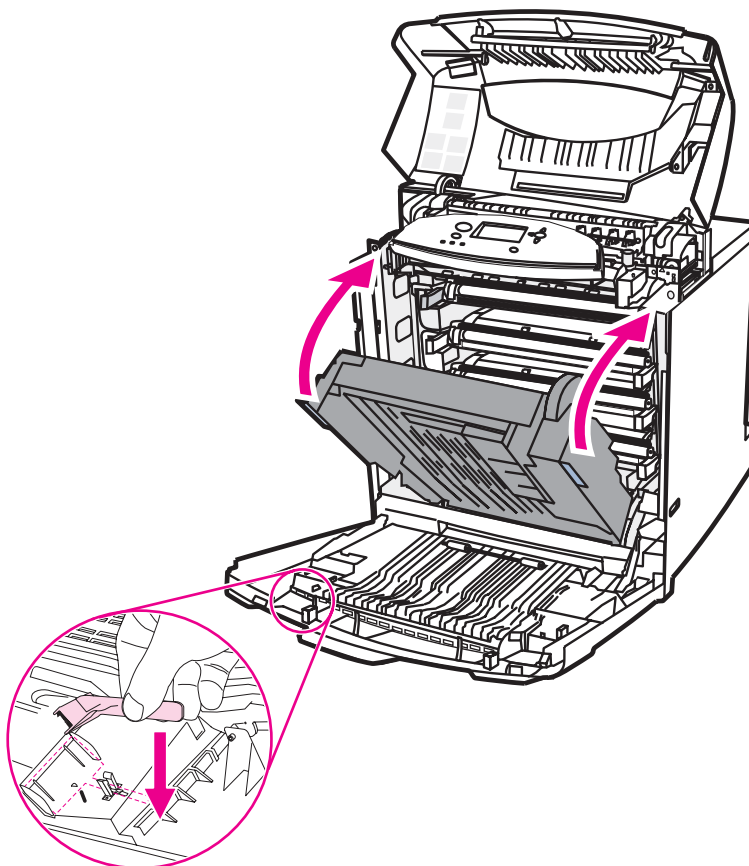
4. ETB の緑色のハンドルをつかみ、下ろします。



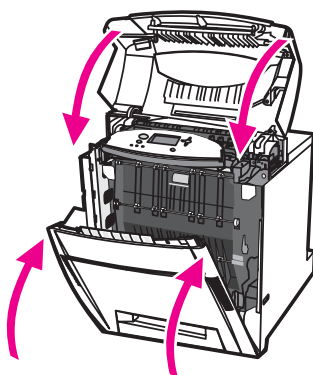
5. プリンタ上部にある静電気放電コンバータの上で、クリーニング ブラシを左右に 3 回動かして余分なトナーを取り除きます。ゴミ箱の上でブラシを振って余分なトナーを捨てます。



6. ETB を閉じ、クリーニング ブラシをフロント カバー内に保管します。ETB を交換する場合は、新しいクリーニング ブラシが含まれています。



7. 正面カバーを閉じ、次に上部カバーを閉じます。



8

問題解決方法

この章では、プリンタに問題が発生した場合の解決方法について説明します。以下の項目について説明します。

- [基本トラブルシューティング チェックリスト](#)
- [トラブルシューティング情報ページ](#)
- [コントロール パネルのメッセージの種類](#)
- [コントロール パネルのメッセージ](#)
- [紙詰まり](#)
- [紙詰まりの一般的な原因](#)
- [紙詰まりの除去](#)
- [メディアの取り扱いに関する問題](#)
- [プリンタが複数枚の用紙を給紙する](#)
- [間違ったページ サイズが給紙される](#)
- [間違ったトレイから給紙される](#)
- [メディアが自動的に給紙されない](#)
- [プリンタのコントロール パネルを使用して、トレイ 2、3、4、または 5 の用紙サイズを選択できない](#)
- [トレイ 2、3、4、または 5 からメディアが給紙されない](#)
- [OHP フィルムまたは光沢紙が給紙されない](#)
- [OHP フィルムに正しく印刷されず、トレイのメディアに問題があることを示すエラーメッセージがコントロール パネルに表示される](#)
- [封筒の紙詰まり、または封筒がプリンタに給紙されない](#)
- [印刷出力がめくれている、またはしわが寄っている](#)
- [両面印刷しないか、または正しく両面印刷しない](#)
- [プリンタの応答の問題](#)
- [メッセージが表示されない](#)
- [プリンタがオンでも印刷されない](#)
- [プリンタがオンでもデータが受信されない](#)
- [コンピュータからプリンタが選択できない](#)
- [プリンタのコントロール パネルの問題](#)
- [コントロール パネルの設定が適切に動作しない](#)
- [トレイ 3、4、または 5 を選択できない](#)
- [カラー印刷の問題](#)

- カラーではなく黒で印刷されてしまう
- 陰影が印刷される
- 印刷されない色がある
- プリント カートリッジを取り付けた後の色の異常
- 印刷した色が画面の色と合わない
- プリンタ出力の問題
- 印刷されるフォントが違う
- シンボル セット内のすべての文字を印刷できない
- 印刷出力のテキストのずれ
- 乱丁、文字欠落、または印刷出力のとぎれ
- 印刷出力が欠ける
- ソフトウェア アプリケーションの問題
- ソフトウェアからシステムを変更できない
- ソフトウェアからフォントを選択できない
- ソフトウェアからカラーを選択できない
- プリンタ ドライバでトレイ 3、4、5、または両面印刷アクセサリが認識されない
- 印字品質のトラブルシューティング

基本トラブルシューティング チェックリスト

プリンタに問題が生じた場合は、このチェックリストを使用して問題の原因を識別することができます。

- プリンタは電源に接続されていますか。
- プリンタの電源は入っていますか。
- プリンタは **[印字可]** 状態ですか。
- すべての必要なケーブルが接続されていますか。
- コントロール パネルにメッセージが表示されていますか。
- HP 社の純正サプライ品を取り付けていますか。
- 最近交換したプリント カートリッジを正しく取り付けていますか。カートリッジのブル タブは取り外してありますか。
- 新しく取り付けたサプライ品 (イメージ フューザ キット、イメージ トランスファー キット) を正しく取り付けていますか。

このガイドを読んでもプリンタの問題が解決しない場合は、<http://www.hp.com/support/cij5550> をご覧ください。

プリンタのインストールとセットアップの詳細については、このプリンタの『はじめに』を参照してください。

プリンタの性能に影響を与える要素

ジョブを印刷する所要時間には、複数の要素が影響を与えます。特に、1 分あたりのページ数 (ppm) で測定されるプリンタの最大速度に影響を与えます。印刷速度に影響を与える要素には、特別な用紙の使用 (OHP フィルム、厚手の用紙、カスタムサイズ of 用紙など)、プリンタの処理時間、およびダウンロード時間もあります。他には次のような要素があります。

- グラフィックスの複雑さおよびサイズ
- プリンタの I/O 構成 (ネットワークとパラレル)
- 使用しているコンピュータの速度
- 搭載されているプリンタ メモリの容量
- ネットワーク オペレーティング システムおよび構成 (使用可能な場合)
- プリンタ パーソナリティ (PCL または PostScript 3 エミュレーション)

注記

プリンタ メモリを増設すると、メモリの問題が解決されたり、複雑なグラフィックスの処理方法が改善されたり、ダウンロード時間が短縮されたりしますが、最大印刷速度 (ppm 定格) は向上しません。

トラブルシューティング情報ページ

プリンタのコントロール パネルから、プリンタの問題の診断に役立つページを印刷できます。このセクションでは、以下の情報ページを印刷する手順について説明します。

- 用紙経路テスト ページ
- レジストレーション ページ
- イベント ログ

用紙経路テスト ページ

[用紙経路テスト] ページは、プリンタの用紙処理機能をテストするときに役立ちます。給紙元、排紙先、プリンタで指定可能なその他のオプションを選択することによって、テストする用紙経路を定義することができます。

1. **メニュー**を押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼を押して **[診断]** をハイライトします。
3. ✓を押して **[診断]** を選択します。
4. ▼を押して **[用紙経路の テスト]** をハイライトします。
5. ✓を押して **[用紙経路の テスト]** を選択します。

用紙経路のテスト中は、**[実行中... 用紙経路テスト]** というメッセージが表示されます。用紙経路テスト ページの印刷が終了すると、**[印字可]** 状態に戻ります。

レジストレーション ページ

[レジストレーション] ページには、ページの中央からどのくらい離れた場所に画像を印刷できるかを示す水平矢印と垂直矢印が表示されます。ページの表面と裏面の画像が中央に位置合わせされるように、トレイのレジストレーション値を設定することができます。また、レジストレーションを設定すると画像をページの中央に配置できます。画像の配置は、トレイごとにわずかに異なります。各トレイに対してレジストレーション手順を実行してください。

1. **メニュー**を押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✓を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ▼を押して **[印刷品質]** をハイライトします。
5. ✓を押して **[印刷品質]** を選択します。
6. ▼を押して **[登録の設定]** をハイライトします。
7. ✓を押して **[登録の設定]** を選択します。

注記

[ソース] を指定して、トレイを選択することができます。デフォルトの [ソース] はトレイ 2 です。トレイ 2 のレジストレーションを設定するには、手順 12 に進みます。それ以外の場合は次の手順に進みます。

8. ▼を押して **[ソース]** をハイライトします。
9. ✓を押して **[ソース]** を選択します。

10. ▼ または ▲ を押してトレイをハイライトします。
11. ✓ を押してトレイを選択します。
トレイを選択すると、プリンタのコントロール パネルが **[登録の設定]** メニューに戻ります。
12. ▼ を押して **[テスト ページの 印刷]** をハイライトします。
13. ✓ を押して **[テスト ページの 印刷]** を選択します。
14. 印刷されたページの指示に従います。

イベント ログ

イベント ログには、プリンタの紙詰まり、サービス エラー、プリンタのその他の状態などのイベントが記載されています。

1. **メニュー**を押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[診断]** をハイライトします。
3. ✓ を押して **[診断]** を選択します。
4. ▼ を押して **[イベント ログの 印刷]** をハイライトします。
5. ✓ を押して **[イベント ログの 印刷]** を選択します。

イベント ログの印刷中は、**[印刷中... イベント ログ]** というメッセージが表示されます。イベント ログの印刷が終了すると、**[印字可]** 状態に戻ります。

コントロール パネルのメッセージの種類

コントロール パネルのメッセージは、その重大度によって次の 3 種類に分かれます。

- ステータス メッセージ
- 警告メッセージ
- エラー メッセージ

エラー メッセージ カテゴリでは、**致命的エラー** メッセージにランク付けされるメッセージもあります。このセクションでは、コントロール パネルのメッセージの種類の相違について説明します。

ステータス メッセージ

ステータス メッセージは現在のプリンタの状態を示します。プリンタの正常な動作を表すメッセージなので、メッセージを消す必要はありません。プリンタの状態が変わるとメッセージも変わります。プリンタが使用中ではなく印刷の準備が完了しており、保留の警告メッセージがないときは、プリンタがオンラインになっていれば必ず **[印字可]** というステータスメッセージが表示されます。

警告メッセージ

警告メッセージは、データおよび印刷エラーをユーザーに通知します。これらのメッセージは通常、**[印字可]** または **[ステータス]** メッセージと交互に表示され、✓ ボタンを押すまで表示されています。プリンタの設定メニューで **[解除可能な警告]** が **[ジョブ]** に設定されている場合は、これらのメッセージは次の印刷ジョブによって消去されます。

エラー メッセージ

エラー メッセージは、用紙の補給や紙詰まりの除去など、あるアクションの実行が必要なことを通知します。

自動継続可能なエラー メッセージもあります。**[自動継続=ON]** が表示されている場合は、自動継続可能なエラー メッセージが 10 秒間表示された後に継続してプリンタの通常動作が行われます。

注記

自動継続可能なエラー メッセージが 10 秒間表示されている間にいずれかのボタンを押すと、自動継続機能より、押したボタンの機能の方が優先されます。たとえば、**メニュー** ボタンを押すとジョブがキャンセルされます。

致命的エラー メッセージ

致命的エラー メッセージは、デバイスの故障を通知します。これらのメッセージは、プリンタの電源を切ってから、電源を入れ直すと消える場合があります。**[自動継続]** 設定は、これらのメッセージに影響を及ぼしません。致命的エラー メッセージが消えない場合は、カスタマ ケア センタへご連絡ください。

以下の表では、コントロール パネルのメッセージについて、数字、アルファベット、五十音順に説明しています。

コントロールパネルのメッセージ

コントロールパネルのメッセージ

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
<p><X>/<Y> を copy <X 処理しています...</p>	<p>現在、丁合いコピーを処理または印刷しています。このメッセージは、合計 Y セットのうち X 番目を現在処理していることを示します。</p>	<p>操作は必要ありません。</p>
<p><カー用紙>カートリッジを 交換してください</p> <p>サプライ品ゲージにプリント カートリッジの消費レベルが表示されます。</p> <p>(交互に表示)</p> <p>? を押してヘルプ</p> <p>サプライ品ゲージにプリント カートリッジの消費レベルが表示されます。</p>	<p>表示されたプリント カートリッジの寿命が終わりました。[システム セットアップ] の [カー ヴァリ] がなくなりました。] 設定は [停止] に設定されています。印刷を継続するには、カートリッジを交換する必要があります。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 上部カバーとイメージ トランスファー ユニットを開きます。 <hr/> <p>注意</p> <p>イメージ トランスファー ユニットは壊れやすくなっています。</p> <ol style="list-style-type: none"> 2. 表示されたプリント カートリッジを取り外します。 3. 新しいプリント カートリッジを取り付けます。 4. 上部カバーと正面カバーを閉じます。 5. サプライ品注文情報は、内蔵 Web サーバーからも利用できます。詳細については、「内蔵 Web サーバーの使用」を参照してください。
<p><カー用紙>カートリッジを 交換してください</p> <p>サプライ品ゲージにプリント カートリッジの消費レベルが表示されます。</p> <p>(交互に表示)</p> <p>✓ を押して継続</p> <p>サプライ品ゲージにプリント カートリッジの消費レベルが表示されます。</p>	<p>表示されたプリント カートリッジの耐用寿命が近づいています。[システム セットアップ] の [サプライ品 残量少] 設定は [停止] に設定されています。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 表示されたプリント カートリッジを注文します。 2. 印刷を続行するには、✓ を押します。 3. カートリッジを交換するには、次の手順を実行します。 <ul style="list-style-type: none"> ● 上部カバーとイメージ トランスファー ユニットを開きます。 <hr/> <p>注意</p> <p>イメージ トランスファー ユニットは壊れやすくなっています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 表示されたプリント カートリッジを取り外します。 ● 新しいプリント カートリッジを取り付けます。 ● 上部カバーと正面カバーを閉じます。 ● サプライ品注文情報は、内蔵 Web サーバーからも利用できます。詳細については、「内蔵 Web サーバーの使用」を参照してください。

コントロール パネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
<p><カー用紙>カートリッジを注文して下さい</p> <p>サプライ品ゲージにプリント カートリッジの消費レベルが表示されます。</p> <p>(交互に表示)</p> <p>印字可</p> <p>サプライ品ゲージにプリント カートリッジの消費レベルが表示されます。</p>	<p>表示されたプリント カートリッジの耐用寿命が近づいています。印刷の準備はできているので、印刷可能なページ数まで継続して印刷できます。印刷可能な推定ページ数は、このプリンタの履歴ページ範囲に基づいています。</p> <p>サプライ品の交換の必要性が生じるまで、印刷は継続されます。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. ? を押して、メッセージのヘルプを表示します。 2. 示されているプリント カートリッジのパーツ番号を取得します。 3. プリント カートリッジを注文します。 <p>注記</p> <p>サプライ品注文情報は、内蔵 Web サーバーからも利用できます。詳細については、「内蔵 Web サーバーの使用」を参照してください。</p>
<p><カー用紙>カートリッジを取り付けてください</p> <p>(交互に表示)</p> <p>? を押してヘルプ</p> <p>サプライ品ゲージにプリント カートリッジの消費レベルが表示されます。</p>	<p>プリンタにカートリッジが取り付けられていないか、または正しく取り付けられていません。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 上部カバーとイメージ トランスファー ユニットを開きます。 <p>注意</p> <p>イメージ トランスファー ユニットは壊れやすくなっています。</p> <ol style="list-style-type: none"> 2. プリント カートリッジを挿入し、しっかり固定されていることを確認します。 3. 正面カバーを閉めます。 4. エラー メッセージが消えない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/clj5550 までご連絡ください。
<p><カー用紙>カートリッジ が正しくありません</p> <p>(交互に表示)</p> <p>? を押してヘルプ</p> <p>サプライ品ゲージにプリント カートリッジの消費レベルが表示されます。</p>	<p>カートリッジが間違ったスロットに取り付けられ、カバーが閉じられました。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 上部カバーとイメージ トランスファー ユニットを開きます。 <p>注意</p> <p>イメージ トランスファー ユニットは壊れやすくなっています。</p> <ol style="list-style-type: none"> 2. 間違ったプリント カートリッジを取り出します。 3. 正しいプリント カートリッジを取り付けます。 4. 正面カバーを閉めます。

コントロール パネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
<p><デバイス>から フォントデータをロードするには ? を押してヘルプ (交互に表示) メモリが足りません。 ✓ を押して継続</p>	<p>デバイスには、指定された場所からフォントやマクロなどのデータを読み込むために十分なメモリがありません。[メモリが足りません。] は次のいずれかである可能性があります。</p> <p>INTERNAL (内蔵) = フォーマッタ ボードの上の ROM</p> <p>CARD SLOT X (カード スロット X) = スロット X のフォント カード</p> <p>DIMM</p> <p>EIO X DISK (EIO X ディスク) = EIO スロット X にインストールされているリムーバブル ハード ディスク</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. データのないデバイスを使用するには、✓ を押します。 2. 問題を解決するには、デバイスにメモリを追加します。DDR SDRAM メモリ：128 MB (Q2630A) または 256 MB (Q2631A)
<p>10.X.X サプライ品のメモリー (交互に表示) ? を押してヘルプ サプライ品ゲージにプリント カートリッジの消費レベルが表示されます。</p>	<p>1 つ以上のプリント カートリッジ メモリ タグの読み取りまたは書き込みができないか、または 1 つ以上のメモリ タグがありません。</p> <p>次のコントロール パネル メッセージは、プリント カートリッジの色に対応します。</p> <p>10.00.00 = 黒プリント カートリッジ</p> <p>10.00.01 = シアン プrint カートリッジ</p> <p>10.00.02 = マゼンタ プrint カートリッジ</p> <p>10.00.03 = イエロー プrint カートリッジ</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. ? を押して詳細情報を表示します。 3. エラー メッセージが消えない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/clj5550 までご連絡ください。
<p>13.XX.YY トレイ X 紙詰まり ? を押してヘルプ</p>	<p>トレイ 2、3、4、5、または複数のトレイで紙詰まりが発生しています。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. ? を押して紙詰まりの除去に関する詳細情報を表示します。 2. ▲ および ▼ を押して指示に従います。 3. すべての用紙を除去してもメッセージが消えない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/clj5550 までご連絡ください。
<p>13.XX.YY 用紙経路での紙詰まり ? を押してヘルプ</p>	<p>メディア経路に紙詰まりがあります。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. ? を押して紙詰まりの除去に関する詳細情報を表示します。 2. ▲ および ▼ を押して指示に従います。 3. すべての用紙を除去してもメッセージが消えない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/clj5550 までご連絡ください。

コントロール パネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
<p>13.XX.YY トレイ 1 の紙詰まりです</p> <p>紙詰まりを解決して✓を押します。</p> <p>(交互に表示)</p> <p>13.XX.YY トレイ 1 の紙詰まりです</p> <p>? を押してヘルプ</p>	<p>多目的トレイで紙詰まりが発生しています。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. ? を押して紙詰まりの除去に関する詳細情報を表示します。 2. ▲ および ▼ を押して指示に従います。 3. すべての用紙を除去してもメッセージが消えない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/clj5550 までご連絡ください。
<p>13.XX.YY 上部カバー部での紙詰まり</p> <p>? を押してヘルプ</p>	<p>上部カバー エリアに紙詰まりがあります。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. ? を押して紙詰まりの除去に関する詳細情報を表示します。 2. ▲ および ▼ を押して指示に従います。 3. すべての用紙を除去してもメッセージが消えない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/clj5550 までご連絡ください。
<p>13.XX.YY 用紙経路での数箇所の紙詰まり</p> <p>? を押してヘルプ</p>	<p>給紙経路に複数の紙詰まりがあります。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. ? を押して紙詰まりの除去に関する詳細情報を表示します。 2. ▲ および ▼ を押して指示に従います。 3. すべての用紙を除去してもメッセージが消えない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/clj5550 までご連絡ください。
<p>13.XX.YY 両面印刷経路での紙詰まり</p> <p>? を押してヘルプ</p>	<p>両面印刷経路に紙詰まりがあります。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. ? を押して紙詰まりの除去に関する詳細情報を表示します。 2. ▲ および ▼ を押して指示に従います。 3. すべての用紙を除去してもメッセージが消えない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/clj5550 までご連絡ください。
<p>13.XX.YY 両面印刷用紙経路での紙詰まり</p> <p>? を押してヘルプ</p>	<p>両面印刷経路に紙詰まりがあります。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. ? を押して紙詰まりの除去に関する詳細情報を表示します。 2. ▲ および ▼ を押して指示に従います。 3. すべての用紙を除去してもメッセージが消えない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/clj5550 までご連絡ください。

コントロールパネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
20 メモリ 不足です ? を押してヘルプ (交互に表示) 20 メモリ 不足です ✓ を押して継続	使用可能なメモリに適したデータ量より多くのデータをコンピュータから受信しました。	1. 印刷を継続するには、✓ を押します。 <hr/> 注記 データが消失する可能性があります。 <hr/> 2. 今後このエラーを避けるには、印刷ジョブを簡略化します。 3. プリンタにメモリを増設すると、より複雑なページを印刷できます。
22 EIO X バッファ オーバーフロー ✓ を押して継続	スロット X のプリンタの EIO カードで、使用中に I/O バッファがオーバーフローしました。	1. 印刷を継続するには、✓ を押します。 <hr/> 注記 データが消失する可能性があります。 <hr/> 2. メッセージが消えない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/clj5550 までご連絡ください。
22 USB I/O バッファ オーバーフロー ✓ を押して継続	プリンタの USB バッファが使用中にオーバーフローしました。	1. 印刷を継続するには、✓ を押します。 <hr/> 注記 データが消失する可能性があります。 <hr/> 2. メッセージが消えない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/clj5550 までご連絡ください。
22 シリアル I/O バッファ オーバーフロー ✓ を押して継続	プリンタのシリアル バッファが使用中にオーバーフローしました。	1. 印刷を継続するには、✓ を押します。 <hr/> 注記 データが消失する可能性があります。 <hr/> 2. メッセージが消えない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/clj5550 までご連絡ください。

コントロール パネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
<p>22 パラレル I/O バッファ オーバーフロー ? を押してヘルプ (交互に表示) 22 パラレル I/O バッファ オーバーフロー ✓ を押して継続</p>	<p>プリンタのパラレル バッファが使用中に オーバーフローしました。</p>	<p>1. 印刷を再開するには、✓ を押します。</p> <hr/> <p>注記 データが消失する可能性があります。</p> <hr/> <p>2. メッセージが消えない場合は、パラレル ケーブルを両端で外して再び接続します。</p> <p>3. それでもメッセージが消えない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/clj5550 までご連絡ください。</p>
<p>40 EIO X の 通信が不良です ✓ を押して継続</p>	<p>EIO スロット X のカードとの接続が異常 切断されました。</p>	<p>1. 印刷を継続するには、✓ を押します。</p> <hr/> <p>注記 データが消失する可能性があります。</p> <hr/> <p>2. メッセージが消えない場合は、 HP サポート http://www.hp.com/ support/clj5550 までご連絡ください。</p>
<p>40 シリアル 通信が不良です ✓ を押して継続</p>	<p>データ受信時に、シリアル データ エラー (パリティ、フレーミング、またはライン オーバーラン) が発生しました。</p>	<p>1. 印刷を継続するには、✓ を押します。</p> <hr/> <p>注記 データが消失する可能性があります。</p> <hr/> <p>2. メッセージが消えない場合は、 HP サポート http://www.hp.com/ support/clj5550 までご連絡ください。</p>
<p>41.3 トレイ X に 未設定サイズ ? を押してヘルプ</p>	<p>トレイには、設定されたサイズより、給 紙方向に対して長いまたは短いメディア がセットされています。</p>	<p>1. 間違ったサイズが選択されている場合は、ジョブをキャンセルするか、または ? を押してヘルプを表示します。</p> <p>2. ▲ および ▼ を押して指示に従います。</p>
<p>41.3 トレイ X に 未設定サイズ ? を押してヘルプ (交互に表示) X <サイズ> <サイズ> にセット 別のトレイを使用する には ✓ を押します</p>	<p>トレイには、設定されたサイズより、給 紙方向に対して長いまたは短いメディア がセットされています。</p>	<p>1. 間違ったサイズが選択されている場合は、ジョブをキャンセルするか、または ? を押してヘルプを表示します。</p> <p>または</p> <p>2. ✓ を押して他のトレイを選択します。</p> <p>3. ▲ および ▼ を押して指示に従います。</p>

コントロール パネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
41.5 トレイ X に 未設定タイプ ? を押してヘルプ	メディア経路で、トレイで設定されていない異なるメディア タイプを検出しました。	<ol style="list-style-type: none"> 間違ったサイズが選択されている場合は、ジョブをキャンセルするか、または ? を押してヘルプを表示します。 ▲ および ▼ を押して指示に従います。
41.5 トレイ X に 未設定タイプ ? を押してヘルプ (交互に表示) X <タイプ> <サイズ> にセット 別のトレイを使用する には ✓ を押します	メディア経路で、トレイで設定されていない異なるメディア タイプを検出しました。	<ol style="list-style-type: none"> 間違ったサイズが選択されている場合は、ジョブをキャンセルするか、または ? を押してヘルプを表示します。 または ✓ を押して他のトレイを選択します。 ▲ および ▼ を押して指示に従います。
41.X プリンタ エラー ? を押してヘルプ (交互に表示) 41.X プリンタ エラー ✓ を押して継続	プリンタ エラーが発生しました。	<ol style="list-style-type: none"> ✓ を押して継続するか、または ? を押して詳細情報を表示します。 メッセージが消えない場合は、プリンタの電源を切って入れ直します。 それでもメッセージが消えない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/clj5550 までご連絡ください。
49.XXXX プリンタ エラー 続けるには、電源を 切り、入れ直します	致命的なファームウェア エラーが発生しました。	<ol style="list-style-type: none"> プリンタの電源を切って入れ直します。 メッセージが消えない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/clj5550 までご連絡ください。

コントロール パネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
50.X フューザ エラー ? を押してヘルプ	<p>フューザ エラーが発生しました。</p> <p>次のエラーは特定のフューザ エラーです。</p> <p>50.1 - メイン サーミスタでフューザ低温エラーが発生しました。</p> <p>50.2 - フューザのウォーミングアップ サービス エラーが発生しました。</p> <p>50.3 - メイン サーミスタでフューザ高温エラーが発生しました。</p> <p>50.4 - フューザ故障エラーが発生しました。</p> <p>50.8 - サブ サーミスタでフューザ低温エラーが発生しました。</p> <p>50.9 - サブ サーミスタでフューザ高温エラーが発生しました。</p> <p>これらのエラーの原因として、電源の不足、電源電圧の不足、またはフューザの問題が考えられます。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. メッセージが消えない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/clj5550 までご連絡ください。
51.2Y プリンタ エラー ? を押してヘルプ (交互に表示) 51.2Y プリンタ エラー 続けるには、電源を切り、入れ直します	<p>ビームがエラーを検出したか、またはレーザ エラーが発生しました。</p> <p>Y の値は次のとおりです。</p> <p>[Y の説明]</p> <p>0 - 黒</p> <p>1 - シアン</p> <p>2 - マゼンタ</p> <p>3 - イエロー</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. 問題が解消されない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/clj5550 までご連絡ください。

コントロールパネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
53.XX.X RAM DIMM スロット X を確認	<p>プリンタのメモリでエラーが発生しました。</p> <p>X、Y、および ZZ の値は以下のとおりです。</p> <p>[X デバイスの場所]</p> <p>1 スロット 1</p> <p>2 スロット 2</p> <p>Y バンク番号</p> <p>1 バンク番号 1</p> <p>2 バンク番号 2</p> <p>3 バンク番号 3</p> <p>4 バンク番号 4</p> <p>ZZ エラー番号</p> <p>01 サポートされていないメモリ</p> <p>02 認識できないメモリ</p> <p>03 最小メモリ制限を下回るもの</p> <p>04 最大メモリ制限を超えるもの</p> <p>05 RAM テストの失敗</p>	<p>プロンプトが表示されたら、✓ を押して続行します。プリンタは [印字可] 状態になりますが、搭載されているメモリを十分に活用しません。</p> <p>そうでない場合は、次の手順を実行します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. プリンタの電源を切ります。 2. すべての DDR SDRAM が仕様を満たし、正しく取り付けられていることを確認します。 3. プリンタの電源を入れます。 4. 問題が解消されない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/clj5550 までご連絡ください。
54.01 プリンタ エラー 続けるには、電源を切り、入れ直します	<p>印刷を継続できません。湿度環境センサが異常です。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. 問題が解消されない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/clj5550 までご連絡ください。
54.XX プリンタ エラー 続けるには、電源を切り、入れ直します	<p>印刷を継続できません。トナー残量センサの誤動作です。</p> <p>X の値は次のとおりです。</p> <p>15 - イエロー</p> <p>16 - マゼンタ</p> <p>17 - シアン</p> <p>18 - 黒</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. 問題が解消されない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/clj5550 までご連絡ください。
55 DC コントローラ エラー ? を押してヘルプ (交互に表示) 55.0X.YY プリンタ エラー 続けるには、電源を切り、入れ直します	<p>プリンタ コマンド エラーが発生しました。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. 問題が解消されない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/clj5550 までご連絡ください。

コントロール パネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
56.XX プリンタ エラー 続けるには、電源を切り、入れ直します	プリンタ エラーが発生しました。	1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. 問題が解消されない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/clj5550 までご連絡ください。
57.0X プリンタ エラー 続けるには、電源を切り、入れ直します	プリンタ ファン エラーが発生しました。	1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. 問題が解消されない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/clj5550 までご連絡ください。
58.0X プリンタ エラー ? を押してヘルプ (交互に表示) 58.0X プリンタ エラー 続けるには、電源を切り、入れ直します	メモリ タグ エラーが検出されました。	1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. 問題が解消されない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/clj5550 までご連絡ください。
59.XY プリンタ エラー ? を押してヘルプ (交互に表示) 59.XY プリンタ エラー 続けるには、電源を切り、入れ直します	プリンタ モーター エラーが発生しました。	1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. 問題が解消されない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/clj5550 までご連絡ください。 注記：このメッセージは、トランスファー ユニットが取り付けられていない場合や、間違っ取り付けられている場合も表示されることがあります。トランスファー ユニットが正しく取り付けられているかどうかを確認します。
62 NO SYSTEM 続けるには、電源を切り、入れ直します	システムが検出されませんでした。	1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. 問題が解消されない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/clj5550 までご連絡ください。
68.X ストレージエラー 設定が変更されました ? を押してヘルプ (交互に表示) 68.X ストレージエラー 設定が変更されました ✓ を押して継続	不揮発性ストレージ デバイスに保存されている 1 つ以上のプリンタ 設定が無効です。出荷時のデフォルト設定にリセットされました。✓ ボタンを押すとメッセージが消えます。継続して印刷できますが、予想外の動作が発生することがあります。	1. 継続するには、✓ を押します。 2. メッセージが消えない場合は、プリンタの電源を切って入れ直します。 3. 問題が解消されない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/clj5550 までご連絡ください。

コントロール パネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
<p>68.X 永久記憶装置が一杯です</p> <p>? を押してヘルプ</p> <p>(交互に表示)</p> <p>68.X 永久記憶装置が一杯です</p> <p>✓ を押して継続</p>	<p>不揮発性ストレージ デバイスがいっぱいです。✓ ボタンを押すとメッセージが消えます。継続して印刷できますが、予想外の動作が発生することがあります。</p> <p>[X 説明]</p> <p>0 の場合、オンボード NVRAM (不揮発性 RAM)</p> <p>1 の場合、リムーバブル ディスク (フラッシュまたはハード)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 継続するには、✓ を押します。 2. [68.0] エラーの場合は、プリンタの電源を切って入れ直します。 3. [68.0] エラーが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。 4. [68.1] エラーの場合は、HP Web Jetadmin ソフトウェアでディスクドライブからファイルを消去します。 5. [68.1] エラーが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
<p>68.X 永久記憶装置の書き込みに失敗</p> <p>✓ を押して継続</p>	<p>不揮発性ストレージ デバイスがいっぱいです。✓ ボタンを押すとメッセージが消えます。継続して印刷できますが、予想外の動作が発生することがあります。</p> <p>[X 説明]</p> <p>0 の場合、オンボード NVRAM (不揮発性 RAM)</p> <p>1 の場合、リムーバブル ディスク (フラッシュまたはハード)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 継続するには、✓ を押します。 2. メッセージが消えない場合は、プリンタの電源を切って入れ直します。 3. 問題が解消されない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/clj5550 までご連絡ください。
<p>79.XXXX</p> <p>プリンタ エラー</p> <p>続けるには、電源を切り、入れ直します</p>	<p>致命的なハードウェア エラーが発生しました。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. 問題が解消されない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/clj5550 までご連絡ください。
<p>8X.YYYY</p> <p>EIO エラー</p>	<p>スロット X の EIO アクセサリ カードが致命的なエラーに遭遇しました。</p> <p>[X 説明]</p> <p>1: スロット 1 のエラー</p> <p>2: スロット 2 のエラー</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. 問題が解消されない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/clj5550 までご連絡ください。
<p>EIO X ディスク</p> <p>始動中</p>	<p>スロット X の EIO ディスク デバイスでプラッタが回転しています。</p>	<p>操作は必要ありません。</p>
<p>EIO X ディスク</p> <p>初期化中</p>	<p>スロット X の EIO ディスク デバイスを初期化しています。</p>	<p>操作は必要ありません。</p>
<p>EIO ディスク X が機能しません</p> <p>? を押してヘルプ</p>	<p>スロット X の EIO ディスクが正常に動作していません。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. プリンタの電源を切ります。 2. 示されたスロットから EIO ディスクを取り外して、新しい EIO ディスク ドライブに交換します。
<p>hp 純正サプライ品が取り付けられています</p>	<p>新しい HP カートリッジが取り付けられました。約 10 秒後に [印字可] 状態に戻ります。</p>	<p>操作は必要ありません。</p>

コントロールパネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
hp 製ではないサプライ品が検出されました サプライ品ゲージにプリントカートリッジの消費レベルが表示されます。	HP 製品以外の新しいカートリッジが取り付けられています。このメッセージは、HP カートリッジを取り付けるか、または ✓ ボタンを押すと消えます。	購入されたものが HP カートリッジである場合は、HP カスタマ ケア センタにお問い合わせください。 <hr/> 注意 HP カートリッジ以外のご使用によるプリンタの故障は、HP の保証の対象とはなりません。 <hr/> 印刷を続行するには、✓ を押します。
RAM DISK デバイスの故障です クリアするには ✓ を押します (交互に表示) 印字可	指定されたドライブでデバイスの故障が発生しました。	1. メッセージを消すには、✓ キーを押します。 2. メッセージが消えない場合は、プリンタの電源を切って入れ直します。 3. それでもメッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
RAM DISK は書き込み禁止です クリアするには ✓ を押します (交互に表示) 印字可	ファイル システム デバイスが書き込み禁止に設定されているため、新しいファイルを書き込むことができません。	1. RAM ディスクへの書き込みを可能にするには、HP Web Jetadmin ソフトウェアで書き込み禁止を解除します。 2. メッセージを消すには、✓ キーを押します。 3. メッセージが消えない場合は、プリンタの電源を切って入れ直します。
RAM DISK ファイルの操作に失敗しました クリアするには ✓ を押します (交互に表示) 印字可	非論理的な操作 (存在しないディレクトリへのファイルのダウンロードなど) を実行しようとする PJI ファイル システム コマンドを受信しました。 印刷を継続することもできます。	1. メッセージを消すには、✓ キーを押します。 2. メッセージが消えない場合は、プリンタの電源を切って入れ直します。 3. メッセージが再び表示される場合は、ソフトウェア アプリケーションに問題がある可能性があります。
RAM DISK ファイルシステムが一杯です クリアするには ✓ を押します (交互に表示) 印字可	ファイル システムに何かを保存しようとする PJI ファイル システム コマンドを受信しましたが、ファイル システムに空き容量がないため失敗しました。	1. メッセージを消すには、✓ キーを押します。 2. メッセージが消えない場合は、プリンタの電源を切って入れ直します。 <hr/> 注記 これによって、RAM に保存されていたすべてのファイルも消去されます。
アップグレードを再送信しています	ファームウェアのアップグレードが正常に終了しませんでした。	アップグレードを再試行します。
アップグレードを実行しています	ファームウェアをアップグレードしています。	[印字可] に戻るまでプリンタの電源を切らないでください。
アップグレードを受信しています	ファームウェアをアップグレードしています。	[印字可] に戻るまでプリンタの電源を切らないでください。

コントロール パネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
イベント ログなし	コントロール パネルから 【イベント ログの表示】 が選択されましたが、イベント ログが空です。	操作は必要ありません。
イベント ログを クリアしています	このメッセージは、イベント ログのクリア時に表示されます。イベント ログが消去されると、プリンタは 【メニュー】 を終了します。	操作は必要ありません。
ウォーミングアップ中	パワーセーブ モードが解除されました。ウォームアップが終了するとすぐに印刷を継続します。	操作は必要ありません。
オプション トレイの 接続が不良です	500 枚給紙トレイがプリンタに正しく接続されていません。	<ol style="list-style-type: none"> 1. プリンタが水平な場所にあることを確認します。 2. プリンタの電源を切ります。 3. 500 枚給紙トレイをプリンタに設置し直します。 4. プリンタがオプションのプリンタ スタンドにある場合は、スタンドとプリンタの背面にサポートストラップが取り付けられていることを確認します。 5. 500 枚給紙トレイを設置し直してからプリンタの電源を入れます。
お待ちください	データをクリアしています。	操作は必要ありません。
キット カウントを リセットしています	新規として検出できないサプライ品のカウントをリセットするには、[サプライ品リセット] メニューで 【はい】 を選択します。	操作は必要ありません。
サプライ品が違います ✓ を押し スリープ 表示 サプライ品ゲージにプリント カートリッジの消費レベルが表示されます。	1 つ以上のサプライ品がプリンタに正しく取り付けられていません。また、他のサプライ品が取り付けられていないか、正しく取り付けられていないか、外れているか、または不足しています。	<ol style="list-style-type: none"> 1. ✓ を押して、サプライ品の ステータス メニューにアクセスします。 2. ▲ および ▼ を押して、問題のあるサプライ品をハイライトします。 3. ? を押して、サプライ品のヘルプを表示します。 4. ▲ および ▼ を押して指示に従います。
サプライ品ステータス を印刷中...	サプライ品ステータスページを出力しています。ページ出力が終了すると、オンライン 【印字可】 状態に戻ります。	操作は必要ありません。

コントロール パネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
サプライ品を取り付けてください ✓ を押しステータス表示 サプライ品ゲージにプリント カートリッジの消費レベルが表示されます。	1 つ以上のサプライ品がプリンタに取り付けられていないか、または正しく取り付けられていません。また、他のサプライ品が取り付けられていないか、正しく取り付けられていないか、外れているか、または不足しています。サプライ品を挿入するか、またはサプライ品がしっかりと固定されているかどうかを確認します。	1. ✓ を押して、サプライ品の ステータス メニューにアクセスします。 2. ▲ および ▼ を押して、問題のある サプライ品をハイライトします。 3. ? を押して、サプライ品のヘルプを表示します。 4. ▲ および ▼ を押して指示に従います。
ジョブの MOPY ができません (交互に表示) 処理中...	メモリ、ディスク、または設定に問題があるため、MOPY ジョブを実行できません。1 つのコピーだけが生成されます。	プリンタに増設メモリを取り付けるか、またはディスク ドライブを取り付けます。
ジョブを保存できません (交互に表示) 処理中...	メモリ、ディスク、または設定に問題があるため、ジョブを保存できません。	プリンタに増設メモリを取り付けるか、またはディスク ドライブを取り付けます。ディスク ドライブを取り付ける場合は、以前に保存した印刷ジョブを消去してください。
ソレノイド移動中 [ストップ] ボタンを押して終了します。	コンポーネント テストを実行しています。選択されたコンポーネントはソレノイドです。	操作は必要ありません。
データを受信しました 最終ページの印刷には ✓ を押します (交互に表示) 印字可 最終ページの印刷には ✓ を押します	データを受信し、フォーム フィードを待っています。別のファイルを受信すると、このメッセージは消えます。	印刷を継続するには、✓ を押します。
デモ ページを印刷中...	デモ ページを出力しています。ページ出力が終了すると、オンライン [印字可] 状態に戻ります。	操作は必要ありません。
トランスファーキット を交換してください ? を押してヘルプ	トランスファー ユニットの寿命が終わりました。印刷を継続するには、トランスファー キットを交換する必要があります。	1. 上部カバーと正面カバーを開けます。 2. ユニットの片側の青いボタンを押して、古いユニットを取り外します。 3. 古いユニットをプリンタから引き出します。 4. 新しいトランスファー ユニットを取り付けます。 5. 正面カバーと上部カバーを閉じます。 6. サプライ品注文情報は、内蔵 Web サーバーからも利用できます。詳細については、「 内蔵 Web サーバーの使用 」を参照してください。

コントロールパネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
<p>トランスファーキットを交換してください</p> <p>? を押してヘルプ</p> <p>(交互に表示)</p> <p>トランスファーキットを交換してください</p> <p>✓ を押して継続</p>	<p>トランスファーユニットの耐用寿命が近づいています。[システムセットアップ]の[サプライ品残量少]設定は[停止]に設定されています。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. トランスファーキットを注文します。 2. 印刷を続行するには、✓ を押します。 3. トランスファーキットを交換するには、次の手順を実行します。 <ul style="list-style-type: none"> ● 上部カバーと正面カバーを開けます。 ● ユニットの片側の青いボタンを押して、古いユニットを取り外します。 ● 古いユニットをプリンタから引き出します。 ● 新しいトランスファーユニットを取り付けます。 ● 正面カバーと上部カバーを閉じます。 ● サプライ品注文情報は、内蔵 Web サーバーからも利用できます。詳細については、「内蔵 Web サーバーの使用」を参照してください。
<p>トレイ X が開いています</p> <p>? を押してヘルプ</p> <p>(交互に表示)</p> <p>印字可</p>	<p>表示されたトレイが開いているか、または完全に閉じられていません。</p>	<p>トレイを閉めてください。</p>
<p>トレイ X サイズ=*<サイズ*></p> <p>設定が保存されませんでした</p> <p>(交互に表示)</p> <p>トレイ XX サイズ=<サイズ*></p> <p>サイズ*を変更するには、トレイ内のガイドを移動します</p>	<p>検出可能なメディアサイズがメニューから選択されましたが、トレイのガイドセンサは別のサイズを検出しました。</p> <p>メニューから選択されたサイズがトレイで検出されたサイズと一致しません。トレイスイッチが STANDARD の位置に設定されているときに、サイズ検出が行われます。トレイスイッチは既に選択したサイズに合った正しい位置にあります。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 両側および後部の給紙ガイドを用紙に合わせて調整します。 2. 使用するメディアのサイズが、レター、A4、エグゼクティブ、JIS B5、A5、またはリーガルの場合は、トレイスイッチを STANDARD の位置に設定する必要があります。他のすべてのメディアのサイズについては、トレイスイッチを CUSTOM の位置に設定します。コントロールパネルからサイズを選択する前に、トレイスイッチを設定する必要があります。 3. 必要に応じて、用紙サイズを再度リセットします。

コントロールパネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
<p>トレイ X サイズ= *<サイズ> 設定が保存され ませんでした (交互に表示)</p> <p>トレイ XX サイズ= <サイズ> トレイのスイッチを CUSTOM にセッとするに は</p>	<p>検出できないメディアのサイズがメニューから選択されました。トレイ スイッチが STANDARD の位置に設定されています。</p> <p>トレイ サイズを選択したサイズに変更するには、トレイ スイッチは最初に CUSTOM の位置にある必要があります。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 両側および後部の給紙ガイドを用紙に合わせて調整します。 2. 使用するメディアのサイズが、レター、A4、エグゼクティブ、JIS B5、A5、またはリーガルの場合は、トレイ スイッチを STANDARD の位置に設定する必要があります。他のすべてのメディアのサイズについては、トレイ スイッチを CUSTOM の位置に設定します。コントロール パネルからサイズを選択する前に、トレイ スイッチを設定する必要があります。 3. 用紙処理メニューまたはトレイ サイズのポップアップメニューで、用紙サイズをリセットします。
<p>トレイ X サイズ= *<サイズ> 設定は保存済み</p>	<p>メニューから選択されたサイズを保存しました。</p>	<p>操作は必要ありません。</p>
<p>トレイ X サイズ= *<サイズ> 設定は保存済み (交互に表示)</p> <p>トレイ XX サイズ= <サイズ> スイッチを STANDARD にすることを 推奨</p>	<p>検出可能なメディア サイズがメニューから選択されました。トレイ スイッチが CUSTOM の位置に設定されています。</p> <p>必須ではありませんが、トレイ スイッチを STANDARD の位置にすると、選択したサイズを自動的に検出できます。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 両側および後部の給紙ガイドを用紙に合わせて調整します。 2. 使用するメディアのサイズが、レター、A4、エグゼクティブ、JIS B5、A5、またはリーガルの場合は、トレイ スイッチを STANDARD の位置に設定する必要があります。他のすべてのメディアのサイズについては、トレイ スイッチを CUSTOM の位置に設定します。コントロール パネルからサイズを選択する前に、トレイ スイッチを設定する必要があります。 3. 用紙処理メニューまたはトレイ サイズのポップアップメニューで、用紙サイズをリセットします。
<p>トレイ X サイズ= *<サイズ> トレイ スイッチが CUSTOM なのを確認します (交互に表示)</p> <p>トレイ X サイズ= *<サイズ> トレイを閉じます</p>	<p>検出できないメディア サイズがメニューから選択されました。トレイが開いています。</p> <p>選択したサイズではトレイ スイッチが CUSTOM の位置に設定されている必要があります。そうでないと、トレイを閉めたときに、トレイ サイズが変更されます。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 両側および後部の給紙ガイドを用紙に合わせて調整します。 2. 使用するメディアのサイズが、レター、A4、エグゼクティブ、JIS B5、A5、またはリーガルの場合は、トレイ スイッチを STANDARD の位置に設定する必要があります。他のすべてのメディアのサイズについては、トレイ スイッチを CUSTOM の位置に設定します。コントロール パネルからサイズを選択する前に、トレイ スイッチを設定する必要があります。 3. トレイを閉めてください。

コントロール パネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
トレイ X を 挿入するか閉じます ? を押してヘルプ	現在のジョブを印刷する前に、トレイ X を挿入するかまたは閉じる必要があります。	示されているトレイを閉めてください。
パワーセーブ オン	パワーセーブ モードになっています。このメッセージは、いずれかのボタンを押すか、エラーが発生するか、または印刷可能なデータを受信すると消えます。	操作は必要ありません。
フォント リストを 印刷中...	PCL または PS パーソナリティ書体リストのいずれかを出力しています。ページ出力が終了すると、 [印字可] 状態に戻ります。	操作は必要ありません。
フューザ キットを 交換してください ? を押してヘルプ	フューザ キットの寿命が終わりました。印刷を継続するには、フューザを交換する必要があります。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 上部カバーを開けます。 2. 青い蝶ねじを緩めます。 3. 古いフューザ ユニットを取り外します。 4. 新しいフューザ ユニットを取り付け、蝶ねじを締めます。 5. 上部カバーを閉めます。 6. サプライ品注文情報は、内蔵 Web サーバーからも利用できます。詳細については、「内蔵 Web サーバーの使用」を参照してください。
フューザ キットを 交換してください ? を押してヘルプ (交互に表示) フューザ キットを 交換してください ✓ を押して継続	フューザの耐用寿命が近づいています。 [システム セットアップ] の [サプライ品残量少] 設定は [停止] に設定されています。	<ol style="list-style-type: none"> 1. フューザ キットを注文します。 2. 印刷を続行するには、✓ を押します。 3. フューザ キットを交換するには、次の手順を実行します。 <ul style="list-style-type: none"> ● 上部カバーを開けます。 ● 青い蝶ねじを緩めます。 ● 古いフューザ ユニットを取り外します。 ● 新しいフューザ ユニットを取り付け、蝶ねじを締めます。 ● 上部カバーを閉めます。 ● サプライ品注文情報は、内蔵 Web サーバーからも利用できます。詳細については、「内蔵 Web サーバーの使用」を参照してください。
プリンタを 点検しています	内部テストを行っています。	操作は必要ありません。

コントロール パネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
プログラム XX をロード中 電源を切らない ください	プログラムおよびフォントはプリンタのファイル システムに保存され、プリンタの電源を入れると RAM にロードされます。番号 XX は、現在ロードしているプログラムの番号を示します。	操作は必要ありません。プリンタの電源を切らないでください。
メニュー マップを 印刷中...	プリンタのメニュー マップを出力しています。ページ出力が終了すると、[印 字 可] 状態に戻ります。	操作は必要ありません。
モーター<カラー用紙> 回転中 [ストップ] ボタンを押して終了します。	コンポーネント テストを実行しています。選択されたコンポーネントは [カラー> カートリッジ モーター] です。	このテストを停止する準備ができたなら、 ストップ ボタンを押します。
モーター回転中 [ストップ] ボタンを押して終了します。	コンポーネント テストを実行しています。選択されたコンポーネントはモーターです。	このテストを停止する準備ができたなら、 ストップ ボタンを押します。
一時停止 [印刷可能]に戻るには[ストップ]を押します	一時停止中なので、ディスプレイに保留状態のエラー メッセージはありません。I/O では、メモリがいっぱいになるまで継続してデータを受信します。	ストップ ボタンを押します。
印刷が停止しました ✓を押して継続	印刷/停止のテストを実行し、時間切れになると、このメッセージが表示されます。	印刷を継続するには、✓を押します。
印刷中... CMYK サンプル	このメッセージは、プリンタの CMYK サンプル ページの生成時に表示されます。	操作は必要ありません。
印刷中... RGB サンプル	このメッセージは、プリンタの RGB サンプル ページの生成時に表示されます。	操作は必要ありません。
印刷中... イベント ログ	イベント ログ ページを出力しています。ページ出力が終了すると、オンライン [印字可] 状態に戻ります。	操作は必要ありません。
印刷中... ファイルディレクトリ	マス ストレージ ディレクトリ ページを出力しています。ページ出力が終了すると、[印字可] 状態に戻ります。	操作は必要ありません。
印刷中... レジストレーション ページ	記録ページを出力しています。ページ出力が終了すると、[登録の設定] メニューに戻ります。	印刷されたページの指示に従います。
印刷中...印刷品質の トラブルの解決手順	印刷品質のトラブルの解決ページを出力しています。ページの印刷が終了すると、[印字可] 状態に戻ります。	印刷されたページの指示に従います。
印字可 サプライ品ゲージにプリント カートリッジの消費レベルが表示されます。	プリンタはオンラインです。データ印刷の準備ができています。ディスプレイ上に、保留状態のステータスまたはデバイス関連のメッセージはありません。	操作は必要ありません。

コントロール パネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
永久記憶装置を 初期化しています	プリンタに電源を入れたときに、永久記憶装置が初期化されていることを示します。	操作は必要ありません。
校正中...	キャリブレーションを実行しています。	操作は必要ありません。
削除中...	保存されているジョブを消去しています。	操作は必要ありません。
使用ページ数を 印刷中...	使用ページ数を出力しています。ページ出力が終了すると、オンライン [印字可] 状態に戻ります。	操作は必要ありません。
実行中 印刷/停止テスト	印刷/停止のテストを実行しています。	操作は必要ありません。
実行中... 用紙経路テスト	用紙経路のテストを実行しています。	操作は必要ありません。
手差<タイプ> <サイズ> ? を押してヘルプ	[手差し] と指定されたジョブが送信され、トレイ 1 は空です。 他のトレイは使用できません。	指定されたメディアをトレイ 1 にセットします。
手差<タイプ> <サイズ> ? を押してヘルプ (交互に表示) 手差<タイプ> <サイズ> ✓ を押して継続	[手差し] と指定されたジョブが送信されました。トレイ 1 はセット済みです。	指定されたメディアをトレイ 1 にセットします。 または 正しい用紙がトレイ 1 にセットされている場合は、✓ を押して印刷します。 他のトレイのメディアを使用するには、トレイ 1 のメディアを取り消し、✓ を押します。
出荷時の設定に 戻す	出荷時のデフォルト設定を復元しています。	操作は必要ありません。
処理中...	現在ジョブを処理していますが、まだページを選択していません。用紙の移動が始まると、このメッセージは、ジョブが印刷されているトレイを示すメッセージに変わります。	操作は必要ありません。
処理中... トレイ xx を使用	表示されたトレイからジョブを処理しています。	操作は必要ありません。
初期化中...	プリンタに電源を入れて各タスクの初期化が始まるとすぐに、このメッセージが表示されます。	操作は必要ありません。
診断モード 準備完了 [ストップ] ボタンを押して終了します。	プリンタは特殊診断モードです。	ストップ ボタンを押して特殊診断モードを終了します。 または 操作は必要ありません。

コントロールパネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
正しくありません	間違った PIN が入力されました。間違った PIN を 3 回入力すると、プリンタは [印字可] に戻ります。	正しい PIN を入力します。
正面カバーを 閉じてください ? を押してヘルプ	カバーを閉じる必要があります。	正面カバーを閉じます。 注記 フューザが取り付けられていない場合や、間違って取り付けられている場合も、このメッセージが表示されることがあります。フューザが正しく取り付けられているかどうかを確認します。
設定の 印刷	設定ページを出力しています。ページ出力が終了すると、オンライン [印字可] 状態に戻ります。	操作は必要ありません。
設定は保存済み	メニュー選択を保存しました。	操作は必要ありません。
選択したパーソナリティは 使用できません 続けるには ✓ を押します。 (交互に表示) 選択したパーソナリティは 使用できません ? を押してヘルプ	プリンタに存在していないユーザーの要求に遭遇しました。ジョブが取り消され、ページは印刷されません。	1. ? を押して詳細情報を表示します。 2. ▲ および ▼ を押して指示に従います。 3. デバイスに合ったドライバを使用して印刷し直します。
他社製のサプライ品が 使用されています (交互に表示) 印字可 サプライ品ゲージにはプリントカートリッジの消費レベルが表示されますが、詰め替えたカートリッジのレベルは表示されません。	現在 HP 以外のプリントカートリッジが取り付けられていることを検出しました。	購入されたものが HP カートリッジである場合は、HP カスタマ ケア センタまでご連絡ください。 注意 HP カートリッジ以外のご使用によるプリンタの故障は、HP の保証の対象とはなりません。
排紙トレイが一杯です 排紙ビンからすべての 用紙を取り除きます	排紙ビンがいっぱいです。印刷を続けるには、印刷済みの用紙を取り除く必要があります。	排紙ビンからメディアを取り除きます。
排紙用紙を手差しで セットしてください。	手動両面印刷ドキュメントの偶数ページの印刷が終了し、奇数ページを印刷するために、印刷された用紙が挿入されるのを待機しています。	コンピュータの [両面に印刷] ダイアログボックスの手順に従います。 または ? を押して、プリンタのヘルプを表示します。
復元中...	設定を復元しています。	操作は必要ありません。

コントロールパネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
保存されている ジョブはありません	EIO ディスクにはジョブが保存されていません。このメッセージは、 [ジョブ取得] メニューに進み、取得するジョブがない場合に表示されます。	操作は必要ありません。
用紙経路のクリア中	電源を入れたときに用紙が詰まっていたか、または用紙が正しくセットされていませんでした。詰まっているページが自動的に排出されます。	操作は必要ありません。
用紙経路を 点検しています	ローラーを回転して紙詰まりがないかどうかを確認しています。	操作は必要ありません。
要求を受け付けました お待ちください	内部ページの印刷要求を受信しましたが、内部ページの印刷前に現在のジョブを終了する必要があります。	操作は必要ありません。
両面印刷ジョブを 処理しています 用紙には印刷終了まで 触れないでください	両面印刷時は、用紙が一時的に排紙ビンに入ります。ジョブが終了するまで用紙を取り除かないでください。	用紙が一時的に排紙ビンに入ったときに、用紙に手を触れないでください。ジョブが終了するとメッセージが消えます。
アクセスできません メニューがロック状態	プリンタ管理者によってコントロールパネルのセキュリティ機構が有効に設定されている場合に、メニュー項目を変更しようとした。メッセージはすぐに消え、 [印字可] または [稼働中] 状態に戻ります。	設定を変更する場合は、プリンタ管理者に問い合わせてください。
カード スロット X 故障	スロット X のフラッシュ カードが正常に動作していません。	<ol style="list-style-type: none"> 1. プリンタの電源を切ります。 2. 示されたスロットからカードを取り外して、新しいカードに交換します。
キャンセル中...	ジョブをキャンセルしています。ジョブを停止して、用紙経路から用紙を取り除き、有効なデータチャネルで残りの着信データを受信して破棄する間、このメッセージは継続して表示されます。	操作は必要ありません。


コントロール パネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
<p>サプライ品の注文が必要 (交互に表示)</p> <p>印字可</p> <p>? を押してヘルプ</p> <p>サプライ品ゲージにプリント カートリッジの消費レベルが表示されます。</p>	<p>1 つ以上のサプライ品が足りません。</p> <p>サプライ品の交換の必要性が生じるまで、印刷は継続されます。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. メニュー を押して [メニュー] にアクセスします。 2. ▲ または ▼ を押して [情報] をハイライトし、次に ✓ を押します。 3. ▲ または ▼ を押して [サプライ品のステータス] をハイライトし、次に ✓ を押します。 4. ▲ または ▼ を押して、注文する必要があるサプライ品をハイライトします。 5. ? を押して、サプライ品のヘルプにアクセスします。 6. ヘルプからパーツ番号を取得します。 7. サプライ品を注文します。 8. 注文する必要があるサプライ品ごとに、必要に応じて前述の手順を繰り返します。 9. サプライ品注文情報は、内蔵 Web サーバーからも利用できます。詳細については、「内蔵 Web サーバーの使用」を参照してください。
<p>サプライ品を交換します</p> <p>✓ を押して継続</p> <p>サプライ品ゲージにプリント カートリッジの消費レベルが表示されます。</p>	<p>複数のサプライ品の耐用寿命が終わりました。[システム セットアップ] の [サプライ品 残量少] 設定は [停止] に設定されています。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. ✓ を押して、[サプライ品のステータス] メニューにアクセスします。 2. ▲ および ▼ を押して、問題のあるサプライ品をハイライトします。 3. ? を押して、サプライ品のヘルプを表示します。 4. ▲ および ▼ を押して指示に従います。 5. サプライ品注文情報は、内蔵 Web サーバーからも利用できます。詳細については、「内蔵 Web サーバーの使用」を参照してください。
<p>サプライ品を交換します</p> <p>✓ を押しステータス表示</p> <p>サプライ品ゲージにプリント カートリッジの消費レベルが表示されます。</p>	<p>複数のサプライ品の耐用寿命が終わりました。影響を受けるサプライ品がカートリッジのみの場合は、[システム セットアップ] の [カー サプライがなくなりました。] 設定が [停止] に設定されているため、印刷は停止します。フューザまたはトランスファー キットが影響を受ける場合は、印刷は必ず停止します。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. ✓ を押して、[サプライ品のステータス] メニューにアクセスします。 2. ▲ および ▼ を押して、問題のあるサプライ品をハイライトします。 3. ? を押して、サプライ品のヘルプを表示します。 4. ▲ および ▼ を押して指示に従います。 5. サプライ品注文情報は、内蔵 Web サーバーからも利用できます。詳細については、「内蔵 Web サーバーの使用」を参照してください。


コントロール パネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
<p>サプライ品を交換します</p> <p>黒のみ使用中</p> <p>サプライ品ゲージにプリント カートリッジの消費レベルが表示されます。</p> <p>(交互に表示)</p> <p>印字可</p> <p>? を押してヘルプ</p> <p>サプライ品ゲージにプリント カートリッジの消費レベルが表示されます。</p>	<p>少なくとも 1 つのカラー カートリッジの耐用寿命が終わりました。[システム セットアップ] の [カラー サプライがなくなりました。] 設定は [autoContinueBlack] に設定されています。印刷は黒いトナーだけを使用して続行されます。</p>	<p>✓ を押して、交換するサプライ品を確認します。カラー印刷を続行するには、表示されたサプライ品を交換します。</p>
<p>ディスク</p> <p>デバイスの故障です</p> <p>クリアするには ✓ を押します</p> <p>(交互に表示)</p> <p>印字可</p>	<p>指定されたドライブでデバイスの故障が発生しました。ディスク ドライブへのアクセスが不要なジョブについては、印刷を継続することがあります。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. メッセージを消すには、✓ キーを押します。 2. メッセージが消えない場合は、EIO ディスク ドライブを再度取り付けます。 3. 再びプリンタの電源を入れます。 4. それでもメッセージが消えない場合は、EIO ディスク ドライブを交換します。
<p>ディスクは</p> <p>書き込み禁止です</p> <p>クリアするには ✓ を押します</p> <p>(交互に表示)</p> <p>印字可</p>	<p>ファイル システム デバイスが書き込み禁止に設定されているため、新しいファイルを書き込むことができません。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. ディスクへの書き込みを可能にするには、HP Web Jetadmin で書き込み禁止を解除します。 2. メッセージを消すには、✓ キーを押します。 3. メッセージが消えない場合は、プリンタの電源を切って入れ直します。
<p>ディスクファイル</p> <p>の操作に失敗しました</p> <p>クリアするには ✓ を押します</p> <p>(交互に表示)</p> <p>印字可</p>	<p>非論理的な操作 (存在しないディレクトリへのファイルのダウンロードなど) を実行しようとする PJI ファイル システム コマンドを受信しました。印刷を継続することもできます。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. メッセージを消すには、✓ キーを押します。 2. メッセージが消えない場合は、プリンタの電源を切って入れ直します。 3. メッセージが再び表示される場合は、ソフトウェア アプリケーションに問題がある可能性があります。
<p>ディスクファイル</p> <p>システムが一杯です</p> <p>クリアするには ✓ を押します</p> <p>(交互に表示)</p> <p>印字可</p>	<p>ファイル システムに何かを保存しようとする PJI ファイル システム コマンドを受信しましたが、ファイル システムに空き容量がないため失敗しました。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. HP Web Jetadmin ソフトウェアを使用して EIO ディスク ドライブからファイルを削除するか、プリンタのコントロール パネルから保存されているジョブを消去します。 2. メッセージを消すには、✓ キーを押します。 3. メッセージが消えない場合は、プリンタの電源を切って入れ直します。

コントロール パネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
<p>トランスファーキット注文が必要 残り X ページ ? を押してヘルプ (交互に表示) 印字可</p>	<p>トランスファー ユニットの耐用寿命が近づいています。</p> <p>トランスファー ユニットの寿命まで継続して印刷できます。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. ? を押して、メッセージのヘルプを表示します。 2. ヘルプからトランスファー キットのパーツ番号を取得します。 3. トランスファー キットを注文します。 <p>注記</p> <p>サプライ品注文情報は、内蔵 Web サーバーからも利用できます。詳細については、「内蔵 Web サーバーの使用」を参照してください。</p>
<p>トレイ 1 に用紙をセット: <タイプ> <サイズ> ? を押してヘルプ (交互に表示)</p> <p>トレイ 1 に用紙をセット: <タイプ> <サイズ> ✓ を押して継続</p>	<p>トレイ 1 がセットされ、ジョブで指定されているもの以外のタイプとサイズが設定されています。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 正しい用紙がセットされたら、✓ を押します。 2. そうでない場合は、間違った用紙を取り除き、指定した用紙をトレイ 1 にセットします。 3. メディア ガイドが正しい位置にあることを確認します。 4. トレイ スイッチが正しい位置にあることを確認します。 5. 別のトレイを使用するには、トレイ 1 から用紙を取り除き、✓ を押します。
<p>トレイ X <タイプ> <サイズ> ユーザ指定 サイズ (交互に表示)</p> <p>トレイ X <タイプ> <サイズ> サイズ またはタイプ を変更するには ✓ を押します</p>	<p>トレイ X の現在の設定を報告しています。トレイ スイッチは CUSTOM の位置にあります。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. サイズとタイプの設定が正しい場合は、 を押してメッセージを消します。 2. メディアのサイズまたはタイプを変更するには、✓ を押します。 ▲ および ▼ を使用してサイズまたはタイプをハイライトし、✓ を押して選択します。 3. サイズを変更するために操作が必要な場合は、選択を行うと手順のメッセージが表示されます。 4. 詳細については、「給紙トレイの設定」を参照してください。

コントロール パネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
<p>トレイ X <タイプ> <サイズ>を使用 トレイで検出された サイズ (交互に表示) トレイ X <タイプ> <サイズ> サイズ またはタイプ を変更するには ✓ を押します</p>	<p>トレイ X の現在の設定を報告しています。トレイ スイッチは STANDARD の位置です。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. サイズとタイプの設定が正しい場合は、 を押してメッセージを消します。 2. メディアのサイズまたはタイプを変更するには、✓ を押します。 ▲ および ▼ を使用してサイズまたはタイプをハイライトし、✓ を押して選択します。 3. サイズを変更するために操作が必要な場合は、選択を行うと手順のメッセージが表示されます。
<p>トレイ X <タイプ> <サイズ>を使用 ▲/▼ を押して変更 ✓ を押して継続</p>	<p>印刷ジョブに使用する代替のメディアの選択を示しています。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. ▲ および ▼ を使用して、トレイの設定 (タイプおよびサイズ) を表示します。 2. ✓ を押して使用するトレイを選択します。
<p>トレイ X <タイプ> <サイズ>をセット ? を押してヘルプ (交互に表示) トレイ X <タイプ> <サイズ>をセット 別のトレイを使用するには✓ を押します</p>	<p>トレイ X に用紙がセットされていないか、またはトレイ X がジョブで指定されている以外のタイプおよびサイズに設定されています。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 指定されたメディアを給紙トレイにセットします。 2. メディア ガイドが正しい位置にあることを確認します。 3. トレイ スイッチが正しい位置にあることを確認します。 4. 別のトレイを使用するには、✓ を押します。
<p>トレイ X <タイプ> <サイズ>をセット トレイ スイッチを CUSTOM にセットします。 (交互に表示) トレイ X <タイプ> <サイズ>をセット 別のトレイを使用するには✓ を押します</p>	<p>トレイ X に用紙がセットされていないか、またはトレイ X がジョブで指定されている以外のタイプおよびサイズに設定されています。ジョブで指定されているサイズでは、トレイ スイッチが CUSTOM の位置にある必要があります。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 指定されたメディアを給紙トレイにセットします。 2. メディア ガイドが正しい位置にあることを確認します。 3. トレイ スイッチが CUSTOM の位置にあることを確認します。 4. 別のトレイを使用するには、✓ を押します。
<p>トレイ XX に用紙をセット: <タイプ> <サイズ> ? を押してヘルプ</p>	<p>トレイ X に用紙がセットされていないか、またはトレイ X がジョブで指定されている以外のタイプおよびサイズに設定されています。他のトレイは使用できません。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 指定されたメディアを給紙トレイにセットします。 2. メディア ガイドが正しい位置にあることを確認します。 3. トレイ スイッチが正しい位置にあることを確認します。

コントロール パネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
<p>トレイ XX に用紙をセット: <タイプ> <サイズ> スイッチを STANDARD に することを推奨 (交互に表示) トレイ XX に用紙をセット: <タイプ> <サイズ> ? を押してヘルプ</p>	<p>トレイ X に用紙がセットされていないか、またはトレイ X がジョブで指定されている以外のタイプおよびサイズに設定されています。ジョブで指定されているサイズは検出可能なサイズです。</p> <p>他のトレイは使用できません。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 指定されたメディアを給紙トレイにセットします。 2. メディア ガイドが正しい位置にあることを確認します。 3. トレイ スイッチが STANDARD の位置にあり、プリンタがサイズを自動的に検出することを確認します。
<p>トレイ XX に用紙をセット: <タイプ> <サイズ> スイッチを STANDARD に することを推奨 (交互に表示) トレイ XX に用紙をセット: <タイプ> <サイズ> 別のトレイを使用するには✓を押します</p>	<p>トレイ X に用紙がセットされていないか、またはトレイ X がジョブで指定されている以外のタイプおよびサイズに設定されています。ジョブで指定されているサイズは検出可能なサイズです。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 指定されたメディアを給紙トレイにセットします。 2. メディア ガイドが正しい位置にあることを確認します。 3. トレイ スイッチが STANDARD の位置にあり、プリンタがサイズを自動的に検出することを確認します。
<p>トレイ XX に用紙をセット: <タイプ> <サイズ> トレイ スイッチを CUSTOM にセットします。 (交互に表示) トレイ XX に用紙をセット: <タイプ> <サイズ> ? を押してヘルプ</p>	<p>トレイ X に用紙がセットされていないか、またはトレイ X がジョブで指定されている以外のタイプおよびサイズに設定されています。ジョブで指定されているサイズでは、トレイ スイッチが CUSTOM の位置にある必要があります。</p> <p>他のトレイは使用できません。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 指定されたメディアを給紙トレイにセットします。 2. メディア ガイドが正しい位置にあることを確認します。 3. トレイ スイッチが CUSTOM の位置にあることを確認します。
<p>トレイ XX サイズ=<サイズ> スイッチを STANDARD に することを推奨 (交互に表示) トレイ XX サイズ=<サイズ> 次にトレイを閉じる</p>	<p>検出可能なメディア サイズがメニューから選択されました。トレイが開いています。</p> <p>必須ではありませんが、トレイ スイッチを STANDARD の位置にすると、選択したサイズを自動的に検出できます。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 両側および後部の給紙ガイドを用紙に合わせて調整します。 2. 使用するメディアのサイズが、レター、A4、エグゼクティブ、JIS B5、A5、またはリーガルの場合は、トレイ スイッチを STANDARD の位置に設定する必要があります。他のすべてのメディアのサイズについては、トレイ スイッチを CUSTOM の位置に設定します。コントロール パネルからサイズを選択する前に、トレイ スイッチを設定する必要があります。
<p>トレイ X が空 <タイプ> <サイズ> (交互に表示) 印字可</p>	<p>指定されたトレイは空です。現在のジョブの印刷には現在このトレイは必要ありません。</p>	<p>都合のよいときにトレイに給紙します。</p>

コントロールパネルのメッセージ (続き)

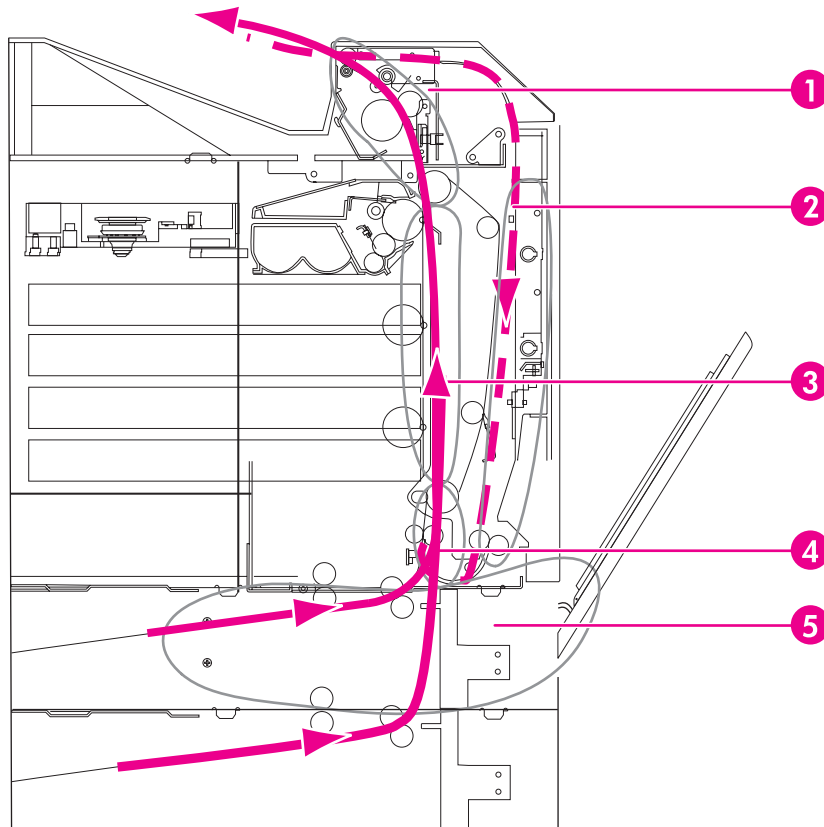
コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
<p>トレイ X のサイズが一致していません ? を押してヘルプ (交互に表示) 印字可</p>	<p>トレイには、設定されたサイズより、給紙方向に対して長いまたは短いメディアがセットされています。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 両側および後部の給紙ガイドを用紙に合わせて調整します。 2. 使用するメディアのサイズが、レター、A4、エグゼクティブ、JIS B5、A5、またはリーガルの場合は、トレイスイッチを STANDARD の位置に設定する必要があります。他のすべてのメディアのサイズについては、トレイスイッチを CUSTOM の位置に設定します。コントロールパネルからサイズを選択する前に、トレイスイッチを設定する必要があります。 3. 必要に応じて、トレイを閉めた後に ✓ を押して、用紙のサイズまたはタイプをリセットします。
<p>トレイ X のタイプが一致していません ? を押してヘルプ (交互に表示) 印字可</p>	<p>トレイにセットしたメディアタイプがトレイに設定されているメディアタイプと一致しません。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 両側および後部のガイドを用紙に合わせて調整します。 2. サイズが検出可能なサイズである場合は、トレイスイッチを STANDARD の位置に設定します。そうでない場合は、トレイスイッチを CUSTOM の位置に設定します。 3. 必要に応じて、トレイを閉めた後に ✓ を押して、用紙のサイズまたはタイプを変更します。
<p>トレイに用紙がセットされていない場合: 手差<タイプ> <サイズ> ? を押してヘルプ (交互に表示) 手差<タイプ> <サイズ> 別のトレイを使用するには✓を押します</p>	<p>[手差し] と指定されたジョブが送信され、トレイ 1 は空です。</p>	<p>指定されたメディアをトレイ 1 にセットします。</p> <p>または</p> <p>他のトレイのメディアを使用するには、✓ を押し、リストからトレイを選択します。</p>
<p>フューザキットの注文が必要 残り X ページ ? を押してヘルプ (交互に表示) 印字可</p>	<p>フューザの耐用寿命が近づいています。印刷の準備はできているので、印刷可能なページ数まで継続して印刷できます。</p> <p>サプライ品の交換の必要性が生じるまで、印刷は継続されます。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. ? を押して、メッセージのヘルプを表示します。 2. フューザキットのパーツ番号を取得します。 3. フューザキットを注文します。 <p>注記</p> <p>サプライ品注文情報は、内蔵 Web サーバーからも利用できます。詳細については、「内蔵 Web サーバーの使用」を参照してください。</p>

コントロールパネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
フラッシュ デバイスの故障です クリアするには✓を押します (交互に表示) 印字可	指定されたドライブでデバイスの故障が発生しました。フラッシュ DIMM が必要なジョブについては、印刷を継続することがあります。	1. メッセージを消すには、✓ キーを押します。 2. メッセージが消えない場合は、EIO ディスク ドライブを再度取り付けます。 3. 再びプリンタの電源を入れます。 4. それでもメッセージが消えない場合は、フラッシュ DIMM を交換します。
フラッシュは 書き込み禁止です クリアするには✓を押します (交互に表示) 印字可	ファイル システム デバイスが書き込み禁止に設定されているため、新しいファイルを書き込むことができません。	1. フラッシュ メモリへの書き込みを可能にするには、HP Web Jetadmin で書き込み禁止を解除します。 2. メッセージを消すには、✓ キーを押します。 3. メッセージが消えない場合は、プリンタの電源を切って入れ直します。
フラッシュファイル の操作に失敗しました クリアするには✓を押します (交互に表示) 印字可	非論理的な操作 (存在しないディレクトリへのファイルのダウンロードなど) を実行しようとする PJI ファイル システム コマンドを受信しました。	1. メッセージを消すには、✓ キーを押します。 2. メッセージが消えない場合は、プリンタの電源を切って入れ直します。 3. メッセージが再び表示される場合は、ソフトウェア アプリケーションに問題がある可能性があります。
フラッシュファイル システムが一杯です クリアするには✓を押します (交互に表示) 印字可	ファイル システムに何かを保存しようとする PJI ファイル システム コマンドを受信しましたが、ファイル システムに空き容量がないため失敗しました。	1. HP Web Jetadmin ソフトウェアでフラッシュ メモリからファイルを消去して、再試行します。 2. メッセージを消すには、✓ キーを押します。 3. メッセージが消えない場合は、プリンタの電源を切って入れ直します。
プリンタ再初期化後まで お待ちください	プリンタが自動的に再起動する前に RAM ディスクの設定が変更されたか、外部デバイス モードが変更されたか、あるいはプリンタの診断モードが解除されて自動的に再起動します。	操作は必要ありません。
プリントカートリッジを すべて取り外します [ストップ] ボタンを押して終了します。	コンポーネント テストを実行しています。選択されたコンポーネントは [ベルトのみ] です。	すべてのプリント カートリッジを取り外します。
プリントカートリッジを 1 個以 上取り外してください [ストップ] ボタンを押して終了します。	無効カートリッジ チェックまたはコンポーネント テストを実行しています。選択されたコンポーネントはカートリッジ モーターです。	1 つのプリント カートリッジを取り外します。

紙詰まり

この図を使用して、プリンタの紙詰まりを解除します。紙詰まりを解除する手順については、「[紙詰まりの除去](#)」を参照してください。



紙詰まりの位置 (オプションのトレイ 4 またはトレイ 5 を除く)

- 1 上部カバー エリア
- 2 両面印刷の経路
- 3 用紙の経路
- 4 給紙の経路
- 5 トレイ

紙詰まりの解除

このプリンタには紙詰まりを自動的に解除する機能があります。この機能を使用して、プリンタが詰まったページを自動的に印刷し直すかどうかを設定することができます。次のオプションがあります。

- **[自動]**：プリンタは詰まったページを印刷し直します。
- **[オフ]**：プリンタは詰まったページを印刷し直しません。

注記

紙詰まり解除プロセスにおいて、紙詰まりが発生する前に印刷された正常なページが何枚か印刷し直される場合があります。必ず、重複するすべてのページを除去してください。

紙詰まり解除機能を無効にするには

1. **メニュー**を押して**[メニュー]**を表示します。

2. ▼を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✓を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ▼を押して **[システム セットアップ]** をハイライトします。
5. ✓を押して **[システム セットアップ]** を選択します。
6. ▼を押して **[紙詰まり解除]** をハイライトします。
7. ✓を押して **[紙詰まり解除]** を選択します。
8. ▼を押して **[オフ]** をハイライトします。
9. ✓を押して **[オフ]** を選択します。
10. **メニュー** ボタンを押して **[印字可]** 状態に戻ります。

印刷速度を改善し、メモリ リソースを増やすには、紙詰まり解除機能を無効にします。紙詰まり解除機能を無効にすると、紙詰まりが発生したページは再印刷されません。

紙詰まりの一般的な原因

次の表は、紙詰まりの一般的な原因と紙詰まりを解消するための推奨解決策を示しています。

原因	解決方法
印刷メディアが HP 推奨メディアの仕様を満たしていない	HP 規定仕様を満たすメディアのみを使用します。「 使用可能な用紙の重量とサイズ 」を参照してください。
サプライ品が正しく取り付けられていないため紙詰まりが繰り返し発生する	すべてのプリント カートリッジ、トランスファー ユニット、およびフューザが正しく取り付けられていることを確認します。
プリンタやコピー機で使用済みの用紙を再びセットした	以前に印刷またはコピーしたメディアは使用しないでください。
給紙トレイが正しくセットされていない	給紙トレイから余分なメディアを取り出します。メディアをタブより下側に合わせ、メディア幅ガイド内に収まるように、メディアを給紙トレイに押し込みます。「 給紙トレイの設定 」を参照してください。
印刷メディアがずれる	給紙トレイのガイドが正しく調整されていません。メディアが曲がらないように給紙トレイのガイドにしっかりと固定されるようにガイドを調整します。120 g/m ² より重いメディアをトレイ 2、3、4、または 5 にセットすると、メディアがずれる可能性があります。
印刷メディアが貼り付く	メディアを取り出すか、曲げるか、180 度回転させるか、あるいは裏返しにします。メディアを給紙トレイにセットし直します。メディアを扇形に広げないでください。
排紙ビンに入る前に印刷メディアを取り出した	プリンタをリセットします。ページを取り出さずに完全に排紙ビンに入るまで待ちます。
両面印刷の際に、ドキュメントのもう一方の面が印刷される前に印刷メディアを取り出した	プリンタをリセットし、ドキュメントを印刷し直します。ページを取り出さずに完全に排紙ビンに入るまで待ちます。
印刷メディアの状態がよくない	印刷メディアを交換します。
印刷メディアが内部ローラーによってトレイ 2、3、4、または 5 から給紙されない	メディアの上面シートを外します。メディアが 120 g/m ² より重い場合は、トレイから給紙されない場合があります。
印刷メディアの端がギザギザになっている	メディアを交換します。
印刷メディアに穴が空いているか、またはエンボス加工されている	この印刷メディアは簡単に分離しません。トレイ 1 からの手差しが必要な場合があります。

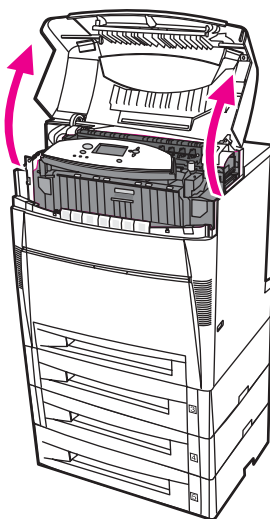
原因	解決方法
プリンタのサプライ品を使い果たした	<p>サプライ品を交換するように促すメッセージが表示されるかどうか、プリンタのコントロールパネルを確認します。あるいは、サプライ品のステータス ページを印刷して、サプライ品の残量を確認します。詳細については、「サプライ品の交換」を参照してください。</p>
メディアが正しく保管されていなかった	<p>印刷メディアを交換します。メディアは、管理された環境で元のパッケージに入れて保管する必要があります。</p> <hr/> <p>注記</p> <p>プリンタの紙詰まりが続く場合は、HP カスタマサポートまたは HP 認定サービス プロバイダまでお問い合わせください。詳細については、http://www.hp.com/support/clj5550 をご覧ください。</p> <hr/>

紙詰まりの除去

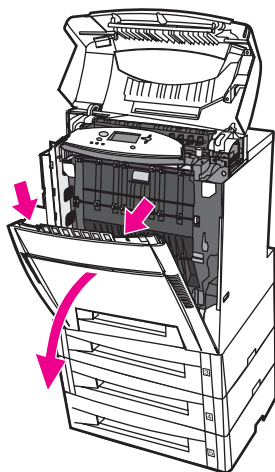
次の各セクションは、コントロールパネルに表示される紙詰まり関連のメッセージに対応しています。これらの手順に従って、紙詰まりを除去してください。

トレイ 1、2、3、4、または 5 での紙詰まり

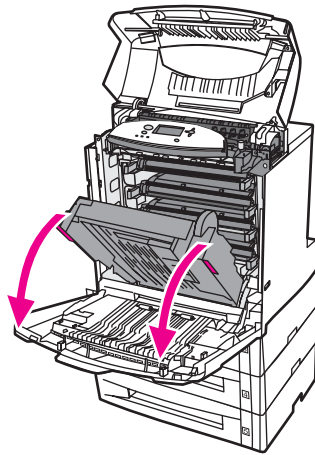
1. 側面のハンドルを使用して、上部カバーを開けます。



2. 正面カバーをつかみ、下ろします。



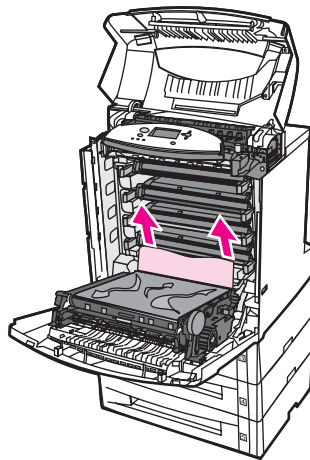
3. トランスファーユニットの緑色のハンドルをつかみ、下ろします。



注意

トランスファーユニットが開いている間は、ユニットの上に何も置かないでください。トランスファーユニットが損傷を受けると、印字品質に問題が発生する場合があります。

4. 用紙の両方の隅をつかみ、引き上げます。

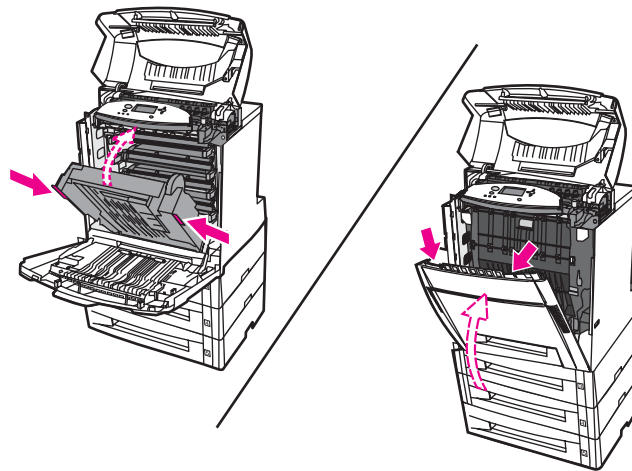


5. 用紙の経路を調べ、障害物がないことを確認します。

注記

用紙が破れた場合は、印刷を再開する前に、必ずすべての用紙の断片を用紙の経路から取り除いてください。

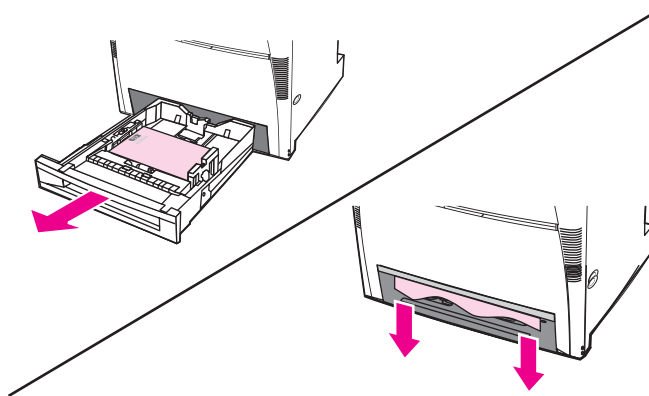
6. トランスファーユニットと正面カバーを閉めます。



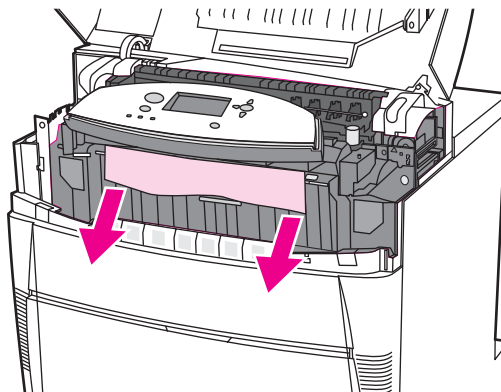
注記

紙詰まりを除去する際に給紙トレイを検査することをお勧めします。ただし、給紙トレイを開閉しても、紙詰まりを除去するためのメッセージには影響を与えません。

7. トレイ 2 を取り出して平らな面に置きます。途中まで給紙された用紙を取り除きます。



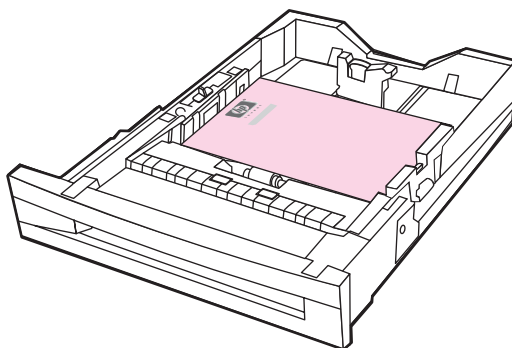
8. 上の用紙の経路を調べ、障害物がないことを確認します。途中まで給紙された用紙を取り除くには、用紙の両方の隅をつかみ、引き出します。



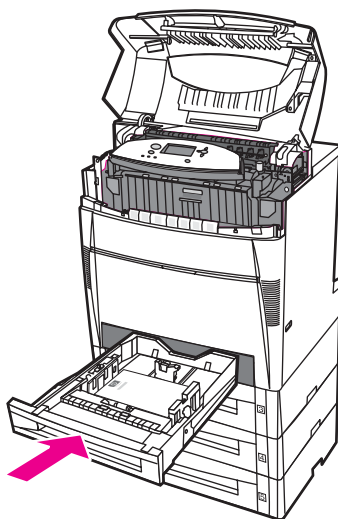
注記

用紙が破れた場合は、印刷を再開する前に、必ずすべての用紙の断片を用紙の経路から取り除いてください。

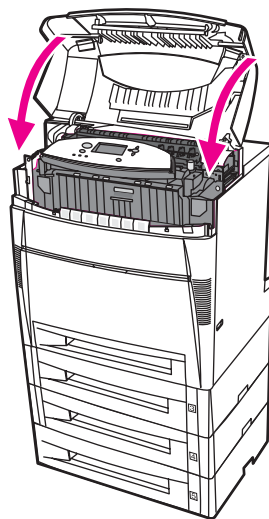
9. 用紙が正しく置かれていること、および給紙ガイドに合っていることを確認します。



10. トレイをプリンタに差し込みます。すべてのトレイが完全に閉まっていることを確認します。

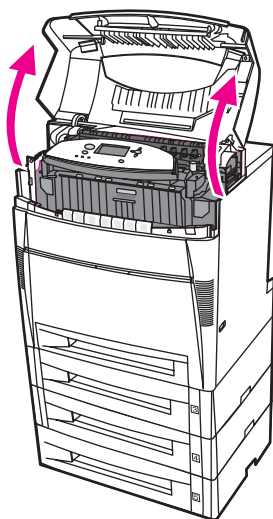


11. 上部カバーを閉めます。

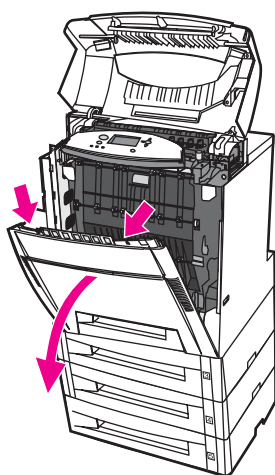


トレイ 3、4、または 5 での紙詰まり

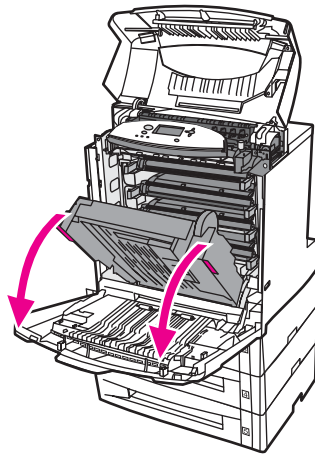
1. 側面のハンドルを使用して、上部カバーを開けます。



2. 正面カバーをつかみ、下ろします。



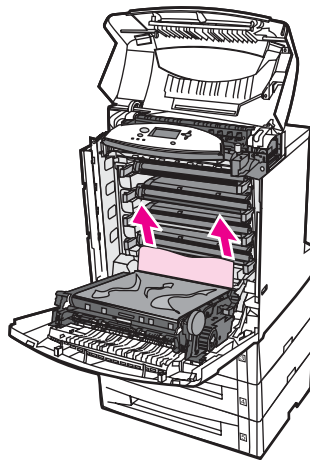
3. トランスファーユニットの緑色のハンドルをつかみ、下ろします。



注意

トランスファーユニットが開いている間は、ユニットの上に何も置かないでください。トランスファーユニットが損傷を受けると、印字品質に問題が発生する場合があります。

4. 用紙の両方の隅をつかみ、引き上げます。

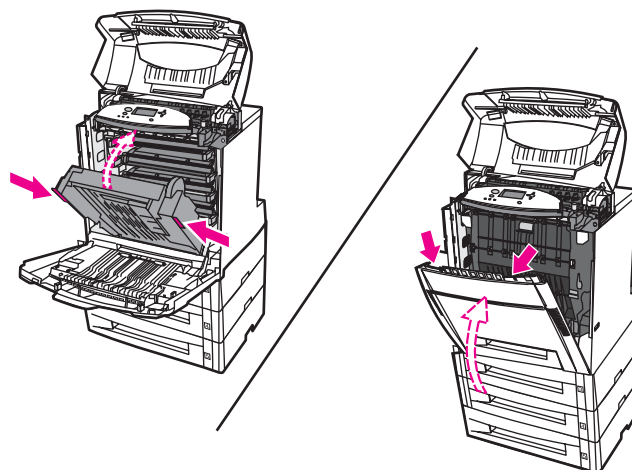


5. 用紙の経路を調べ、障害物がないことを確認します。

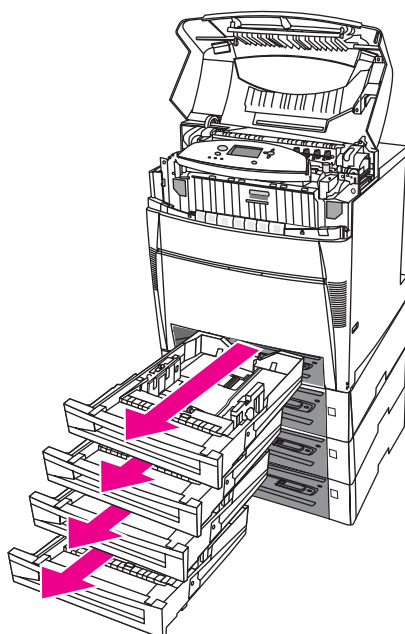
注記

用紙が破れた場合は、印刷を再開する前に、必ずすべての用紙の断片を用紙の経路から取り除いてください。

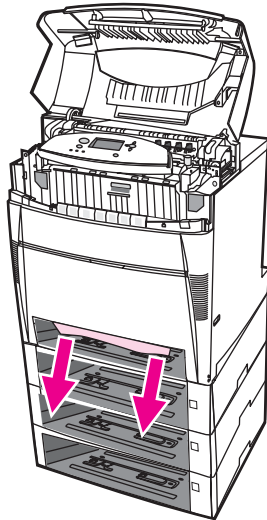
6. トランスファーユニットと正面カバーを閉めます。



7. トレイ 3、4、および 5 を取り出して (使用可能な場合)、平らな面に置きます。



8. 途中まで給紙された用紙を取り除きます。

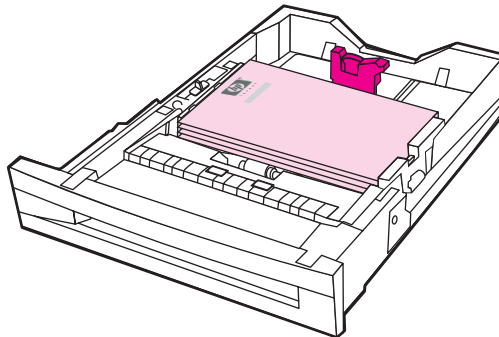


9. 上の用紙の経路を調べ、障害物がないことを確認します。

注記

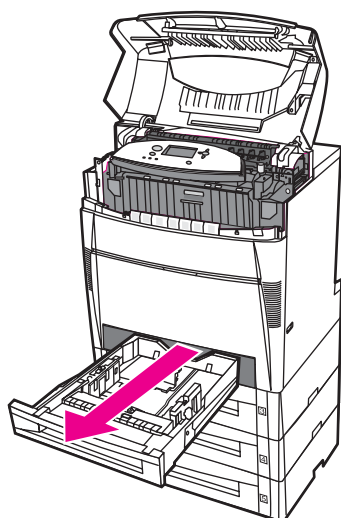
用紙が破れた場合は、印刷を再開する前に、必ずすべての用紙の断片を用紙の経路から取り除いてください。

10. トレイ 3、4、および 5 をチェックして用紙が正しく置かれていること、および給紙ガイドに合っていることを確認します。

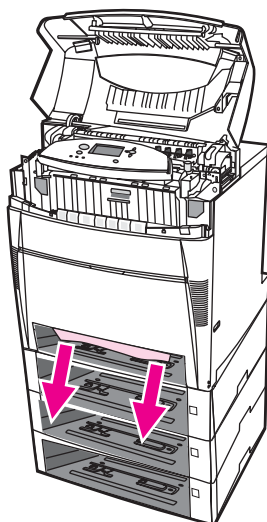


11. トレイをプリンタに差し込みます。

12. トレイ 2 を取り出して平らな面に置きます。



13. 途中まで給紙された用紙を取り除きます。

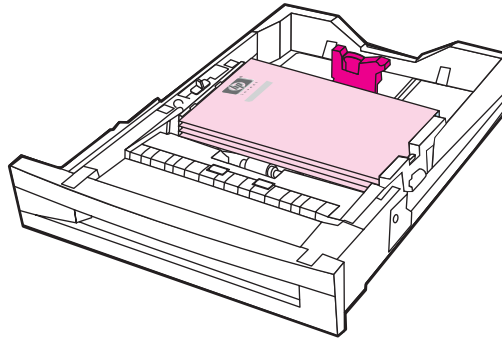


14. 上の用紙の経路を調べ、障害物がないことを確認します。

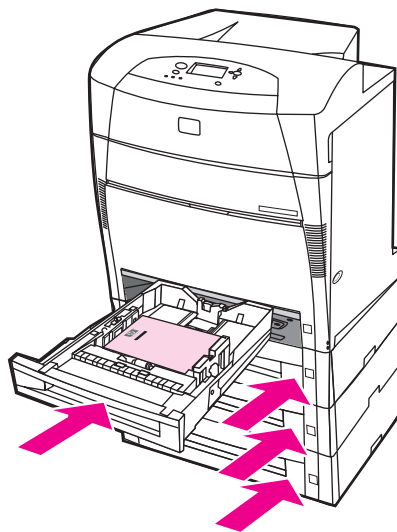
注記

用紙が破れた場合は、印刷を再開する前に、必ずすべての用紙の断片を用紙の経路から取り除いてください。

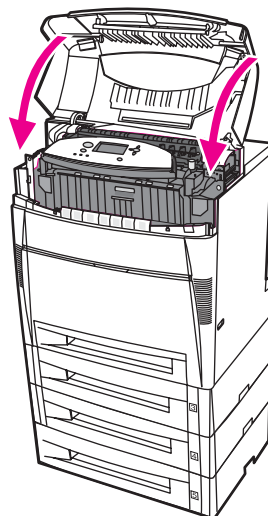
15. トレイ 2 の前にあるスロットをチェックし、用紙が正しく置かれていること、および給紙ガイドに合っていることを確認します。



16. トレイ 2 をプリンタに差し込みます。すべてのトレイが完全に閉まっていることを確認します。

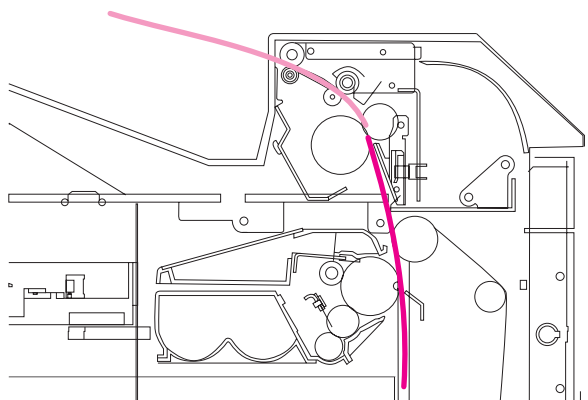


17. 上部カバーを閉めます。

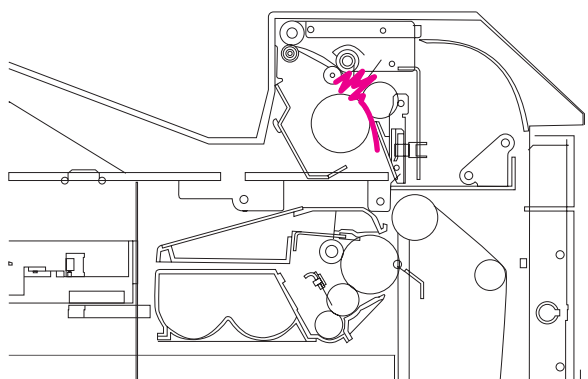


上部カバーでの紙詰まり

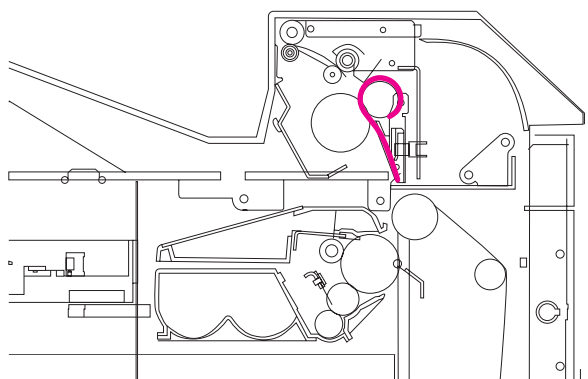
上部カバーの紙詰まりは、次の領域で発生します。このセクションの手順に従って、この領域の紙詰まりを除去してください。



詰まった用紙



フューザ内でくしゃくしゃになった用紙



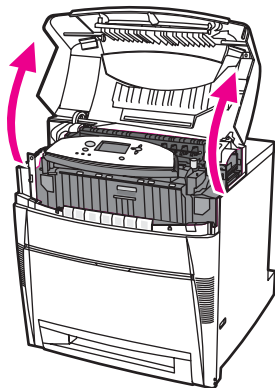
フューザに巻きついた用紙

上部カバーでの紙詰まり

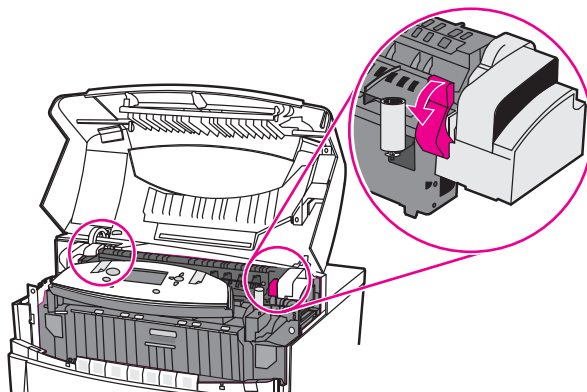
警告！

フューザには手を触れないでください。高温のため、やけどするおそれがあります。動作時のフューザの温度は 190°C です。フューザに手を触れる場合は、フューザが冷えるまで 10 分間待ってください。

1. 側面のハンドルを使用して、上部カバーを開けます。



2. 2 つの緑色のレバーをしっかりと前に引き、フューザのローラーを外します。



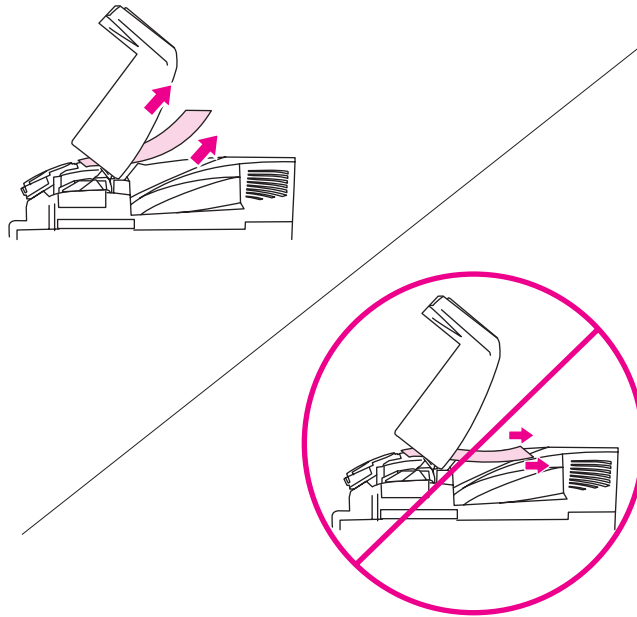
警告！

フューザには手を触れないでください。高温のため、やけどするおそれがあります。動作時のフューザの温度は 190°C です。フューザに手を触れる場合は、フューザが冷えるまで 10 分間待ってください。

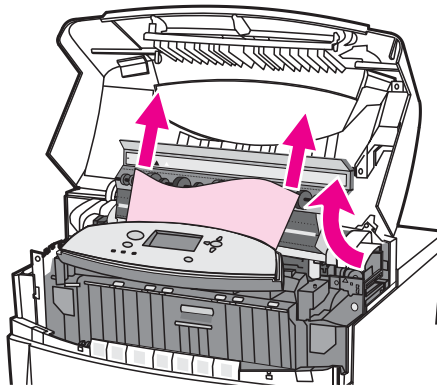
3. 可能であれば、用紙の両方の隅をつかみ、除去します。

注意

用紙はまっすぐに引き上げてください。



4. フューザ カバーを開き、フューザ内でくしゃくしゃになった用紙を引き上げて取り除きます。



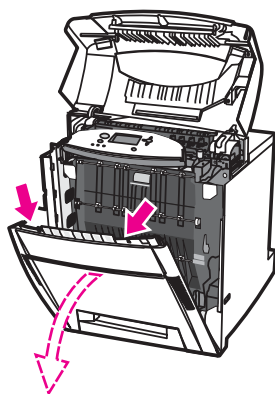
警告！

フューザが冷えるまで、フューザに手を触れないでください。

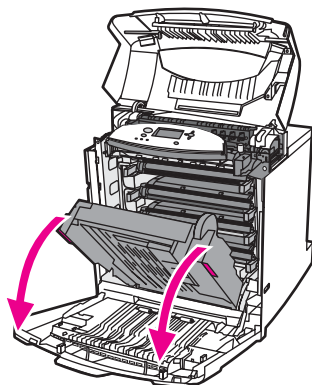
注記

用紙が破れた場合は、印刷を再開する前に、必ずすべての用紙の断片を用紙の経路から取り除いてください。

5. 正面カバーをつかみ、下ろします。



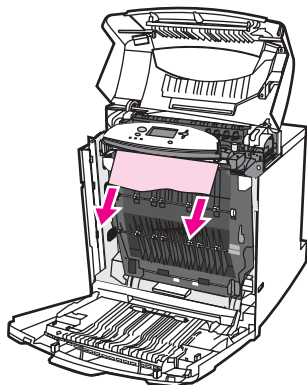
6. トランスファーユニットの緑色のハンドルをつかみ、下ろします。



注意

トランスファーユニットが開いている間は、ユニットの上に何も置かないでください。トランスファーユニットが損傷を受けると、印字品質に問題が発生する場合があります。

7. 用紙がフューザのローラーに巻きついたり、ローラーに貼り付いたりしている場合は、用紙の両方の隅をつかみ、引き出します。



注記

用紙がローラーに巻きついている場合には、用紙を *引き出して* 除去することが重要です。用紙を引き上げるとフューザのローラーが損傷を受け、印刷品質に問題を生じることがあります。

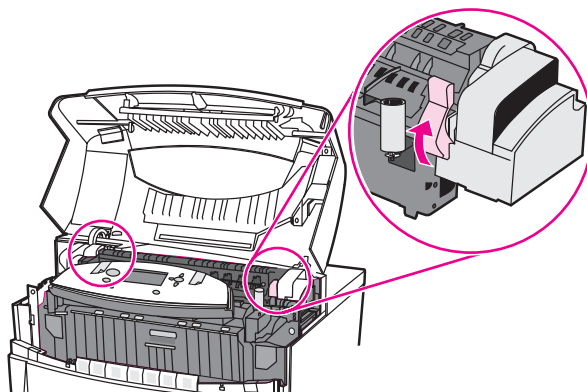
警告！

フューザが冷えるまで、フューザに手を触れないでください。

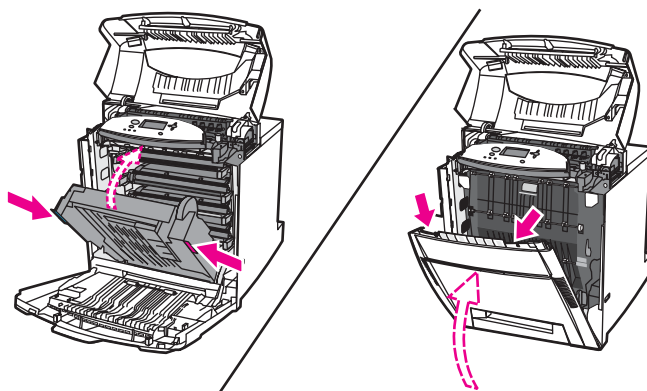
注記

用紙が破れた場合は、印刷を再開する前に、必ずすべての用紙の断片を用紙の経路から取り除いてください。

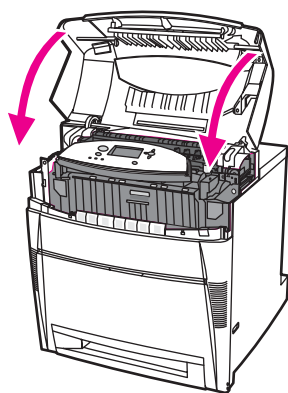
8. フューザの両側にある2つの緑色のレバーをしっかりと押し、フューザのローラーを再び取り付けます。



9. トランスファーユニットと正面カバーを閉めます。

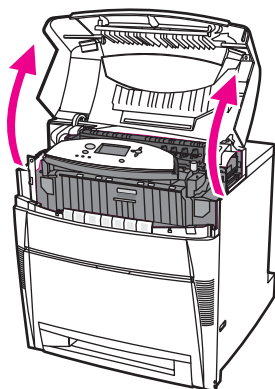


10. 上部カバーを閉めます。

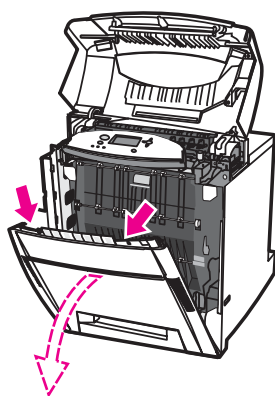


給紙経路または用紙の経路での紙詰まり

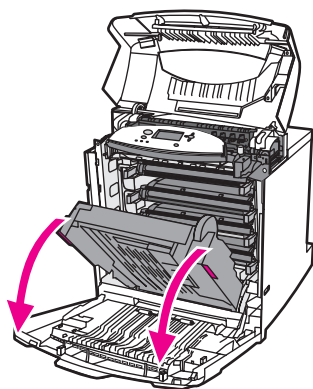
1. 側面のハンドルを使用して、上部カバーを開けます。



2. 正面カバーをつかみ、下ろします。



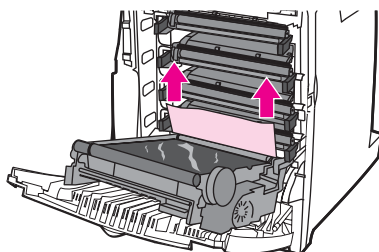
3. トランスファー ユニットの緑色のハンドルをつかみ、下ろします。



注意

トランスファー ユニットが開いている間は、ユニットの上に何も置かないでください。トランスファー ユニットが損傷を受けると、印字品質に問題が発生する場合があります。

4. 用紙の両方の隅をつかみ、引き上げます。

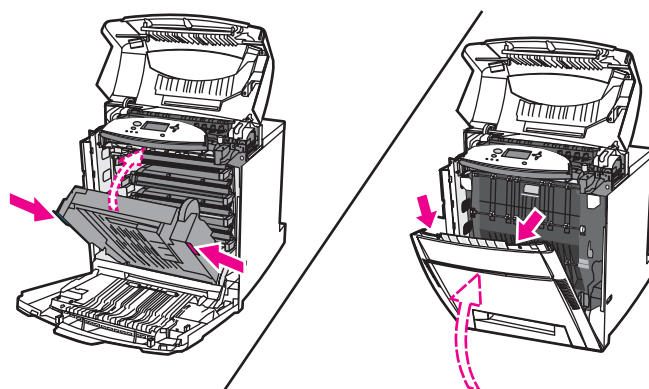


5. 用紙の経路を調べ、障害物がないことを確認します。

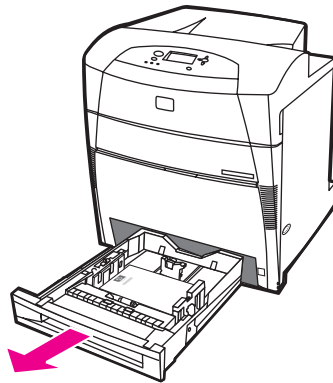
注記

用紙が破れた場合は、印刷を再開する前に、必ずすべての用紙の断片を用紙の経路から取り除いてください。

6. トランスファー ユニットと正面カバーを閉めます。



7. トレイ 2 を取り出します。プリンタにトレイ 3、4、および 5 がある場合はそれらのトレイも取り出します。それぞれのトレイを平らな面に置きます。これらのトレイから、途中まで給紙された用紙を取り除きます。

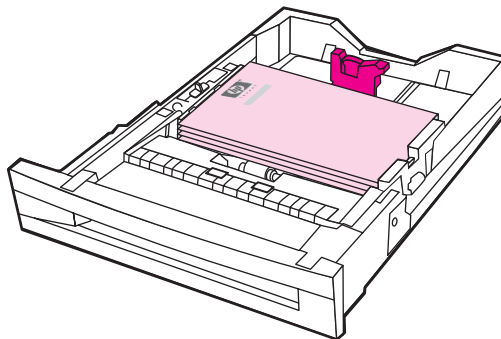


8. 上下の用紙の経路を調べ、障害物がないことを確認します。

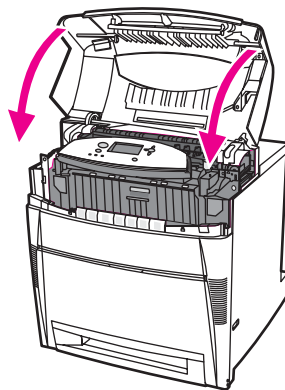
注記

用紙が破れた場合は、印刷を再開する前に、必ずすべての用紙の断片を用紙の経路から取り除いてください。

9. トレイ 2、3、4、および 5 をチェックして、各トレイに用紙が正しく置かれていること、および給紙ガイドに合っていることを確認します。トレイをプリンタに差し込みます。すべてのトレイが完全に閉まっていることを確認します。

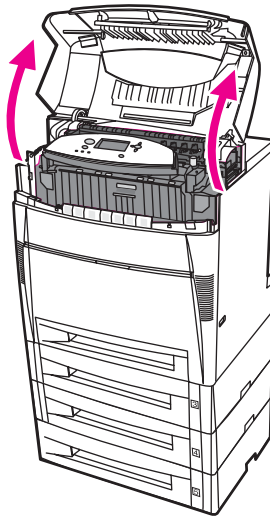


10. 上部カバーを閉めます。

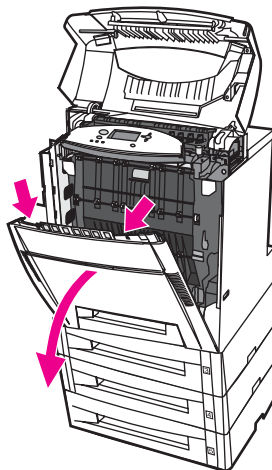


用紙経路での複数の紙詰まり

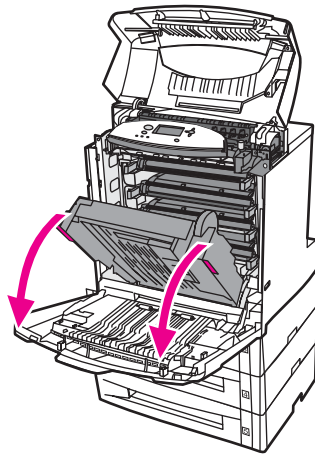
1. 側面のハンドルを使用して、上部カバーを開けます。



2. 正面カバーをつかみ、下ろします。



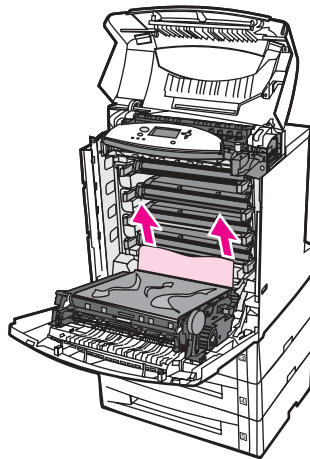
3. トランスファーユニットの緑色のハンドルをつかみ、下ろします。



注意

トランスファーユニットが開いている間は、ユニットの上に何も置かないでください。トランスファーユニットが損傷を受けると、印字品質に問題が発生する場合があります。

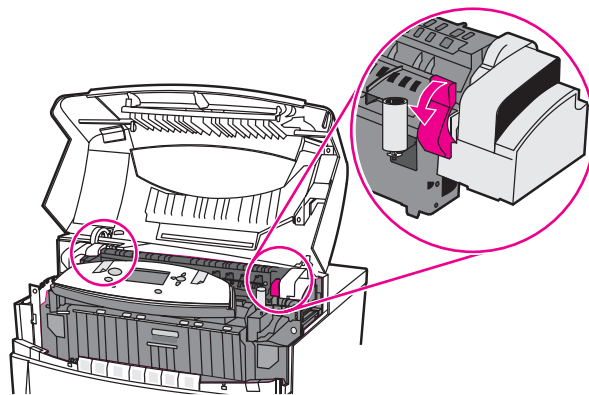
4. トランスファーユニットを調べ、障害物がないことを確認します。
5. 可能であれば、用紙の両方の隅をつかみ、除去します。



注記

メディアが破れた場合は、印刷を再開する前に、必ずすべてのメディアの断片を用紙の経路から取り除いてください。

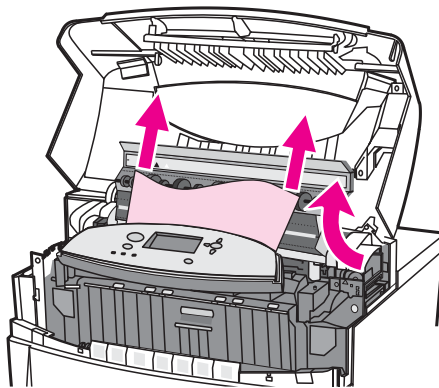
6. 2つの緑色のレバーをしっかりと前に引き、フューザのローラーを外します。



警告！

フューザには手を触れないでください。高温のため、やけどするおそれがあります。動作時のフューザの温度は 190 °C () です。フューザに手を触れる場合は、フューザが冷えるまで 10 分間待ってください。

7. フューザ カバーを開けます。



8. フューザを調べ、フューザ内でくしゃくしゃになった用紙を取り除きます。

警告！

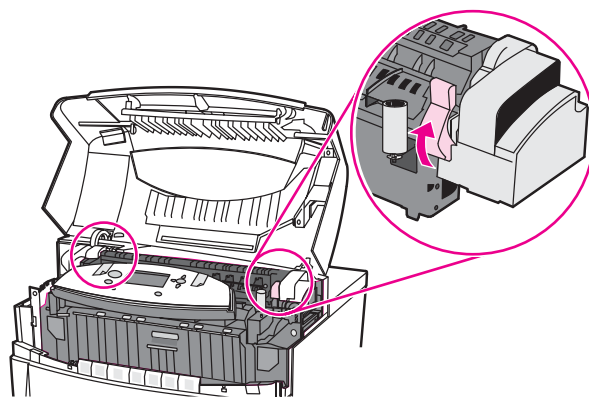
フューザが冷えるまで、フューザに手を触れないでください。

注記

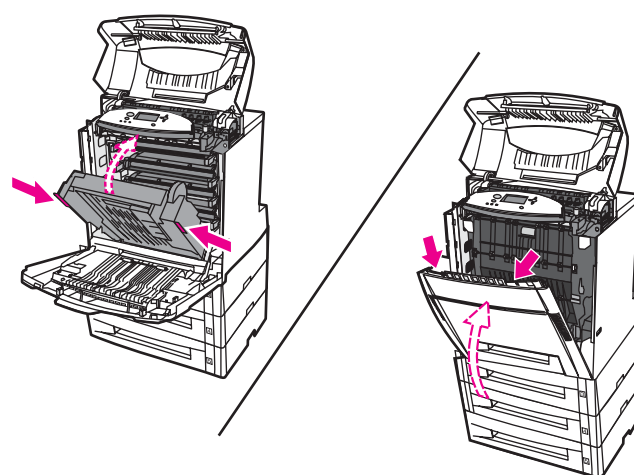
用紙が破れた場合は、印刷を再開する前に、必ずすべての用紙の断片を用紙の経路から取り除いてください。

9. フューザ カバーを閉めます。

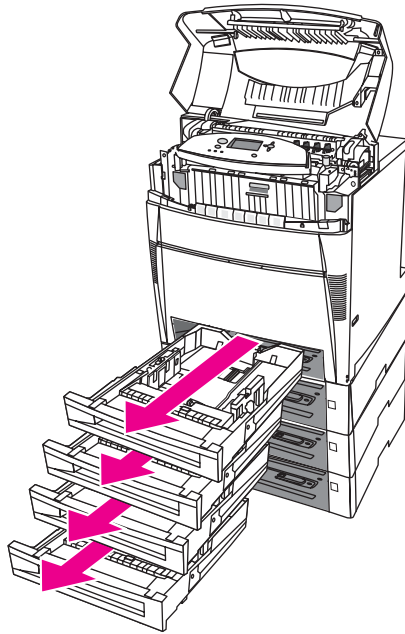
10. フューザの両側にある 2 つの緑色のレバーをしっかりと押し、フューザのローラーを再び取り付けます。



11. トランスファーユニットと正面カバーを閉めます。

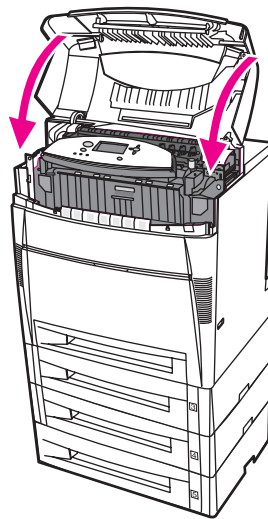


12. トレイ 2、3、4、および 5 を取り出して、各トレイを平らな面に置きます。これらのトレイから、途中まで給紙された用紙を取り除きます。



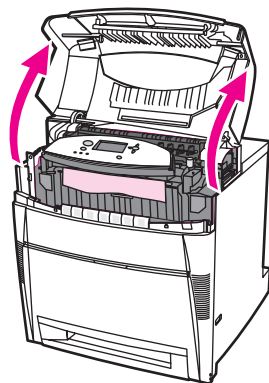
13. 各トレイの上下の用紙の経路を調べ、障害物がないことを確認します。

14. 上部カバーを閉めます。

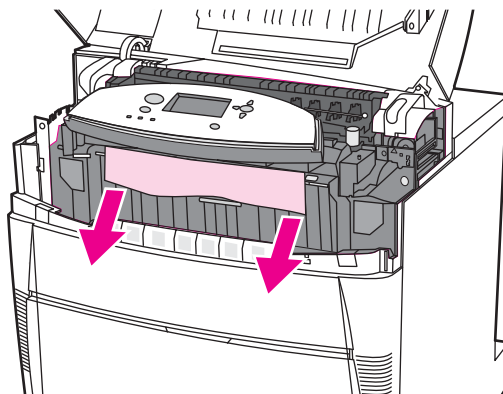


両面印刷経路での紙詰まり

1. 側面のハンドルを使用して、上部カバーを開けます。



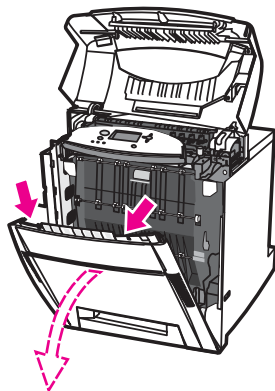
2. 用紙の両方の隅をつかみ、引き出します。



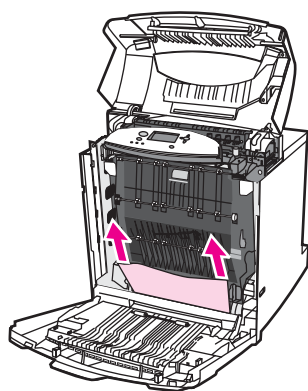
注記

用紙が破れた場合は、印刷を再開する前に、必ずすべての用紙の断片を用紙の経路から取り除いてください。

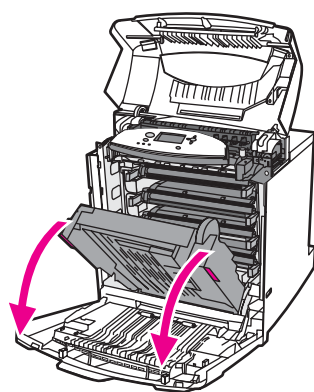
3. 正面カバーをつかみ、下ろします。



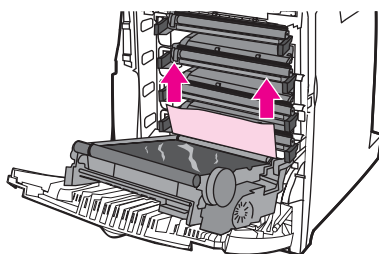
4. 用紙の両方の隅をつかみ、引き上げます。



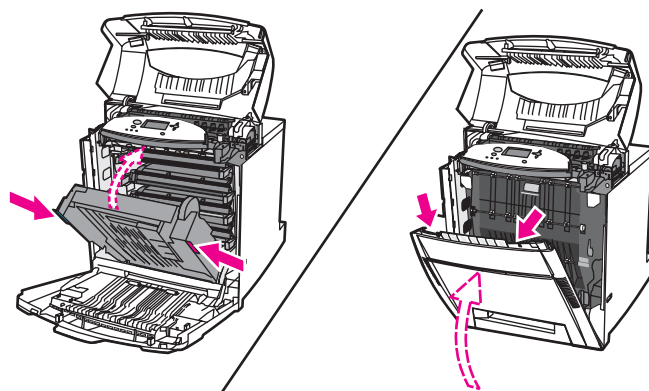
5. この位置から用紙に手が届かない場合は、トランスファーユニットの緑色のハンドルをつかみ、下ろします。



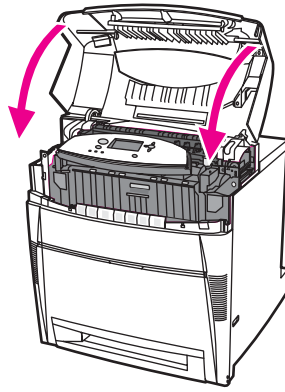
6. 用紙の両方の隅をつかみ、引き上げます。



7. トランスファーユニットと正面カバーを閉めます。

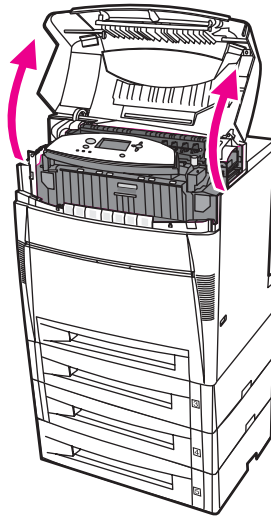


8. 上部カバーを閉めます。

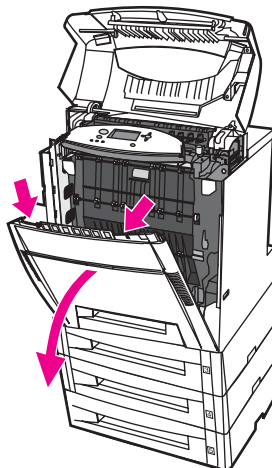


両面印刷経路での複数の紙詰まり

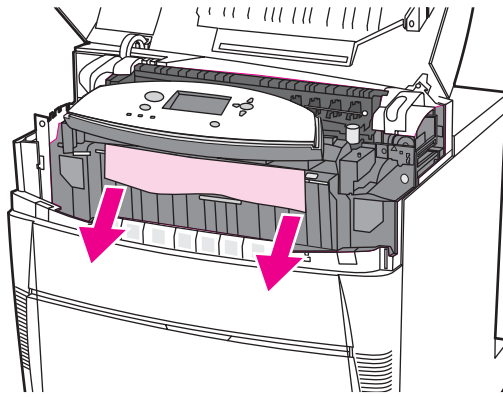
1. 側面のハンドルを使用して、上部カバーを開けます。



2. 正面カバーをつかみ、下ろします。



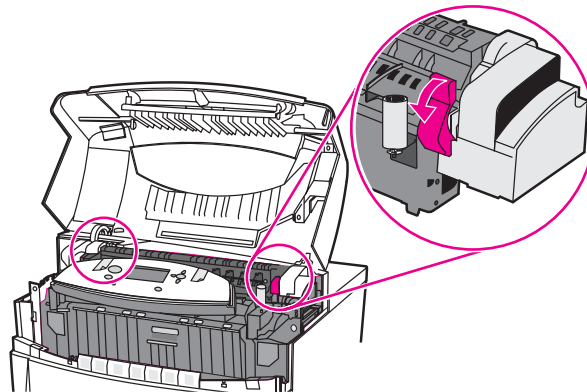
3. 用紙の両方の隅をつかみ、引き出します。



注記

用紙が破れた場合は、印刷を再開する前に、必ずすべての用紙の断片を用紙の経路から取り除いてください。

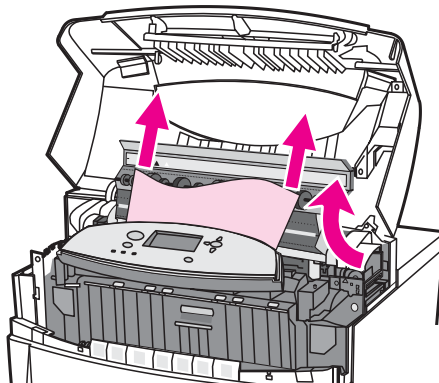
4. 2つの緑色のレバーをしっかりと前に引き、フューザのローラーを外します。



警告！

フューザには手を触れないでください。高温のため、やけどするおそれがあります。動作時のフューザの温度は 190°C () です。フューザに手を触れる場合は、フューザが冷えるまで 10 分間待ってください。

5. フューザカバーを開けます。



6. フューザを調べ、フューザ内でくしゃくしゃになった用紙を取り除きます。

警告！

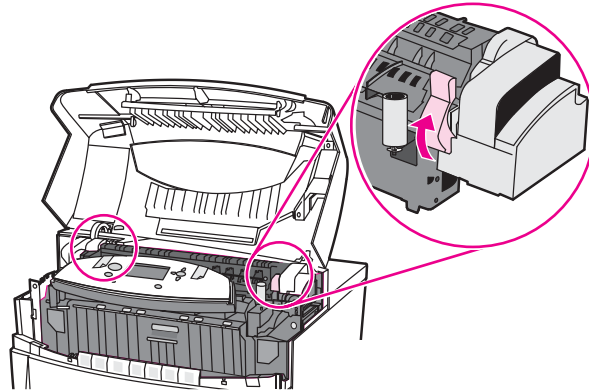
フューザが冷えるまで、フューザに手を触れないでください。

注記

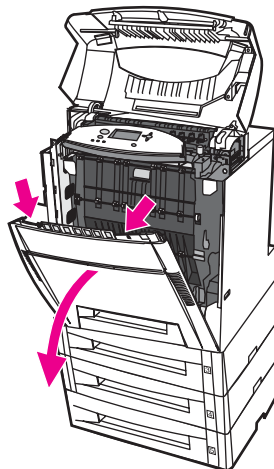
メディアが破れた場合は、印刷を再開する前に、必ずすべてのメディアの断片を用紙の経路から取り除いてください。

7. フューザ カバーを開めます。

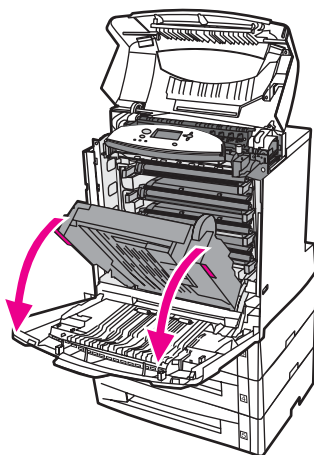
8. フューザの両側にある 2 つの緑色のレバーをしっかりと押し、フューザのローラーを再び取り付けます。



9. 正面カバーをつかみ、下ろします。



10. トランスファー ユニットの緑色のハンドルをつかみ、下ろします。



注意

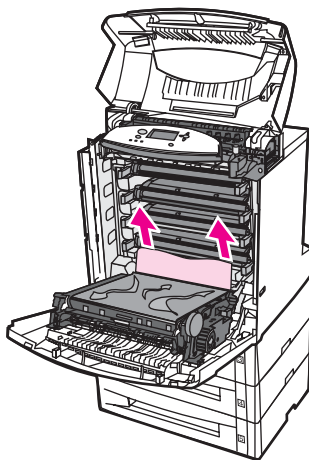
トランスファー ユニットが開いている間は、ユニットの上に何も置かないでください。トランスファー ユニットが損傷を受けると、印字品質に問題が発生する場合があります。

11. トランスファー ユニットの調べ、障害物がないことを確認します。

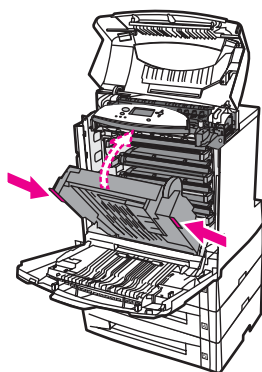
注記

メディアが破れた場合は、印刷を再開する前に、必ずすべてのメディアの断片を用紙の経路から取り除いてください。

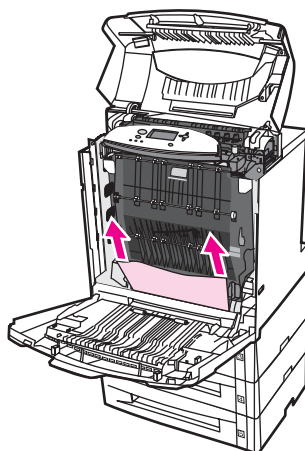
12. 可能であれば、用紙の両方の隅をつかみ、除去します。



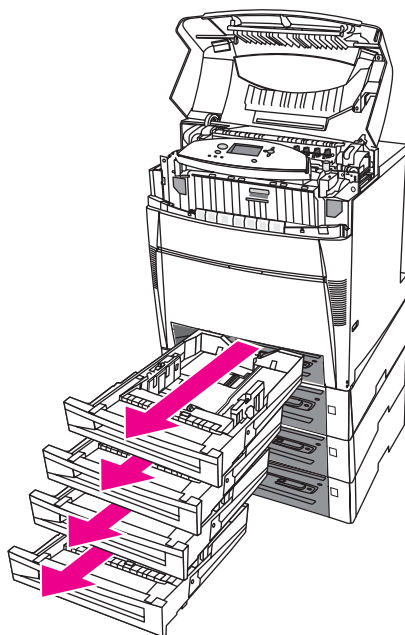
13. トランスファー ユニットを閉めます。



14. 手順 12 でトランスファー ユニットを開いても用紙に触れられなかった場合は、用紙の両方の隅をつかみ、引き上げます。

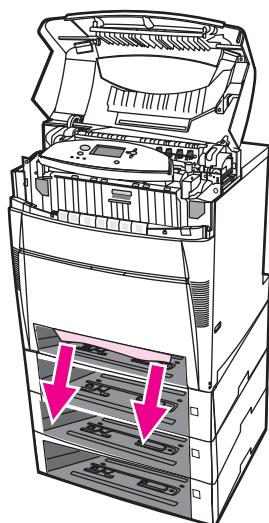


15. トレイ 2、3、4、および 5 を取り出して、各トレイを平らな面に置きます。これらのトレイから、途中まで給紙された用紙を取り除きます。



16. 各トレイの上下の用紙の経路を調べ、障害物がないことを確認します。

17. 途中まで給紙された用紙を取り除きます。

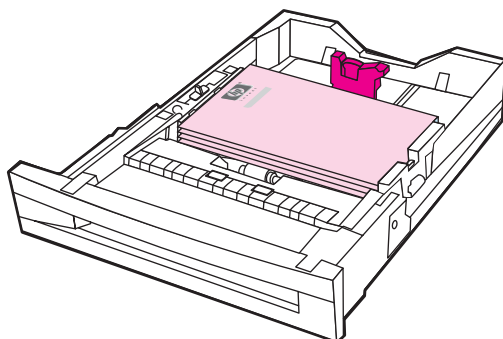


18. 上の用紙の経路を調べ、障害物がないことを確認します。

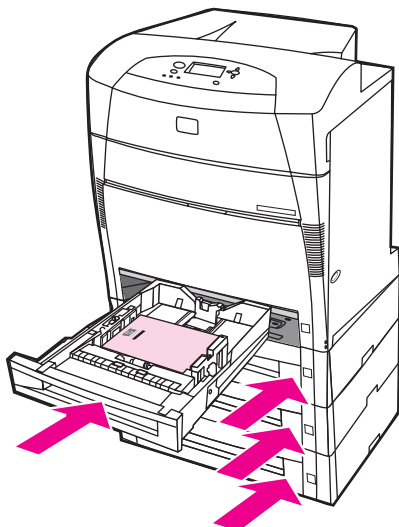
注記

用紙が破れた場合は、印刷を再開する前に、必ずすべての用紙の断片を用紙の経路から取り除いてください。

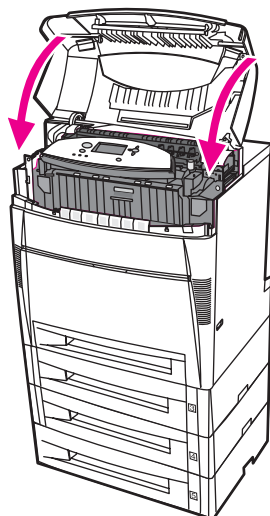
19. 各トレイの前にあるスロットをチェックし、用紙が正しく置かれていること、および給紙ガイドに合っていることを確認します。



20. すべてのトレイをプリンタに差し込みます。すべてのトレイが完全に閉まっていることを確認します。



21. 上部カバーを閉めます。



メディアの取り扱いに関する問題

『HP LaserJet Printer Family Print Media Guide』で説明している仕様を満たすメディアのみを使用してください。注文については、「[サプライ品とアクセサリ](#)」を参照してください。

このプリンタの用紙の仕様については、「[使用可能な用紙の重量とサイズ](#)」を参照してください。

プリンタが複数枚の用紙を給紙する

原因	解決方法
給紙トレイがいっぱいです。	余分なメディアを給紙トレイから取り除きます。
用紙が給紙トレイの最大スタック高を示すマークを超えています（トレイ 2、3、4、および 5）。	給紙トレイを開け、用紙の束が最大スタック高を示すマークより低くなるようにします。
印刷するメディアが互いに貼り付いています。	メディアを取り出し、曲げたり、前後や上下を逆にした後、トレイに再びセットします。 注記 メディアを扇形に広げないでください。メディアを扇形に広げると静電気が発生し、メディアが互いに貼り付く原因になります。
メディアがこのプリンタの仕様に合いません。	このプリンタの HP 仕様を満たすメディアのみを使用します。「 使用可能な用紙の重量とサイズ 」を参照してください。
湿度が高い環境で光沢紙を使用しています。	他のタイプの用紙を使用します。

間違ったページ サイズが給紙される

原因	解決方法
正しいサイズのメディアが給紙トレイにセットされていません。	給紙トレイに正しいサイズのメディアをセットします。
ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタドライバで正しいサイズのメディアが選択されていません。	アプリケーションの設定によってプリンタドライバおよびコントロールパネル設定が優先され、コントロールパネル設定はプリンタドライバの設定によって優先されるので、アプリケーションおよびプリンタドライバの設定が適切であることを確認します。プリンタドライバへのアクセス方法については、「 プリンタドライバへのアクセス 」を参照してください。
プリンタのコントロールパネルで、トレイ 1 のメディアに正しいサイズが選択されていません。	コントロールパネルでトレイ 1 のメディアに正しいサイズを選択します。
給紙トレイのメディア サイズが正しく設定されていません。	設定ページを印刷するか、またはコントロールパネルを使用して、トレイに設定されているメディア サイズを調べます。
トレイ内のガイドが用紙に触れていません。	後ろ側と幅のメディアガイドが用紙に触れていることを確認してください。

間違ったページ サイズが給紙される (続き)

原因	解決方法
トレイの CUSTOM/STANDARD スイッチが正しい位置にありません。	スイッチがメディア サイズに合った正しい位置にあることを確認します。

間違ったトレイから給紙される

原因	解決方法
別のプリンタのドライバを使用しています。プリンタ ドライバへのアクセス方法については、「 プリンタ ドライバへのアクセス 」を参照してください。	このプリンタのドライバを使用します。
指定したトレイは空です。	指定したトレイにメディアをセットします。
指定されたトレイの動作は、[デバイスの設定] メニューの [システム セットアップ] サブメニューで [最初] に設定されています。	設定を [優先] に変更します。
給紙トレイのメディア サイズが正しく設定されていません。	設定ページを印刷するか、またはコントロールパネルを使用して、トレイに設定されているメディア サイズを調べます。
トレイ内のガイドが用紙に触れていません。	ガイドが用紙に触れていることを確認してください。
トレイの CUSTOM/STANDARD スイッチが正しい位置にありません。	スイッチがメディア サイズに合った正しい位置にあることを確認します。
プリンタのコントロール パネルの [要求されたトレイ を使用] 設定が [優先] に設定されていて、指定したトレイが空です。プリンタは他のトレイを使用できません。	指定されたトレイに用紙をセットします。 または 設定メニューで設定を [優先] から [最初] に変更します。これによって、指定したトレイに用紙がセットされていない場合は、他のトレイの用紙を使用することができます。

メディアが自動的に給紙されない

原因	解決方法
ソフトウェア アプリケーションで手差しが選択されています。	トレイ 1 に用紙をセットするか、既に用紙がセットされている場合は、✓ を押します。
正しいサイズのメディアがセットされていません。	正しいサイズのメディアをセットします。
給紙トレイは空です。	給紙トレイにメディアをセットします。
前回、紙詰まりしたメディアが完全に取り除かれていません。	プリンタを開き、給紙経路にあるメディアを取り除きます。紙詰まりのフューザ領域を注意して調べます。「 紙詰まり 」を参照してください。
給紙トレイのメディア サイズが正しく設定されていません。	設定ページを印刷するか、またはコントロールパネルを使用して、トレイに設定されているメディア サイズを調べます。

メディアが自動的に給紙されない (続き)

原因	解決方法
トレイ内のガイドが用紙に触れていません。	ガイドが用紙に触れていることを確認してください。
トレイの CUSTOM/STANDARD スイッチが正しい位置にありません。	スイッチがメディア サイズに合った正しい位置にあることを確認します。
手差しプロンプトが [常に使用] に設定されています。用紙がトレイにある場合でも、常に手差しを要求するプロンプトが表示されます。	トレイを開き、用紙を再びセットしてからトレイを閉めます。 または、手差しプロンプトの設定を [セットしてから使用] に変更します。この設定を使用すると、用紙がトレイにない場合はプリンタは手差しを要求するプロンプトを表示します。
プリンタのコントロール パネルの [要求されたトレイを使用] 設定が [優先] に設定されていて、指定したトレイが空です。プリンタは他のトレイを使用できません。	指定されたトレイに用紙をセットします。 または 設定メニューで設定を [優先] から [最初] に変更します。これによって、指定したトレイに用紙がセットされていない場合は、他のトレイの用紙を使用することができます。

プリンタのコントロール パネルを使用して、トレイ 2、3、4、または 5 の用紙サイズを選択できない

原因	解決方法
トレイのスイッチが標準に設定され、用紙の幅ガイドと長さガイドが標準の用紙サイズ位置にあるときは、プリンタは一部の用紙サイズを自動的に検出します。	トレイのスイッチをカスタムに設定するか、用紙の幅ガイドと長さガイドが用紙の束にぴったりと合うように調整します。詳細については、 給紙トレイの設定 をご覧ください。

トレイ 2、3、4、または 5 からメディアが給紙されない

原因	解決方法
ソフトウェア アプリケーションで手差しが選択されています。	トレイ 1 に用紙をセットするか、既に用紙がセットされている場合は、✓ を押します。
正しいサイズのメディアがセットされていません。	正しいサイズのメディアをセットします。
給紙トレイは空です。	給紙トレイにメディアをセットします。
プリンタのコントロール パネルで、給紙トレイのメディア タイプが正しく選択されていません。	プリンタのコントロール パネルから、給紙トレイに合った正しいメディア タイプを選択します。
前回、紙詰まりしたメディアが完全に取り除かれていません。	プリンタを開き、給紙経路にあるメディアを取り除きます。紙詰まりのフューザ領域を注意して調べます。「 紙詰まり 」を参照してください。

トレイ 2、3、4、または 5 からメディアが給紙されない (続き)

原因	解決方法
トレイ 3、4、または 5 は、給紙トレイ オプションとして表示されません。	トレイ 3、4、および 5 は、取り付けられている場合のみオプションとして表示されます。トレイ 3、4、および 5 が正しく取り付けられていることを確認します。プリンタ ドライバがトレイ 3、4、およびトレイ 5 を認識するように設定されていることを確認します。プリンタ ドライバへのアクセス方法については、「 プリンタドライバへのアクセス 」を参照してください。
トレイ 3、4、または 5 が正しく取り付けられていません。	設定ページを印刷して、トレイ 3、4、または 5 が取り付けられていることを確認します。トレイ 3 またはトレイ 4 が取り付けられていない場合、オプションの 500 枚用紙フィーダ アセンブリまたは 2 x 500 枚用紙フィーダ アセンブリがプリンタに正しく取り付けられていることを確認します。
給紙トレイのメディア サイズが正しく設定されていません。	設定ページを印刷するか、またはコントロールパネルを使用して、トレイに設定されているメディア サイズを調べます。
トレイ内のガイドが用紙に触れていません。	ガイドが用紙に触れていることを確認してください。
トレイの CUSTOM/STANDARD スイッチが正しい位置にありません。	スイッチがメディア サイズに合った正しい位置にあることを確認します。
プリンタのコントロールパネルの [要求されたトレイを使用] 設定が [優先] に設定されていて、指定したトレイが空です。プリンタは他のトレイを使用できません。	指定されたトレイに用紙をセットします。 または 設定メニューで設定を [優先] から [最初] に変更します。これによって、指定したトレイに用紙がセットされていない場合は、他のトレイの用紙を使用することができます。

OHP フィルムまたは光沢紙が給紙されない

原因	解決方法
ソフトウェアまたはプリンタ ドライバで正しいメディア タイプが指定されていません。	ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバで正しいメディア タイプが選択されていることを確認します。
給紙トレイがいっぱいです。	余分なメディアを給紙トレイから取り除きます。光沢紙 200 枚以上、または OHP フィルム 100 枚以上のメディアをトレイ 2、3、4、または 5 にセットしないでください。トレイ 1 の最大スタック高を超えないようにしてください。
他のトレイのメディアは OHP フィルムと同じサイズで、プリンタはデフォルトで他のトレイに設定されています。	OHP フィルムまたは光沢紙をセットした給紙トレイがソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバで選択されていることを確認します。プリンタのコントロールパネルを使用して、セットしたメディア タイプにトレイを設定できます。プリンタ ドライバへのアクセス方法については、「 プリンタドライバへのアクセス 」を参照してください。

OHP フィルムまたは光沢紙が給紙されない (続き)

原因	解決方法
OHP フィルムまたは光沢紙をセットしたトレイがタイプに合わせて正しく設定されていません。	OHP フィルムまたは光沢紙をセットした給紙トレイがソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバで選択されていることを確認します。プリンタのコントロール パネルを使用して、セットしたメディア タイプにトレイを設定できます。「 給紙トレイの設定 」を参照してください。プリンタ ドライバへのアクセス方法については、「 プリンタ ドライバへのアクセス 」を参照してください。
OHP フィルムまたは光沢紙が、サポートされているメディアの仕様を満たしていない可能性があります。	このプリンタの HP 仕様を満たすメディアのみを使用します。「 使用可能な用紙の重量とサイズ 」を参照してください。

OHP フィルムに正しく印刷されず、トレイのメディアに問題があることを示すエラー メッセージがコントロール パネルに表示される

原因	解決方法
OHT センサが汚れているため、[41.5 トリに不明タイプ の用紙] エラーが発生しています。	OHT センサーをクリーニングします。「 定期クリーニング 」を参照してください。

封筒の紙詰まり、または封筒がプリンタに給紙されない

原因	解決方法
封筒がサポートされていないトレイにセットされています。封筒を給紙できるのは、トレイ 1 のみです。	トレイ 1 に封筒をセットします。
封筒がめくれているか折れています。	別の封筒を試します。封筒は管理された環境で保存してください。封筒の向きを変えてロングエッジを先にプリンタに入れ、トレイのスイッチをカスタムに設定します。「 給紙トレイの設定 」を参照してください。
水分含有率が高すぎるため、封筒が密着しています。	別の封筒を試します。封筒は管理された環境で保存してください。
封筒の向きが間違っています。	封筒が正しくセットされていることを確認します。「 給紙トレイの設定 」を参照してください。
このプリンタは、封筒の使用をサポートしません。	「 使用可能な用紙の重量とサイズ 」または『 <i>HP LaserJet Printer Family Print Media Guide</i> 』を参照してください。
トレイ 1 は封筒以外のサイズに設定されています。	トレイ 1 のサイズを封筒用に設定します。

印刷出力がめくれている、またはしわが寄っている

原因	解決方法
メディアがこのプリンタの仕様に合いません。	このプリンタの HP 仕様を満たすメディアのみを使用します。「 使用可能な用紙の重量とサイズ 」を参照してください。
メディアが折れているか汚れています。	メディアを給紙トレイから取り除き、良好な状態にあるメディアをセットします。
プリンタの動作環境の湿度が非常に高くなっています。	印刷環境が湿度の仕様範囲内にあることを確認します。「 プリンタの仕様 」を参照してください。
大きな塗りつぶされた領域を印刷しています。	大きな塗りつぶされた領域は、非常にめくれやすくなります。別のパターンを印刷してみます。
使用したメディアの保存状態が悪く、湿気を吸収しています。	メディアを取り除き、新しい、未開封のメディアと交換します。
メディアの端がぎざぎざです。	メディアを取り出し、曲げたり、前後または上下を逆にした後、給紙トレイに再びセットします。メディアを扇形に広げないでください。問題が発生する場合は、メディアを交換します。
特定のメディア タイプがトレイに設定されていないか、ソフトウェアで選択されていません。	メディアに合わせてソフトウェアを設定します (ソフトウェアのマニュアルを参照)。メディアに対応するトレイの設定については、「 給紙トレイの設定 」を参照してください。

両面印刷しないか、または正しく両面印刷しない

原因	解決方法
両面印刷しようとしているメディアはサポートされていません。	両面印刷するメディアをサポートしていることを確認します。「 使用可能な用紙の重量とサイズ 」を参照してください。
プリンタ ドライバが両面印刷に合わせて設定されていません。	プリンタ ドライバを設定して、両面印刷を有効にします。
印刷済みフォームまたはレターヘッドの裏面に最初のページが印刷されています。	レターヘッドまたは印刷面を上にし、ページの底面からプリンタに給紙されるようにして、印刷済みフォームおよびレターヘッドをトレイ 1 にセットします。トレイ 2、3、4、または 5 の場合、メディアの印刷面を下向きにし、ページの上がプリンタの奥になるようにセットします。
プリンタ モデルが両面印刷をサポートしていません。	HP Color Laser Jet 5550 および HP Color Laser Jet 5550N は、自動両面印刷をサポートしていません。

プリンタの応答の問題

メッセージが表示されない

原因	解決方法
プリンタのオン/オフ ボタンがスタンバイ ポジションです。	プリンタがオンであることを確認します。ファンはプリンタがスタンバイ モード (オフ) のときに動作している場合があります。
プリンタのメモリ DIMM に問題があるか、正しく取り付けられていません。	プリンタのメモリ DIMM が正しく取り付けられていること、および問題がないことを確認します。
電源コードがプリンタおよび電源コンセントに正しく接続されていません。	プリンタの電源を切り、電源コードを外して再び接続します。再びプリンタの電源を入れます。
プリンタの電源設定の電源電圧が正しくありません。	プリンタの背面にある電源定格ラベルの指定に従って、正しい電源にプリンタを接続します。
電源コードが損傷しているか、寿命です。	電源コードを交換します。
電源コンセントが正しく動作していません。	プリンタを別のコンセントに接続します。

プリンタがオンでも印刷されない

原因	解決方法
プリンタの [印字可] 表示ランプが点灯していません。	ストップ ボタン押して、プリンタを [印字可] 状態に戻します。
上部カバーが正しく閉じられていません。	上部カバーを確実に閉じます。
[データ] 表示ランプが点滅しています。	プリンタがまだデータを受信している場合があります。[データ] 表示ランプが点滅なくなるまで待ちます。
[<カー用紙>カートリッジを 交換してください] とプリンタ ディスプレイに表示されます。	プリンタ ディスプレイに指定されたプリント カートリッジを交換します。
[印字可] 以外のプリンタ メッセージがプリンタ コントロール パネルに表示されます。	「 コントロール パネルのメッセージ 」を参照してください。
パラレル ポートで DOS タイムアウト エラーが発生する場合があります。	MODE コマンドを AUTOEXEC.BAT ファイルに追加します。詳細については、DOS マニュアルを参照してください。
PS (PostScript Emulation) パーソナリティが選択されていません。	プリンタ言語として [PS] または [自動] を選択します。詳細については、 プリンタのコントロール パネルの構成設定の変更 をご覧ください。
ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタドライバで、正しいドライバが選択されていません。	このプリンタでは、ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバで PostScript エミュレーションを選択します。プリンタ ドライバへのアクセス方法については、「 プリンタ ドライバへのアクセス 」を参照してください。

プリンタがオンでも印刷されない (続き)

原因	解決方法
プリンタが正しく設定されていません。	「 プリンタのコントロール パネルの構成設定の変更 」を参照してください。
コンピュータのポートが設定されていないか、正常に動作していません。	このポートに接続された他の周辺装置を実行し、ポートが正常に動作していることを確認します。
Macintosh コンピュータの場合、プリンタにネットワーク用の名前が正しく付けられていません。	適切なユーティリティを使用して、ネットワーク上のプリンタに名前を付けます。Macintosh OS 9.x コンピュータでは、[セレクト] メニューからプリンタを選択します。Macintosh OS X. 10.1 以降では、Print Center アプリケーションを開いて、接続の種類を選択し、次にプリンタを選択します。

プリンタがオンでもデータが受信されない

原因	解決方法
プリンタの [印字可] 表示ランプが点灯していません。	ストップ ボタン押して、プリンタを [印字可] 状態に戻します。
上部カバーが正しく閉じられていません。	上部カバーを確実に閉じます。
[印字可] 以外のプリンタ メッセージがプリンタコントロール パネルに表示されます。	「 コントロール パネルのメッセージ 」を参照してください。
インタフェース ケーブルは、この設定に合っていない。	設定に適合するインタフェース ケーブルを選択します。「 パラレル設定 」または「 拡張 I/O (EIO) の設定 」を参照してください。
インタフェース ケーブルが、プリンタおよびコンピュータに確実に接続されていません。	インタフェース ケーブルを外し、再び接続します。
プリンタが正しく設定されていません。	設定情報については、「 プリンタのコントロール パネルの構成設定の変更 」を参照してください。
プリンタの設定ページのインタフェース設定が、ホスト コンピュータの設定と一致していません。	コンピュータの設定と一致するようにプリンタを設定します。
コンピュータが正常に動作していません。	正常に動作することがわかっているアプリケーションを使用してコンピュータをチェックするか、DOS で、DOS プロンプトに「Dir>Pm」と入力します。
プリンタが接続されたコンピュータ ポートが設定されていないか、正しく動作しません。	このポートに接続された他の周辺装置を実行し、ポートが正常に動作していることを確認します。
Macintosh の場合、プリンタにネットワーク用の名前が正しく付けられていません。	適切なユーティリティを使用して、ネットワーク上のプリンタに名前を付けます。Macintosh OS 9.x コンピュータでは、[セレクト] メニューからプリンタを選択します。Macintosh OS X. 10.1 以降では、Print Center アプリケーションを開いて、接続の種類を選択し、プリンタを選択します。

コンピュータからプリンタが選択できない

原因	解決方法
スイッチ ボックスを使用している場合、コンピュータからプリンタが選択されていない場合があります。	スイッチ ボックスを介して、正しいプリンタを選択します。
プリンタの [印字可] 表示ランプが点灯していません。	ストップ ボタン押して、プリンタを [印字可] 状態に戻します。
[印字可] 以外のプリンタ メッセージがプリンタ コントロール パネルに表示されます。	「 コントロール パネルのメッセージ 」を参照してください。
正しいプリンタ ドライバがコンピュータにインストールされていません。	正しいプリンタ ドライバをインストールします。プリンタ ドライバへのアクセス方法については、「 プリンタ ドライバへのアクセス 」を参照してください。
コンピュータ上で、正しいプリンタおよびポートが選択されていません。	正しいプリンタおよびポートを選択します。
このプリンタのネットワークが正しく設定されていません。	ネットワーク ソフトウェアを使用し、プリンタのネットワーク設定を確認するか、ネットワーク管理者に連絡してください。
電源コンセントが正しく動作していません。	プリンタを別のコンセントに接続します。

プリンタのコントロール パネルの問題

コントロール パネルの設定が適切に動作しない

原因	解決方法
ファンが動作しているときでも、プリンタのコントロール パネルの表示が空白か、点灯していません。	ファンはプリンタがスタンバイ モード (オフ) のときに動作している場合があります。プリンタのオン/オフ ボタンを押してプリンタをオンにします。
印刷を行うソフトウェア アプリケーションのプリンタの設定またはプリンタ ドライバが、プリンタ コントロール パネルの設定と違っています。	アプリケーションの設定によってプリンタ ドライバおよびコントロール パネル設定が優先され、コントロール パネル設定はプリンタ ドライバの設定によって優先されるので、アプリケーションおよびプリンタ ドライバの設定が適切であることを確認します。プリンタ ドライバへのアクセス方法については、「 プリンタ ドライバへのアクセス 」を参照してください。
コントロール パネル設定が変更後に正しく保存されていません。	コントロール パネル設定を選択し直し、✓ を押します。アスタリスク (*) が設定の右側に表示されます。
[データ] 表示ランプが点灯しているのに、ページが印刷されません。	データがプリンタ内のバッファに入っています。現在のコントロール パネル設定を使用して、✓ を押してバッファに入っているデータを印刷し、新しいコントロール パネル設定を有効にします。
プリンタがネットワーク上にある場合は、他のユーザーがプリンタのコントロール パネル設定を変更している場合があります。	ネットワーク管理者に連絡して、プリンタのコントロール パネル設定の変更を調整します。

トレイ 3、4、または 5 を選択できない

原因	解決方法
トレイ 3、4、または 5 が、設定ページまたはコントロール パネルの給紙トレイ オプションに表示されません。	トレイは、取り付けられている場合のみオプションとして表示されます。トレイ 3、4、または 5 が正しく取り付けられていることを確認します。
トレイ 3、4、または 5 がプリンタ ドライバのオプションとして表示されません。	プリンタ ドライバがトレイ 3、4 および 5 を認識するように設定されていることを確認します。プリンタ ドライバへのアクセス方法については、「 プリンタ ドライバへのアクセス 」を参照してください。

カラー印刷の問題

カラーではなく黒で印刷されてしまう

原因	解決方法
ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタドライバで、[カラー] モードが選択されていません	ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタドライバで、グレースケールまたは白黒ではなく、[カラー] モードを選択してください。設定ページを印刷する方法については、「 プリンタ情報ページ 」を参照してください。
ソフトウェア アプリケーションで正しいプリンタドライバが選択されていません。	正しいプリンタ ドライバを選択します。
設定ページに色が表示されません。	最寄りのサービス代理店にご相談ください。

陰影が印刷される

原因	解決方法
プリント カートリッジから密封テープが取り外されていません。	印刷されない色のプリント カートリッジから密封テープを取り外します。「 プリントカートリッジの交換 」を参照してください。
メディアがこのプリンタの仕様に合いません。	『HP LaserJet Printer Family Print Media Guide』を参照してください。 『HP LaserJet Family Paper Specification Guide』の注文情報については、 http://www.hp.com/support/cj5550 にアクセスしてください。アクセスした後、[マニュアル] をクリックしてください。または、 http://www.hp.com/support/ljpaperguide にアクセスして、PDF バージョンのガイドをダウンロードしてください。
非常に湿度の高い状況でプリンタを操作しています。	印刷の環境が湿度の仕様範囲内にあることを確認します。 注記 カラーの品質に関する詳細については、「 印字品質のトラブルシューティング 」を参照してください。
OHT センサが汚れています。	OHT センサーをクリーニングします。「 定期クリーニング 」を参照してください。

印刷されない色がある

原因	解決方法
HP のプリント カートリッジが不良です。	カートリッジを交換してください。
HP 社製以外のカートリッジを取り付けている可能性があります。	必ず HP 社純正のプリント カートリッジを使用します。

プリント カートリッジを取り付けた後の色の異常

原因	解決方法
プリント カートリッジから密封テープが取り外されていません。	印刷されない色のプリント カートリッジから密封テープを取り外します。「 プリント カートリッジの交換 」を参照してください。
他のプリント カートリッジの残量が少ない場合があります。	コントロール パネルのサプライ品ゲージをチェックするか、サプライ品のステータス ページを印刷します。「 プリンタ情報ページ 」を参照してください。
プリント カートリッジが正しく取り付けられていない可能性があります。	各プリント カートリッジが正しく取り付けられていることを確認してください。
HP 社製以外のカートリッジを取り付けている可能性があります。	必ず HP 社純正のプリント カートリッジを使用します。

印刷した色が画面の色と合わない

原因	解決方法
画面上で非常に明るい色は印刷されません。	ソフトウェア アプリケーションは非常に明るい色を白として読み取ることがあります。このような場合は、非常に明るい色を使用しないようにします。
画面上で非常に濃い色は黒として印刷されます。	ソフトウェア アプリケーションは非常に濃い色を黒として読み取ることがあります。このような場合は、非常に濃い色を使用しないようにします。
コンピュータの画面上の色がプリンタの出力と異なります。	<p>プリンタ ドライバの [カラー制御] タブで [画面と一致] を選択します。</p> <hr/> <p>注記</p> <p>印刷された色と画面の色を一致させる機能は、いくつかの要因の影響を受けます。これらの要因には、印刷メディア、オーバーヘッド照明、ソフトウェア アプリケーション、オペレーティング システムのパレット、モニタ、ビデオ カードとドライバなどがあります。</p>

プリンタ出力の問題

印刷されるフォントが違う

原因	解決方法
ソフトウェア アプリケーションでフォントが正しく選択されていません。	ソフトウェア アプリケーションでフォントを選択し直します。
選択したフォントはこのプリンタで使用できません。	フォントをプリンタにダウンロードするか、別のフォントを使用します(Windows の場合は、ドライバが自動的に実行します)。
正しいプリンタ ドライバが選択されていません。	正しいプリンタ ドライバを選択します。プリンタ ドライバへのアクセス方法については、「 プリンタ ドライバへのアクセス 」を参照してください。

シンボル セット内のすべての文字を印刷できない

原因	解決方法
正しいフォントが選択されていません。	正しいフォントを選択します。
正しいシンボル セットが選択されていません。	正しいシンボル セットを選択します。
選択された文字またはシンボルが、ソフトウェア アプリケーションにサポートされていません。	選択した文字またはシンボルをサポートするフォントを使用します。

印刷出力のテキストのずれ

原因	解決方法
ソフトウェア アプリケーションによってプリンタがページの一番上にリセットされていません。	特定の情報については、ソフトウェアのマニュアルを参照するか、『PCL/PJL Technical Reference Package』を参照してください。

乱丁、文字欠落、または印刷出力のとぎれ

原因	解決方法
インタフェース ケーブルの品質に問題があります。	別の IEEE 準拠高品質ケーブルで試します。パラレル ケーブルの長さは、10m 以下にしてください。
インタフェース ケーブルの接続が緩んでいます。	インタフェース ケーブルを外し、再び接続します。
インタフェース ケーブルが損傷しているか、または劣化しています。	別のインタフェース ケーブルを試します。
電源ケーブルの接続が緩んでいます。	電源ケーブルを取り外し、接続し直します。

乱丁、文字欠落、または印刷出力のとぎれ (続き)

原因	解決方法
PostScript エミュレーション用に設定したプリンタを使用して PCL ジョブの印刷を試します。	プリンタのコントロール パネルから、正しいプリンタ パーソナリティを選択し、印刷ジョブを再送信します。
PCL 用に設定されたプリンタを使用して PostScript ジョブの印刷を試します。	プリンタのコントロール パネルから、正しいプリンタ パーソナリティを選択し、印刷ジョブを再送信します。

印刷出力が欠ける

原因	解決方法
プリンタのコントロール パネルにメモリのエラー メッセージが表示されます。	<ol style="list-style-type: none">1. ダウンロードされた不要なフォント、スタイル シート、およびマクロをプリンタのメモリから消去して、プリンタのメモリを解放します。あるいは、2. プリンタのメモリを増設します。
印刷中のファイルにエラーが含まれています。	<p>ソフトウェア アプリケーションをチェックしてファイルにエラーが含まれていないことを確認します。エラーを確認するには、次の手順を実行します。</p> <ol style="list-style-type: none">1. 同じアプリケーションから、エラーがない別のファイルを印刷します。あるいは、2. 別のアプリケーションからファイルを印刷します。

別のフォントで印刷するためのガイドライン

- PostScript エミュレーション (PS) および PCL モードでは、80 種類の内蔵フォントが使用可能です。
- プリンタのメモリを節約するには、必要なフォントのみをダウンロードしてください。
- 複数のフォントをダウンロードする必要がある場合は、プリンタ メモリの増設を検討してください。

各印刷ジョブの開始時に自動的にフォントをダウンロードするソフトウェア アプリケーションもあります。これらのアプリケーションを設定して、プリンタに常駐していないソフト フォントのみをダウンロードすることもできます。

ソフトウェア アプリケーションの問題

ソフトウェアからシステムを変更できない

原因	解決方法
システム ソフトウェアの変更は、プリンタ コントロール パネルによってロックされています。	ネットワーク管理者に連絡してください。
ソフトウェア アプリケーションはシステムの変更をサポートしていません。	ソフトウェア アプリケーションのマニュアルを参照してください。
適切なプリンタ ドライバがロードされていません。	適切なプリンタ ドライバをロードします。プリンタ ドライバへのアクセス方法については、「 プリンタ ドライバへのアクセス 」を参照してください。
正しいアプリケーション ドライバがロードされていません。	適切なアプリケーション ドライバをロードします。

ソフトウェアからフォントを選択できない

原因	解決方法
フォントがソフトウェア アプリケーションで使用できません。	ソフトウェア アプリケーションのマニュアルを参照してください。

ソフトウェアからカラーを選択できない

原因	解決方法
ソフトウェア アプリケーションはカラーをサポートしていません。	ソフトウェア アプリケーションのマニュアルを参照してください。
ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバで、[カラー] モードが選択されていません	グレースケールまたはモノクロ モードの代わりにカラー モードを選択します。
適切なプリンタ ドライバがロードされていません。	適切なプリンタ ドライバをロードします。

プリンタ ドライバでトレイ 3、4、5、または両面印刷アクセサリが認識されない

原因	解決方法
プリンタ ドライバが、トレイ 3、4、5、または両面印刷アクセサリを認識するように設定されていません。	プリンタ アクセサリを認識するようにドライバを設定する手順については、ドライバのオンライン ヘルプを参照してください。プリンタ ドライバへのアクセス方法については、「 プリンタ ドライバへのアクセス 」を参照してください。
アクセサリが取り付けられていない場合があります。	アクセサリが正しく取り付けられていることを確認します。

印字品質のトラブルシューティング

印字品質に問題が発生した場合は、次のリストを使用して問題の原因を識別することができます。

用紙に関連する印字品質の問題

印字品質の問題は、不適切な用紙の使用により発生することがあります。

- HP 仕様を満たす用紙のみを使用します。「[使用可能な用紙の重量とサイズ](#)」を参照してください。
- 用紙の表面がなめらか過ぎます。HP 仕様を満たす用紙のみを使用します。「[使用可能な用紙の重量とサイズ](#)」を参照してください。
- ドライバが正しく設定されていません。用紙タイプの設定を変更するには、「[タイプおよびサイズ](#)」を参照してください。
- 使用している用紙が、設定されている用紙タイプに対して厚すぎます。また、トナーが用紙に融着していません。
- 用紙の水分含有率にばらつきがあるか、高すぎるか、または低すぎます。別のソースまたは未開封の用紙を使用します。
- 用紙にトナーをはじく部分があります。別のソースまたは未開封の用紙を使用します。
- 使用しているレターヘッドが粗い用紙に印刷されています。なめらかなコピー用紙を使用します。これによって問題が解決された場合、レターヘッドを印刷したプリンタを調べて、使用した用紙がこのプリンタの仕様に合うことを確認してください。「[使用可能な用紙の重量とサイズ](#)」を参照してください。
- 用紙が粗すぎます。なめらかなコピー用紙を使用します。
- 使用している OHP フィルムのトナー定着は、使用目的に適していません。HP Color LaserJet プリンタ用の OHP フィルムのみを使用してください。

OHP フィルムの欠陥

OHP フィルムは、他の用紙タイプでは発生しない画像品質の問題と、OHP フィルム特有の欠陥が発生することがあります。さらに、OHP フィルムは印刷経路を通過するときに曲がりやすいため、用紙を取り扱うコンポーネントに注意する必要があります。

注記

印刷した OHP フィルムは、少なくとも 30 秒間冷ましてから取り扱ってください。

- プリンタ ドライバの **[用紙]** タブで、用紙タイプとして **[OHP フィルム]** を選択します。さらに、トレイが OHP フィルムに合わせて正しく設定されていることを確認します。
- OHP フィルムがこのプリンタの仕様を満たしていることを確認します。「[使用可能な用紙の重量とサイズ](#)」を参照してください。詳細については、『*HP LaserJet Printer Family Print Media Guide*』を参照してください。『*HP LaserJet Printer Family Print Media Guide*』の注文方法は、<http://www.hp.com/support/clj5550> を参照してください。ダウンロード可能なマニュアルについては、<http://www.hp.com/support/clj5550> をご覧ください。アクセスした後、**[マニュアル]** をクリックしてください。
- 使用している OHP フィルムのトナー定着は、使用目的に適していません。HP Color LaserJet プリンタ用の OHP フィルムのみを使用してください。

- 色が印刷されず、プリンタのコントロールパネルに **[41.5 トイ X に 未設定タイプ X <タイプ> <サイズ> にセッ]** エラーが表示される場合、OHP センサーが汚れている可能性があります。OHP クリーニング手順については、「[定期クリーニング](#)」を参照してください。
- OHP フィルムは端を持って取り扱います。手の脂分が OHP フィルムの表面に付着すると、斑点や汚れの原因になります。
- 塗りつぶされたページの終端の小さい、ランダムな濃い領域は、OHP フィルムが排紙ビン内で互いに貼り付く原因になります。少量に分けてジョブを印刷してください。
- 印刷した結果、選択した色が希望と違った場合、ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバで別の色を選択します。
- 反射式オーバーヘッドプロジェクターを使用している場合、代わりに標準オーバーヘッドプロジェクターを使用します。

環境に関連する印字品質の問題

仕様範囲外の環境でプリンタを使用すると、印字品質の問題が発生する可能性があります（「[プリンタの仕様](#)」を参照）。

紙詰まりに関連する印字品質の問題

すべての用紙が給紙経路から取り除かれていることを確認します。「[紙詰まりの解除](#)」を参照してください。

- 最近、紙詰まりを起こした場合は、プリンタをクリーニングするために 2 ～ 3 ページ印刷してください。
- 用紙がフューザを通過しないで、イメージの欠陥が発生し、後続の文書に印刷される場合は、プリンタをクリーニングするために 2 ～ 3 ページ印刷してください。ただし、問題が解決されなければ、次のセクションを参照してください。

メンテナンスに関連する印字品質の問題

プリンタにクリーニングが必要なときに、印字品質の問題が発生することがあります。詳細については、「[定期クリーニング](#)」を参照してください。

印字品質トラブルの解決ページ

印字品質トラブルの解決ページでは、印字品質に影響を及ぼすプリンタの状況に関する情報が示されます。

1. **メニュー**を押して **[メニュー]** を表示します。
2. **▼**を押して **[診断]** をハイライトします。
3. **✓**を押して **[診断]** を選択します。
4. **▼**を押して **[印刷品質のトラブルの解決]** をハイライトします。
5. **✓**を押して **[印刷品質のトラブルの解決]** を選択します。

印字品質トラブルの解決情報を印刷し終わるまで、**[印刷中...印刷品質のトラブルの解決手順]** というメッセージが表示されます。印字品質トラブルの解決情報の印刷後、プリンタは **[印字可]** 状態に戻ります。

印字品質トラブルの解決情報には、印字品質に関するプリンタ統計、情報の解釈に関する説明、および印字品質の問題を解決する手順が、各色 (シアン、マゼンタ、イエロー、および黒) に 1 ページずつ含まれています。

印字品質トラブルの解決ページで推奨する手順に従っても印字品質が改善されない場合は、<http://www.hp.com/support/clj5550> にアクセスしてください。

プリンタのキャリブレーション

HP Color LaserJet 5550 プリンタは、最高の印字品質を維持するためにキャリブレーションとクリーニングを随時自動的に行います。また、**[校正]** および **[印刷品質]** メニューの **[今すぐクイック校正]** または **[今すぐ完全に校正]** を使用して、プリンタのコントロール パネルからプリンタのキャリブレーションを要求することもできます。**[今すぐクイック校正]** はカラー トーン キャリブレーションに使用し、約 90 秒かかります。色濃度またはトーンに問題がある場合は、クイック キャリブレーションを実行します。フル キャリブレーションにはクイック キャリブレーション ルーチンが含まれ、それにドラム フェーズ キャリブレーションとカラー プレーン レジストレーション (CPR) が追加されています。これには約 3 分 30 秒かかります。印刷されたページの色階層 (シアン、マゼンタ、イエロー、黒) が相互にずれる場合は、フル キャリブレーションを実行する必要があります。

HP Color LaserJet 5550 プリンタには適切な場合にはキャリブレーションをスキップする新機能が組み込まれており、プリンタをよりすばやく使用できるようになります。たとえば、電源スイッチをオフにしてからすばやくオンにすると、キャリブレーションは必要なく、スキップされます。これにより、準備時間が約 1 分間短くなります。

キャリブレーションまたはクリーニング中は印刷が一時停止されます。可能な場合は、ジョブの終了を待ってからキャリブレーションまたはクリーニングを行ってください。

1. **メニュー**を押して**[メニュー]**を表示します。
2. **▼**を押して**[デバイスの設定]**をハイライトします。
3. **✓**を押して**[デバイスの設定]**を選択します。
4. **▼**を押して**[印刷品質]**をハイライトします。
5. **✓**を押して**[印刷品質]**を選択します。
6. **▼**を押して**[今すぐクイック校正]**をハイライトします。
7. **✓**を押して**[今すぐクイック校正]**を選択します。

または

フル キャリブレーションを実行する場合は、手順 6 および 7 で **[今すぐクイック校正]** ではなく **[今すぐ完全に校正]** を使用します。

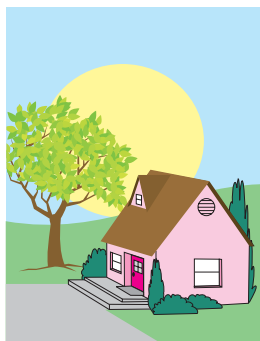
印字品質欠陥チャート

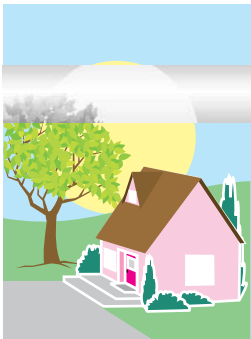

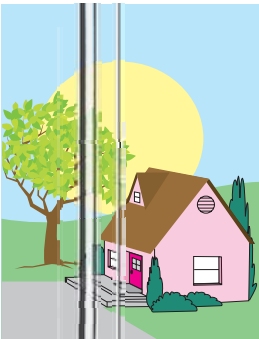

印字品質欠陥チャートの例を使用してどのような印字品質の問題が生じているかを調べ、対応するページを表示して問題のトラブルシューティングに役立つ情報を見つけます。最新の情報と問題解決手順については、<http://www.hp.com/support/clj5550> にアクセスしてください。





注記

印字品質欠陥チャートでは、レターサイズまたは A4 サイズのメディアを使用し、ロング エッジからプリンタに入れることを前提としています。

欠陥のない画像



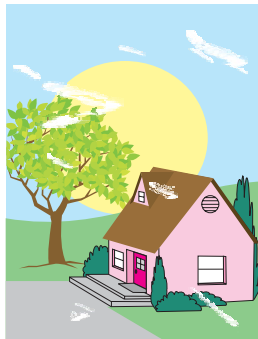
	<p>横の線や縞</p> <ul style="list-style-type: none"> ● プリンタの操作および位置の要件を満たしていることを確認します。 ● 印字品質トラブルの解決ページ(「印字品質のトラブルシューティング」を参照)を印刷し、最初のページにリストされている診断手順を実行して、欠陥を特定のコンポーネントに分離します。 		<p>色のずれ</p> <ul style="list-style-type: none"> ● プリンタのコントロールパネルを使用して[今すぐ完全に校正]を要求します(「印字品質のトラブルシューティング」を参照)。 ● メディアが、サポートされている最大重量を超えていないことを確認します(「印刷メディアの仕様」を参照)。
	<p>縦の線</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 印字品質トラブルの解決ページ(「印字品質のトラブルシューティング」を参照)を印刷し、最初のページにリストされている診断手順を実行して、欠陥を特定のコンポーネントに分離します。 		<p>連続した欠陥</p> <ul style="list-style-type: none"> ● プリンタの操作および位置の要件を満たしていることを確認します。 ● 印字品質トラブルの解決ページ(「印字品質のトラブルシューティング」を参照)を印刷し、最初のページにリストされている診断手順を実行して、欠陥を特定のコンポーネントに分離します。

	<p>すべての色の色あせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ● プリンタの操作および位置の要件を満たしていることを確認します。 ● プリンタのキャリブレーションを行います。 		<p>1つの色の色あせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ● プリンタの操作および位置の要件を満たしていることを確認します。 ● プリンタのキャリブレーションを行います。 ● 印字品質トラブルの解決ページ(「印字品質のトラブルシューティング」を参照)を印刷し、最初のページにリストされている診断手順を実行して、欠陥を特定のコンポーネントに分離します。
	<p>指紋およびメディアのくぼみ</p> <ul style="list-style-type: none"> ● サポートされているメディアを使用していることを確認します。 ● 使用しているメディアに処理によってできたしわやくぼみがないことや、メディアが目に見える指紋やその他の異物で汚れていないことを確認します。 ● 印字品質トラブルの解決ページ(「印字品質のトラブルシューティング」を参照)を印刷し、最初のページにリストされている診断手順を実行して、欠陥を特定のコンポーネントに分離します。 		<p>こぼれたトナー</p> <ul style="list-style-type: none"> ● プリンタの操作および位置の要件を満たしていることを確認します。 ● サポートされているメディアを使用していることを確認します。 ● コントロールパネルで使用しているメディア用にトレイのメディアタイプとサイズが正しく設定されていることを確認します。 ● メディアが正しくセットされていること、サイズガイドがメディアの束の端に触れていること、およびカスタムメディアのスイッチが適切に設定されていることを確認します。 <p>使用しているメディアに処理によってできたしわやくぼみがないことや、メディアが目に見える指紋やその他の異物で汚れていないことを確認します。</p>




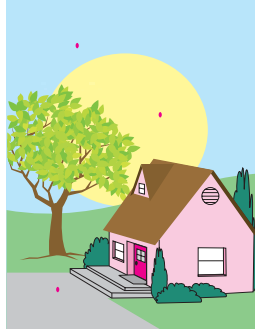
トナーの汚れ

- サポートされているメディアを使用していることを確認します。
- 紙詰まりを除去したときに、プリンタ内に用紙の断片が残っていました。用紙の断片をすべて取り除きます (「[紙詰まり](#)」を参照)。



ページの白い領域 (欠落)

- プリンタの操作および位置の要件を満たしていることを確認します。
- サポートされているメディアを使用していることを確認します。
- 使用しているメディアに処理によってできたしわやくぼみがないことや、メディアが目に見える指紋やその他の異物で汚れていないことを確認します。
- コントロール パネルで使用しているメディア用にトレイのメディア タイプとサイズが正しく設定されていることを確認します。
- プリンタのキャリブレーションを行います。
- 印字品質トラブルの解決ページ (「[印字品質のトラブルシューティング](#)」を参照) を印刷し、最初のページにリストされている診断手順を実行して、欠陥を特定のコンポーネントに分離します。

	<p>メディアの損傷 (しわ、めくれ、折り目、裂け目)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● プリンタの操作および位置の要件を満たしていることを確認します。 ● サポートされているメディアを使用していることを確認します。 ● メディアが正しくセットされていることを確認します。 ● コントロールパネルで使用しているメディア用にトレイのメディアタイプとサイズが正しく設定されていることを確認します。 ● 使用しているメディアに処理によってできたしわやくぼみがないことや、メディアが目に見える指紋やその他の異物で汚れていないことを確認します。 ● 次のサプライ品が正しく取り付けられていることを確認します。 <ul style="list-style-type: none"> ● フューザ ● 転送ローラ ● 紙詰まりの領域を調べ、検知されていない紙詰まりや破れたメディアを取り除きます。 		<p>トナーのしみ</p> <ul style="list-style-type: none"> ● プリンタの操作および位置の要件を満たしていることを確認します。 ● サポートされているメディアを使用していることを確認します。 ● コントロールパネルで使用しているメディア用にトレイのメディアタイプとサイズが正しく設定されていることを確認します。 ● プリンタのキャリブレーションを行います。 ● 印字品質トラブルの解決ページ (「印字品質のトラブルシューティング」を参照) を印刷し、最初のページにリストされている診断手順を実行して、欠陥を特定のコンポーネントに分離します。
---	--	--	---



ページのずれ、伸び、または中心のずれ

- プリンタの操作および位置の要件を満たしていることを確認します。
- サポートされているメディアを使用していることを確認します。
- メディアが正しくセットされていることを確認します。
- ページのずれの問題については、メディアの束の上下と前後を逆さにします。
- 次のサプライ品が正しく取り付けられていることを確認します。
 - フューザ
 - 転送ローラ
- 紙詰まりの領域を調べ、検知されていない紙詰まりや破れたメディアを取り除きます。

A

メモリ カードとプリント サーバー カードの扱い方

プリンタのメモリとフォント

HP Color LaserJet シリーズ プリンタには 200 ピン DDR SDRAM スロットが 2 基付いています。1 つはプリンタのメモリ増設用です。このスロットには、128 MB モジュールと 256 MB モジュールの 2 種類の DDR SDRAM メモリを取り付けることができます。

注記

メモリの仕様： HP Color LaserJet 5550 シリーズ プリンタでは、128 MB または 256 MB の RAM を取り付けることができる 200 ピン スモール アウトライン デュアル インライン メモリ モジュール (SODIMM) を使用します。

またこのプリンタには、プリンタ ファームウェア、フォント、およびその他のソリューション用のフラッシュ メモリ カード スロットも 3 基付いています。

- 最初のフラッシュ メモリ カード スロットはプリンタ ファームウェア用に予約されています。

注記

このフラッシュ メモリ カード スロットはファームウェア専用で、"Firmware Slot (ファームウェア用スロット)" と記されています。

- その他の 2 基のフラッシュ メモリ カード スロットは、フォントを追加したり、シグネチャやパーソナリティが指定されたサードパーティ製ソリューションを追加したりする場合に使用します。これらのスロットには、"Slot 2 (スロット 2)" および "Slot 3 (スロット 3)" と記されています。利用可能なソリューション タイプの詳細については、<http://www.hp.com/go/gsc> をご覧ください。

注記

フラッシュ メモリ カードはコンパクト フラッシュの仕様とサイズに準拠します。

注意

このシリーズのプリンタには、デジタル カメラ用のフラッシュ メモリ カードを取り付けないでください。プリンタでは、フラッシュ メモリ カードに保存されている写真データを直接印刷することはできません。デジタル カメラ用のフラッシュ メモリ カードを取り付けると、フラッシュ メモリ カードを再フォーマットするかどうかを尋ねるメッセージがコントロール パネルに表示されます。カードを再フォーマットするように選択すると、カードに記憶されているすべてのデータが失われます。

複雑なグラフィックスや PS 文書を頻繁に印刷したり、ダウンロードしたフォントを多数使用したりする場合は、プリンタにメモリを追加することをお勧めします。また、メモリを追加すると、コピーを何部でも高速印刷できます。

注記

前バージョンの HP LaserJet プリンタで使用されていたシングル インライン メモリ モジュール (SIMM)/デュアル インライン メモリ モジュール (DIMM) は、このプリンタでは使用できません。

DDR SDRAM の注文については、「[サプライ品とアクセサリ](#)」を参照してください。

追加メモリをご注文の際は、設定ページを印刷して、現在取り付けられているメモリの総容量を確認してください。

設定ページの印刷

1. **メニュー**を押して **[メニュー]** を表示します。
2. **▼**を押して **[情報]** をハイライトします。
3. **✓**を押して **[情報]** を選択します。
4. **▼**を押して **[設定の印刷]** をハイライトします。
5. **✓**を押して設定ページを印刷します。

メモリとフォントのインストール

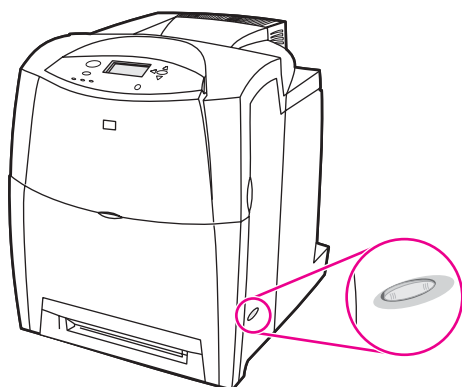
プリンタには、メモリを追加するだけでなく、中国語やキリル語などの言語の文字を印刷できるフォント DIMM を取り付けることもできます。

注意

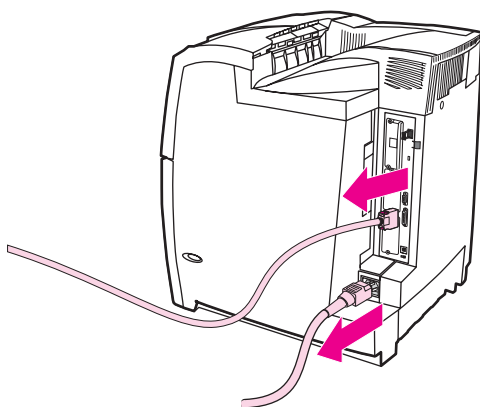
静電気は DIMM に損傷を与えます。DIMM の取り扱い時には、静電気防止用リストストラップを着用するか、頻繁に DIMM の静電気防止パッケージの表面に触れてから、プリンタの露出した金属部に触れるようにしてください。

DDR メモリ DIMM をインストールするには

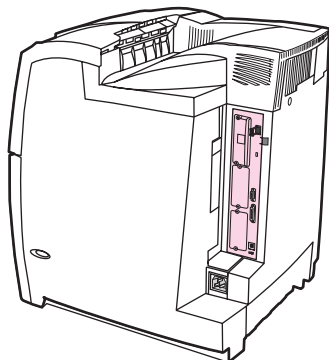
1. プリンタの電源を切ります。



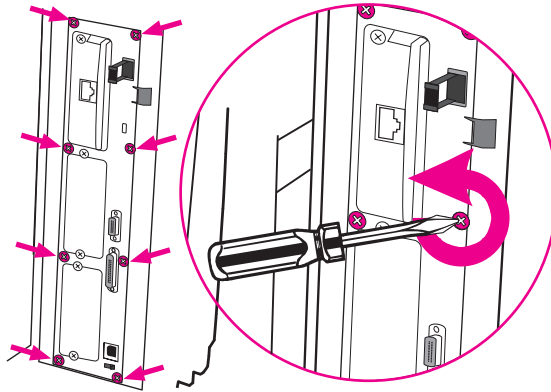
2. すべての電源ケーブルとインターフェース ケーブルを取り外します。



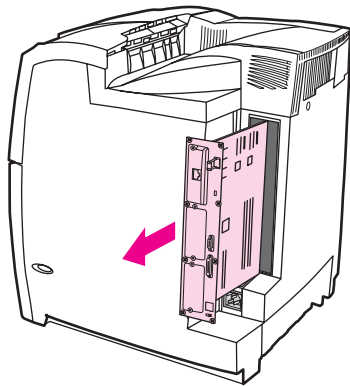
3. プリンタの背面のフォーマッタ ボードを探します。



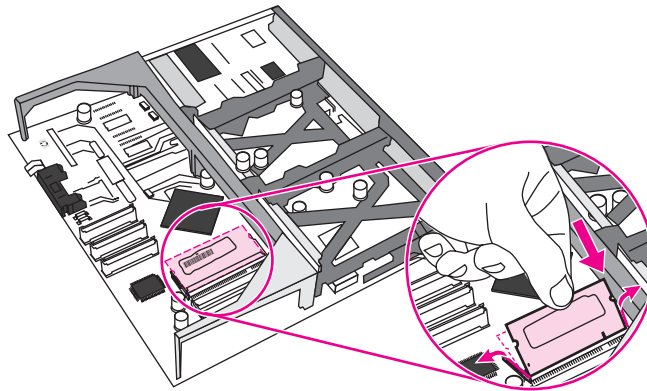
4. ボードを固定している 8 個のネジを 2 番のプラス ドライバーで取り外して保管しておきます。



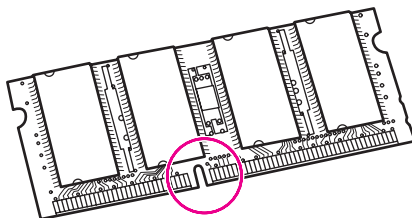
5. フォーマッタ ボードを引き出し、清潔で平らな接地面に置きます。



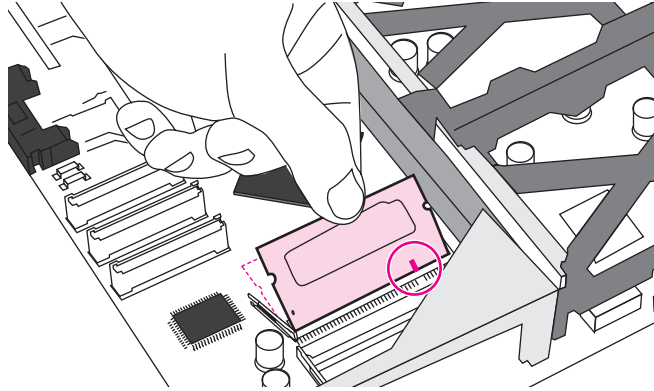
6. 現在取り付けられている DDR DIMM を交換するには、DIMM スロットの両側にあるラッチを開き、DDR DIMM を少し傾けながら押し上げて取り外します。



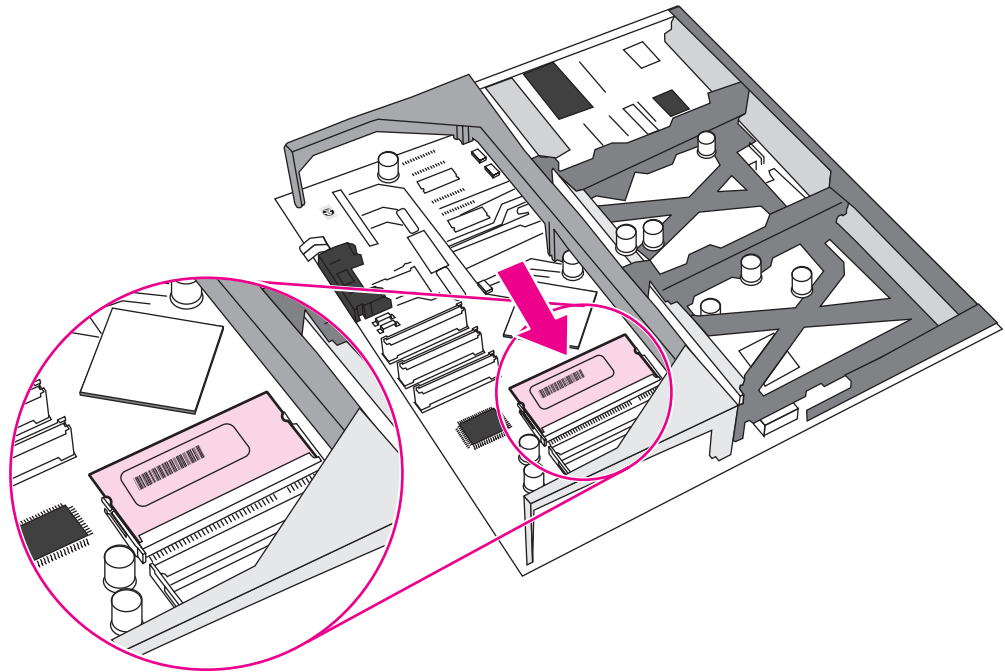
7. 静電気防止パッケージから DIMM を取り出します。DIMM の下端にある位置合わせ用切り込みの位置を確認します。



8. DIMM の端をつかみ、少し傾けながら DIMM の位置合わせ用切り込みを DIMM スロットのバーに揃え、DIMM を押し込んで固定します。金属製の接触部が見えなくなれば、正しく取り付けられています。



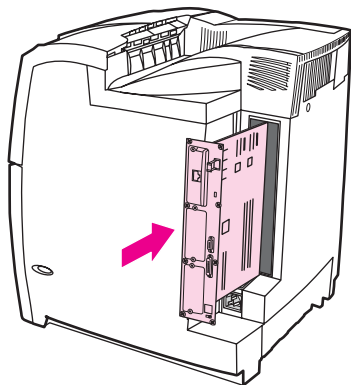
9. 両側のラッチで固定されるまで DIMM を押します。



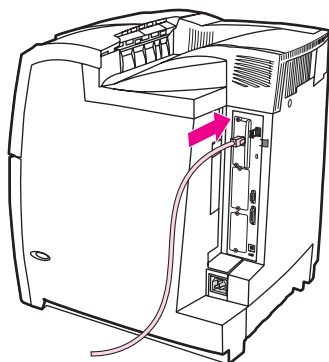
注記

DIMM を取り付けることができない場合は、DIMM 下端の切り込みと DIMM スロットのバーがずれていないことを確認してください。それでも DIMM を挿入できない場合は、DIMM のタイプが間違っていないことを確認してください。

10. スロットの上下の溝にフォーマッタ ボードを合わせ、ボードをプリンタ側へスライドします。手順 4 で外した 8 個のネジを締め直します。



11. 電源ケーブルとインタフェース ケーブルをつなぎ直し、プリンタの電源を入れます。



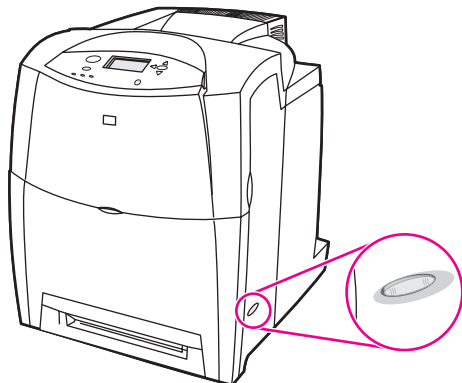
12. メモリ DIMM を取り付けたら、「[メモリの有効化](#)」に進みます。

フラッシュ メモリ カードを取り付けるには

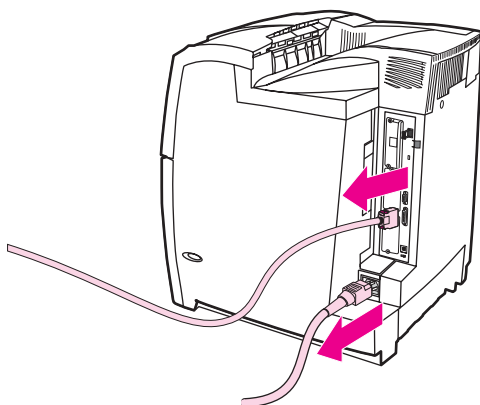
注意

このシリーズのプリンタには、デジタル カメラ用のフラッシュ メモリ カードを取り付けないでください。プリンタでは、フラッシュ メモリ カードに保存されている写真データを直接印刷することはできません。デジタル カメラ用のフラッシュ メモリ カードを取り付けると、フラッシュ メモリ カードを再フォーマットするかどうかを尋ねるメッセージがコントロール パネルに表示されます。カードを再フォーマットするように選択すると、カードに記憶されているすべてのデータが失われます。

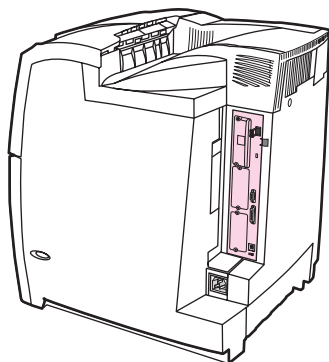
1. プリンタの電源を切ります。



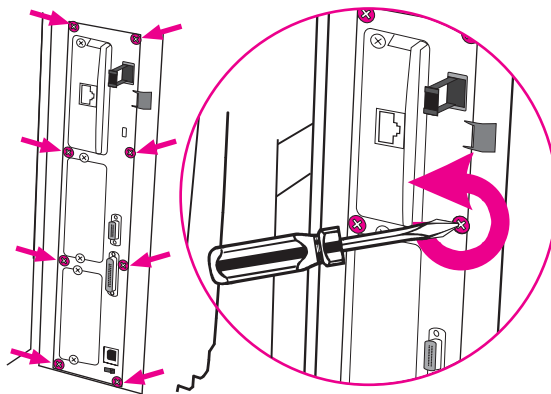
2. すべての電源ケーブルとインタフェース ケーブルを取り外します。



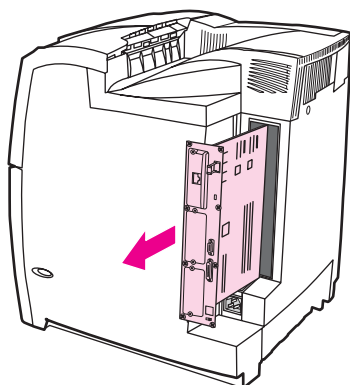
3. プリンタの背面のフォーマット ボードを探します。



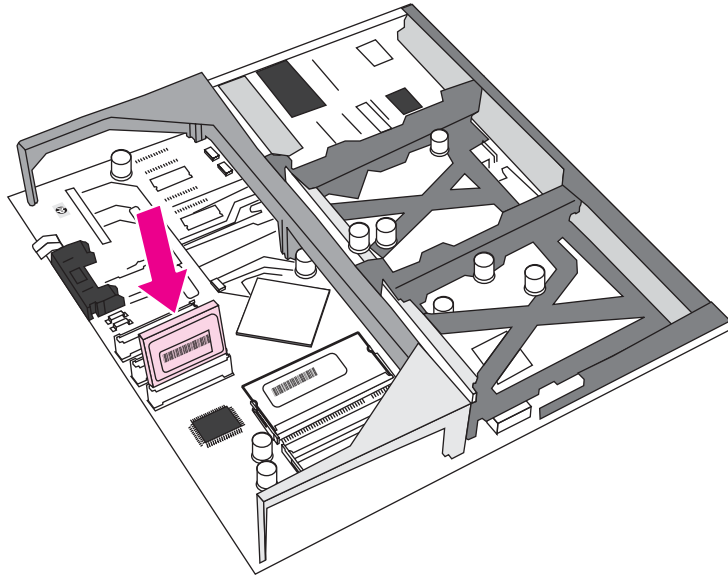
4. ボードを固定している 8 個のネジを 2 番のプラス ドライバーで取り外して保管しておきます。



5. フォーマッタ ボードを引き出し、清潔で平らな接地面に置きます。



6. フラッシュ メモリ カードの側面にある溝をコネクタの切り込みに合わせ、奥まで押し
て固定します。



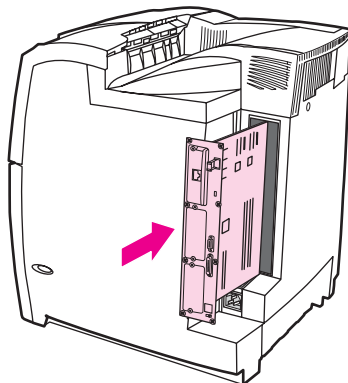
注意

フラッシュ メモリ カードは斜めにならないように差し込んでください。

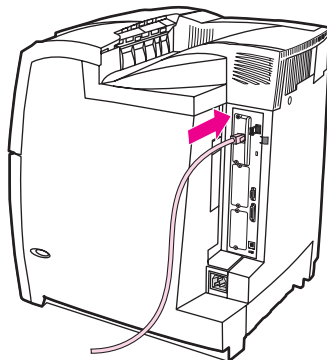
注記

"Firmware Slot (ファームウェア用スロット)" と記されている最初のフラッシュ メモリ スロ
ットはファームウェア専用に予約されています。その他のソリューションには、スロット 2
および 3 を使用してください。

7. スロットの上下の溝にフォーマッタ ボードを合わせ、ボードをプリンタ側へスライドし
ます。手順 4 で外した 8 個のネジを締め直します。



8. 電源ケーブルとインタフェース ケーブルをつなぎ直し、プリンタの電源を入れます。



メモリの有効化

メモリ DIMM を取り付けたら、このメモリを認識するようにプリンタ ドライバを設定します。

Windows 98、ME、および NT のメモリを有効にするには

1. [スタート] メニューから [設定] をポイントし、[プリンタ] をクリックします。
2. プリンタ アイコンを右クリックし、[プロパティ] を選択します。
3. [設定] タブで [詳細] をクリックします。
4. [合計メモリ] フィールドで、現在取り付けられているメモリの総容量を入力または選択します。
5. [OK] をクリックします。

Windows 2000 および XP のメモリを有効にするには

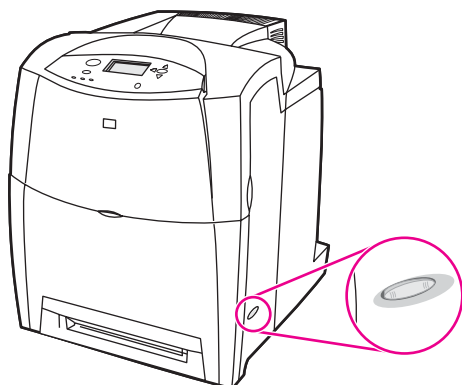
1. [スタート] メニューから [設定] をポイントし、[プリンタ] または [プリンタとファックス] をクリックします。
2. プリンタ アイコンを右クリックし、[プロパティ] を選択します。
3. [デバイスの設定] タブで、[インストール オプション] セクションの [プリンタ メモリ容量] をクリックします。
4. 現在取り付けられているメモリの総容量を選択します。
5. [OK] をクリックします。

HP Jetdirect プリント サーバー カードの取り付け

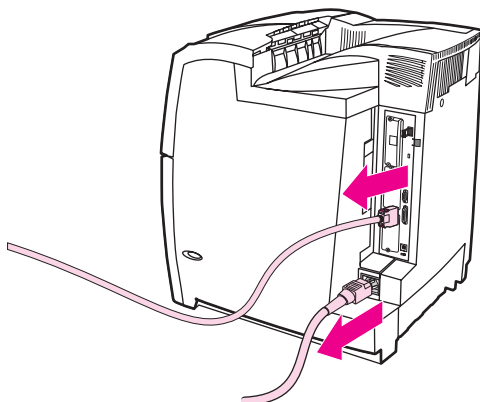
HP Jetdirect プリント サーバー カードは、EIO スロットが実装された基本モデル プリンタに取り付けることができます。

HP Jetdirect プリント サーバー カードを取り付けるには

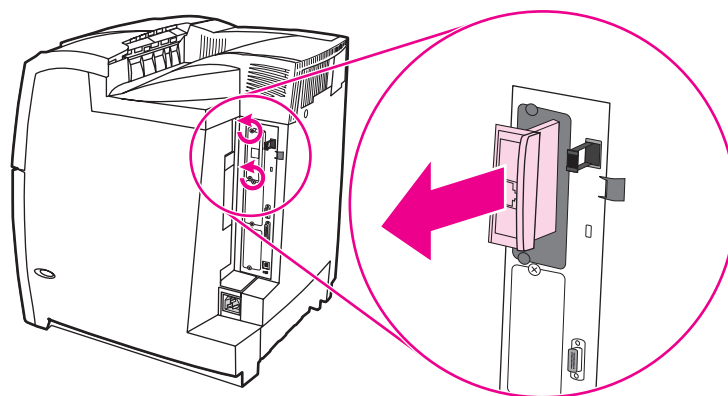
1. プリンタの電源を切ります。



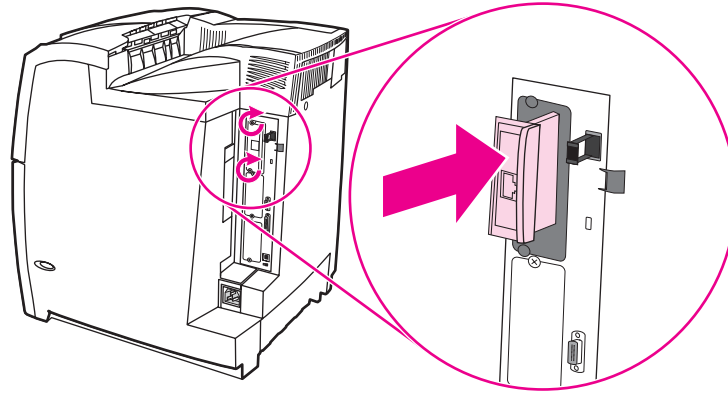
2. すべての電源ケーブルとインターフェース ケーブルを取り外します。



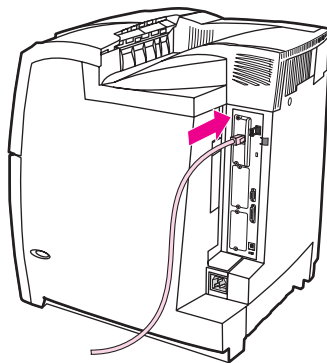
3. 空の EIO スロットを見つけます。EIO スロットのカバーとプリンタを固定している 2 個の留めネジを緩めて外し、カバーを取り外します。これらのネジとカバーはもう必要ありません。



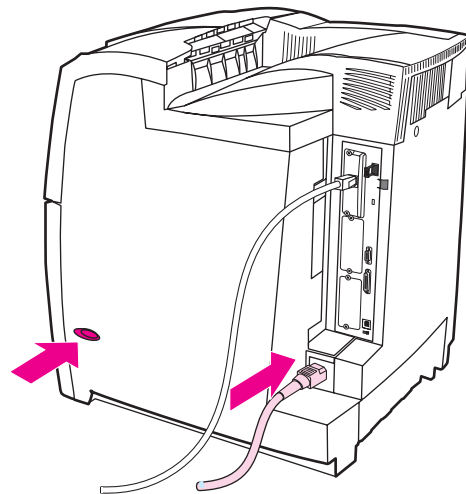
4. HP Jetdirect プリント サーバー カードを EIO スロットにしっかりと挿入します。プリント サーバー カードに付属の留めネジをはめ、締めます。



5. ネットワーク ケーブルをつなぎます。



6. 電源ケーブルをつなぎ直し、プリンタの電源を入れます。



7. 設定ページを印刷します (「[設定ページ](#)」を参照してください)。プリンタ設定ページやサプライ品ステータス ページだけでなく、ネットワーク設定およびステータス情報が含まれている HP Jetdirect 設定ページも印刷してください。

印刷されない場合は、プリント サーバー カードを取り外して取り付け直し、スロットにしっかりと固定してください。

8. 次のいずれかの手順を実行します。

- 正しいポートを選択します。手順については、コンピュータまたは OS のマニュアルを参照してください。
- ソフトウェアをインストールし直し、ネットワーク インストール プロセスを確認します。

B

サプライ品とアクセサリ

米国からサプライ品を注文する場合は、<http://www.hp.com/go/ljsupplies> をご覧ください。米国以外からサプライ品を注文する場合は、<http://www.hp.com/ghp/buyonline.html> をご覧ください。アクセサリを注文する場合は、<http://www.hp.com/go/accessories> をご覧ください。

予備の部品および消耗品の入手可能期間

この製品の予備の部品およびサプライ品は、製品の製造中止日から少なくとも 5 年間は入手することができます。

ネットワーク接続を使用してプリンタの内蔵 Web サーバーから直接注文する

次の手順を使用して、内蔵 Web サーバーから印刷用サプライ品を直接注文します (「[内蔵 Web サーバーの使用](#)」を参照)。

1. コンピュータの Web ブラウザに、プリンタの IP アドレスを入力します。プリンタ ステータス ウィンドウが表示されます。または、注意電子メールに示された URL にアクセスします。
2. **[その他のリンク]** をクリックします。
3. **[サプライ品の注文]** をクリックします。ブラウザが起動し、プリンタに関する情報を HP に送信するためのページが表示されます。このページでは、プリンタの情報を HP に送信せずにサプライ品を注文することもできます。
4. 注文する品目のパーツ番号を選択して、画面の指示に従います。

プリンタのソフトウェアから直接注文する (コンピュータに直接接続されたプリンタの場合)

このプリンタのソフトウェアには、ご使用のコンピュータからサプライ品やアクセサリを直接注文できる機能があります。この機能を使用するには以下の3つの条件があります。

- ご使用のコンピュータに「プリンタ ステータスと警告」ソフトウェアがインストールされていること ([カスタム インストール] オプションを使用してインストールします)
- ご使用のコンピュータとプリンタがパラレル ケーブルを介して直接接続されていること。詳細については、「[パラレル設定](#)」をご覧ください。
- インターネットにアクセスできること

コンピュータのソフトウェアから印刷用サプライ品を直接注文するには

1. 画面の右下 (システム トレイ内) にある **[プリンタ]** アイコンをクリックします。ステータス ウィンドウが表示されます。
2. ステータス ウィンドウの左側の、該当する **[プリンタ]** アイコンをクリックします。
3. ステータス ウィンドウの上部にある **[サプライ品]** リンクをクリックします。また、下側にスクロールしてサプライ品ステータスを表示することもできます。
4. **[サプライ品の注文]** をクリックします。ブラウザによって、サプライ品の購入ページが表示されます。
5. 注文するサプライ品を選択します。

サプライ品、アクセサリ、パーツ番号 (日本で販売されているサプライ品、アクセサリについては、弊社ホームページでご確認ください。)

部品	パーツ番号	タイプ/サイズ
メモリ	J6073A	プリンタ ハード ディスク
	Q2630A	同期 128 MB DIMM (SDRAM)
	Q2631A	同期 256 MB DIMM (SDRAM)
アクセサリ	J7934A	EIO Jetdirect
	C9669B	プリンタ スタンド
	C7130B	500 枚用紙フィーダ (トレイ 3、4、および 5、オプション)
プリンタ サプライ品	C9730A	プリント カートリッジ (黒)
	C9731A	プリント カートリッジ (シアン)
	C9732A	プリント カートリッジ (イエロー)
	C9733A	プリント カートリッジ (マゼンタ)

サプライ品、アクセサリ、パーツ番号 (日本で販売されているサプライ品、アクセサリについては、弊社ホームページでご確認ください。)(続き)

部品	パーツ番号	タイプ/サイズ
	C9734B	イメージ トランスファー キット
	Q3984A	イメージ フューザ キット (110V)
	Q3985A	イメージ フューザ キット (220V)
ケーブル	C2946A	IEEE-1284 準拠パラレル ケーブル、長さ 3 m (約 10 フィート)、25 ピン オス コネクタと 36 ピン メス ミニ コネクタ (C サイズ) 付き
用紙	C2934A	HP Color LaserJet Transparencies (レター) 50 枚
	C2936A	HP Color LaserJet Transparencies (A4) 50 枚
	92296T	HP LaserJet Monochrome OHP 用紙 (レター)
	92296U	HP LaserJet Monochrome OHP 用紙 (A4)
	C4179A	HP LaserJet Soft Gloss 用紙 (レター) 200 枚
	C4179B	HP LaserJet Soft Gloss 用紙 (A4) 200 枚
	Q1298A	HP LaserJet 耐久紙 (レター)
	Q1298B	HP LaserJet 耐久紙 (A4)
	HPU1132	HP Premium Choice LaserJet 用紙 (レター)
	CHP410	HP Premium Choice LaserJet 用紙 (A4)
	HPJ1124	HP LaserJet 用紙 (レター)
	CHP310	HP LaserJet 用紙 (A4)
リファレンス マニュアル	5963-7863	HP LaserJet Printer Family Print Media Guide

プリンタのソフトウェアから直接注文する (コンピュータに直接接続されたプリンタの場合)

サプライ品、アクセサリ、パーツ番号 (日本で販売されているサプライ品、アクセサリについては、弊社ホームページでご確認ください。)(続き)

部品	パーツ番号	タイプ/サイズ
	5021-0337	<p>PCL/PJL Technical Reference Package</p> <p>ダウンロードが可能なバージョンについては、 http://www.hp.com/support/cj5550 をご覧ください。アクセスした後、【マニュアル】をクリックしてください。</p>



サービスおよびサポート

Hewlett-Packard 社製品限定保証

HP 製品	限定保障期間
HP Color LaserJet 5550、HP Color LaserJet 5550n、HP Color LaserJet 5550dn、HP Color LaserJet 5550dtn、および HP Color LaserJet 5550hdn プリンタ	1 年間限定保証

HP は、製品購入後上記の期間中、HP のハードウェア製品およびアクセサリに対しては、部品および製造上の不具合についてエンドユーザー カスタマに保証します。HP は、保証期間中にこのような不具合の通知を受けた場合は、自らの判断に基づき不具合があると証明された製品の修理または交換を行います。交換製品は新品か、または新品と同様の機能を有する製品のいずれかになります。

HP は、製品購入後上記の期間中、HP のソフトウェアに対しては、当該ソフトウェアが適切にインストールされかつ使用されている限りは、部品および製造上の不具合によりプログラミング インストラクションの実行が妨げられないことを保証します。HP は、保証期間中にこのような不具合の通知を受けた場合は、当該不具合によりプログラミング インストラクションが実行できないソフトウェアメディアの交換を行います。

HP は、HP の製品の動作が中断されないものであったり、エラーが皆無であることは保証しません。なお、HP が HP の製品を相当期間内に修理または交換できなかった場合、お客様は、当該製品を返却することで、当該製品の購入金額を HP に請求できます。

HP の製品は、一部、新品と同様の機能を有する再生部品を使用している場合や、偶発的事情により一時使用された部品を使用している場合があります。

本保証は、以下に起因する不具合に対しては適用されません。(a) 不適当または不完全な保守、校正に因るとき。(b) HP が供給しないソフトウェア、インタフェース、または消耗品に因るとき。(c) HP が認めない改造に因るとき。(d) 表示した環境仕様の範囲外での動作に因るとき。(e) 据付場所の不備または保全の不適合に因るとき。

HP の限定保証は、HP が製品のサポートを提供し、かつ製品を販売している国/地域で有効です。お客様の受け取る保証サービスは、国/地域の標準規定によって異なる場合があります。HP は、法律または規制上の理由で製品を機能させる意図のなかった国/地域で動作するように製品の形態、整合性、または機能を変更しません。特定目的のための適合性や市場商品力についての暗黙の保証は、上記で明記された保証の保証期間に限定されます。一部の国/地域では、暗黙の保証の保証期間を制限できない場合があるため、上記の制限や責任の排除はお客様に適用されない場合があります。本保証は特定の法律上の権利をお客様に認めるものです。また、お客様は、その国/地域の法律によっては、他の権利も認められる場合があります。

本保証書の責任が、HP の唯一で排他的な責任です。上記を除き、HP は、データの消失、直接的、特別、付随的、結果的 (逸失利益を含む)、またはその他一切の損害につき、契約、不法行為、その他いかなる法理に基いても、責任を負いません。一部の国/地域では、付随的または結果的な損害の排除や制限を認めない場合があり、上記の制限や排除はお客様に適用されない場合があります。

本保証書の保証条件は、お客様に対する製品の販売に適用される法的な権利を除外、制限、または変更するものではなく、その権利に付加されるものです。

プリント カートリッジおよびイメージ ドラムの限定保証

HP 製品は材料上または製造上の瑕疵がないことが保証されています。

この限定保証は、(a) トナーの再充填、再生、または改ざんした製品、(b) 誤用、不適切な保管、またはプリンタ製品の公表されている環境仕様以外で使用情况の問題、(c) 通常の使用により摩耗した製品には適用されません。

限定保証サービスを受けるには、問題を記述した書面と印刷サンプルを添付して製品を購入店に返品するか、HP カスタマ サポートにお問い合わせください。HP は、自らの判断で、不具合があると証明された製品を交換するか、またはお客様に購入価額を払い戻します。

現地の法律で許容されている範囲内において、上記の保証は 排他的であり、その他の保証や条件は、書面または口頭を問わず、明示および黙示されません。HP 社は、商品性、満足、のゆく品質または特定の目的に対する適合性を含むいかなる黙示的な保証または条件に対する責任も負いません。

現地の法律で許されている範囲内において、契約あるいは法に基づくか否かにかかわらず、いかなる場合であっても、直接的損害、特殊な損害、間接的損害、必然的損害 (利益逸失やデータ消失を含む)、その他の損害に対して、HP 社およびその代理店は一切の責任を負いません。

ここに含まれている保証条項は、法律で許される範囲を除いて、本製品の販売に適用されるお客様の必須の法的権利を除外、制限、変更するものではなく、それらの権利に追加されるものです。

HP の優待保証。Color LaserJet イメージ フューザ キットおよびイメージ トランスファー キットの限定保証

この HP 製品は、プリンタのコントロールパネルに耐用期限が近づいたことが表示されるまで、材料および仕上げに不具合がないことを保証します。

この限定保証は、(a) 改造、再生、または改ざんした製品、(b) 誤用、不適切な保管、またはプリンタ製品の公表されている環境仕様以外で使用情况の問題、(c) 通常の使用により摩耗した製品には適用されません。

限定保証サービスを受けるには、問題を記述した書面を添付して製品を購入店に返品するか、HP カスタマ サポートにお問い合わせください。HP は、自らの判断で、不具合があると証明された製品を交換するか、またはお客様に購入価額を払い戻します。

現地の法律で許されている範囲内において、上記の保証は排他的であり、その他の保証や条件は、書面または口頭を問わず、明示および黙示されません。HP 社は、商品性、満足のゆく品質または特定の目的に対する適合性を含むいかなる黙示的な保証または条件に対する責任も負いません。

現地の法律で許されている範囲内において、契約あるいは法に基づくか否かにかかわらず、いかなる場合であっても、直接的損害、特殊な損害、間接的損害、必然的損害 (利益逸失やデータ消失を含む)、その他の損害に対して、HP 社およびその代理店は一切の責任を負いません。

ここに含まれている保証条項は、法律で許される範囲を除いて、本製品の販売に適用されるお客様の必須の法的権利を除外、制限、変更するものではなく、それらの権利に追加されるものです。

HP 社保守契約

HP 社では、幅広いサポートの需要を満たすため複数のタイプの保守契約をご用意しています。保守契約は標準保証に含まれていません。サポート サービスは国/地域によって異なります。ご利用可能なサービスについては、最寄りの HP 販売店にお問い合わせください。

オンサイト サービス契約

お客様のニーズに合ったサポートを提供するため、HP 社では 3 段階のオンサイト サービス契約で対応いたします。

優先オンサイト サービス

この契約では、HP 社の通常営業時間内にお電話を頂くと 4 時間以内に対応します。

翌日オンサイト サービス

この契約では、サービスを申し込まれた次の営業日までにサポートを提供します。対象時間の延長および HP 社が規定するサービス エリア外への出張は、ほとんどのオンサイト契約で可能です (追加料金)。

週間 (ボリューム) オンサイト サービス

この契約では、多数の HP 社製品をお持ちの企業を毎週定期的に訪問します。この契約は、プリンタ、プロッタ、コンピュータ、およびディスク ドライブを含む、25 台以上のワークステーション製品を使用している現場を対象としています。

D

プリンタの仕様

物理的寸法

製品	高さ	奥行	幅	重量
HP Color LaserJet 5550	640 mm	704 mm	577 mm	60 kg
オプショントレイ 3 とスタンドを取り付けた HP Color LaserJet 5550n および HP Color LaserJet 5550dn	833 mm	718 mm	630 mm	111 kg
オプショントレイ 2、3、およびスタンドを取り付けた HP Color LaserJet 5550dtn	965 mm	718 mm	630 mm	126 kg
オプショントレイ 3、4、5、およびスタンドを取り付けた HP Color LaserJet 5550hdn	1097 mm	718 mm	630 mm	141 kg

電氣的仕様

警告！

電源条件は、販売された国/地域によって異なります。動作電圧は変更しないでください。変更するとプリンタに損傷を与え、製品の保証が無効になる場合があります。

	110V モデル	230V モデル
電源条件	100 ~ 127V (± 10%) 50/60Hz (±2Hz)	220 ~ 240V (± 10%) 50/60Hz (±2Hz)
定格短期間電流	7.0A	3.0A

	消費電力 (平均、単位は W) ¹			
製品モデル	印刷 (28 PPM) ²	印刷可能 ⁴	パワーセーブ (スリープ 2) ³	オフ
HP Color LaserJet 5550	611W	93W	23W	0.3W
HP Color LaserJet 5550n	614W	93W	24W	0.3W
HP Color LaserJet 5550dn	630W	93W	24W	0.3W
HP Color LaserJet 5550dtn	630W	93W	24W	0.3W
HP Color LaserJet 5550hdn	632W	93W	28W	0.3W

¹ 2004 年 2 月 2 日時点での値です。値は変わることがありますので、最新の情報については、<http://www.hp.com/support/clj5550> をご覧ください。

² 報告される電源は、すべての標準電圧を使用してカラーおよびモノクロ印刷で測定された最高値です。

³ 印刷可能モードからスリープ 2 までのデフォルトの時間は 30 分です。

⁴ 印刷可能モードでの熱損失は 318 BTU/時です。

動作環境仕様

環境	許容値
温度	15 ~ 27°C
湿度	RH 10 ~ 70%

注記

これらの値は変更されることがあります。最新の情報については、<http://www.hp.com/support/clj5550> をご覧ください。

稼動音^{1、2}

発生騒音レベル	ISO 9296 準拠宣言
印刷 (28PPM)	$L_{WA} = 6.6$ ベル (A) [66 dB (A)]
印刷可能	$L_{WA} = 4.9$ ベル (A) [49 dB (A)]
音圧レベル - Bystander Position での音圧	ISO 9296 準拠宣言
印刷 (28PPM)	$L_{pAm} = 49$ dB (A)
印刷可能	$L_{pAm} = 33$ dB (A)

¹ 2004 年 1 月 25 日時点での値です。値は変わることがありますので、最新の情報については、<http://www.hp.com/support/clj5550> をご覧ください。

² テストされた設定：基本構成で標準トレイから A4 モノクロ印刷

環境仕様

仕様	許容値
温度	15 ～ 27℃
湿度	RH 10 ～ 70%

E

規制に関する情報

FCC 規格

本装置をテストした結果、クラス B デジタル デバイスの基準に達し、FCC 規則のパート 15 に準拠していることが確認されました。これらの基準は、居住空間に装置を設置した場合の受信障害に対するしかるべき防止策を提供することを目的としています。本装置は、無線周波エネルギーを発生、使用し、放射する可能性があります。指示に従って本装置を設置し使用していない場合、無線通信に支障をきたす場合があります。しかし、特定の設置条件で障害が発生しないことを保証するものではありません。本装置の電源の投入時および切断時に、ラジオやテレビの電波受信に支障がある場合、次の処置の 1 つまたは複数を試すことをお勧めします。

- 受信アンテナの向きを変えるか、または設置場所を変える
- 装置と受信機の距離を広げる
- 受信機が接続されている電気回路とは別の回路上のコンセントに本装置を接続する
- 本装置の販売店、またはラジオ/テレビの専門技術者に相談する

注記

HP が明示的に認めていないプリンタへの変更や改造を行うと、本装置を使用するユーザーの権利が無効になる場合があります。

FCC 規則の Part 15 の Class B 基準に準拠するには、シールド付きインタフェース ケーブルを使用してください。

環境製品スチュワードシップ プログラム

環境の保護

Hewlett-Packard 社は環境保全を考慮した上で、高品質の製品をお届けしています。この製品は、いくつかの点で環境への影響を最小限に抑えるように設計されています。

オゾン放出

この製品は、オゾン ガス (O₃) をほとんど発生しません。

エネルギー消費量

パワーセーブモードではエネルギー消費量がかなり低下します。このモードでは天然資源を節約し、コストを削減しますが、このプリンタの高いパフォーマンスには影響を与えません。この製品は、ENERGY STAR® (国際エネルギー スター プログラム) の認定を受けています。このプログラムは、省エネルギーのオフィス機器の開発を奨励する自主的なプログラムです。



ENERGY STAR は、米国環境保護庁の米国における登録済みのサービス マークです。Hewlett-Packard 社は、ENERGY STAR® のパートナーとして、この製品がエネルギー効率に関する ENERGY STAR® の基準 (バージョン 3.0) に適合していると判断しました。詳細については、<http://www.energystar.gov/> をご覧ください。

用紙の使用

この製品のオプションの自動両面印刷機能を使用すると、用紙の使用量を削減し、その結果天然資源への需要を減らすことができます。

プラスチック

25 g を超えるプラスチック部品には、国際規格に基づく材料識別マークが付いているため、プリンタを処分する際にプラスチックを正しく識別することができます。

HP LaserJet 用サプライ品

多くの国/地域では、この製品のプリント カートリッジは、HP 印刷サプライ品回収およびリサイクル プログラム (HP Printing Supplies Returns and Recycling Program) を通じて HP に返却することができます。利用しやすい無料の回収プログラムは 48 か国/地域以上で実施されています。新しい HP LaserJet プリント カートリッジおよびサプライ品の箱には多言語によるプログラムの説明が同梱されています。

HP 印刷サプライ品回収およびリサイクル プログラムの説明

1990 年以来、HP 印刷サプライ品回収およびリサイクル プログラムによって、4,700 万個以上の使用済み LaserJet プリンタ カートリッジが回収されました。HP LaserJet プリンタ カートリッジとサプライ品は回収後、まとめて資源回収業者に送られ、分解されます。徹底した品質検査の後、一部の部品が再生され、新しいカートリッジに使用されます。残りの部材は分別され、他企業がさまざまな製品を製造する際に原材料として再利用されます。

- **米国におけるリサイクル品の回収**— 使用済みトナー カートリッジとサプライ品の環境保全に役立つようリサイクルを目指し、HP 社は一括回収を推奨しています。複数のカートリッジをまとめて、カートリッジのパッケージに同封されている宛先記入済み郵送料前払いの UPS ラベルを 1 枚貼って送付してください。米国内での詳細は、フリーダイヤル 1-800-340-2445 に電話でお問い合わせになるか、HP LaserJet サプライ品 Web サイト <http://www.hp.com/recycle> をご覧ください。
- **米国以外でのリサイクル品の回収**— 米国以外での HP サプライ品回収およびリサイクルプログラムについては、最寄りの HP 販売サービス店にお問い合わせになるか、Web サイト <http://www.hp.com/recycle> にアクセスしてください。

再生紙

この製品では、用紙が『*HP LaserJet Printer Family Print Media Guide*』に記載されている基準に適合している場合に限り、再生紙を使用することができます。この製品には、EN12281:2002 に準拠する再生紙を使用することができます。

材料の制限

この製品にはバッテリーが付いていません。

この製品には水銀は使用されていません。

リサイクル情報については、<http://www.hp.com/recycle> にアクセスするか、最寄りの代理店にお問い合わせになるか、あるいは半導体業界連合の Web サイト <http://www.eiae.org> にアクセスしてください。

材料の安全性データシート (MSDS)

材料の安全性データ シート (MSDS) は <http://www.hp.com/go/msds> で入手することができます。

詳細について

HP 環境保全プログラムは次のとおりです。

- この製品や多くの関連 HP 製品についての製品環境プロフィール
- HP 社の環境への貢献
- HP 社の環境管理システム
- HP 社の製品回収およびリサイクル プログラム
- 材料の安全性データシート

<http://www.hp.com/go/environment> または <http://www.hp.com/hpinfo/community/environment> をご覧ください。

適合宣言

適合宣言

ISO/IEC Guide 22 および EN 45014 に基づく

製造者名 : Hewlett-Packard Company
製造者の所在地 : 11311 Chinden Boulevard
Boise, Idaho 83714-1021, USA

次の製品の適合を宣言します。

製品名 : HP Color LaserJet 5550/5550n/5550dn/5550dtn/5550hdn
製品番号 : 4) BOISB-0310-00

次のアクセサリを含みます。
Q3956A - 500 枚給紙トレイ (オプション)
Q9669A -- プリンタ スタンド (オプション)
すべて

製品オプション :

次の製品仕様に準拠しています。

安全性 : IEC 60950:1999 / EN60950: 2000
IEC 60825-1:1993 +A1:1997 +A2:2001 / EN 60825-1:1994 +A11:1996 +A2:2001
(クラス 1 レーザ/LED 製品)
GB4943-2001

EMC (電磁適合性) : CISPR 22:1997 / EN 55022:1998 クラス B¹⁾³⁾
EN 61000-3-2:1995 / A14
EN 61000-3-3:1995 / A1
EN 55024:1998
FCC タイトル 47 CFR、パート 15 クラス B²⁾、ICES-003、Issue 3
AS / NZS 3548:1995 + A1 + A2、GB9254-1998、GB17625.1-1998、CNS13438

補足情報 :

さらに、この製品は EMC Directive 89/336/EEC および Low Voltage Directive 73/23/EEC の要件に準拠し、それに基づいて CE 認定マークを保有しています。

1) この製品は、Clause 9.5 (まだ実施されていない) を除く規格に対して製品をテストする、一般的な Hewlett-Packard 社製パーソナル コンピュータ システム構成でテストされています。

2) このデバイスは、FCC 規制のパート 15 に準拠します。操作には次の 2 つの条件が適用されます。(1) このデバイスが妨害とならないこと
(2) このデバイスが、望ましくない操作の原因となる妨害を含め、被った妨害を受け入れる必要があること

3) この製品には、ローカル エリア ネットワーク (LAN) オプションが装備されています。LAN コネクタにインタフェース ケーブルをつなぐと、本製品は、次の事例が適用される EN55022 および CNS13438 クラス A の要件を満たします。「警告 : これはクラス A 製品です。一般家庭の環境で本製品を使用すると、無線障害波が発生する可能性があります。この場合、ユーザーが適切な対策を講ずる必要があります。」

4) 規制に準拠するため、この製品には製品番号が割り当てられています。製品番号は、製品名や製造番号とは異なるので注意してください。

Boise, Idaho 83713, USA

2003 年 12 月 5 日

規制に関する問い合わせ先 :

オーストラリア国内の問い合わせ先 : Product Regulations Manager, Hewlett-Packard Australia, Ltd. 31-41 Joseph Street Blackburn, Victoria 3130, Australia

ヨーロッパ各国/地域の問い合わせ先 : 最寄りの Hewlett-Packard 販売代理店およびサービス事務所、または Hewlett-Packard GmbH, Department HQ-TRE / Standards Europe Herrenberger Straße 140 Böblingen, D-71034, Germany (+49-7031-14-3143)

米国内の問い合わせ先 : Product Relations Manager, Hewlett-Packard Company PO Box 15, Mail Stop 160 Boise, ID 83707-0015, USA (208-396-6000)

レーザーの安全性

米国食品医薬品局の医療機器・放射線製品センタ (CDRH) では、1976 年 8 月 1 日以降に生産されたレーザー製品の規定を定めています。米国で販売される製品では規定への準拠が必須です。プリンタは、1968 年の放射線規制法に基づく米国保健社会福祉省 (DHHS) の放射線性能基準のもと、「クラス 1」のレーザー製品に認定されています。プリンタ内で放射される放射線は保護用の筐体および外部カバー内に密封されるので、ユーザーの通常の使用状況ではレーザービームが漏れることはありません。

警告！

このユーザーズガイドに指定されていない制御を使用したり、調整を行ったり、手順を実行したりすると、危険な放射線が漏れる場合があります。

カナダ DOC 規格

カナダ EMC クラス B の要件に準拠しています。

«Conforme à la classe B des normes canadiennes de compatibilité électromagnétiques. «CEM».»

韓国 EMI 規格

사용자 안내문 (B 급 기기)

이 기기는 비업무용으로 전자파장해검정을 받은 기기로서, 주거지역에서는 물론 모든 지역에서 사용할 수 있습니다.

VCCI 規格（日本）

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取り扱い説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

フィンランドのレーザ安全規定

Luokan 1 laserlaite

Klass 1 Laser Apparat

HP Color LaserJet 5550, HP Color LaserJet 5550n, HP Color LaserJet 5550dn, HP Color LaserJet 5550dtn, HP Color LaserJet 5550hdn laserkirjoitin on käyttäjän kannalta turvallinen luokan 1 laserlaite. Normaaliassa käytössä kirjoittimen suojakotelointi estää lasersäteiden pääsyn laitteen ulkopuolelle. Laitteen turvallisuusluokka on määritetty standardin EN 60825-1 (1994) mukaisesti.

VAROITUS !

Laitteen käyttäminen muulla kuin käyttöohjeessa mainitulla tavalla saattaa altistaa käyttäjän turvallisuusluokan 1 ylittävälle näkymättömälle lasersäteilylle.

WARNING !

Om apparaten används på annat sätt än i bruksanvisning specificerats, kan användaren utsättas för osynlig laserstrålning, som överskrider gränsen för laserklass 1.

HUOLTO

HP Color LaserJet 5550, HP Color LaserJet 5550n, HP Color LaserJet 5550dn, HP Color LaserJet 5550dtn, HP Color LaserJet 5550hdn -kirjoittimen sisällä ei ole käyttäjän huollettavissa olevia kohteita. Laitteen saa avata ja huoltaa ainoastaan sen huoltamiseen koulutettu henkilö. Tällaiseksi huoltotoimenpiteeksi ei katsota väriainekasetin vaihtamista, paperiradan puhdistusta tai muita käyttäjän käsikirjassa lueteltuja, käyttäjän tehtäväksi tarkoitettuja ylläpitotoimia, jotka voidaan suorittaa ilman erikoistyökaluja.

VARO !

Mikäli kirjoittimen suojakotelo avataan, olet alttiina näkymättömälle lasersäteilylle laitteen ollessa toiminnassa. Älä katso säteeseen.

WARNING !

Om laserprinterns skyddshölje öppnas då apparaten är i funktion, utsättas användaren för osynlig laserstrålning. Betrakta ej strålen. Tiedot laitteessa käytettävän laserdiodin säteilyominaisuuksista: Aallonpituus 775-795 nm Teho 5 m W Luokan 3B laser.

用語集

BOOTP

「ブートストラップ プロトコル」(Bootstrap Protocol) の省略形。コンピュータが自身の IP アドレスを見つける際に使用するインターネット プロトコル。

DHCP

Dynamic Host Configuration Protocol の省略形。ネットワーク接続された個々のコンピュータまたは周辺機器は、DHCP を利用して IP アドレスなどの自身の設定情報を検出できます。

DIMM

Dual In-line Memory Module の省略形。メモリ チップを収容するモジュール。

EIO

Enhanced Input/Output の省略形。HP プリンタに内蔵プリント サーバー、ネットワーク アダプタ、ハード ディスク、および他のプラグイン機能を追加するためのハードウェア インタフェース。

EPS

Encapsulated PostScript の省略形。グラフィックスファイルの一種。

FIR

Fast InfraRed の省略形。InfraRed ワイヤレス印刷機能。

HP Jetdirect

HP のネットワーク印刷製品。

HP Web Jetadmin

HP Jetdirect プリント サーバーに接続した周辺機器をコンピュータが管理できるようにする、HP 社製の Web ベースのプリンタ管理ソフトウェア。

I/O

「入力/出力」(Input/Output) の省略形。コンピュータのポート設定に関する説明に使用する用語です。

IP アドレス

ネットワーク接続されているコンピュータ デバイスに割り当てられる固有の番号。

IPX/SPX

Internetwork Packet Exchange/Sequenced Packet Exchange の省略形。

MOPy

「複数部オリジナル印刷」(Multiple Original Prints) 機能を指す HP 独自の用語。

PostScript エミュレーション

Adobe PostScript をエミュレートするソフトウェアで、印刷されたページを記述するプログラミング言語。

PCL

「プリンタ制御言語」(Printer Control Language) の省略形。

PJL

「プリンタ ジョブ言語」(Printer Job Language) の省略形。

PostScript

Adobe Systems 社のページ記述言語。

PPD

「PostScript プリンタ記述」(PostScript Printer Description) の省略形。

RAM

「ランダム アクセス メモリ」(Random Access Memory) の省略形。変更される可能性のあるデータを保存するために使用されるコンピュータ メモリ的一种。

RARP

コンピュータや周辺機器がその固有の IP アドレスを特定するときに使用するプロトコルである Reverse Address Resolution Protocol の省略形。

RJ-45

通常の電話回線によるデータ転送に使用されるコネクタのタイプ。

ROM

「読み取り専用メモリ」(Read-Only Memory) の省略形。変更できないデータを保存するために使用するコンピュータ メモリ的一种。

TCP/IP

国際通信規格となった、米国国防総省開発のインターネット プロトコル。

グレースケール

グレーのさまざまな階調。

コントロール パネル

プリンタ上の、ボタンや表示画面で構成される領域。コントロール パネルからは、プリンタ設定を設定したり、プリンタのステータスに関する情報を入力したりできます。

コピー用紙

コピー機またはレーザ プリンタで使用する用紙の一般名。

サプライ品

消耗品として交換する物品。HP Color LaserJet 5550 プリンタのサプライ品としては、プリント カートリッジ (4 種類)、トランスファー ユニット、フューザなどがあります。

周辺機器

コンピュータと連動するプリンタ、モデム、記憶システムなどの補助デバイス。

セレクト

デバイスを選択する際に使用する Macintosh のアクセサリ。

双方向通信

双方向のデータ送信。

デフォルト

ハードウェアまたはソフトウェアの通常または標準の設定。

トナー

画像を印刷メディア上に形成する、黒またはカラーの細かいパウダー状のインク。

トランスファー ユニット

プリンタ内部で用紙を給送し、プリント カートリッジのトナーを用紙に送る黒いプラスチック製のベルト。

トレイ

白紙の用紙を収容する入れ物。

ネットワーク管理者

ネットワークの管理担当者。

ネットワーク

情報を共有するために電話回線およびその他の手段で相互接続されたコンピュータ システム。

ハーフトーン パターン

ハーフトーン パターンは、さまざまなサイズのインク ドットで写真などの連続階調画像を生成します。

パラレル ケーブル

プリンタを、ネットワークに接続するのではなくコンピュータに直結するために使用するコンピュータ ケーブルのタイプ。

パラレル ポート

パラレル ケーブルでつないだデバイスの接続部。

パーソナリティ

プリンタまたはプリンタ言語に特有な機能または特徴。

ビン

印刷されたページを保持する入れ物。

ピクセル

画面に表示される画像の面積の最小単位である「画素」の省略形。

ファームウェア

プリンタ内部の読み取り専用メモリに保存されているプログラム。

フォント

書体別に分類した文字、数字、および記号のすべてのセット。

フューザ

用紙または他の印刷メディアにトナーを熱で溶着させる装置。

プリンタ ドライバ

コンピュータがプリンタの機能を利用できるようにするソフトウェア プログラム。

ページバッファ

プリンタでページの画像を印刷する際にそのページのデータを保存するための一時的なプリンタのメモリ。

マクロ

1つのキーストロークやコマンドで一連のアクションまたは命令を実行できるもの。

メディア

プリンタで画像を印刷するときに使用する用紙、ラベル、OHP フィルム、およびその他のもの。

メモリ タグ

特定のアドレスを持つメモリ パーティション。

モノクロ

単色、白と黒。すなわち無色であること。

ラスター画像

ドットで構成された画像。

両面印刷

用紙の両面に印刷できる機能。

レンダリング

テキストまたはグラフィックスを出力するためのプロセス。

索引

D

DIMM (デュアル インライン メモリ モジュール)
インストール 251

E

EIO (拡張 I/O)
設定 74

F

FCC 規格 275

H

HP Jetdirect プリント サーバー
取り付ける 259
HP Web Jetadmin
電子メール アラートの設定による 146
トナー残量の確認 139
HP ツールボックス
使用 123

I

I/O メニュー 50
IP アドレス 65
IP アドレス
表示 54

P

PIN (暗証番号)
プライベート ジョブ 110

R

RAM (ランダム アクセス メモリ) 10

U

USB 構成 72

あ

アクセサリ
注文 263
安全規定
フィンランドのレーザ安全規定 280
レーザの安全性 279

い

今すぐ更新 13

イメージ

印刷 98
印刷
ブックレット 104
印刷ジョブの制御 78
印刷品質メニュー 46
印刷メニュー 45
印刷要求の取り消し 107

え

エラー
自動継続 58

か

解除可能な警告
表示時間の設定 58
カスタマ ケア センタ 136
紙詰まり
位置 189
一般的な原因 191
解除 189
電子メール アラートの設定 146
封筒 229
紙詰まり解除
設定 60
カラー
HP ImageREt 3600 128
sRGB 129
管理 130
グレースケールでの印刷 130
使用する 128
調整 130
ハーフトーン オプション 130
プリンタとモニタ 132
マッチング 132
カラー オプション
設定 54
カラー サプライがなくなりました
報告 59
Korean EMI statement 279

き

規格

FCC 275

給紙トレイ

設定する 55

設定 44, 82

く

グレースケール印刷 130

け

言語

変更 60

こ

コントロール パネル

概要 31

共有環境で使用する 62

空白表示 231

設定する 53

ディスプレイ 32

プリンタ パーソナリティ 57

ボタン 32, 35

メッセージ 161

メニュー 37, 38

問題 234

ランプ 32, 36

さ

サービス

契約 270

サブネットマスク 66

サプライ品切れ

警報の設定 146

サプライ品残量少

電子メール アラートの設定 146

報告 59

サプライ品ステータス ページ

印刷 117

説明 43

サプライ品

交換時期 137

注文 263

し

システムのセットアップメニュー 47

自動継続 58

仕様

音響雑音 273

温度 274

湿度 274

電氣的 272

使用状況ページ

印刷 117

説明 43

情報メニュー 43

ジョブ取得メニュー 42

ジョブの保存

印刷 109

消去 110

ジョブのクイック コピー 109

ジョブの試し刷りと保留 109

プライベート ジョブ 110

保管 108

ジョブ保存限界 53

ジョブ保留タイムアウト 53

診断メニュー 52

せ

製品スチュワードシップ 276

設定

電子メール アラート 146

設定ページ

印刷 116

そ

ソフトウェア

Macintosh 17

アプリケーション 27

インストール 18, 24

ネットワーク 25

ユーティリティ 26

て

適合宣言 278

電子メール アラート

設定 146

と

特殊な条件

カスタムサイズ用の紙 106

最初のページ (個別) 106

ブランクのバック カバー 106

ドライバの自動設定 13

トラブルシューティング

OHP フィルム 240

OHP フィルム 228

印字品質 240

紙詰まり 189

カラー印刷の問題 235

コントロール パネルの問題 234

ソフトウェア アプリケーション 239

チェックリスト 157

プリンタ出力の問題 237

プリンタの応答 231

メディアの取り扱いに関する問題 225

両面印刷 230

な

内蔵 Web サーバー
 警報の設定 146
 サプライ品の注文 263
 使用 120
 説明 26
 トナー残量の確認 138

に

日本 VCCI 規格 279

ね

ネットワーク
 AppleTalk 75
 DLC/LLC の無効化 69
 I/O インタフェース 74
 IPX/SPX の無効化 68
 IP アドレス 65
 Novell NetWare 75
 Novell NetWare フレーム タイプ 64
 syslog サーバー 67
 TCP/IP パラメータ 65
 UNIX/Linux 75
 Windows 75
 アイドル タイムアウト 69
 管理ツール 27
 サブネット マスク 66
 設定 64
 ソフトウェア 25
 プロトコルの無効化 68
 リンク速度 70
 ローカルおよびデフォルト ゲートウェイ 67

は

パーソナリティ
 設定する 57
パラレル設定 71
パワーセーブ
 時間 56
 設定を変更する 56
 無効化 57

ふ

ファイル ディレクトリ ページ
 印刷 119
封筒
 紙詰まり 229
 トレイ 1 にセットするには 86
フォント リスト
 印刷 119
ブックレットの印刷 104

部品

 位置 12
プライベート ジョブ
 印刷 111
 消去 111
フラッシュ メモリ カード
 取り付ける 254
プリンタ
 接続性 11
 ドライバ 14
プリンタ情報ページ
 トラブルシューティング 158
プリンタ パーソナリティ 57
プリント カートリッジ
 HP 以外 136
 HP 純正品 136
 管理 136
 交換 139
 寿命 137
 トナー残量の確認 138
 認証 136
 保管 137
プリント サーバー カード
 取り付ける 259
プレコンフィギュレーション 13

ほ

保守
 契約 270
保証
 製品 267
 トランスファー ユニット 269
 プリント カートリッジ 268
補助接続構成 73

め

メディア
 HP LaserJet 耐久紙 100
 OHP フィルム 97
 厚手用紙 99
 印刷済みフォーム 100
 カラー用紙 98
 光沢紙 97
 再生紙 100
 選択 80
 封筒 98
 ラベル紙 99
 レターヘッド用紙 100
メニュー
 I/O 50
 印刷 45
 印字品質 46
 システムのセットアップ 47
 情報 43

- ジョブ取得 42
- 診断 52
- 用紙処理 44
- リセット 50
- メニュー マップ
 - 印刷 116
 - 説明 43
- メモリ
 - 追加 113, 249
 - 有効化 258

- よ
 - 用紙経路テスト ページ
 - 印刷 158
 - 用紙処理メニュー 44

- ら
 - ランプ 36

- り
 - リサイクル
 - プリント カートリッジ 276
 - リセット メニュー 50
 - 両面印刷
 - 空白ページ 103
 - コントロール パネル設定 102
 - 綴じ込みオプション 103

- れ
 - レジストレーション ページ
 - 印刷 158

- わ
 - ワイヤレス印刷
 - 802.11b 規格 76
 - Bluetooth 76



© 2004 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

www.hp.com



Q3713-90932